

歴史山手線ゲーム 第14部

お題「創設者、創始者など20」 2004/2/12 18:11 [No.11034 / 15916]

会社、芸事、学校など、日本史上に残っている創始者、創設者などを。

いままでのお題では、「学園創立者20」はありましたので、なるべくそれとはかぶらないようにお願いします。

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=m&board=1835208&tid=nrbkbb3bcjc0f>

ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=8052

クイズ パンチ de デートさん

#01 法然上人 2004/2/12 19:12 [No.11035 / 15916]

お寺の創設者、創始者を開基といいます。浄土宗総本山知恩院の開基が法然上人です。

car*era*b*anc*さん

#02 千利休 2004/2/12 20:58 [No.11036 / 15916]

1522-1591

堺の出身で、茶器や諸道具に工夫を凝らして簡素で清浄な茶道を大成し、織田信長・豊臣秀吉に御茶頭として仕え、天下第一の宗匠と呼ばれましたが、秀吉の怒りを買って切腹しています。

後に表千家・裏千家・武者小路千家と分かれた千家流茶道の創始者となっています。

六文銭さん

#03 出雲阿国 2004/2/12 21:11 [No.11037 / 15916]

元は出雲大社の巫女であったと言われ、芸能団を率いて全国を巡業していましたが、1603年に京都の四条河原で念仏踊りを興行して人気を集め、これから発展して阿国歌舞伎を創始したと言われ、歌舞伎の祖とされています。

歌舞伎役者の蔑称として「河原乞食」というのはこれが由来です。

六文銭さん

御礼：みんなで100にしよう 2004/2/12 22:15 [No.11038 / 15916]

歴史カテにも関わらず、数学？を取り入れたお題でしたが、皆様流石であります。

いきなり、赤穂四十七士なんて出されたら困るなと思っておりましたが、最大で17（十七条憲）でした。

皆様お疲れ様でした。

ryo*a*paku_*0*4さん

#04 島津源蔵 2004/2/12 22:20 [No.11039 / 15916]

ノーベル賞のフェロー田中で有名になった島津製作所の創業者です。

1839(天保10)年5月15日、初代島津源蔵は、醒ヶ井魚棚(現在の堀川六条付近)で仏具三具足の製造をしていた父・清兵衛の二男として生まれる。1860(万延1)年21歳のときに、父に従って家業を修め仏具三具足の製造を始める。その頃初代源蔵が居を構えた木屋町二条では勸業場、舎密局等が開設され、京都の殖産興業の一大拠点となっていた。初代源蔵は、舎密局が開設されると足繁く通い、わが国の進むべき道は科学立国であるとの理想が芽生え、1875(M8)年3月31日、京都の木屋町二条南で、理化学器械製造の業を起し島津製作所の始まりとなる。1894(M27)年逝去。

島津源蔵の祖先は、井上惣兵衛尉茂一といい、1500年代後半に播州に住んでいた。薩摩の島津義弘公が、京都の伏見から帰国の途上に、豊臣秀吉公から新たに拝領した播州姫路の領地に立ち寄った際、惣兵衛は、領地の検分などに誠心誠意お世話をし、その誠意に対する感謝の印として、義弘公から“島津の姓”と“丸に十の字(くつわ)の家紋”を贈られたと伝えられており、この家紋は現在でも島津製作所の社章となっています。

ryo*a*paku_*0*4さん

5：正力松太郎 2004/2/12 23:05 [No.11040 / 15916]

巨人の創設者です。

dpimptさん

#06 小林一三 2004/2/13 13:40 [No.11041 / 15916]

阪急電鉄の前身である箕面有馬電鉄の創業者ですが、それよりも宝塚歌劇団の創始者として知られています。

永_井_荷_風さん

#07 徳川斉昭 2004/2/13 14:02 [No.11042 / 15916]

幕命を受けて、江戸の人足寄場のあった石川島に造船所を作ったのは水戸の烈公で、その後維新で官営になるなど

幾多の変遷を受けながらも、日本の造船業の東の勇として君臨し、

現在の「IHI」はジェットエンジンやターボチャージャーなどで

世界的なブランドになっています。

隅田川に最初の鋼鉄の橋を架けたのも石川島の造船所で、最近では、トルコの第二ボスフォラス橋の工事などで、

日本の技術を世界に示したりしました。

永_井_荷_風さん

#08 嘉納治五郎 2004/2/14 9:02 [No.11044 / 15916]

1860-1938

明治15年(1882)江戸時代から存在した柔術を集大成して近代柔道を確認して、講道館を創設しました。柔道だけでなく日本スポーツ全体の発展にも貢献し、大日本体育協会

(現在の日本体育協会・JOC)の創立者となり、1940年の東京オリンピックの招致にも貢献しました。

六文銭さん

#番外 アマノウズメノミコト 2004/2/15 17:16 [No.11045 / 15916]

あまのうずめのみこと。“天鈿女命”または“天宇受売命”、古事記や日本書記に登場する女神で、

天照大神が天の岩戸に隠れた時、その前で踊ったとされてまして、

伎芸の守護神とされています。

で、神楽(舞)の祖、と。

神話のことなので、番外にしました。
にざりいさん

#09 三井高利 2004/ 2/15 21:32 [No.11046 / 15916]
厳密には創業者は彼の父かもしれませんが、現在の三井グループへと続く三井家は三井高利が最初でしょう。
三井家はもともと三井越後守を名乗る武家であったが、高利の父の代に商人となり、三重県の松坂で質屋の傍ら酒と味噌を売る店を営んでいた。「越後殿の酒屋」と親まれたその店を切り盛りしていたのは、高利の母、殊法である。殊法は三井の商売の祖とされる才覚に富んだ女性で、高利はその母の薫陶を受けて育ち、商売の基礎を身につけていった。
1673年、再び江戸へ出て、いよいよ呉服店「越後屋」を開店しました。

開店と同時に、高利は2つのサービス商法を開始した。「店前現銀無掛値」と「小裂何程にても売ります」、つまり店頭販売と切り売りである。当時、いわゆる大店では現金扱いの小売りは行われず、見本を持って得意先を回る「見世物商い」か、品物を直接得意先に持ち込む「屋敷売り」がふつうで、支払い方法は盆と暮れの節季払いという掛け売り方式が習慣となっていた。得意先が裕福な商家か大名や武士といった特権階級に限られていたためだが、これでは金利がかさむぶん商品の価格は高くなるうえ、資金の回転も悪い。それを高利は、店先で販売する現金売りに改めたのである。外回りの経費や金利がかからないため、掛け値なしの正札で販売することができる。この方式は当たり、越後屋の客層を広げることになりました。

うーん、「越後屋、おぬしもやるな」
ryo*a*paku_*0*4さん

#10 田安宗武 2004/ 2/16 9:46 [No.11047 / 15916]
田安家の租。御三卿の一つ。8代将軍徳川吉宗の次男。荷田在満に国学を学び、賀茂真淵に指導を受ける。
iwa**_kaz*jpさん

#11 岩崎弥太郎 2004/ 2/16 22:01 [No.11048 / 15916]

土佐藩地下(ぢげ)浪人弥次郎の長男として土佐国安芸郡井の口村(現・高知県安芸市)に生まれた。1855年、江戸へのぼり、安積良斎(あさかごんさい)の塾に入門したが、父の奇禍で帰国、父に連座し入牢。1859年、土佐藩参政吉田東洋の門下生となり、下横目の職を得、長崎に出張するが、無断帰国し、解職される。1866年、再び土佐商会主任として長崎に行き、藩の貿易に従事、同所閉鎖後、大坂出張所で働き、維新後の1870年10月、同所解散後、土佐開成商社が九十九(つくも)商会と改称、船2隻を土佐藩外債を肩代わりする条件で入手、海運業に従事した。のち三川商会と改名、1873年、三菱商会とし、1874年、台湾出兵で政府輸入船を託され軍事輸送にあたり、1875年5月、政府の補助金を受けて国内海運を独占したが、政府が1881年を境に共同運輸会社を設立・援助したため、激しい競争がおこり、その最中に病死しました。

kos*uya*h*nab*shiさん

#12 安田善次郎 2004/ 2/16 23:14 [No.11049 / 15916]
富山県富山市出身。幼少の頃から読み書き、そろばん、金儲けが大好きという人物で寺子屋の仲間を集めて貯金組合をつくる。26歳の時、25両の資金を元手に日本橋に両替店「安田屋」を開く。安田保善社を主軸に金融業を中心に成長し大正12年安田系銀行を大合同して飛躍的に発展したが、翼下に有力な産業部門を欠いていたため浅野財閥を全面的にバックアップした。晩年、東京大学安田講堂・日比谷公会堂などを寄付し、公共事業にも貢献。大正10年国粋主義者に刺殺される、82歳。
公共事業としましては京浜地区の埋め立てにも尽力を尽くしました、JR鶴見線に「安善」という駅がありますが、これは安田善次郎からとった「安善町」から来ています。

ryo*a*paku_*0*4さん

#13 山葉寅楠 2004/ 2/17 22:16 [No.11050 / 15916]
嘉永4年(1851)~大正5年(1916)
手先が器用で機械に関心を持ち、時計製造技術や医療器械の修理技術を修得した後、静岡県浜松市に定住。明治20年(1

887)、浜松尋常小学校から依頼されたオルガンの修理を行ったのがきっかけになって、オルガンの試作を思い立ち、上京して音楽と調律を学んで苦勞の末、完成したオルガンが東京の音楽取調所の検査に合格、翌明治21年には山葉風琴製作所を設立して国産オルガンの生産を開始。事業は拡大して海外からの注文を受けるようになり、明治30年には発展させて日本楽器株式会社を設立、現在の「ヤマハ」に至っています。オルガンに続き、ピアノやハーモニカの製造にも成功し「楽器王」と呼ばれました。

六文銭さん

#14 竹鶴政孝 2004/ 2/17 22:24 [No.11051 / 15916]
竹鶴政孝は、1918年、今から80年以上も前に単身スコットランドに渡り、日本人として初めて本格ウイスキーづくりを体得した男。日本初のウイスキー蒸留所を造った男。ニッカウキスキーの創業者です。
竹鶴という名こそ、日本のウイスキーの原点です。
ryo*a*paku_*0*4さん

#15 住友政友 2004/ 2/18 23:39 [No.11052 / 15916]
三井・三菱・安田とくれば住友も。
両親の宿願により涅槃宗(ねはんしゅう)という新しい宗派をたてていた僧・及意上人空源(ぎゆういしょうにんくうげん)に弟子入り、空禅(くうぜん)と号して熱心に修行し、やがて文殊院の称号を得ます。
政友の教えは、「正直、慈悲、清浄」を基本に、神仏を敬い、事に当たっては慎重確実を旨とし、儉約を怠らないことを教えています。これらの精神は、永く受け継がれ、住友の「企業精神の根幹」となっています。政友は、63歳で嵯峨清涼寺のそばに雙軒庵(そうけんあん)を建てて隠棲、慶安5年(1652年)68歳で亡くなり、京都寺町高辻の永養寺に葬られています

kos*uya*h*nab*shiさん

#16 上杉重房 2004/ 2/19 15:54 [No.11053 / 15916]
上杉氏の祖。出自は勸修寺流藤原氏。

iwa**_kaz*jp さん

ちょっとすいません 2004/ 2/19 18:18 [No.11054 / 15916]

10,16 については、ちょっと悩んだんですが、お題のニュアンスが違うので今回は NG とさせていただきます。

説明不足の出題で申し訳ありません。

クイズ パンチ de デートさん

15 今井藤七 2004/ 2/19 18:21 [No.11055 / 15916]

と、いうわけで、15 から再スタートしたいです。

大江戸、談話室で指摘がありました丸井今井（北海道を代表する百貨店）を創設した人です。新潟にある今井邸は観光コースになっているようです。

詳しく知りたい方はこちら：

<http://www.ginzado.ne.jp/~imai/>

クイズ パンチ de デートさん

16 木村安兵衛 2004/ 2/19 22:18 [No.11056 / 15916]

木村安兵衛は元々は武士でありましたが、明治以後パン屋となり、「木村屋のあんパン」で成功した人物です。

明治2年、安兵衛は長崎のオランダ人宅でコックをしていた男を雇い、家族とともに芝日陰町（現在の新橋駅あたり）に

「文英堂」という名でパン屋を開業するのだが、なんとわずか数ヶ月後に起きた大火事で店を焼かれてしまう。しかし転んでもタダでは起きないというべきか、結果的にこれが幸いしたようだ。これを契機に、折からその腕に疑問を抱いていた長崎出身の職人と縁を切り、新たに横浜で働いていた武島勝蔵という職人を雇い入れたのだ。この職人と安兵衛の息子、英三郎との努力によって、後にあんパンが誕生するのである。

さらに焼け出された後、当時まだ無名の銀座に店舗を移したことも幸運であった。明治5年、明治新政府の肝入りで完成する銀座煉瓦街が、文明開化の象徴として様々な流行の発進地となったことは、ご存知の通り。こうして誕生した「銀座木村屋」は、以来130年、銀座の顔となるのである。

士族の商法が失敗する中数少ない冷害でありました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

17 緒方洪庵 2004/ 2/20 1:30 [No.11057 / 15916]

創業者とはいえませんが大阪大学医学部と同大学附属病院の前身を作った人です。

緒方洪庵は幕末に「適塾」を開きました。同塾から福沢諭吉や大村益次郎など幕末維新の偉人が出たことはよく知られています。

緒方洪庵の死後、適塾が休業状態になりますが「大阪医学所」として明治5年に市民の浄財で大阪中之島に復活します。それが後の大阪大学医学部と同大学附属病院の前身となります。

奇しくも大阪大学附属病院のあった場所は適塾で学んだ福沢諭吉の生家がありました。また、適塾で学んだ蘭方医の手塚良仙の孫で漫画家の手塚治虫が阪大医学部を卒業したことも因縁といえましょうか。

山崎豊子の「白い巨塔」のモデルになった大学病院でもあります。

しゅうじさん

18 近藤内蔵之助 2004/ 2/20 20:24 [No.11058 / 15916]

いま話題の？新撰組に関連して、天然理心流の創始者を調べてみました。

近藤内蔵之助という方です。

ただ、この人についてはほとんど資料が残っておらず、日本橋からわざわざ多摩地方まで武術を教えに行っていたとか、その程度の資料しか残っていないようであります。1807年に、没しています。

クイズ パンチ de デートさん

19 マッカーサー 2004/ 2/20 23:41 [No.11059 / 15916]

朝鮮戦争の勃発を受けて、日本に

「警察予備隊」を発足させました。

永_井 荷_風さん

20 岩波茂雄 2004/ 2/21 0:11 [No.11060 / 15916]

岩波書店の創業者。

自らの文化資本を最大限に生かして

一流出版社としての岩波書店を作り上げました。

創設に絡んだ野間清治は、自らは大衆路線に走り、それが講談社になりました。

一度、岩波茂雄が一高の恩師である漱石に社名の揮毫を求めたところ、なかなかうまく行かない

と断られ続けていたものの、漱石邸を訪ねた際に

見つけたしくじりを見つけて、「これでいい」と

勝手に持ち帰ったそうで、どうもそれが今の

「岩波書店」のロゴのようです。

永_井 荷_風さん

お題【20人のハラキリ】 2004/ 2/21 0:12 [No.11061 / 15916]

お上の命令でも自決でも戦乱の中でも、
どういう状況でも構いません。

日本史上の人物で、その最期が切腹であると

伝わる人物を二十人挙げて下さい。

#-46~00 大石内蔵助以下赤穂四十七士

とりあえず、ここは押さえときます。

永_井 荷_風さん

01 浅野内匠頭長矩 2004/ 2/21 0:42 [No.11062 / 15916]

#-46~00の切腹の契機を作った人。

播磨国赤穂藩主。

しゅうじさん

2 袴垂保輔 2004/ 2/21 17:11 [No.11063 / 15916]

何かの本で 切腹第一号と聞いた事あり

実在の人物が 如何なる理由で大泥棒になり 切腹したんだろうか

ita*it*uuu さん

3 萱野権兵衛 (かやの ごんべえ) 2004/ 2/21 17:24 [No.11064 / 15916]

天保元年～明治 2 年(1830～1869)

藩主松平容保が京都守護職にあった際、国家老として内政の責任を担っていた。明治元年（1868）戊辰戦争がおこると、他の家老は自刃あるいは行方不明となったので、事実上の責任者として激務にあたった。敗戦処理に対して藩主父子の助命嘆願に尽力した。その結果、「家老田中土佐、神保内蔵助、萱野権兵衛」が戦争責任者となったが、他の二人はすでに自刃していたので、一人首謀者として明治 2 年切腹した。

スーギャグ 海老ジョンイル、NHさん

4 織田信長 2004/ 2/21 18:07 [No.11065 / 15916]

1 5 3 4 年～1 5 8 2 年安土桃山時代の武将。天下統一をめだしたが、明智光秀の

謀反に遭い、1 5 8 2 年、京都本能寺に宿泊中のところで切腹自決。介錯は小姓の森蘭丸らしい。信長は本能寺に火を放ち、その炎の中で切腹した。

cat*tam**cat_*1c さん

番外、松永久秀 2004/ 2/21 19:37 [No.11066 / 15916]

一説によると爆死（おいおい）

おそらく灸を炊いてから切腹、なのだろうが彼の爽やかな生き方を考えると爆死であって欲しい気がちょっとする

ascot620 さん

↓ 2 いつごろの時代の人ですか？ 2004/ 2/21 19:46 [No.11067 / 15916]

気になります。教えてください。

car*era*b*anc*さん

05 三島由紀夫 2004/ 2/21 19:48 [No.11068 / 15916]

1970 年 11 月 25 日、作家の三島由紀夫が、自ら主宰する楯の会のメンバー 4 名

を率いて市谷の陸上自衛隊駐屯地、東部方面総監部に押し入

りました。三島

らは制止しようとする自衛隊員らと格闘、七名の自衛隊員に重軽傷を負わせ

た上で総監を監禁。そして 1 号館バルコニーで国の現状を憂い、自衛隊隊員

たちに決起を訴える演説をします。そして午後 0 時 15 分頃、三島は楯の会学生

長森田必勝に介錯されて割腹自殺しました。

car*era*b*anc*さん

阿南惟幾 2004/ 2/21 20:36 [No.11069 / 15916]

阿南惟幾(1887/2/21-1945/8/15)

最期の陸軍大臣。

「本土決戦」を強行に主張して終戦工作を進める米内海相らと激しく対立。結局、玉音放送の直前に「一死以テ大罪ヲ謝シ奉ル」という言葉を残して陸相官邸で自刃した。

ちなみに駐中国大使の阿南惟茂は阿南惟幾の六男で奥さんのバージニアさんはアメリカ人である。

tos**_xian さん

↓ # 0 6 です 2004/ 2/21 20:37 [No.11070 / 15916]

失礼しました。

tos**_xian さん

07 新見錦 2004/ 2/21 22:31 [No.11071 / 15916]

初期の新撰組三局長の一人でれっきとした芹沢派。

公金横領の罪で近藤一派に詰め腹を切らされ、芹沢派は追い詰められることに。

そういえば何かと言えば切腹を持ち出す新撰組ですが著名なメンバーは誰も腹、切ってませんね。大概是戦死か、闇討ちで。切腹するのは下っ端ばかり？

ちなみに、袴垂は確か平安時代の太閤賊ではなかったでしょうか。

関目企画さん

08 平手政秀 2004/ 2/22 0:11 [No.11072 / 15916]

織田信長のもり役にして重臣、信長の素行を諫めるために切腹したといわれていますが・・・。

最近、それは違うとする説のほうが有力なようです。この時期は信長が尾張統一に着手したところであり、若気の至りばかりやってた少年でもなく、もっと複雑な事情があったようです。

クイズ パンチ de デートさん

番外 武山信二中尉 2004/ 2/22 0:48 [No.11073 / 15916]

三島由紀夫の『憂国』の主人公で、新婚であったために二二六事件に誘われず、その後自宅で妻とともに自決します。実話に基づくのか完全な創作なのか、どちらでも構わないけど、いちおう番外で。

永_井 荷_風さん

0 9 源頼政 2004/ 2/22 1:04 [No.11074 / 15916]

平氏にあらざるば人にあらずの時代、源氏で一番羽振りが良かった。すべて平清盛の引き立てだが、その恩義ある平氏に弓を引いたのは何故か。

挙兵したものの、内通者がいて露見。宇治川で平氏の太閤と戦闘に及び、衆寡敵せず扇の芝というところで切腹。

toshy.y.takahashi さん

1 0 長井雅楽 2004/ 2/22 10:00 [No.11075 / 15916]

幕末の長州藩士。公武合体運動推進者。

毛利敬親の小姓役。奥番頭格・明倫館内用掛・毛利定広の守役・直目付・中老格。藩論を攘夷に転換した長州藩政府は切腹の処方を決定。これに従い翌年 2 月 6 日自刃。

iwa**_kaz*jp さん

11 近藤長次郎 2004/ 2/22 20:27 [No.11076 / 15916]

幕末、土佐藩の饅頭屋の息子として生まれる。

算術に優れ、土佐藩より藩士の資格を与えられる。

坂本龍馬の亀山社中に参加し、その才から渉外担当として活躍する。

しかし、長州から多額の成功報酬を受け取り、其れを元手に

してイギリスへの留学を企てたが、出発間際に露見した。同志に小曾根家の裏部屋へ連行されたうえ、社中の盟約違反を咎められ、慶応二年一月十四日切腹して果てた。

龍馬の不在の時の社則違反での切腹で、龍馬は相当悲しんだという。

car*era*b*anc*さん

11 清水宗治 2004/ 2/22 20:35 [No.11077 / 15916]

毛利輝元配下の武将で備中松山城主。羽柴秀吉の攻略を受け、堤防を破壊され城が水中に孤立しますが、それでも屈せず抗戦を続けます。しかし織田信長が本能寺に倒れる報が秀吉の陣に入り、急遽宗治の切腹と毛利の領地割譲を条件に和睦が成立。宗治は小舟で城を囲む水の上で切腹を果たしています。秀吉はその後猛スピードで中国大返しを行い明智光秀を倒し、天下人になる足掛かりとします。

六文銭さん

13 山南敬助 2004/ 2/22 20:54 [No.11078 / 15916]

近藤勇の古くからの盟友で、新選組では土方歳三と並び副長格でしたが、伊東甲子太郎らが組の方針である佐幕に反し、尊王じょう夷を主張するようになって迷いが生じついに脱走、しかし間もなく捕らえられ、沖田総司の介しゃくで切腹となります。古くより山南の世話を受けた総司には断腸の思いだったようです。今年の大河では温厚篤実な剣士として登場していますが、最期はどう描かれるか？

六文銭さん

1 4 松平頼徳 2004/ 2/22 21:29 [No.11079 / 15916]

幕末の水戸藩支藩宍戸藩藩主。

1846 年、家督相続。1 万石所領。

1864 年、天狗党挙兵。幕府は水戸藩主慶篤に鎮圧を命じ、頼徳が目代として江戸にいる尊攘派水戸藩士を率いて出陣。しかし水戸城に入れず那珂湊で天狗党と交戦。幕府に事情を説明しようとしたが聞き容れられず捕らえられ、切腹を命ぜられた。

iwa**_kaz*jp さん

15 柴田勝家 2004/ 2/22 23:03 [No.11080 / 15916]

通称・権六、鬼柴田。

はじめは織田信長の弟・信行の家臣であったが後に信長配下となってからは筆頭家老として活躍。越前 49 万石。

しかし、清洲会議で秀吉の後塵をはいし

秀吉との覇権争いである「賤ヶ岳の戦い」に敗れ、北の庄で腹を十文字に割いてはてました。

勝家の切腹の仕方は古式にのっとりた正式の切腹方法？だそうです。

ryo*a*paku_*0*4 さん

16 徳川信康 2004/ 2/23 9:22 [No.11081 / 15916]

徳川家康の長男で母は築山殿。

妻は織田信長の娘。

この妻のチクリにより、母子は武田家との内通を疑われ、家康は信康に切腹を命じる。そして切腹。

築山殿は斬殺された。

ちなみに柴田勝家は「後世の手本にしろ」といって切腹したそうですね。

muz*no*ohi*s*ji さん

17 乃木希典 2004/ 2/23 22:34 [No.11082 / 15916]

日露戦争では無能な將軍と揶揄されることも多いですが。

1 9 1 2 年(大正元年)9 月 1 3 日赤坂の自邸で天皇の靈柩が皇居を出る号砲を合図に、夫人（静子）と共に切腹し殉死しました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

18 佐野政言 2004/ 2/24 0:43 [No.11083 / 15916]

佐野政言（さの・まさこと）。江戸期天明年間の側用人。

天明 4 (1784) 年老中の田沼意次の子で若年寄の田沼意知（たぬま・おきとも）を殿中で切りつける。田沼が逃走し、刀の鞘で応戦したところで、佐野は周りに取り押さえられた。田沼は数日後、刃傷が原因で死亡。佐野は切腹となった。

当時、幕府内では老中田沼意次に対する反発が強まる一方、

浅間山噴火や「天明の大飢饉」、印旛沼干拓の失敗などで社会不安が増大し、庶民の間でも田沼政治に対する非難が高まっていた。

佐野は死後「世直し大明神」と江戸庶民にもてはやされる。しゅうじさん

19 武市瑞山 2004/ 2/24 1:48 [No.11084 / 15916]

土佐勤王党首魁。

身分制度の厳しい土佐藩にあつて、上士と郷士の間位置する身分に生まれる。

尊王攘夷の時流の中、幕府よりの政策をとる参政吉田東洋の暗殺などを陰で糸を引き、藩政の黒幕にのし上がる。

京都では岡田以蔵をはじめとする人斬りの力で政敵を葬る。薩長士の連合をはかるが、時期尚早と見た薩摩の離脱で果たせず。

長州の過激化により、尊攘派が支持を失うに伴い、後藤象二郎ら吉田東洋子飼組の逆襲にあう。

最後は藩の最高実力者山内容堂の半ば裏切り行為によって土佐勤王党は瓦解。

武市以下は捕縛され、岡田以蔵の自白が決め手となって切腹となる。

武市の最期は三文字腹という、非常に難しい見事なものだったという。

桜ももぞうさん

2 0 別所長治 2004/ 2/24 20:19 [No.11085 / 15916]

三木城は凄惨な飢餓地獄に見舞われたことで戦国史に名を残したが、この時の城主が別所長治。

織田信長と毛利輝元は現在の兵庫県を堺に激しく対立したが、三木の別所は毛利に荷担した。秀吉軍は三木城を嚴重に包囲し、補給路を閉鎖していく。

別所軍も小勢で幾度か秀吉勢を撃退するのだが、兵糧の欠乏は日に日に深刻さを増していった。三木の支城も次々に破れると、各地の兵も三木に入る。食糧がつきるのは時間の問題であった。

城内では、草木や牛馬はもとより、人肉まで食べ始めている。

長治は抵抗することが無理であることを感じ、自分の命と引き換えに兵の助命を嘆願して切腹して果てた。

これによって城兵の命はもとより、三木の町も破壊されずに済んだとのことで、三木では別所長治をまつってその徳を称えている。

toshy.y.takahashi さん

御題【定説の嘘】 2004/ 2/24 20:43 [No.11086 / 15916]

小説ドラマばかりか教科書や歴史研究書ですら間違った定説をもっともらしく述べている。

「そんなの大嘘だ～」というのを20、述べていきましょう。

0 0 近江 v s 尾張

関ヶ原の戦いをこれに終始して論じる向きが未だに強い。でも北政所、本当は西軍支持。

toshy.y.takahashi さん

↓日本史世界史共通で 2004/ 2/24 20:44 [No.11087 / 15916]

。

toshy.y.takahashi さん

番外、シャクティーパットのじいさん 2004/ 2/24 21:48 [No.11088 / 15916]

こんなのもいたなあ

ascot620 さん

#01 伝源頼朝像 2004/ 2/24 22:22 [No.11089 / 15916]

似絵の傑作とされる藤原隆信作「伝源頼朝像」。わが国の肖像画の最高傑作として国宝である。

しかし、この肖像が、源頼朝を描いたという確かな証拠はない。中には「足利直義像」という説も。

したがって『伝』源頼朝像」なのだが。とはいえ、ドラマはもとより、日本人の源頼朝のイメージはこの肖像画を基礎として作られているのは確か。

しゅうじさん

#02 戦艦「大和」の沖縄海上特攻作戦 2004/ 2/24 22:46 [No.11090 / 15916]

よく片道分の燃料しか搭載していなかったと言われていますがコレは誤り、ちゃんと往復分の燃料を搭載していました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#03 大坂の陣 2004/ 2/24 22:55 [No.11091 / 15916]

徳川は大坂城の堀をことごとく埋めてしまい、裸城にしたというが、これは嘘。

いまの大坂城の堀に生息している魚を調査した結果、秀吉時代の堀が徳川期にも一部使用されたことが判明。

堀のすべてを埋め立てたことは、否定された。

しゅうじさん

0 4 「板垣死すとも自由は死せず」 2004/ 2/25 0:28 [No.11092 / 15916]

この名言、自由民権運動の指導者板垣退助が、反対派の刺客に襲われて重傷を負った時に発したと言われ、板垣の闘士ぶりが讃えられていますが、実は板垣はこういう発言はしてなくて、事件の直後、小室信介（案外堂）というジャーナリストが岐阜で行った演説の題名「板垣死ストモ自由ハ亡ビズ」が、板垣自身の発言として世間に広まったものだといいます。
六文銭さん

#05 桶狭間の戦い 2004/ 2/25 15:16 [No.11093 / 15916]
奇襲作戦として有名なこの戦い。

しかし今川義元の居た桶狭間は…山であった。

信長公記にも『おけはざま山』とある。

ちなみにこの間違っった描写が広まったのは江戸時代の小説家のせい、
だそうです。

muz*no*ohi*s*ji さん

0 6 西郷隆盛の征韓論 2004/ 2/25 20:43 [No.11094 /

15916]

西郷隆盛といいますと、明治新政府の参議の地位につきながら、征韓論を主張し、反対する大久保利通らと論争の末破れ、下野したというのが常識のように語られていましたが、実は西郷は挑戦を武力征服するなどという主張は一切しておらず、むしろ武力を用いず、外交手段を用いて平和的に朝鮮と国交を結ぶよう主張していたというのが事実でした。また論争に敗れたというより、西郷の主張が通って、朝鮮に外交使節を派遣することが決定しており、むしろ勝利したといえるものでした。

西郷下野の理由は、一度決定した西郷の朝鮮への使節としての派遣が、大久保利通や岩倉具視の画策によって葬られたのに怒ってというのが真相といわれます。

六文銭さん

0 7 文化魯寇 2004/ 2/25 21:33 [No.11095 / 15916]

1 7 9 2年、ラックスマン渡来と大黒屋光太夫の帰国

↓

幕府は光太夫を軟禁

1 8 0 4年、レザノフ来航

↓

幕府は通商拒否

↓

激怒したレザノフ、北海道を襲撃

↓

1 8 1 0年、幕府はゴロヴニンを逮捕

↓

ロシアは報復に高田屋嘉兵衛を捕縛

↓

日露関係悪化

↓

嘉兵衛の活躍で両国は和解

「菜の花」の司馬史観がここで大きく我々を洗脳している。

1. 光太夫は軟禁されていない。どちらかというと厚遇で一生を終えた。一時帰郷もしている。江戸に留まったのは本人の意思である。

2. レザノフは激怒していない。樺太襲撃はレザノフの長崎退去から1年半もたってからのこと。2度目になる択捉襲撃の時、レザノフはこの世の人ではない。

3. ロシア（の艦）が高田屋を捕らえるのはゴロヴニン逮捕より1年も後だから報復の連鎖ではありえない。抑留民・漂流民を交換要員にして平和解決を願っていたのはロシアである。

4. 日露関係って…ロシアは日本のことなど眼中になかった。

5. まして高田屋がそこまでの大役を果たしたと思ってるのは、誇大妄想の極み。

いずれにしても司馬「菜の花」は、百害あって一利なし、である。

toshy.y.takahashi さん

#08 ヴェルサイユ宮殿 2004/ 2/25 22:04 [No.11096 / 15916]

ルイ14世がルーブルからヴェルサイユに宮殿を移した。パリの街中のトイレ事情からくる不衛生さに嫌気をさし移転したと喪いわれています。俗説によるとヴェルサイユ宮殿にはトイレがないとのことであるが、これは誤解でこの宮殿には立派な水洗トイレが実在していた。15世も16世も水洗トイレを利用していたとの文献がもられます（ロジェアンリ・ゲラン）。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#09 長篠・設楽原の合戦 2004/ 2/26 22:23 [No.11097 / 15916]

有名な織田信長の鉄砲三段撃ちですが、最近では否定されています。

記録によれば夜明けと同時に始まり、午後2時ころ終わったとなっています。

これがもし6時間だったとしても、最後の2時間は追撃戦であったはず。

午後2時ころの戦闘終了というのは、武田勢の完全な退却を確認した後、織田・徳川連合軍が勝鬨を挙げた時刻であったろう。

つまり、設楽ケ原馬防柵の前での戦闘は、4時間前後、と推定できる。

たとえ4時間の戦闘だったとしても（これでもかなり長い）、そのあいだ、武田は繰り返し連合軍に攻撃をしかけたということになる。

ということは、つまり、鉄砲の一斉射撃による連合軍の一方的な勝利、という様相ではなかったと想像できる。

武田は、じりじりと消耗した後、戦闘の最終段階で総崩れとなったのだろう。

兵力比（1：2）を考えると、それまでむしろ武田は善戦しているともいえる。

だいたい、長篠の合戦図屏風が江戸時代になって描かれた物で、実際の設楽原とは大分様相が異なり、とても三千丁の鉄砲を三段構えにしても千人の兵を横一列に並べるような土地はありません。

hak*ou_*c*iu さん

#10 小牧・長久手の戦い 2004/ 2/26 23:10 [No.11098 / 15916]

よくこの合戦で徳川家康が羽柴秀吉に勝利したと言う人がいますが、家康が勝利したのはあくまでも長久手の合戦で、戦の全体からすれば勝利したのは秀吉であることは動かしようがありません。

なにより、家康が秀吉に臣下の礼をとっていることから明らかです。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#11 サハリン半島（樺太） 2004/ 2/27 20:02 [No.11099 / 15916]

1809年に間宮林蔵の調査で樺太が島であると確認されたといわれるが、幕府の公式文書『通航一覧』を読めば、1807年の記述のところに<樺太島>としっかり書いてある。

つまり樺太が離島であることは、とっくに知られていたことになる。

樺太北部のギリヤーク人は海峡の存在を当然知っていたか

ら、樺太南部で交易をしていた日本にも伝わっていたことは間違いない。

しかしロシアの海軍将校クルーゼンシュテルンは、このギリヤーク人の言葉（大陸と樺太の間には大船で通れない水路がある）を信用せず、樺太が半島であると記していた。

toshy.y.takahashi さん

#12 コロンブスのアメリカ大陸発見 2004/ 2/28 17:20 [No.11100 / 15916]

コロンブスがアメリカを発見した事になっているが、実際にはフェニキア人・バイキング・中国人などの多くの人たちによって先に発見されていた。

1492年にコロンブスが新大陸を発見した。実際の処はインドを目指して出航したコロンブスは、最初そこで生活をしている人々をインド人と勘違いしてインディアンと名付けました。

そしてどうやらコロンブスは死ぬまで、その土地がインドだと思いこんでいて、自分は大発見をしたなんて事は知らなかったと言う説もあります。

そしてさらに、この時コロンブスが発見したのはアメリカ大陸ではなく、その手前の中米・西インド諸島のサンサルバドル島だったのでした。

kos*uya*h*nab*shi さん

#13 アメリゴ・ヴェスプッチ 2004/ 2/28 17:24 [No.11101 / 15916]

アメリカの語源にもなっています。

アメリゴは発見者でも偉大なる冒険家でもなく、1501年にスペインの武将オヘダの新大陸探検隊に加わり南アメリカのベネズエラを探検した。その後2回ほどポルトガル探検隊とともにブラジルを探検しただけです。

その探検自体はさほど特別な探検ではなかったのですが、彼はもともと商人だったのも関係するのですが話術がたくみで、自分の体験以外にそれ以外の探検隊の冒険談をおもしろおかしく語り回り、そのため、ヨーロッパ各国に招待されて、講演旅行をして回ったのです。

実はその当時、アメリカ大陸には固有の地名が与えられておらず、アメリゴも、それ以外の人々も《新大陸・新世界》などと呼んでいました。

かのドボルザークもその為新しい大陸をテーマにした『新世界』と言う交響曲を書いていたりします。

コロンブスがインドの一部だと信じていた大陸を独立した1つの大きな大陸だと正式に文献に記したのは、ドイツの地理学者マルティン・ワルトゼミューラーで、1507年に『世界誌序論』の中に書かれています。

さらにこの文献の中で、この土地を発見者の名前にちなみ《アメリカ》と呼ぶと提唱し、結局これが定着してしまったのです。

ワルトゼミューラーはあちこちでこの新大陸の話をして多くの人に語っていたアメリゴを発見者だと勘違いしてしまったのです。

kos*uya*h*nab*shi さん

番外 「巨人はロッチェより弱い」 2004/ 2/28 20:21 [No.11102 / 15916]

近鉄の加藤哲郎投手が、このように発言。怒り狂った巨人3連敗から奇跡の4連勝で日本シリーズを制した。

というのは間違い。いや巨人が優勝したのが間違いなのではなく、加藤投手の発言がこのようなものじゃなかったという意味。

インタビューで加藤は、「パリーグの打者のほうが怖い」と言うだけであって、決してロッチェの話などしていない。

とはいえ、軽はずみな発言に尾びれ背びれが付き、巨人が奮起したのは事実である。加藤程度の投手に言われたんじゃあ、いくら巨人でも気の毒だ。

toshy.y.takahashi さん

番外「ベンチがアホやから野球がでけへん」 2004/ 2/28 21:04 [No.11103 / 15916]

野球関係といえば、阪神タイガースの投手だった江本孟紀が、首脳陣の当番のさせ方に腹を立て、この発言をして即引退となり、選手生命を失ったという話は有名ですが、実はこの真

相も、江本が遠まわしに首脳陣のあり方を批判したのを、報道陣が尾ひれをつけて「ベンチがアホやから・・・」という発言をしたように編集してしまったのが本当だと言われます。江本本人は一切そういった言い回しはしてないと言っています。

もっとも、まったく首脳陣に不満がないのなら、頭を下げて謝罪して、謹慎した上に現場復帰するという方法もあるはずで、特に抵抗もせず引退を受け入れたというのは、相当に不満がたまっていた事は間違いないようですが。

六文銭さん

1 4 平治の乱 2004/ 2/29 6:36 [No.11104 / 15916]

この乱の従来の解釈は、

藤原信西・平清盛同盟 v s 藤原信頼・源義朝同盟

の争いと見られてました。しかし、最近の学者さんたちの見解は違います。

乱の経過を見ると

1) 保元の乱の後権力を握った信西への官界の反発

2) 後白河院側近と二条天皇の親政をめざす天皇側近が信西排斥を目的に接近。このとき平清盛は信西、院政、天皇側近いずれからも中立。源義朝は後白河院寄り。

3) 平治元年(1159) 1 2月 9日 三条殿焼き打ちで信西を殺害。その一族を追放。

4) 後白河院近臣と天皇側近の反目

5) 天皇側近が平清盛を抱き込む

6) 二条天皇内裏脱出。六波羅行幸。

7) 後白河院。近臣を見捨てて、仁和寺へ脱出

8) 1 2月 2 8日内裏攻防戦、六波羅合戦(俗にいう平治の乱)。平清盛と源義朝などとの武力衝突。

9) 戦乱終結 院近臣の没落

1 0) 天皇側近が後白河院への圧力をかける

1 1) 後白河院の反撃。清盛と手を結び、天皇側近を逮捕

1 2) 平清盛が政界で急浮上

となっております。

というわけで、2陣営の戦いではなく、複雑な政治的状況が引き起こした乱と言えます。

あと、この乱には2つ程の誤解があります。

1) 保元の乱の後の源義朝の不満。

これはありません。清盛や平氏一族より乱の恩賞が少なく不満をもったという見かたは違います。

保元の乱以前の官位は清盛はおろかその子重盛や弟教盛、頼盛よりも義朝は下位でした。

清盛が播磨守、義朝が左馬頭になったのは順当な恩賞というべきだそうです。

2) 源義朝の立場

信頼軍の中では軍事的に重要な地位を占めていたが、義朝は同格の武家(源頼政、源光保など)数人の中の一人に過ぎない。また、動員力も清盛1000騎に対し、義朝200騎といったところで清盛に及ばなかった。

hitujihime さん

15 弘法は筆を選ばず 2004/ 2/29 22:33 [No.11105 / 15916]

ことわざにもなっております弘法大師空海は道具など関係なしに書がうまかったと思われていますが。

実際は、書体によって筆を使い分けたというそうです。

kos*uya*h*nab*shi さん

16 武田騎馬軍団 2004/ 3/ 1 13:06 [No.11106 / 15916]

映画、ドラマでさっそうと戦場を駆け抜けてゆく騎馬軍団。かっこいいですが、現実はちょっと違うらしい。

昔の馬は小さく、ポニーみたいな馬だった。今の映画、ドラマで使われるサラブレッドなんていなかった。まあ、ここは映像のためのウソでいいでしょう。

騎馬兵が日本に登場するのは明治以降で、それまでは騎馬武者は徒兵といっしょに行動していたんであります。

なので、騎馬だけの軍団というのはありえないのであります。

また、実際に戦うときは、下馬して戦っていたそうです。敵の隊形が乱れた時に、騎馬ごとつっこみ蹂躪する、といった戦法はあったのですが、はじめから騎馬だけで戦うというのは無かったようです。

なのに、なぜ武田騎馬軍団が有名になってしまったか、それ

は、山国育ちの馬が坂に強く、おもに兵站、物資輸送に活躍しからだというのが真実のようです。

一度に大量の物資を早く移動させることができる、「動くこと風の如く」が文字どおり実行できたので恐れられた、というわけですね。

クイズ パンチ de デートさん

HP作りました 2004/ 3/ 1 14:38 [No.11107 / 15916]

<http://goemon555.hp.infoseek.co.jp/>

ですので是非見てください

goe*on*esuy*さん

#17 川中島の合戦 2004/ 3/ 1 21:29 [No.11108 / 15916]

信玄つながりで。

映画や時代劇ドラマで見かける「川中島の合戦」シーンの中でよく上杉謙信が武田信玄に斬りかかる場面がありますが、あれは「三太刀七太刀」と呼ばれいくつかの古文書の中で伝えられてきました。

しかし、後世の創作ではないかとも云われてましたが「上杉家御年譜」という資料の中では萌葱色の行人包みで信玄に斬りかかったのは謙信ではなく荒川伊豆守義遠という武将だったと記されているそうです。

また、軍配で謙信の太刀を受け止めたと伝えられる武将も信玄ではなく、信玄の実弟にして影武者をつとめていた逍遙軒信廉だったと推測されているようです。

要するに武田方も上杉方もニセの大将同士が一騎打ちを演じたという事になりますね。

しかし、ドラマや映画の演出ではやはり本物同士の設定でなければ絵にならないという事で今後も本物同士の対決として描かれてゆく事でしょう。

まあ、大将が単騎で敵陣に突っ込んでいくと言うのは常識的にはありえませんが。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#18 斬捨御免 2004/ 3/ 2 22:30 [No.11109 / 15916]

江戸時代、武士が庶民に名誉を傷つけられた場合、庶民を斬

り殺しても構わないことになっていましたが、実際にはよほどのことが無い限りは斬り捨てられることはありませんでした。

kos*uya*h*nab*shi さん

#19 「泰平の眠りをさます・・・」 2004/ 3/ 2 22:38

[No.11110 / 15916]

泰平の眠りをさます上喜撰

たった四はいで夜もねむれず

落首にも歌われていますが、4隻すべてが蒸気船ではありません。

4隻の艦隊は、旗艦サスケハナ号（2450トン）、ミシシッピ号（1692トン）の2隻が蒸気軍艦。サラトガ号（882ト）、プリマス号（989トン）が帆走軍艦です。

翌年の来航時は7隻の艦隊で、旗艦ポーハタン号（2415トン）以下、サスケハナ、ミシシッピ両蒸気軍艦と帆走軍艦4隻です。

kos*uya*h*nab*shi さん

#20 せむしのリチャード三世 2004/ 3/ 2 23:41

[No.11111 / 15916]

シェークスピアの芝居では極悪非道の限りを尽くした暴君ですが、

実際には聡明で良識的な人物だったと言われています。

要はばら戦争で敗れた側なので、そういう役割を担わされたようです。

少なくとも、せむしであることを示す資料はないそうです。

永_井 荷_風さん

【お題】外国で一生を終えた日本人 2004/ 3/ 3 0:55

[No.11112 / 15916]

それでは次のお題行きます。

古代から近現代まで時代を問わず、外国で一生を終えた日本

人を計20人、レスをお願いいたします。

「外国」とされる範囲ですが、九州や東北地方は古代には朝廷の管轄領域の外だったり、北海道は江戸時代までほとんど日本の施政権が及ばなかったり、逆に近代には朝鮮半島や台湾、樺太が日本の領域内だったりしますが、現在の日本の領土を基準としまして、その範囲外で没した人物ということでお願いいたします。

番外 源義経

大陸に渡ってチンギス＝ハンになったという奇説が証明されればお題該当なのですが・・・

六文銭さん

#01 阿倍仲麻呂 2004/ 3/ 3 2:21 [No.11113 / 15916]

私の前任者。

阿倍仲麻呂は698年、奈良に生まれ、717年、19才の時、留学生として遣唐使に従って長安にやって来た。彼は国子監（大学に相当）で勉強し、当時最難関とされていた進士の試験に合格し（実際は怪しい）、唐王朝の官吏となり、752年に今の国立図書館館長に当る職にも就いた。彼は長安で35年間生活したが、祖国日本および親類を偲ばないことはなく、小倉百人一首で有名な短歌を作った。

「天の原 ふりさけ見れば 春日なる 三笠の山に いでし月かも」

仲麻呂は753年6月、玄宗皇帝の指示で唐王朝の身分のまま遣唐使の藤原清河、副使吉備真備と共に長安を離れ、帰国の途につき、同年10月15日、仲麻呂は揚州で鑑真和尚を表敬訪問し、鑑真を日本に誘った。11月15日、仲麻呂は藤原清河と第一船に、鑑真は第二船に、吉備真備は第三船に、他の者は第四船に乗船して蘇州を出発した。渡航は困難を極め、12月6日沖繩を横切る途中で暴風雨に巻き込まれ、大部分の人が遭難してしまった。かろうじて生き残ったのは仲麻呂など十数人で、仲麻呂は暴風に任せ、ベトナムに漂流し、中南島に上陸した。そして、困苦辛酸を嘗めながら二年後の天宝十四年六月（755年）に再び長安に戻った。

この年、安祿山の乱が起こり、その後、彼は玄宗皇帝に従って蜀州へ行き、757年12月、再び玄宗と共に長安に戻

った。その後も唐王朝の高級官僚として長安で活躍し、770年、73才で亡くなった。

tos**_xian さん

#02 愛新覚羅浩 2004/3/3 2:42 [No.11114 / 15916]

昨年末にテレビドラマで取り上げられた「流転の王妃」で

ございます。

愛新覚羅浩（あいしんかくら・ひろ、1914-87）。1914年嵯峨実勝（さが・さねとう）侯爵の長女に生まれる。満州国建国の1931年に清朝最後の皇帝で満州国執政の溥儀の弟、溥傑と結婚。満州（中国東北部）に夫ともに渡る。1945年の日本の敗戦によって満州国が崩壊すると夫の溥傑は拘束されるが、浩は曲折を経て1947年に日本に帰国。1961年には特赦を受けた夫の溥傑と再会し、北京に移住。1987年に他界した。

しゅうじさん

#03 山田長政（?～1630） 2004/3/3 11:54 [No.11115 / 15916]

駿河の人で通称仁左衛門。

1611年頃シャムに渡り首都アユタヤの日本人町の長となる。

日本人を率いて国王の為に戦い、その手柄で高い位を与えられた。

しかし、国王がなくなった後に反対派の為に毒殺された。

ewhakshak さん

#04 李方子 2004/3/3 15:28 [No.11116 / 15916]

流転の王妃と来ればこのお方も。

韓国語ではイ・バンジャ

1901年生まれ。

梨本官家の長女で、昭和天皇のお后候補であったが、李朝最後の皇太子の英親王のもとに嫁ぐ。

その後は日本で暮らしていた。

しかし日本の敗戦により、臣籍に降下。

その後は63年に夫婦で渡韓。

英親王はその後方子より先に亡くなりますが、

彼女はその後、韓国で恵まれない孤児のための福祉活動を行った。

1989年に亡くなる。享年87歳

muz*no*ohi*s*ji さん

#05 岡田嘉子 2004/3/3 19:20 [No.11117 / 15916]

小津安二郎の映画などに出演した女優でしたが、昭和十三年に新劇の演出家杉本良吉とともに樺太からソ連に入国して亡命します。

ところが、スターリンは彼らを日本のスパイと看做し杉本は銃殺、岡田嘉子は投獄されます。

戦後は日ソの文化施設という形で何度か来日して「男はつらいよ」に出演したりもしますが、最後はソ連に永住することを決め、ソ連崩壊の直後にモスクワで亡くなります。

永_井_荷_風さん

#06 キセリョフ善六 2004/3/3 19:42 [No.11118 / 15916]

司馬遼のクソ本「菜の花の沖」の最後の方に、僅かに顔を出す地味な存在。高田屋嘉兵衛事件でロシアの通訳として来日した人物である。

もとは石巻の船乗り。

1793年に漂流し、半年後にアリューシャンの一島に辿りつく。そこでロシア人と出会い、1年後に大陸へと渡った。

1796年、ロシアに帰化。幕府の文書を読みこなすほどの学力があり、やがてレザノフに見出されることになる。

1803年のロシア世界修好企画船にも乗り、日本人として初めて世界を一周した人物にもなった。またレザノフの露日辞典制作に貢献。

1804年以降は日本人漂流民・抑留民のロシアでの生活を助けていたが、上記高田屋事件（1813）での通訳が最初で最後の大舞台となった。

ロシアが日本に接近しなくなった1816年以降に、善六はその役割を失い歴史の舞台から姿を消している。

toshy.y.takahashi さん

お礼【定説の嘘】 2004/3/3 20:11 [No.11119 / 15916]

番外がわずか3つで終わる、かなりシリアスな題になった感じでしたが、みなさまのおかげで20埋まりました。

ありがとうございます。

長篠や黒船は、きっと来るだろうと睨んでいましたが、意外や意外の話も多くて面白かったです。

特に「平治の乱」は、自分も興味がある件なので、89へへ〜くらいまで行きましたね。

toshy.y.takahashi さん

#07 フランク安田(安田恭輔) 2004/3/4 0:03 [No.11120 / 15916]

新田次郎の小説「アラスカ物語」で取り上げられた、「アラスカのモーゼ」。

安田は明治元（1868）年に宮城県石巻生まれ。15歳で両親を失うと外国航路の見習船員となり、アラスカに渡る。そして同地でイヌイトの女性と結婚しアラスカに移住。彼がアラスカに移った頃に、イヌイトは疾病と飢餓苦しむ一方、砂金の発見で白人移住者が急増し、しだいにイヌイトらの生活も圧迫されていく。安田はそんな彼らの救済に奔走する。太平洋戦争では日本人ということで強制収容所に拘留される苦難を味わうが、戦後アラスカにもどりイヌイトの生活上に尽力。「アラスカのモーゼ」とイヌイトの人々に仰がれた安田が死んだのは昭和33（1958）年。享年90歳。

しゅうじさん

番外 慶長遣欧使節 5人 2004/3/4 0:15 [No.11121 / 15916]

伊達政宗が支倉常長をしてローマに派遣した「慶長遣欧使節」。5人ほど帰国していない。彼らの何人かローマの途中スペインのバレンシア地方に残ったのではないかと考えられる。

現在バレンシア地方にはスペイン語で日本を意味する「ハボン」(Japon)という姓の多数人びとがおり、彼らの間には蒙古班のある赤子も生まれるという。

なおバレンシア地方はマグロ漁が古代ローマの頃からさかんで、船乗りの供給地でもあった。スペインの大航海時代を支えたのもバレンシアの船乗りたちで、中南米のスペイン語はバレンシア訛りである。

しゅうじさん

0 8 甘粕正彦 2004/ 3/ 4 1:21 [No.11122 / 15916]

1 8 9 1 - 1 9 4 5

関東大震災の直後、無政府主義者の大杉栄が、妻の伊藤野枝、そして甥と共に殺害される事件が発生しますが、その際実行犯とされたのが当時憲兵大尉であったこの人物でした。しかし実行犯は他に存在し、甘粕を罪をかぶったものだとの説が多く存在します。

軍法会議で懲役10年判決を受けましたが、3年足らずで釈放となり、満州に渡り、石原莞爾らと共に、満洲事変や満洲国建国の裏工作に携わったと言われますが、後に当地の国策会社「満洲映画協会」(満映)の理事に就任、後に理事長となり、多くの映画作品に製作に尽力しました。1945年8月15日、日本が敗戦を迎えると、5日後の8月20日、満洲国の首都新京(長春)で服毒して自決しています。

六文銭さん

番外 高向玄理 2004/ 3/ 4 1:23 [No.11123 / 15916]

たかむこのくろまる(?~654)

大化改新の功労者。

帰化人の子孫。

608年(推古16)遣随使小野妹子に従って大陸にわたり、640年(舒明12)南洲請安らと新羅經由で帰国。

645年(大化1)大化改新に際して、僧旻とともに国博士に就任し、改新政府の政策顧問となる。

646年(天化2)新羅に使して、翌年上臣金春秋を伴って帰国。

649年(大化5)には僧旻とともに八省百官の整備を命ぜらる。

654年(白雉5)遣唐使として長安に入るが、同年その地で没した。

帰化人ですので、今回のお題、外国で一生を終えた日本人に該当するかどうか微妙ですので一応番外ということで。

fo0**さん

09 野口英世 2004/ 3/ 4 1:34 [No.11124 / 15916]

のぐちひでよ(1876~1928)

生後2年にて囲炉裏に落ちて大火傷をおう。

苦学して医学者となる。

長じて、ニューヨークのロックフェラー研究所の一等助手となる。

その後、世界をまたにかけ活躍。

51歳のとき、ガーナのアクラで黄熱病の研究。

しかし彼自身が黄熱病にかかり、アフリカに果つ。

2004年からお札として登場しますね。

fo0**さん

1 0 山本音吉 2004/ 3/ 4 21:10 [No.11125 / 15916]

三浦綾子氏「海嶺」の主人公。同書は相当にフィクション化されているため史料としての価値は薄いですが、この人物の悲劇を知る上でもお勧めである。

さて音吉、海上を漂流すること実に14ヶ月と、記録上では第2位の長期間である。太平洋を横断して北アメリカに渡った。そこでイギリスに救われ、東回りで世界を一周、三大洋をすべて航行した。

モリソン号事件の被害者で、帰国を目の前にしながら砲撃され、その後はマカオやシンガポールで生活していた。同地で日本人漂流民の送還に取り組み、幕末になり日英の会談ではイギリス側の通訳として浦賀の地を踏んだ。

0 6 の善六とよく似た経歴を持つ人間として注目。しかし彼らよりも大黒屋光太夫とかジョン万次郎ばかり取り上げられる傾向には辟易する。この2人のほうがずっと国際的にも貢献しているんだが。

toshy.y.takahashi さん

11 伊藤博文 2004/ 3/ 4 21:51 [No.11126 / 15916]

1909年10月26日、伊藤博文は、ロシア蔵相ココフツォフ

と満州・朝鮮問題について非公式に話し合うため、中国吉林省のハルビン駅に列車で到着し、構内に降り立ったところを、朝鮮の安重根が放った3発の銃弾を受け死亡しました。最近の研究では、銃弾の跡から真犯人は別にいるのでは?とも言われています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

12 徳田球一 2004/ 3/ 4 22:03 [No.11127 / 15916]

とくだきゅういち(1894-1953)。

沖縄・名護の出身。政治家・社会運動家。名前は「琉球一の男に」という意味。

日本大学の夜間部を卒業後、日本共産党の結成に参加。

1928年、総選挙に立候補するが3・15事件で検挙され、以後17年獄中にあったが非転向を貫き、終戦後釈放される。党再建に加わり、書記長。さらに1946年衆議院議員となる。

1950年、コミンテルンの批判を契機に宮本顕治らと路線対立。レッドパージで公職追放。

地下活動のため、奄美→沖縄から中国へ密航、北京で客死。tai**さん

高向玄理OKで # 1 4 藤田嗣治 2004/ 3/ 5 0:18 [No.11128 / 15916]

高向玄理ですが、先祖が帰化人ですが本人は生まれたときから日本に居住していたということで、お題該当としますので、次が# 1 4とします。

ふじたつぐはる 1 8 8 6 - 1 9 6 8

東京出身で、東京美術学校卒業後、27歳でパリに留学。第1次世界大戦終結後間もない当時のパリは、「エコール・ド・パリ」と呼ばれる、各国より多数の俊英の画家が集まった美術史上の黄金時代で、藤田は「マネ、ドガなど印象派以来忘れ去られた伝統技法も、藤田の筆にかかると新鮮で斬新に、絵画的詩的品格を魔法のように取り戻させた」と絶賛され、パブロ・ピカソも「彼こそ天才」と讃えました。

その後日本に帰国して活動を続けましたが、戦時中に国策推進の絵画を描いたことで日本に居づらくなったこともあって、戦後は1949年にパリに移住、後には洗礼を受けてレ

オナール・フジタと名乗り、フランス国籍を取得、ランスの礼拝堂の壁画製作などに携わり、功績によりレジオン・ドヌール四等勲章を受賞。1968年、81歳で滞在先のスイス・チューリッヒで没しました。

六文銭さん

#15 一ノ瀬泰造 2004/3/5 0:41 [No.11129/15916]

1947年佐賀県出身。1970年に日本大学芸術学部写真学科卒業。UPI通信社東京支局で働いた後、1972年3月、当時ロン・ノル政権にポル・ポト派がゲリラ戦を続けるカンボジアに渡り、戦場の凄惨さや、その中でも生活を続ける人々の喜び、悲しみをしっかりとらえた多くの写真を残しましたが、1973年11月、アンコールワットに潜入取材に赴いた所で消息を絶ちました。ポル・ポト派にアメリカCIAのスパイとみなされて拘束、殺害された模様だと当時から報道されていましたが、それから9年もたった1982年に、現地を訪れた両親によって、死亡が確認されています。享年26歳でした。

六文銭さん

#16 輪王寺宮（北白川宮能久親王） 2004/3/5 0:51 [No.11130/15916]

戊辰戦争では彰義隊に担がれ、後に奥州を廻り奥州列藩の精神的支柱にもなった輪王寺宮は明治に入り還俗して伏見宮の分家として北白川宮家を起こしますが、近衛師団長としての遠征先の台湾で客死しています。

永_井_荷_風さん

#17 北白川宮成久王 2004/3/5 0:52 [No.11131/15916]

#16の息子で明治天皇の娘婿でもあった北白川宮成久王は、パリ留学中に自動車を猛スピードで走らせて交通事故を起こし亡くなっています。同情していた妃殿下と妃殿下の妹の婿でもある朝香宮鳩彦王も重傷を負いました。

永_井_荷_風さん

#18 前田光世（コンデ・コマ） 2004/3/5 1:04 [No.11132/15916]

1879-1941

柔道家、格闘家青森出身。

もと柔道選手で、大正期にまず欧州に渡り

日本の柔道、柔術を欧米で紹介、その後さらに渡米し、柔道を広めた。

そして、その後はブラジルに渡り、柔道、格闘技を普及すると共に、日本からの移民者のサポート役もした。当時の日本からのアマゾン開拓者でコマの世話にならなかった者はいない、というくらい、彼は尽くしました。

そして、パールハーバー直前の1941年11月にブラジルで亡くなります。

コンデ・コマとは現地名で、貴族コマという意味です。

cat*tam**cat_*1c さん

#19 青山ミツ 2004/3/5 1:16 [No.11133/15916]

またの名を、クーデンホーフ光子。

ジャック・グランの香水「ミツコ」のモデルで有名な。明治時代、骨董屋の娘だった18歳の光子は、日本に赴任してきたオーストリア・ハンガリー帝国の外交官：ハインリッヒ・クーデンホーフ・カレルギー伯爵に見初められて結婚。二人が知り合ったきっかけは、クーデンホーフ伯爵が日本に着任草々、乗っていた馬ともども凍った道で転んだ時に、光子に親切に助けられた、とのこと。

伯爵も美男ながら、光子は以前、舞姫をしており、美貌の主だった。

1896年、22歳の時に、伯爵の帰国に伴ってウィーンへ向かい、ヨーロッパ社交界へもデビュー。

そして、その後、チェコのロンスペルク城へ移る。

彼女は日本で生まれた二人の子供を含め、7人の子供に恵れる。

しかし、1906年、伯爵は突然の心臓発作で亡くなり、光子はボヘミアの広大な領地を所有するクーデンホーフ家の全てを引き継ぎ、当主となる。

そして1908年ウィーン・ヒーツィング地区の大邸宅へ移住すると共に、「黒い瞳の伯爵夫人」として、ウィーンの社交界へも復帰。

しかし、1914年の第一次大戦によって全てを失い、ウィーン郊外へ移住し、病魔とも戦いながら、1941年、67歳で亡くなる。

彼女は渡欧して45年間、一度も日本へ帰らなかったと云われています。

fo0**さん

#19 クーデンホーフ光子 2004/3/5 1:24 [No.11134/15916]

欧州連合を提唱した、リヒャルト・柴次郎・クーデンホーフ・カレルギー卿の母。

香水「ミツコ」でも有名。

以下コピペ

青山ミツ。明治時代、東京牛込の骨董屋の娘だった18歳の光子は、日本に赴任してきたオーストリア・ハンガリー帝国の外交官のハインリッヒ・クーデンホーフ・カレルギー伯爵に見初められて結婚。二人が知り合ったきっかけは、クーデンホーフ伯爵が日本に着任草々、乗っていた馬ともども凍った道で転んだ時に、光子に親切に助けられたこと。

1896年、22歳の時に、伯爵の帰国に伴ってウィーンへ向かい、社交界へもデビューします。そして、その後、チェコのロンスペルク城へ移ります。彼女は日本で生まれた二人の子供を含め、7人の子供に恵まれます。しかし、1906年、伯爵は突然の心臓発作で亡くなり、光子はボヘミアの広大な領地を所有するクーデンホーフ家の全てを引き継ぎ、当主となります。そして1908年ウィーン・ヒーツィング地区の大邸宅へ移住すると共に、「黒い瞳の伯爵夫人」として、ウィーンの社交界へも復帰します。

しかし、1914年の第一次大戦によって全てを失い、ウィーン郊外へ移住し、病魔とも戦いながら、1941年、67歳で

亡くなります。光子はウィーン・ヒーティング墓地に埋葬されました。彼女は渡欧して 45 年間、一度も日本へ帰らなかったと云われています。

しゅうじさん

番外、ビルマの堅琴の日本兵 2004/ 3/ 5 1:29 [No.11135 / 15916]

ビルマの堅琴で、現地に僧となって居残った日本兵がいましたね。確か水島一等兵？

だったように思います。

当時は南太平洋で、中国大陸で戦死を遂げた無名の日本兵が数多くいたことでしょう。
cat*tam**cat_*1c さん

#20 高山右近 2004/ 3/ 5 1:32 [No.11136 / 15916]

戦国時代のキリシタン大名。摂津国高槻城主。1614 年にフィリピンのマニラに追放される。

しゅうじさん

番外 種子島の鍛冶屋の娘 2004/ 3/ 5 1:37 [No.11137 / 15916]

種子島に鉄砲が渡来したとき、種子島時堯は複製を作るよう鍛冶屋に命じた。

ところが、当時の日本には「ねじ」の技術がなく。複製作業は行き詰まる。そこで、鍛冶屋は自分の娘をポルトガル人の嫁にやる代わりにねじの技術を教わったという。

言い伝えで定かではないが、本当だとしたら彼女は初めてヨーロッパに渡った日本人ということになる。

しゅうじさん

【お題】彷徨の人 2004/ 3/ 5 1:49 [No.11138 / 15916]

久しぶりの出題させていただきます。

前題に触発されて思いつきました。

類題あったかもしれませんが、人生を彷徨、さすらい、旅のうちに終えた人 20 人お願いします。

#00 西行

もと院の北面の武士、佐藤義清。

もうすぐ桜の季節ですが、この方は桜をとっても愛したそうです。

この方の辞世。

「願わくば 花の下にて 春死なん
そのもちづきの 如月のころ」

fo0**さん

範囲 2004/ 3/ 5 1:53 [No.11139 / 15916]

一応日本史でお願いいたします。

fo0**さん

0 1 種田山頭火 2004/ 3/ 5 22:26 [No.11140 / 15916]

本名 種田正一（しょういち）。明治 15 年（1882 年）に山口県防府市の大地主種田竹治郎の長男として生まれるが、11 歳のときに母は井戸に投身自殺し、父は放蕩三昧で妾宅通いと、さんざんな子供時代を過ごす。当人も大学時代から酒に溺れ、良家の娘の妻（咲野 さきの）を得てからも生活はまったく改まらなかった。

山頭火は熊本に落ち延び、妻と「我楽多（がらくた）」という古本・額縁屋を開くも、帳場には落ちつけずたびたび酒の上での乱痴気騒ぎを起こし、ついには 44 歳の時に泥酔の上路面電車の前に立ちはだかるといふ暴挙に出て、とうとう寺にあずけられる身となる。

そこで出家し、耕畝という名を戴いて僧として味取観音堂の堂守となる。しかし、それも長くは続かず、妻にも一人息子（健）にも何も言わぬまま、45 歳で当てのない托鉢行脚の旅に出てしまう。

その後は約 8 年間、行乞から得られる米や喜捨銭、木村緑平をはじめとする友からの援助などに支えられながら、西日本を中心としてほぼ日本全国を旅した後、山口は小郡の其中庵、湯田の風来居と移り住み、最後は四国松山の一草庵で本人の希望通りポックリ往生した。享年 58 歳（昭和 15 年没）

托鉢僧のなりはしているものの、ときどき羽目を外して、ただ酒を飲むは芸者と騒ぐわで、俳句仲間に多大な迷惑をかける、言うなればだらしのない男であった。それなのになぜか多くの人に好かれ、しかもその中で珠玉のような俳句を残した。

ewhakshak さん

#02 山下清 2004/ 3/ 6 20:09 [No.11141 / 15916]

旅のうちに終えたかといわれると番外になりそうですが、彷徨の人というお題に是非加えたい人です。

裸の大將、放浪画家、日本のゴッホなどといわれた貼り絵の天才。身体障害者が、予想以上に美しい貼り絵を作ったところに、多くの人が感動を受けたのであろう。

1922 年 3 月 10 日、東京に大橋清治、ふじの長男に生まれ、後山下姓となる。24 年、関東大震災で焼け出され、一家は翌年新潟へ。その翌年、重症の消化不良にかかり、言語障害となる。28 年、浅草石浜小学校に入学。この頃から字を書くよりも絵を描くほうが好きだった。10 歳の頃から知的障害が目立ち始め、12 歳の時に千葉県の精神薄弱児童養護施設「八幡学園」に入園し「ちぎり絵」をはじめ熱中する。

18 歳のときに風呂敷包み一つ持って八幡学園から姿を消す。北は北海道から南は九州までの放浪生活の始まりである。その間年に一度の割合で学園に戻り、数多くの作品を制作、そしてまた放浪の旅に出るといった生活を繰り返した。56 年、清 34 歳の時に放浪生活に終止符を打つ。以後数年間、全国各地で作品展を開催。観客動員 800 万人という大記録。61 年、式場隆三郎氏と共に、フランス、ドイツ、イギリスなどヨーロッパ一周スケッチ旅行に出かける。71 年、突然の脳出血で死去。享年 49 歳。富士の裾野、広大な富士霊園の一隅に、彼の墓がある。

car*era*b*anc*さん

#03 檀一雄 2004/ 3/ 7 0:17 [No.11142 / 15916]

1912 年山梨県に生まれる。

少年時代を柳川で過ごす。

学生時代より、文筆活動を始め、後に坂口安吾や太宰治らと

ともに無頼派を形成。

戦前は中国、戦後は世界中を放浪。

1951年に、「長恨歌」、「真説石川五右衛門」等で、第24回直木賞を受賞。

その年の暮れに、捕鯨船に同乗して南氷洋へ行き、世間を騒がす。

1976年六十三歳で亡くなる。

個人的にこの方の本では、料理本「檀流クッキング」が好きでした。

fo0**さん

お題の範囲変更 2004/3/7 0:21 [No.11143 / 15916]

どうもいまいち振るわないようですので、世界史もOKということで、お願いいたします。

fo0**さん

#04 杜甫 2004/3/7 0:41 [No.11144 / 15916]

中国唐代の大詩人。

字は子美、号は少陵。

712年河南省ギョウ県に生まれる。

父は地方豪族で一応は名門の出身。

10代の頃より詩作に神童ぶりを発揮。

しかし、20代より進士の試験に何度も挑戦するも落第。

仕官がかなわず、この頃より、旅と放浪が始まる。

755年、44歳のときに安祿山の乱が起こる。

この乱による荒廃の中で詠んだ、「春望」はあまりにも有名。

(国破れて山河ありで始まる詩です)

その後も、一時草堂に暮らしたこともあるが、江南を中心に旅を繰り返す。

770年、湘江を舟旅の途中病没する。

59歳だった。

その詩は、社会の矛盾や人間の苦悩などをうたう作品が多く、また憂国の詩が多い。

旅に生き、旅に死んだ詩聖であった。

fo0**さん

#05 ニコライ・レザノフ 2004/3/7 8:04 [No.11145 / 15916]

ロシアの皇帝アレクサンドルが日本に派遣した使節。本来は北太平洋で毛皮猟の利権を守る会社のオーナーである。

1803年、ロシアの世界周航企画船に乗って出航し、翌年に来日した。その後北アメリカの植民地を開拓すべく奮闘、食糧難で悩んでいたアラスカを救った。この時ロサンゼルスで知り合った少女との恋愛は演劇にもなっている。

ロシア領アメリカから首都ペテルブルグに向かう途中、馬車が転倒し大怪我。病気に加えてレザノフに追い討ちをかけた。それでもなお進みつづけるが、クラスノヤルスクで動かなくなった。

司馬遼はこの男をさんざん悪く語るが、たんにレザノフのライバル・クルーゼンシュテルンの著書を一方的に支持しているに過ぎず、その無知と偏見が明らかである。

北太平洋で現地人のために学校を作り、また会社の物資をカムチャッカで貧しい人々や病院に寄付するなど、その人道的な行動は評価されてもよい。

toshy.y.takahashi さん

#番外 ベートーベン 2004/3/7 10:13 [No.11146 / 15916]

作曲家としての業績は説明の必要がないでしょう。

ベートーベンは、ウィーンにいたころ、なんと20回近くも引越しをしたそうです。

理由は、曲の盗作を恐れて。

だから今でもウィーンに行って、「ベートーベンの家に行きたい」といってタクシーに乗ると、

運転手は怒るか途方にくれるかのどちらかの反応をするそうです。

単なる引越し魔でありウィーン市内だけをさまよったという意味で番外。

muz*no*ohi*s*ji さん

#06 一遍上人 2004/3/7 13:32 [No.11147 / 15916]

1239～89 鎌倉時代の僧で、時宗の開祖。「捨ててこそ」を

自らの信仰のキーワードとしたので、「捨て聖(ひじり)」とよばれた。諱(いみな)は智真。諡は円照大師。伊予の人。父は豪族河野道広。10歳のとき母をなくし、父の命で出家した。1251年(建長3)太宰府(だざいふ)にいき、法然の孫弟子の聖達(しょうたつ)のもとで浄土念仏(→浄土宗)をまなんだ。ついで肥前の華台のもとで浄土の教えをうけ、名を智真とあらためた。52年(建長4)ふたたび聖達のもとにかえり、63年(弘長3)父の死により伊予に帰国するまでの12年間、そこで修行した。そののち、一度還俗(げんぞく)するが、ふたたび出家。一説には、あるとき子供がまわすおもちゃの輪鼓(りゅうご)をみて「輪廻(りんね)もまたかくのごときか」とさとって仏門に帰したともいわれている。

1271年(文永8)の春に信濃の善光寺に参詣(さんけい)、善導の教えを感じ、「二河白道(にがびやくどう)図」をうつしえがいて伊予にもってかえり、草庵(そうあん)にかけて念仏に専心したという。74年には四天王寺、高野山さらには熊野権現(→熊野詣)に参詣して、神のお告げをうけ、一遍と名のつた。その後は、「南無阿弥陀仏(なむあみだぶつ)、決定往生六十万人」と書いた木の札をくばりながら全国を遊行(ゆぎょう)、その足跡は九州から東北地方におよんでいる。その途中、89年(正応2)8月摂津でなくなった。その直前に、もっていたすべての経典や法具などをやきすて、「一代の聖教(しょうぎょう)みなつきて、南無阿弥陀仏になりはてぬ」といったとつたえられている。

一遍の思想は、はるか昔、法蔵菩薩(ぼさつ)が阿弥陀仏になったときから、衆生(しゅじょう)の往生は決定しているという本覚(ほんがく)思想にもとづいたものだった。それゆえ南無阿弥陀仏の名号そのものに絶対的な力があるため、衆生の信と不信、浄と不浄などの別はいっさい関係なく、ひたすら名号をとさえればすくわれるという信仰が生まれた。その純粹な発露が踊念仏であった。

propopom さん

#07 カサノヴァ 2004/3/7 16:18 [No.11148 / 15916]

はじめは聖職者であったのが、危険思想と女性問題でヴェネツィア政府に投獄され、後に脱獄し、サンマルコ広場でコー

ヒーをいっぱい飲んだ後ヴェネツィアから姿を消します。
機知と教養に富み、冒険家であると同時にペテン師でもあり、当然女たらしでもあり、パリを中心にヴォルテールなど当時の一流の知識人と親交があり、各国の宮廷に出入りします。ベルリンの宮廷の慰留を断ってロシアに赴くものの問題を起こしてパリに戻り、次いでマドリッドに逃げましたが、そちらも追放されます。

そうしてヴェネツィア政府も恩赦を下し、今度はヴェネツィアのスパイとしても暗躍したそうで、晩年は文筆家として回想録を執筆し、当時の風俗を今に伝える一等資料を残しています。

永_井_荷_風さん

#08 松尾芭蕉 2004/3/7 22:45 [No.11149 / 15916]

月日は百代の過客にして、行きかふ年も又旅人也。
元禄2年芭蕉46歳。みちのくに旅立つ。

辞世は、「旅に病んで 夢は枯野を かけめぐる」

fo0**さん

番外 水戸光圀 2004/3/7 22:52 [No.11150 / 15916]

諸国を漫遊して悪代官を懲らしめています。

お約束の番外です。

kos*uya*h*nab*shi さん

#09 後醍醐天皇 2004/3/8 2:08 [No.11151 / 15916]

天皇に即位してから、京都、笠置、隠岐、京都、吉野と流転を繰り返しました。

しゅうじさん

番外 長慶天皇 2004/3/8 2:11 [No.11152 / 15916]

南朝の天皇として大正時代に即位を認められた。東北地方まで足跡を残したという、まさに「彷徨える天皇」。

伝説的なので番外扱いに。

しゅうじさん

#10 ゴッホ 2004/3/8 21:24 [No.11153 / 15916]

日本のゴッホ山下清が出ましたので本家のゴッホを。

1853年にオランダに生まれ自らの手で命を断ったゴッホの37年の生涯は波瀾に満ちたものでした。若いころには画廊の店員などの職を経ながら、社会の矛盾に傷つき信仰に目覚め無資格のままに炭鉱の町で伝導師として活動しながら常軌を逸した熱心さで解雇され、その果てに画家になる決意をするのが1880年27歳の時。つまりゴッホの画家としての人生は後年の10年たらずのことでした。

その十年も、前半のオランダ時代と後半のフランス時代に分けられます。普通わたしたちが"ゴッホらしい"と感じる<ひまわり>や<糸杉>に代表される鮮やかな色彩の作品が誕生したのは、後半のフランス時代、南仏・アルル、サン・レミでのことでした。オランダ時代には<馬鈴薯を食べる人々>に象徴されるように重厚ながら暗い表現でした。オランダ時代には国内を放浪しながら模索し、1886年突然パリに上京します。そして南仏に日本のイメージを求めて旅立ったのがアルルで、灼熱の太陽のもと多くの名作が描かれます。のちゴーギャンとの共同生活に敗れ精神の危機に見まわれ自分の耳を切るという事件を起こしサン・レミの精神病院に収容されます。そして南仏を去り、パリ郊外の自然に恵まれたオーヴェールで一時の安らぎを得ながら、70日後に麦畑でピストル自殺を図り、自らの命を絶つのでした。このようにゴッホの生涯があまりにドラマチックなために、ややもするとゴッホは"悲劇""狂気"の冠のもとに語られ、机上のみの考察による定説には偏りも見うけられます。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 ニコライ2世 2004/3/8 21:44 [No.11154 / 15916]

なんとタイムリーにもこんな話題が。

ニコライ2世のDNA鑑定は偽物？

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20040308-00000006-wir-sci>

皇太子時代に来日しております、そう大津事件で津田三蔵に切りつけられた人物です。

ニコライ2世は今何処に。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#11 清河八郎 2004/3/8 23:58 [No.11155 / 15916]

先日、清河八郎の旅行記である「西遊草」というのを見つけてましたが、ざっと眺めたら日本中を廻ってはいるものの、岡山を除いて、外様の領内、ことに城下町にはほとんど足を踏み入れていないのに気づきました。

いちおう旅の目的は神田で漢学塾を開いたりして実家を粗略にしてしまい、その罪滅ぼしもあって母親と下男との三人でお伊勢参りをし、弟たちへの報告や母親の後の思い出のために旅行記をしたためたということになっていますが、それにしても四国の伊予だの丹後だのまでも足を伸ばして、その頃からいろんなことを構想していたのでしょうか。

いちおう一回きりなので彷徨い歩いたというには不足かもしれませんが、当時の人間でもこれだけの国々を尋ねた人は珍しいと思うので。

永_井_荷_風さん

#番外 出雲阿国 2004/3/9 12:23 [No.11156 / 15916]

いずものおくに。

歌舞伎の始祖とも言われている。

中世には、風流踊り、ややこ踊り、念仏踊りなど、派手な衣装と鳴り物で、ストリートパフォーマンスするのが、流行りだった。

阿国にもそういうものを取り入れていったのでしょうか。

1603年京の四条河原（しじょうがわら）で演じたかぶき踊りが、京中で大評判となり、世間の耳目を集めたが、それ以前にも少女時代に奈良の春日大社で舞ったなどの伝もあるようです。

もとは出雲大社の巫女だと言われています。

伝承があまり確実でない方なので一応番外にしときます。

fo0**さん

#12 足利義植 2004/3/9 12:50 [No.11157 / 15916]

室町幕府10代将軍、別の名を「流れ公方」っていうんですから、彷徨というより流浪のほうが正しいような。。

このころは将軍の権威も落ちて、この人も越中の神保氏を頼

ったり、周防の大内氏にかつがれたり、いろんな守護大名の支援を頼んでいました。まあ、室町末期の将軍はみんなやる事が似てますけど。

クイズ パンチ de デートさん

1 3 伊能忠敬 2004/ 3/ 9 15:18 [No.11158 / 15916]

日本を足量した。

kimuranochinposuwanainounashi さん

1 4 津太夫／太十郎 2004/ 3/ 9 20:40 [No.11159 / 15916]

日本人初の世界一周、それが津太夫、太十郎、儀兵衛、左平。大黒屋光太夫が帰国した年の一年後、まったく似たような経過を辿ってアリューシャンの一島（ウナラスカであろう）に漂着。

ロシア人によって本土に運ばれ、シベリアを横断してイルクーツクへ。ここで7年の長期間を過ごして帰国を待った。

1803年、ロシアの世界周航企画に乗っかる形で日本への使節派遣が決まり、津太夫もこの船に同乗することに。

こうして日本人としてアフリカ上陸（カナリア諸島だが）、ブラジル上陸、南極圏突入、オセアニア見望、ハワイ見望、世界一周と、数多くの第一号になった。

今年は帰国200周年記念。

ちなみに帰国後、太十郎は気が狂って自殺未遂、残念ながら郷里に着いて間もなく他界された。合掌

toshy.y.takahashi さん

15 足利義昭 2004/ 3/ 9 22:56 [No.11160 / 15916]

15 ですので、やはりこの人を。

兄の13代将軍義輝が松永弾正によって殺害されると幽閉されるも脱出して近江に脱出。

その後越前の朝倉に身を寄せるも朝倉は頼りにならぬと見限り尾張の織田信長に接近。

信長によって将軍として上洛するも信長との蜜月は長くは続かず安芸の毛利に預かりの身となる。

その後秀吉に乞われて山城で1万石与えられ細々と生きて

おります。肥前名護屋にも出兵したりしておりますがもちろん軍功などはありません。

なんとも哀れな将軍ではありますがそんな義昭も意地を見せたことがあります。

秀吉が猶子になりたいと貢物を持って請われたときキツパリと断ったのです。今日食べるものにも困る身の上であったにもかかわらず。

秀吉の狙いは義昭にも手に取るようにわかっていました、清和源氏の血は金では売らぬという気概だけは失っていなかったようです。

kos*u*ya*h*nab*shi さん

16 間宮林蔵 2004/ 3/ 9 23:14 [No.11161 / 15916]

樺太を探検して樺太が島であることを確認いたしました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

17 D. H. ロレンス 2004/ 3/ 9 23:34 [No.11162 / 15916]

「彷徨の人」で最初に浮かんだのがこの人で、

二十世紀イギリス最大の作家といえますが、そのわりによく知らないのが残念です。

『チャタレー夫人』の性描写で物議をかもしため、性の解放を目指した作家のように思われがちですが、生命や愛を機械化する近代社会に異を唱えた人でした。大学時代に恩師のドイツ人妻と駆け落ちしてイギリスを逃れ、

第一次大戦中はイギリスで二人で肩身の狭い思いをし、戦後は南欧を皮切りに、世界中を彷徨し、

セイロン、オーストラリアなどを経て、メキシコやアメリカのニューメキシコでしばらく著作を続けます。

一度イギリスに戻るものの、その後はまた南欧に移り、「チャタレー」を書いたのは主としてフィレンツェ

滞在中で、最後は南仏の療養院で亡くなります。

永_井_荷_風_さん

番外 青森第五聯隊 2004/ 3/ 9 23:43 [No.11163 / 15916]

新田次郎「八甲田山死の彷徨」の小説になりました。高倉健主演の映画にもなり、「天はわれわれを見放した」というのが流行語にもなったと記憶。

青森第五聯隊は、日露戦争を控えて、寒さに慣れるというか、鍛える目的で登山したと聞いております。ただ、これはある意味の生体実験だったのではないかという説もあるみたいです。

クイズ パンチ de デートさん

1 8 アルチュール・ランボー 2004/ 3/10 0:28 [No.11164 / 15916]

1854－1891

19世紀フランスの詩人。

フランスシャルルヴィル生まれ。

15で詩に目覚める。

同じく詩人ヴェルレーヌと同性愛の関係となり、各地で放浪生活を送る。のちに

ヴェルレーヌと決別したあと

20歳で詩を放棄。アフリカに渡り貿易商人になる。

1891年、母国マルセイユで病死。

ディカプリオの映画でも、ありましたね。

cat*tam**cat_*1c さん

19 源九郎判官義経 2004/ 3/10 12:36 [No.11165 / 15916]

来年の大河はこの人と言うことですが、まさに日本全国を渡り歩いた人生という感があります。幼くして預けられた鞍馬山、富士川の陣で兄と初対面、摂津一の谷、四国屋島、下関檀之浦と転戦し、鎌倉で兄に拒絶され、吉野山で愛妾と別れ、北陸安宅の関を越え、奥州平泉で最期を。しかし伝説では北上し、北海道より渡海しモンゴルの英雄に。の節も。

六文銭さん

20 土方歳三 2004/ 3/10 12:51 [No.11166 / 15916]

この人も晩年、と言うには短い生涯でしたが、最後の数年間は戦いの場を求めて北上を続けました。屯所に近い鳥羽・伏見の敗戦後は江戸へ。故郷に立ち寄り甲州勝沼の戦い後、近

藤勇と最後の別れの総州流山、宇都宮の戦い、会津若松城下で主君のため戦い、宮古湾の海戦から海を北上、津軽海峡を越えた蝦夷地の箱館五稜郭にこもり、遂にこの地で散って行きました。死に場所を求めた転戦とも言えるのでは？
六文銭さん

番外 ロブ湖 2004/ 3/10 15:32 [No.11167 / 15916]

ヘディンに所謂「さまよえる湖」
湖畔に楼蘭の町があった湖。

千五百年周期で彷徨しているそうです。

永_井_荷_風さん

お題【〇〇争奪戦】 2004/ 3/10 15:33 [No.11168 / 15916]

範囲は日本史世界史両方です。

歴史上の合戦や戦闘では、戦略的な

拠点である或る地点や、有形無形の或るもの、

あるいは或る人などを巡っての争奪戦

というものが多かったと思います。

そこで、「〇〇争奪戦」の「〇〇」に

相当するものを二十件挙げて下さい。

ただし実際に戦闘行為があったものに限りです。

#00 日本の皇位

皇位を巡る戦いは、他の国に比べて意外と少ない気がします。

代表的なものは壬申の乱と南北朝の動乱になりましょうか。

永_井_荷_風さん

#01 朝鮮 2004/ 3/10 20:02 [No.11169 / 15916]

「隠者の国」といわれた李氏朝鮮。19世紀には、その衰微が進行する一方、欧米列強の進出も相まって存亡の危機に立たされていた。

古くから朝鮮を属国としていた清国。南下政策を標榜し、極東地域にもそれを推し進めようとするロシア帝国。近代化に着手し、国際社会での生き残りを図ろうとする日本。

この3者がそれぞれの思惑で、朝鮮半島を奪い合うことになる。

1898年の日清戦争で、日本は清国を朝鮮から退ける。

1904年に始まる日露戦争では、日本は朝鮮での覇権をロシアに認めさせた。

1910年には最後の勝利者となった、日本が朝鮮を植民地にしてしまう。

しゅうじさん

番外 ヘレナ 2004/ 3/10 20:17 [No.11170 / 15916]

ゼウスが人妻レダを見初め、白鳥に化けて夜這いに行つて儲けさせたギリシア神話中の絶世の美人。

なんでも、ギリシア中から集まった求婚者どうしが、相手はヘレナ自身に選ばせることにして後は恨みっこなし、何かことがあれば協力して彼女を守ろうという盟約がなされ、

結局、アガメムノンの弟メネラオスが夫に選ばれます。

ある日アフロディーテとアテナとヘラの三女神が美人競争をして、

「国を滅ぼす子」であるという神託に従って宮殿から追放され、

牧童にされていたトロイの王子パリスに判定を頼んだときに、

アフロディーテが「自分を選んだら、一番いい人間の女をあげる」

と買収して自分が一位になったので、約束どおり人妻に

なっていたヘレナをパリスがそそのかす形でものにします。これがトロイ戦争の直接の原因で、多くの戦死者を出す総力戦や、

木馬を送るなどの計略の結果トロイは滅亡します。

メネラオスはヘレナを取り戻し幸福に余生を送りますが、

総大将だったアガメムノンは留守中に入り込んだ間男に殺され、

オデュッセウスは大変な苦勞をして領地に戻ります。

永_井_荷_風さん

#02 二〇三高地 2004/ 3/10 20:21 [No.11171 / 15916]

日露戦争

旅順港に停泊するロシア艦隊を駆逐するため、

山頂から攻撃するために欲しい要所であった。

作戦指揮の不手際も有り、多数の犠牲者を出した。

hitomi_katsutarou さん

#03 天王山 2004/ 3/10 22:26 [No.11172 / 15916]

羽柴秀吉と明智光秀の天下分け目の合戦である、山崎の合戦は天王山をめぐる争いでもありました、急峻な山地と淀川に挟まれた山崎にあって小高い天王山に陣を張ることは数の上で劣勢な光秀軍にとっては必須条件、逆に秀吉軍はこの天王山さえ抑えれば勝利はおのずと転がり込んでくるものでした。

結果はご存知のとおり、秀吉軍に先に天王山を抑えられ、数で劣る光秀軍は総崩れとなりました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#03 青色ダイオード 2004/ 3/10 22:28 [No.11173 / 15916]

光の三原色は、赤・青・緑を言い、この3色を組み合わせる事により、ほとんどの色を表現する事が出来ます。

既に、赤・緑のダイオードは開発されており、残る青色ダイオードを発明したら、莫大な利益を生み出す事は容易に想像でき、各国各研究所で発明争奪戦が起こりました。しかし、

多く研究所では青色ダイオードを発明することは非常に困難で、20世紀中には無理だといわれていました。その青色ダイオードの発明に成功したのが、日本の日亜化学工業。ここまでは、間違いのないのですが、ここからがまた特許の所有権

および特許の利益の分配争奪戦が、日亜化学工業と元社員・現カリフォルニア大学教授中村修二氏の間で勃発します。

先日第一審判決が出ましたが、特許の所有権は日亜化学工業に、その特許から得る利益から200億円を中村氏に支払えと

いう判決が出ました。

この判例で、四国の中小企業は倒産するかと思いきや、社員200人、経常利益11億だった会社が、今や単年度の経常利

益で 600 億円も稼ぐ企業にまで成長しているのです、チクッと痛い程度でしょう。

現在日亜化学工業は一審判決を不服として控訴中ですが、日亜化学工業 HP のコメントが秀逸なので、コピペしておきます。現代の、巨万の富をめぐる争奪戦でした。

・・・・・・・・

本訴訟は青色 LED に対する訴訟ではなく、404 特許と呼ばれる GaN 系結晶の製造方法に関する特許 1 件についての対価訴訟である。

青色 LED の発明は 404 特許以外の数多の研究成果によってなされたのであるが、原告は 404 特許の寄与率が 100%であると主張しているにすぎない。当社は 404 特許の寄与率は 0 であると確信している。

なぜならば、404 特許の方法では現在のような優れた製品はできない。しかも、当社では 404 特許が登録される以前から、青色 LED の製造を現在の極めてユニークな方法(企業秘密)で行っており、404 特許は当社の利益に全く貢献していない。*** 本件に関するお問い合わせ先 ***

日亜化学工業株式会社
事業企画室
car*era*b*anc*さん

#04 エルサレム 2004/ 3/10 22:33 [No.11174 / 15916]

ユダヤ教、キリスト教、イスラム教の 3 宗教の聖地です。十字軍から中東戦争まで、この都市を巡っての攻防はまさに世界の歴史そのもの。現在まで、その帰属をめぐる争われています。しゅうじさん

↓あああ、NG? 2004/ 3/10 22:39 [No.11175 / 15916]

>歴史上の合戦や戦闘

>実際に戦闘行為があったものに限りです。

という条件がある事に、今気付きました。

武力行使という意味では NG ですな。

でも、超変化するの拡大解釈で裁判や研究競争も戦闘行為!? 科学者としては、論文発表、特許所得が戦争、ライバルに勝

ち抜く戦闘なのだ。

苦しいか。。。

car*era*b*anc*さん

#05 石見銀山 2004/ 3/10 23:37 [No.11176 / 15916]

戦国時代、大内氏、毛利氏、尼子氏の間で争奪戦が繰り上げられました。大内滅亡後は毛利、尼子の戦いに、結局毛利が勝利し、豊臣政権に屈するまで支配が続きます。

クイズ パンチ de デートさん

#06 クマラジュウ 2004/ 3/11 0:49 [No.11177 / 15916]

五胡十六国時代に一人の僧侶を巡って 2 度の戦争が起きています。

亀茲国の高層クマラジュウ (3 4 4 - 4 1 3) の名前は西域中にとどろき、西域の諸王はクマラジュウの話をひざまづいて聞いていたと言う。

クマラジュウの名声は関中にいた前秦王苻堅の耳にも届いた。

3 8 2 年、苻堅はクマラジュウを得るために將軍呂光に 7 万の兵を与えて亀茲国を攻め、呂光はクマラジュウを武威に留めた。

苻堅が死に前秦が滅ぶと呂光は後涼国を建て、クマラジュウを武威に留めていたが、後秦王の姚興もクマラジュウを欲しがっていた。

4 0 1 年、後秦の姚興は後涼を討ち、クマラジュウを長安に迎えた。

tos**_xian さん

お礼【彷徨の人】 2004/ 3/11 10:42 [No.11178 / 15916]

皆様、ご回答ありがとうございました。

出足が今ひとつふるわなかったのが、どうなることかと思いました。

難しく考えず、簡単に漂白の人生をおくった人お答えいただきたかったのですが、途中からそういう傾向になったのでうれしく思いました。

ほかに私が思い描いた人物としては、宮本武蔵、観阿弥など

がいます。

今後ともよろしく願いいたします。

fo0**さん

#07 錦の御旗 2004/ 3/11 18:24 [No.11179 / 15916]

御存知の様に

幕末、佐幕派と攘夷派に分かれて

公家を裏工作などで各派陣営に引き入れようとした。

新撰組との争いなどで

一時、京から攘夷派がいなくなったりしましたが

最後に錦の御旗を手に入れたのは薩長倒幕派です。

propopom さん

#08 録音盤奪取事件 2004/ 3/11 20:16 [No.11180 / 15916]

終戦の玉音放送の録音盤奪取事件が

ありました。

日本の一番長い日という映画でした。

実際に荒畑軍治課長が

近衛師団長森赳近衛師団長に

偽命令を強要。従わないので殺害。

昭和天皇は、

幸い空襲の為窓の鉄扉が閉鎖されて

いたので私のいるところは兵にわからなかったらしい、

と寺崎英成御用掛日誌で述べている。

rwx*g5*2 さん

#09 川中島 2004/ 3/11 22:59 [No.11181 / 15916]

甲斐の武田信玄と越後の上杉謙信が北信濃の争奪をめくり、北信濃の領有権をめくり川中島で激突しました。

交戦は、1553 年、1555 年、1557 年、1561 年、1564 年の 5 回行われたが、勝敗は決しなかったが武田の北信濃の領有権が確保されたので信玄の判定勝ち?ともいえます。

一般には、1561 年 10 月 18 日(永禄 4 年 9 月 10 日)に行なわれた 4 戦を指す場合がおおいです。

kos*uya*h*nab*shi さん

#10 スペイン王位 2004/ 3/11 23:58 [No.11182 / 15916]

ハプスブルク家のスペイン王カルロス二世には子供がいなかったため、姪の子供に当たるブルボン家のフィリップが王位につきますが、これに対してイギリス・オランダ連合軍が神聖ローマ帝国と手を組んで戦争になり、イギリス優勢のまま和平（ユトレヒト条約）となり、スペイン王位自体をブルボン家が引き継ぐ代償として、ジブラルタルをイギリスに、シチリアをサヴォア家に割譲するなど、フランスの退潮という結果になります。永_井 荷_風さん

11 ガダルカナル島 2004/ 3/12 12:37 [No.11183 / 15916]

1942 年夏、それまで太平洋戦線で劣勢続きだったアメリカ軍が南太平洋ニューギニアの南東、ソロモン諸島のこの島に上陸。甘く見た日本陸軍は小規模の部隊を何度も送るがその度撃破され、そのうち援護すべき海軍も数度の海戦で戦力を漸減してゆき、補給路を絶たれた兵士達は飢えに苦しみ、後に「飢島」と呼ばれました。最後は一個師団を送るも惨敗についに陸軍は撤退、しかしこれを大本営は「転進」と称し、「大本営発表」と言う誇大なウソと言われる元はこのあたりからのようです。六文銭さん

12 トゥブルク 2004/ 3/12 12:47 [No.11184 / 15916]

現在はリビアになっている、当時はイタリア領の地中海に面した港町ですが、この町の確保を巡ってドイツ軍と連合軍が争奪戦を展開。「砂漠」ロンメル率いるドイツ軍は勇戦、この町の奪回を果たしますが、連合軍の名将モントゴメリーは、エルアラメインなどの戦場でロンメル軍団を撃破し勝利、エジプトは守られました。六文銭さん

#13 ニューヨーク 2004/ 3/14 1:22 [No.11185 / 15916]

良港を見つけ出すセンスが抜群のオランダの商人が、原住民

から今の一万円ほどで買ったというのがマンハッタン島で、その南端に「ニュー・アムステルダム」という植民地を築いて交易を行っていました。

ここを中心とする「ニュー・ネザーランド」という地域が、イギリスの植民地「ニュー・イングランド」の中の目の上のたんこぶの形になったため、清教徒革命で父王が処刑されて亡命していた頃にオランダに入国を拒否されたことを根に持つ英王チャールズ二世はこれを是非とも手に入れて、弟のヨーク公にあげようとしています。

そうして軍事的に制圧したこの町は「ニュー・ヨーク」と改称されますが、それから十年ほどの後、オランダ本国がイギリスと戦争を始めたのと呼応して、オランダ人がニュー・ヨークを奪還し、国王を記念して「ニュー・オレンジ」と改称しますが、それも半年ほどしか持たずに、再びイギリス人の手に帰し、名称もニュー・ヨークに戻ります。

オランダからの移民はその後にもニューヨークに留まり、初期の富裕層の多くがオランダ人で占められていて、WASPとは言うものの、第八代大統領ヴァン・ブーレンとか、ルーズヴェルトなんていうのは明らかにオランダ系です。

イギリス本国の方では、後にヨーク公がジェームズ二世として即位しますが、名誉革命で追放され、オランダからオレンジ公が王として迎えられます。

永_井 荷_風さん

#14 アルザス・ロレーヌ地方 2004/ 3/14 17:44 [No.11186 / 15916]

ドイツではエルザス・ロートリンゲンといいます

ドイツ、フランスの国境地帯で地下資源が豊富なことから古来より両国の間で領有争いが繰り返されてきました。

有名なのは 1871 年の普仏戦争の結果アルザスの大部分とロレーヌの約半分がドイツ領となります、このときの様子はアルフォンス・ドーデ作「最後の授業」に描かれているので皆さんの「ああ、あそこか」と思うでしょう。

その後も第 1 次世界大戦でドイツ敗戦の時、フランス軍が占領、1919(大正 8)年ベルサイユ条約で正式にフランス領となるも 1940(昭和 15)年～1944(昭和 19)年 第 2 次世界大戦中、

ドイツが占領し戦後、フランス領となり現在に至っています。kos*uya*h*nab*shi さん

#15 不凍港 2004/ 3/14 22:06 [No.11187 / 15916]

クリミア戦争

kimuranochinposuitsukunounasi さん

16 フォークランド(マルビナス)諸島 2004/ 3/15 12:37 [No.11188 / 15916]

南米アルゼンチンの沖にあるフォークランド諸島は、長くイギリスの植民地でしたが、かねてよりこの諸島をマルビナス諸島と呼び領有権を主張していたアルゼンチンが、1982 年軍を送って占領しました。英軍の奪回はないだろうとタカをくくっていたアルゼンチンでしたが、「鉄の女」サッチャー率いるイギリスはクイーン・エリザベス号などの客船も徴用する大規模な奪回作戦を展開。フランス製エクゾセ・ミサイルに英駆逐艦が撃沈されるなどしましたが、英軍が優勢に戦いを進め、島の奪回とアルゼンチン軍撤退に成功しています。六文銭さん

#番外 竹取物語 2004/ 3/15 13:11 [No.11189 / 15916]

かぐや姫争奪戦。

一説には文武朝重臣を皮肉っているとも。。。(5人の求愛者) そうだとすると、世界最古級の風刺小説ということになりますが、、さて？

桜ももぞうさん

#17 硫黄島 2004/ 3/15 20:56 [No.11190 / 15916]

昭和 16 年(1941 年) 12 月 8 日、日本軍によるハワイ真珠湾攻撃によって開戦した第二次世界大戦(太平洋戦争)。戦争初期、優勢だった日本軍も米軍の圧倒的な武力のもと次々に致命的打撃を受け昭和 19 年 8 月までにサイパン、グアム、テニアン島などが制圧された。米軍は制圧した地を本拠地に B29 爆撃機による日本本土への長距離爆撃を開始。

しかし米軍は、援護機の配備、緊急着陸基地の確保並びに日本軍の交戦阻止と長距離爆撃の効果をあげるため、硫黄島の

確保を必要としていた。一方、大本営は島の戦略的重要性を認識し、硫黄島に

栗林中将率いる小笠原兵団第 109 師団、陸・海軍将兵・軍属・特年兵（少年兵）を含む総数約 2 万 1000 名を置き長期戦にそなえた。その中には在島民 1,100 名のうち、約 130 名が軍属として徴用され、うち 82 名の方が戦死しています。対する米軍は 800 隻の艦船、4000 機の航空機、総数 25 万の兵力で硫黄島奪取にかかる。

栗林中将は持久戦にそなえ、島内各所に全長 18Km にも及ぶ地下壕を作りこの戦いに備えた。

結果は日米両軍多数の死者を出すも物量とみに豊富な米軍に落ち日本本土への空襲が本格化したします。

ryo*a*paku_*0*4 さん

18 墨俣 2004/ 3/15 21:00 [No.11191 / 15916]

かつて墨俣城があった場所は、美濃斎藤氏の居城・稲葉山城（後の岐阜城）から 10km あまりの距離にあり、山の上に建つ城を望むことさえできると言う場所でした。稲葉山城を取り囲む支城を攻略し、そこを斎藤氏攻略の橋頭堡することに失敗した信長にとって、この地に城を築くことは戦略上必要不可欠なことでした。しかし、それ故に斎藤氏側も織田氏の築城作業を再三にわたり妨害し、佐々成政らの築城作業は挫折してしまいました。

永禄 9（1566）年、木下藤吉郎秀吉は主君織田信長から墨俣の地に城を築くと言う任務を与えられます。秀吉は前任者の失敗から、木曾の山中から切り出した木材を川上で加工し、川の流れを利用して墨俣まで運び、現地で建物の形に組み立てると言うプレハブ式工法を立案しました。そして、斎藤軍による攻撃に耐えながら、短期間のうちに墨俣に城を築くことに成功しました。秀吉はその功を認められ、墨俣城の城代に任じられました。

墨俣城は俗に一夜城と呼ばれますが、いかに現地での作業が組み立てだけとはいえ、さすがに一夜のうちにすべてが完成したわけではありません。城を一通りの形にし、斎藤軍を撤退させて以降も改修を続け、少しずつ堅牢さを増していったとされています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

19 神聖ローマ皇帝位 2004/ 3/15 22:57 [No.11192 / 15916]

神聖ローマ帝国を樹立したオットー王朝以後のザリエル王朝とハウエンシュタウヘン王朝では武力にのみ帝位争奪戦が展開されています。

「カノッサ屈辱」で有名なハインリッヒ 4 世も帝位を防衛するための戦争を何度も経験しています。

いわゆる 3 王朝の後には「大空位時代」となり「金印勅書」で選帝侯による選挙制度が確立されます。この頃になると武力による争奪戦は減り、選帝侯間の政治的駆け引きで皇帝が決まるようになります。

しかし、スイスの田舎大名のルドルフ・フォン・ハプスブルクに決まるとボヘミア王のオットカルが反発。両者は対戦することとなり、ルドルフが勝利し皇帝になります。これがハプスブルク家の欧州史の登場の端緒となります。

しゅうじさん

20 フランス王位 2004/ 3/15 23:03 [No.11193 / 15916]

カペー王朝断絶後、イングランド王が継承権を主張し、百年戦争が勃発しています。

結局、シャルル善良王（ル・ボン）がイングランド勢力をドーバー海峡に面したカレー市をまで撤退させ、イングランドを事実上大陸から一掃します。

ノルマンコンクエスト以来複雑に関係していたフランスとイギリスが二つの国としてはっきり分かれる契機となりました。

しゅうじさん

番外 ポーランド 2004/ 3/15 23:06 [No.11194 / 15916]

うん... ポーランドの場合は、この国を巡っての戦争というのはあまり聞かないなあ。

大国どうしが紳士協定で山分けというパターンばかりで。本当はあるのかもしれないけど、どのみち番外です。

永井 荷風さん

番外 平蜘蛛 2004/ 3/15 23:10 [No.11195 / 15916]

茶釜「平蜘蛛」。松永久秀の所有の茶道具で、織田信長が「九十九茄子」とともに欲しがったという。

松永久秀が信貴山城にて信長に反旗を翻すと、それを取り囲んだ信長は「平蜘蛛」を差し出せば謀反を許すという。過去に「九十九茄子」を条件に久秀を許したことがあったのである。

しかし久秀は「平蜘蛛」に爆薬を詰めて爆死したのであった。

争奪戦としては面白いのですが、よくできた話なので信憑性は「？」ということで、「番外」です。

しゅうじさん

お題【 ○○争奪戦 】 2004/ 3/16 9:13 [No.11196 / 15916]

前回 NG になったのをそのままお題として。

範囲は日本史世界史両方です。

歴史上の合戦や戦闘以外でも、

有形無形の或るもの、

あるいは或る人などを巡っての争奪戦

というのも多かったと思います。

そこで、「○○争奪戦」の「○○」に

相当するものを二十件挙げて下さい。

多くの血が流れた争奪戦は NG です。

喧嘩程度なら OK です。

00 青色ダイオード

11173 で NG のなったヤツです。

car*era*b*anc*さん

「○○争奪戦」御礼 2004/ 3/16 9:30 [No.11197 / 15916]

難しいお題だったと思います。

ちょっと時間がかかりましたね。

朝鮮

二〇三高地
天王山
エルサレム
石見銀山
クマラジュウ
錦の御旗
録音盤奪取事件
川中島
スペイン王位
ガダルカナル島
トゥブルク
ニューヨーク
アルザス・ロレーヌ地方
不凍港
フォークランド(マルビナス)諸島
硫黄島
墨侯
神聖ローマ皇帝位
フランス王位
人が1件、モノは2件でした。
権利が4件ほどでしょうか。
番外は、
ヘレナ
青色ダイオード
竹取物語
ポーランド
平蜘蛛
実は、このお題でターゲットにしていたのが「平蜘蛛」で
詳しい方が語ってくれることを期待していたのですが、
史実性は乏しかったんですね。
ちょっと残念。
以上、お疲れ様でした。
永_井_荷_風さん

【お題】日本のくすり20点 2004/ 3/16 9:51 [No.11198 / 15916]

大江戸線の方でペンディングになっているお題です。
あちらでは新題に入ってしまったようなので、本線に持って
来てしまいました。
よろしいですか？ろくもんせんさん？

【お題】日本のくすり20点

2004/3/9 18:50

メッセージ: 3407 / 3440

投稿者: rock_mon_sen (40歳/男性/東京都)

それでは、中1題で恐縮ですが、前々から構想してましたお
題を出します。

時代に関わらず、日本で使用された、又は今も使用されてい
る薬を、計20点レスをお願いいたします。日本で使われた
ものであれば、外国で発明された物でもOKです。

- ・長く庶民の常備薬として愛用された薬
- ・不治の病の特効薬として登場し、多くの命を救った薬
- ・薬害をもたらし、人々の命を奪ったり、障害を与えた薬
などなど、よろしく願いいたします。

#00 石田散薬

今年の大河ドラマで登場しました。多摩の旧家土方に代々
伝わる薬で、土方歳三も本当にこの薬の行商をした事がある
ようです。昭和時代まで作られていましたが、戦後になって
薬効がないことが証明されて歴史を閉じたそうです。

b_blue_heartsさん

#01 竹中半兵衛 2004/ 3/16 12:42 [No.11199 / 15916]

お題【〇〇争奪戦】

こちらが先のようなので。

半兵衛は美濃で生まれ、斎藤龍興に仕え、千人の兵で六千の
織田信長勢を撃破しました。しかし、手柄を妬まれて嫌がら
せをされたので、わずか16人の兵で、主君の稲葉城をのっ
とり、それをまた返してやるという智略と無欲を持ち合わせて
いました。

その後、半兵衛に惚れ込んだ信長から三顧の礼で迎えられ
織田家に仕えました。秀吉の軍師として三木城攻略に参加し
ましたが、肺の病で倒れました。

ryo*a*paku_*0*4さん

#02 徳川慶喜 2004/ 3/16 22:56 [No.11200 / 15916]

後の15代将軍ですが、元々は水戸家の七男でした。
幼少の頃より英明の誉れが高く、尾張徳川家からも養子の話
がありましたが、12代将軍家慶のはからいにより、一橋家
に養子に出されることになりました。

kos*uaya*h*nab*shiさん

#03 皇女和宮 2004/ 3/16 23:23 [No.11201 / 15916]

有栖川宮熾仁親王の許婚でしたが、幕府の公武合体派が熱心
にお輿入れを申し入れて、江戸に下りました。

そのご親王は討東大將軍として...

永_井_荷_風さん

番外 江川卓 2004/ 3/16 23:29 [No.11202 / 15916]

3年生のセンバツ大会で甲子園初出場。予選からの無失点記
録が途切れた準決勝の広島商戦で敗退。

夏の大会でも予選5試合中3試合をノーヒットノーラン
で勝ち抜いて甲子園出場。2回戦の銚子商業戦で延長12回
押し出し四球でサヨナラ負け。その豪快な投球は「怪物」の
異名をとった。

1973年のドラフトで阪急が1位指名。慶応大学進学を希
望していた江川は拒否。慶応受験が失敗に終わった江川は法
政大学に入学。

法政大学では六大学史上2位の47勝を挙げ、3年春から
4年秋までは4期連続優勝を達成。

法政大学卒業時には巨人入団を希望。しかし、クラウンラ
イターライオンズが1位指名し、江川は拒否。アメリカの南
カリフォルニア大学に野球留学。

翌年のドラフト1日前、野球協約で関係者の移動日とされ
ていた「空白の1日」を利用して巨人と契約。

しかし、ドラフトでは阪神が1位指名。江川は巨人の小林
繁とのトレードで巨人入り。

なんともくじ運のない人物でありました。

江川卓 (一発で変換できた)

kos*uya*h*nab*shi さん

#04 八代将軍位 2004/ 3/16 23:57 [No.11203 / 15916]

かなりの熾烈な争奪戦があったようです。

これを扱った「紀州」という落語もあります。

永_井_荷_風さん

第六代将軍位 2004/ 3/17 1:24 [No.11204 / 15916]

足利幕府のこと。有名なくじ引きで決まった将軍です。

第五代の義量は若くして死に、四代の義持がまた政務を見る状況が続き、その義持がとうとう死んで、義量の弟4人でくじ引きして決めた・・・そうです。

この将軍が義教で、恐怖政治を行って守護大名らをビビらせて、最後は赤松満祐によって暗殺されます。

クイズ パンチ de デートさん

#05 第六代将軍位 2004/ 3/17 2:19 [No.11205 / 15916]

こちらは徳川幕府のこと。

五代綱吉が男子に恵まれなかったことから、養子による将軍位継承が取りざたされ、

徳川綱豊（綱吉の兄綱重の遺児）

徳川綱誠（尾張藩主徳川光友の子）

徳川綱教（紀伊藩主徳川光貞の子）

が後継者候補として浮上。綱吉は愛娘鶴姫の娘婿の綱教を希望していたが、早世してしまう。

結局、徳川宗家の出身の綱豊が家宣として六代将軍になる。

三者の名前から「綱引き」と呼ばれました。

しゅうじさん

#06 長嶋茂雄 2004/ 3/17 11:19 [No.11206 / 15916]

六大学野球立教のヒーローだった長嶋。

在学中から南海ホークスが手塩にかけ、何くれと無く面倒を見たといわれています。

ところがいざ卒業となったとき、彼が選んだのは在京セリーグの読売。

大逆転の真相は、彼の母親が、どうしても実家の近くにいる

ように強く懇願したから、とされています。

が、ホントのところは闇の中。

とにもかくにも、美空ひばりと並ぶ高度成長の象徴を手にした読売は、その後球界の盟主として君臨。

南海も野村克也を得て、パリーグで黄金時代を築くものの、論理実績を超えた「華」の前に屈し、読売9連覇に至って、セパの力関係は確定します。

毀誉褒貶ありながら、読売が、いまだに球界を牛耳っているのと対照的に、南海はダイエーに身売して消滅します。

その監督を長嶋最大のライバルであった王が就任しているのも因縁といえば因縁。

桜ももぞうさん

↑次は8ですね 2004/ 3/17 11:37 [No.11207 / 15916]

ドンドン行きましょう！

car*era*b*anc*さん

#08 秀吉の妾の座 2004/ 3/17 11:40 [No.11208 / 15916]

すいません、前回の投稿では番号忘れてました。

秀吉が、醍醐の花見を挙行政したとき、北政所のあとを誰が歩くか（席順だという話も）、淀殿と松の丸殿の妾の間で、言い争いになります。

おまつ（前田利家の妻）にたしなめられてその場は収まったとのことですが、肝心の No.2 の座はどちらになったんでしょうか。やはり淀殿？

クイズ パンチ de デートさん

#09 斉藤利三 2004/ 3/17 20:49 [No.11209 / 15916]

元は 斉藤家 の重臣 「稲葉一徹」 の家臣であったが、稲葉一徹 が織田家に降った際に織田家の重臣である 明智光秀の配下となった。

稲葉一徹は織田信長に利三を返して欲しいと懇願し、信長も光秀に「利三を返してやれ」といいますが光秀やガンとして利三を手放しませんでした

ryo*a*paku_*0*4 さん

#10 王貞治 2004/ 3/17 20:57 [No.11210 / 15916]

長嶋が出れば王も本線で。

早稲田実業のエースとして春の選抜の優勝投手にも輝き王の進路も注目されました。

最終的に読売ジャイアンツに入団しますが、一時は阪神タイガースへの入団が有力視されていました、阪神のほうが契約金も高かったと言われていました、決め手となったのはやはり在京ということだったようです。

もうひとつ、王は大学への進学でも争奪が繰り広げられました、一時進学とも言われていましたので、早稲田実業ということで、当然早稲田大学が有力でありましたが、王の実兄が慶応大学の医学部に在学していたこともあり、慶応大学からも熱心に誘われました、プロ入りにより王をめぐる熾烈な早慶戦は早々と終わってしまいました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#11 南極点 2004/ 3/17 23:39 [No.11211 / 15916]

s a k u r a m o m o z o uさん、気を使って頂いてありがとうございます。「日本のくすり」のお題の方はまたの機会にということで。

南極点到達を目指す競争は、20世紀初頭には熾烈になり、1909年1月には、イギリスのアーネスト・シャクルトンが南緯88度23分に達し、また南磁極に到達し、南極点にあと一步と迫っています。

そして1911年12月14日、南極点到達を争っていた3人のうちルーアル・アムンゼン(ノルウェー)がついに南極点に到達、一方到達を争っていたライバルの ロバート・フォルクン・スコット(イギリス) は本命視されながらも一步遅れ、翌1912年年1月17日に南極点到達。しかし既にアムンゼン隊が設けたスウェーデン国旗を発見し大きく落胆しています。スコット隊はまもなく遭難して全滅するという悲劇を招いています。そして日本の白瀬矗ですが、装備が貧弱というハンディのなか、懸命の南進を続けましたが1912年1月28日、南緯80度05分まで達したのが限界となり、付近一帯を大和雪原と命名して撤退しました。

六文銭さん

12 エベレスト 2004/ 3/18 0:09 [No.11212 / 15916]
標高8850mの世界最高峰で、インド測量局初代長官ジョージ・エベレストを記念したこの名のほか、中国ではチョモランマ、ネパールではサガルマータと呼ばれるこの山は、1907年にイギリス山岳会が登頂計画を立て、1921年に再びイギリス隊が山に取り付いて以来、その後33年の間に計11回の登頂挑戦が行われましたが、頂上直下1000フィートの地点から上へ登るのは困難を極め、長く登頂を拒んでいました。1924年には、「なぜ山に登るのか」の問いに対し「そこに山があるからだ」という名言を残しているジョージ・マロリー（当時37歳）が、アンドルー・アービン（当時22歳）とともにここで遭難し、近年やっと遺体が発見されていますが、マロリーについては遭難前に登頂したのではないかという説も出ています。

エベレストが初めて登頂されたのは今から1953年5月29日、イギリスのジャン・ハントを隊長とする遠征隊によってであり、頂上に立ったのはニュージーランドのエドモンド・ヒラリー（当時33歳）とシェルパのテンジン・ノルゲイ（当時39歳）の2人であり、以降名のある登山家、登山隊の多くが登頂を果たしていますが、最近では登山者が多数になったため、山上に放置されたゴミが問題になっていて、一説には一番多くゴミを捨てたのは日本人だと言われている。

六文銭さん

番外 アテネ・オリンピック出場権 2004/ 3/18 21:17 [No.11213 / 15916]

サッカー日本代表U23

アテネ・オリンピック出場権獲得

kos*uya*h*nab*shi さん

13 宇宙開発 2004/ 3/18 21:42 [No.11214 / 15916]

冷戦時代の米ソ両大国が意地とメンツをかけて張り合いました。

世界最初の人工衛星は「スプートニク1号」と言います。ス

プートニク1号が打ち上げられたとき、一番ショックを受けたのはなんとと言ってもアメリカでした。

このころ、ソ連とアメリカは対立の時代で、「冷たい戦争」いわゆる冷戦の状態にありました。宇宙開発でソ連に負けるのは、アメリカにとってとても残念なことでした。そこで当時のアメリカ大統領だったケネディは、国内に大号令を出します。宇宙開発でソ連に遅れをとったアメリカは、ソ連に出来ないことをしなければなりません。

アメリカは、「月に人を送りこむ」という結論を出しました。ケネディ大統領は、「1960年代が終わるまでになんとしてでも月に人を送りこもう」と宣言したのです。

そして1969年7月26日、1960年代が終わろうとしていたその年、ようやく「アポロ11号」が人類を月の表面に送りこむことに世界で初めて成功しました。

kos*uya*h*nab*shi さん

14 十四代将軍位 2004/ 3/19 0:49 [No.11215 / 15916]

将軍家慶が死去すると嫡男家定が将軍につきますがすぐに次の将軍派誰にとなりました、一橋慶喜を擁立する阿部正弘・徳川斉昭（慶喜の実父）・島津斉彬ら一橋派VS紀州徳川家の徳川慶福（のちの家茂）を擁立する水野忠央（ただなか・紀州藩家老）ら南紀派で後継者争いとなりますが大老井伊直弼が就任すると紀州慶福が将軍に決まりました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

15 2002年ワールドカップ 2004/ 3/19 13:24 [No.11216 / 15916]

長く欧州と新大陸との間での持ち回りでしたが、たまには違ったところでもやろうということになり、名乗りを上げたアジアの二つの国が誘致合戦を展開しましたが、欧州人の目からは両者は同じようなものに見えたのでしょう、

「仲良く一緒にやりなさい」という結果になりました。

気を遣いながらガイジンを受け容れた日本は、

そこそこの評判を得たようですが、国を売り込むチャンス

とばかり気合を入れすぎた筈の隣国のほうは、ちよつとはしやぎすぎたようです。

永_井_荷_風さん

16 邪馬台国 2004/ 3/19 13:25 [No.11217 / 15916]

筑後国山門郡と大和国との間で誘致合戦が繰り広げられています。

どうせなら、神奈川県の大和市とか、甲斐の大和村とか板橋の大和町なんかも誘致に名乗りを上げればいいのに。

永_井_荷_風さん

番外 千住の場所 2004/ 3/20 1:16 [No.11218 / 15916]

松尾芭蕉が奥の細道に向かうとき、はじめに宿泊したのは千住宿だった。

で、現在、隅田川をはさんで荒川区側が南千住、足立区側が北千住になるんですが、どっちに芭蕉が泊まったのか両千住で議論になってしまい、決着がつかないまま川の両側に「芭蕉はここに宿泊した」という碑がふたつ建てられています。クイズ パンチ de デートさん

17 一条天皇の関白 2004/ 3/20 8:45 [No.11219 / 15916]

平安時代の一条天皇の治世。

権勢を誇った関白藤原道隆の死後、その地位を次弟道兼が継ぐ。しかし、関白就任直後に流行病で道兼は死亡。

その後継を巡って道隆の息子伊周と道隆の弟道長が対立。道長の姉でもある、一条天皇皇后東三条院の半ば強引な後押しで結局道長が後継者となった。

その後、伊周は不祥事が重なり失脚。

一方道長は摂関時代最盛期を誇る人物となる。

hitujihime さん

17の補足 2004/ 3/20 9:21 [No.11220 / 15916]

ちなみに、道長は、「文書内覧」になりましたが、「関白」には就任していません。

それでも、政界ナンバー1であったことは事実です。

念のため補足しておきます。

hitujihime さん

番外 湘南の地名 2004/ 3/20 21:10 [No.11221 / 15916]
「湘南」という言葉は、江戸時代の初期に、「相模の国の南の海岸地帯」という意味で用いられた記録が残っています。しかし、今日用いられている「湘南」という地名は、明治時代にはいって、中国を旅行した文人たちが、湖南省洞庭湖の南岸にある、風光明媚な「簫湖湘南」の地にあやかって、名づけたものです。そのころから「湘南」というのは、国際的なイメージの強い地名であったことがわかります。また、「湘南」とよばれる地域の範囲については、必ずしも一定していませんが、通常は、相模湾に面した、三浦半島の西岸から大磯・二宮町までの間が「湘南」と呼ばれているようです。一時平塚市が名称を「湘南市」に変えようと言う運動がありましたが、他の市町から「ひとりじめはずるい」と猛反発をくらい、また歴史ある平塚の名前を消すなという市民からの声におされ今は立ち消えになりました。

kos*uya*h*nab*shi さん

#18 三種神器 2004/ 3/21 22:25 [No.11222 / 15916]
源平合戦は三種神器の争奪戦でもありました、後鳥白河皇により、新帝後鳥羽天皇が即位しているものの、三種神器は平家の擁する安徳天皇が持っていましたので。三種神器とは、伊勢神宮の鏡、熱田神宮の剣、皇室内の勾玉であるが、鏡と剣の模造品が崇神期に造られて、勾玉と共に、天皇の王の位の象徴としての儀器となっていたとの伝承がある。

義経の水軍が壇ノ浦へ平家を追いつめた際、安徳帝と共にあった三種神器のうち、鏡はそれを持っていた女官を源氏の兵がおさえ、勾玉は海面に浮いていたが、剣は発見できず、これが頼朝が義経を攻める口実になったとされています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

↓番外で 2004/ 3/21 22:27 [No.11223 / 15916]

多くの血が流れましたので番外でお願いします。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#18 五代将軍位 2004/ 3/21 22:30 [No.11224 / 15916]
延宝8年（1680年）5月5日、江戸幕府四代将軍・徳川家綱は危篤状態にあった。さらに困ったことに、家綱には後継者となる嫡男がいなかったのである。そのため、次の将軍を誰にするかでかなり揉めた。この問題について、当時の大老・酒井忠清以下、老中の面々に御三家の当主が加わって話し合いが行われた。

「下馬将軍」と呼ばれるほどの権勢を誇っていた大老・酒井忠清は、鎌倉幕府の故事を持ち出して有栖川宮幸仁親王（ありすがわのみやゆきひとしんのう）を将軍として迎えようと提案。権勢強大な大老の前に、一同これに賛同したという。しかし、ただ一人、老中の堀田正俊（47）はこれに反対し、家綱の弟で当時は館林藩主だった徳川綱吉を次期将軍に推薦したのである。これをきっかけに次期将軍は綱吉となった。一説には水戸光圀も綱吉擁立に動いたとも言われています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#19 埼玉県庁 2004/ 3/22 0:41 [No.11225 / 15916]
埼玉県の県庁所在地は？と言われると今までこそ、「さいたま市」と応える人が多いでしょうか、さいたま市は浦和・大宮・与野の三市が合併してできた市で以前は浦和市が県庁所在地でした、この浦和中山道の宿場町ではありましたが、人口も少なく47都道府県の県庁所在地のなかで、一番最後に市制を敷いたほど影の薄い都市でありました、埼玉県には小江戸と呼ばれた川越や熊谷県の県庁所在地だった熊谷、浦和同様交通の便の良い大宮などがありますが、東京に近いと言うことが禍してか中央の役人が「とりあえず浦和に」と言うことで県庁を決めてしまったようです。戦後も何度か県庁をわが市にと熊谷や大宮が名乗り出ましたが、なかなか一度決まったことを覆すのは難しかったです。

なお、東北・上越新幹線は埼玉県内では大宮（さいたま市）・熊谷（熊谷市）それに今年の春から本庄早稲田（本庄市）と3駅がありますが浦和は以前は特急の停車しない県庁所在

地の駅となっていました。

kos*uya*h*nab*shi さん

#20 鉄道誘致 2004/ 3/22 23:18 [No.11226 / 15916]
我田引水ならぬ我田引鉄と昔から鉄道誘致には政治的な思惑が付きまといますが、その中でも代表的な「大八まわり」とよばれる中央線の例を。

19世紀後半、中央本線計画の際どこを經由させるかという問題があり、当初天竜川に沿って飯田を經由しそこから恵那山をトンネルで抜け中津川に出るルートと、奈良井川・木曾川に沿ったルートが考案されました。しかし勾配やトンネルの関係などから前者が計画されました。これで線路は岡谷から松本盆地の南端の塩尻を經由することになります。ちなみに恵那山の下をトンネルで通過するルートは1980年代になって中央自動車道で実現しますが、飯田IC～中津川ICにある恵那山トンネルは全長が10km以上あり、明治時代中期の電動削岩機さえないトンネル掘削技術では到底不可能だったことは言うまでもありません。日本で最初に電動削岩機を使用したトンネルは1902年に開通した笹子トンネル（全長4665m）です。

そして岡谷～塩尻のルートはまっすぐに塩嶺峠をトンネルで通過するルートが考案されましたが、当時養蚕業の盛んだった伊那地方を經由しないことが大きなマイナスポイントとなりました。当時政府は距離の短い塩嶺ルートを推進していましたが、時の衆議院議員伊藤大八はこれに強く反対、辰野経由を主張し積極的に伊那谷鉄道誘致をすすめたのです。伊藤大八本人が飯田の出身であったことも大きいと言われます。鉄道と天竜川の水運を活用しようとしたのでしょう。

これにより1906年、中央本線は辰野を經由して塩尻まで開通します。このルートは伊藤大八の名を取って「大八回り」と俗称されます。ちなみに伊那谷へは1909年に伊那電車軌道という地元出資の私鉄が開業。後の飯田線です。

kos*uya*h*nab*shi さん

お題【世界の少数民族】 2004/ 3/23 10:51 [No.11227 / 15916]

どなたも出題なさらないようなので。

現在の国家の中で、その国で主流を成していない民族で、かつその民族の独自の国家を持っていない少数民族を挙げて下さい。

#00 アメリカン・インディアン

最近では「ネイティブ・アメリカン」と言うことになっています。

でも彼らが最初の人類だった証拠はあるのだろうか。

はちまきの文化なんかから日本人とルーツが近い可能性があるそうです。

永_井_荷_風さん

#01 クルド人 2004/ 3/23 15:27 [No.11228 / 15916]

ヒト呼んで、「世界最大の少数民族」

イランイラクトルコアルメニアにまたがって存在する民族。国家を持たない民族の中では最大の人口を持つといわれ、その規模ゆえに悲劇の歴史を歩まされてきています。

湾岸戦争、イラク戦争における悲劇を、欧米が見てみぬ振りをしているのは周知のこと。

桜ももぞうさん

#02 アレウト 2004/ 3/23 19:50 [No.11229 / 15916]

アリューシャン列島の先住民。現在はアリュートと呼ばれるが、これはロシア読みから英語読みに変わったため。彼らの意思に関係なく、勝手に大国の属地にさせられた悲劇である。アメリカ先住民同様にアジアから渡っていた人々…というか、根はもともと同族なのであろう。

アリューシャン列島には木がほとんどないため、彼らは穴を掘って生活している。主食は鳥や魚、海獣類。毛皮を衣服にする。もっともロシア文化の導入で、19世紀には布の服が普及していくのだが。

18世紀末、大黒屋光太夫や津太夫など、我々のご先祖が彼らの温情によって救われた。

この場をもってささやかに感謝したい。

<http://homepage2.nifty.com/snowwolf/kankai02.htm>

toshy.y.takahashi さん

#03 アイヌ 2004/ 3/23 22:45 [No.11230 / 15916]

日本の少数民族というと、アイヌを思い浮かべますが、実はよくわかっていないというのが真相です。

アイヌは文字をもたなかった（記号のようなものはあったそうです）ため、その文化やルーツは謎に包まれている部分があります。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#04 ラップ（サーミ）人 2004/ 3/24 0:20 [No.11231 / 15916]

フィンランド北部の少数民族として知られ、

公式にはサーミ語を話すサーミ人と呼ばれ、

実際にはフィンランドよりもノルウェーに多く、

スウェーデン、ロシアにも分布するそうです。

言語はフィンランド語やハンガリー語と同じ

ウラル・アルタイ語族のフィン・ウゴル語派に

属するそうですから、アジア系に近いようです。

伝統的な生活は狩猟採集でしたが、近代国家に組み入れられて

トナカイなどの飼育も重要な産業になっています。

永_井_荷_風さん

バスク人 2004/ 3/24 0:59 [No.11232 / 15916]

ピレネーのスペイン側に居ようです。

スペイン人ともフランス人とも違う。

東北のひとが訪れた際、

東北弁で話を通じた

というのを何かの本で読みました。

不思議ですね。

rwx*g5*2 さん

#05 バスク人 2004/ 3/24 1:00 [No.11233 / 15916]

しまった。番号忘れて再投稿。

ピレネーのスペイン側に居ようです。

スペイン人ともフランス人とも違う。

東北のひとが訪れた際、

東北弁で話を通じた

というのを何かの本で読みました。

不思議ですね。

rwx*g5*2 さん

#06 チュワン族 2004/ 3/24 14:11 [No.11234 / 15916]

壮族。

中国南西部に住む、中国最大の少数民族。

約1500万人いるとされる。

タイ語系の言語を話し、タイ族に近いとされる。

かつて、中国南部はタイ族が中心だったから、その流れを汲む人たちなのでしょう。

fo0**さん

06 高山族(高砂族) 2004/ 3/24 14:13 [No.11235 / 15916]

台湾の、主に山地に住む先住民で、日本領の時代は高砂族、現在は高山族と呼ばれています。台湾では日本時代も比較的

反日感情は低かったようですが、この中のタイヤル族の首長モーナ・ルーダオは、決起して多数の日本人を殺害した「霧社事件」を起こしています。戦後中華民国の国民政府が台湾

を統治するようになると、次第に高山族も同化して近代的な生活を行うようになりませんが、アミ族等は民族衣装を着て伝統文化のショーを行い観光客を集めています。なお横井、小野田さんに続いて救出された元日本兵の中村さんは、実は高砂族出身でした。

六文銭さん

六文銭さん

#07 高砂族 2004/ 3/24 14:18 [No.11236 / 15916]

今もめにもめている、台湾の先住民。

言語はオーストロネシア語系。

17世紀以降中国大陸より漢人の流入が続いたが、山間部に住む人たちは同化せず、独自文化を守りつづけた。

彼らが高砂族である。

しかし、現在は中国語で学校教育が行われており、都市に働きに出る高砂族の若者も多く、漢人との結婚も稀でなく、若者を中心に漢人社会への同化が進んでいる。

fo0**さん

うーん 2004/ 3/24 14:21 [No.11237 / 15916]

驚くべき一致です。。

どちらにしましてもお次は# 0 8からとなりますね。

int*gr*_l_a*t さん

↓失礼しました。 2004/ 3/24 14:22 [No.11238 / 15916]

ハンドルを切り替え間違えました。

fo0**さん

#08 マオリ族 2004/ 3/24 23:05 [No.11239 / 15916]

ニュージーランドの先住民でポリネシア系の人々ですが、その昔、ヨー ロッパ探検隊に何者かと訪ねられたときに、彼らは「タンガタ・マオリ」(土地の者という意味)と答え、それを探検家たちが種族名と勘違いしたのが、マオリの名の由来だそうです。

さて、ニュージーランドといえば、ラグビーのオール・ブラックスが有名ですが、オール・ブラックスが試合の前にやる、「ウォー・クライ」これはマオリ族の戦闘の前にやる、「ハカ」から来ています。

ハカの中に「カマッテ、カマッテ・・・」と言うのがありますが、「頑張って、頑張って」と言うような意味だそうです。

kos*uya*h*nab*shi さん

#09 ロマ 2004/ 3/25 0:03 [No.11240 / 15916]

特定の国というよりは、ヨーロッパ全体における少数民族です。

エジプト人と考えられていたことから「ジプシー」と呼ばれたり、

ボヘミア人と呼ばれたりしましたが、彼らが話すロマニー語の研究から、

ルーツはインド北部であると言われています。

各国がその放浪的民族性に手を焼きましたが、優生学台頭後のスイスでは

国の組織がロマの子供を誘拐して大人になるまで親元から引き離し、

里子に出して監視し、ロマの文化の殲滅を図ったそうで、実際にそれは半ば成功したそうです。

永_井 荷_風さん

#10 チェチェン人 2004/ 3/25 0:03 [No.11241 / 15916]

コーカサスの北部に住むいすらむスンニ派を信奉する民族。革命後しばらくは自治州で、その後自治共和国に昇格するものの

スターリンによって住民の多くは強制移住させられ、自治共和国は廃止されました。

スターリンの死後住民は帰国を許され、自治共和国も復活し、さらにソ連崩壊後はロシアからの独立を目指しますが、石油利権を失うことと他の地域への波及を恐れた

ロシア政府によって徹底的に弾圧され、

短い期間に人口は激減したそうです。

永_井 荷_風さん

#11 ホッテントット 2004/ 3/25 0:27 [No.11242 / 15916]

おしりが大きい人に、ホッテントットとあだ名してたときがありました。が、、、

アフリカ南部の原住民の一集団。自らはコイコイ（“真の人間”の意）と称する。人種的にはブッシュマンとほぼ同じ。低身長・きゃしゃな体つき・黄褐色の皮膚といった特徴を持ち、典型的な黒人とは明瞭に異なる。女性では腰から尻にかけて過度の脂肪が蓄積する特徴がみられる。使用言語もブッシュマン語と非常に共通性が強く、両者あわせてコイサン語と呼ばれている。舌打ち音などのクリック音を多用するのが特徴。生活様式は、ブッシュマンが採集狩猟生活であるのに対し、ホッテントットはウシ・ヒツジなどの牧畜を生業としている。両者は共通の祖先をもち、その一部がほかの民族(多分南西バントゥ)から家畜を手に入れ、牧畜民に転向して今のホッテントットになったと推測される。現在も伝統的生活

を送っているものはごく少なく、大多数は都市労働者となり、また白人・バントゥなどと混血し、ケープ=カラードと呼ばれる混血集団を形成している。

クイズ パンチ de デートさん

お礼【○○争奪戦】 2004/ 3/25 11:52 [No.11243 / 15916]

最初、勢い良くダッシュしましたが、後半疲れた感じでした。でも、大変興味深く楽しく拝見させていただきました。

今後との宜しくお願いします。

car*era*b*anc*さん

#12 チベット(蔵)族 2004/ 3/25 12:05 [No.11244 / 15916]

チベット族は人口約 460 万人、西藏自治区、青海省、甘肅省、四川省、雲南省に住んでいる。農業や牧畜業に従事し、チベット仏教を信仰している。独自の言葉と文字を持つ。

1949年に中華人民共和国が樹立した。1951年5月23日、中央人民政府とチベット地方政府が「十七カ条の取り決め」を結んだため、チベットの平和解放が実現した。1959年に、チベットでは民主改革が実施され、封建的農奴制が廃止された。1965年9月に、チベット自治区が正式に成立した。

現在、圧倒的多数の農民・牧畜民の衣食問題が基本に解決され、豊かになった農民・牧畜民も一部いる。農民・牧畜民の一人当たり純収入は 1978 年は約 200 元だったが、1996 年は約 975 元、1997 年は 1040 元、1998 年は 1158 元であった。都市部住民の一人当たりの可処分所得も 1978 年より大幅に増え、1996 年は 5030 元で、1997 年は 5130 元に増えた。1997 年末までに、全自治区の都市・農村の預金残高は 30 億 4500 万元に達した。

ノーベル平和賞を受賞したダライ・ラマがおり、中国政府の不当統治でチベット国家になれない例である。

car*era*b*anc*さん

#13 アボリジニー 2004/ 3/26 0:08 [No.11245 / 15916]

「アボリジニー」は、オーストラリアの先住民である。

オーストラリアへ初めて人類が進出したのは5万年ほど前(ホモ・サピエンス・サピエンス(現世人類)であった。)と考えられるが、約1万年前ころから、それまでとは異なる体型の人類が現れた。同じホモ・サピエンス・サピエンス(現世人類)ではあるが、ひどく頑丈で分厚い頭骨を持っていた。新しい移住者であった可能性もあるし、小さな集団が隔離されて特異化した可能性もある。これが、アボリジニーの祖先と考えられています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#14 ウイグル人 2004/ 3/26 0:16 [No.11246 / 15916]
ウイグル人(Uyghur)は、主に中央アジアのタリム盆地に居住する民族。テュルク諸語のウイグル語を話すムスリム(イスラム教徒)で、伝統的にはオアシスに定住して農耕や商業に従事する。ウイグル人の居住地域はウイグル語で東トルキスタン(Sh 較 qiy Turkistan)あるいはウイグルスタン(Uyghuristan)と呼ばれるが、現在は中華人民共和国の新疆ウイグル自治区となっており、大多数のウイグル人は中国の少数民族として維吾爾(維吾?, Weiwuer)族と呼ばれている。人口は1千万人弱。

古代のモンゴル高原で活動したテュルク系遊牧民の回鶻(ウイグル)と、古代にタリム盆地に居住していたインド・ヨーロッパ語族の言語を話す諸民族を祖先とするとされる。

1944年にウイグル人を中心とする東トルキスタンのテュルク系ムスリム諸民族は、中国からの分離独立をはかって東トルキスタン共和国を建国した。中華人民共和国が成立すると結局その統治下に入ったが、その手続きに問題があると考えられる人々は国内外で独立運動を続けており、中国の抱える民族問題のひとつとなっている。

クイズ パンチ de デートさん

#15 フリース人 2004/ 3/27 11:29 [No.11247 / 15916]
オランダ北部のフリースランドに住む少数民族です。タキトゥスの『ゲルマニア』の時代には、「フリースィ」というゲルマン部族が住んでいたそうですが、その部族そのままかは分かりません。

スペインからの独立戦争でユトレヒト同盟に参加して以来、オランダのひとつの州になりましたが、強い自治権を持ち、小学校ではフリースランド語の授業もあるそうです。スケートが盛んな地域で、スピードスケートのトップ選手の多くがこの出身で、何年かに一度運河が全て凍ると、運河伝いに110kmのスケートレースが行われます。

永_井 荷_風さん

#16 隼人族 2004/ 3/28 10:27 [No.11248 / 15916]
7世紀大和朝廷に征圧されるまで、薩摩・大隈といった南九州に勢力を持つ少数民族がありました。

kos*uaya*h*nab*shi さん

#17 コプト人 2004/ 3/28 15:01 [No.11249 / 15916]
エジプトのキリスト教徒の少数民族。

「コプト」とは「エジプト」を意味するギリシア語がアラビア語に入って訛ったものだそうで、境界の典礼で用いられるコプト語はアラビア語に取って代わられるまではエジプトの標準語だったそうです。

国連の前のガリ事務総長がたしかコプト人です。

永_井 荷_風さん

#18 満州族 2004/ 3/29 21:48 [No.11250 / 15916]
1583年、ヌルハチが女真族の各派を統一し、八旗制度を創設し、満州語を作り、1635年に、民族の呼称を「満州」とした。八旗制度は政治、軍事、生産という三つの面の職能を持ち、満州族社会の根本的な制度となった。1636年、皇太極が帝となり、国号を清と改称した。1644年、清の軍隊が山海関の内側に入り、清の王朝は中国の統一中央集権の最後の封建王朝になった。1911年の辛亥革命以後、満州族と称されている。満州族は中国の統一、国土の開拓、経済・文化の発展に大きく寄与しました。

清朝は少数民族の満州族が大多数を占める漢民族を支配するという、イビツな国家でした。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#19 ブッシュマン 2004/ 3/30 1:03 [No.11251 / 15916]
昔、ニカウさんというアフリカの狩猟民族をコミカルに描いた映画がありました。

南アフリカの上に位置するボツアナ共和国にブッシュマンはいます。人口3万5千人。

car*era*b*anc*さん

#20 ボスニア・ムスリム 2004/ 3/30 1:30 [No.11252 / 15916]

その名のとおり「ボスニアのイスラム教徒」。1997年に始まるボスニア・ヘルツェゴビナ紛争で「民族浄化」の犠牲となった悲劇の人びとです。

ボスニア・ヘルツェゴビナはカソリックと正教のキリスト教二大派の境に位置するが、そこで両者から「異端」される、キリスト教少数宗派を信仰していた人びとが、同地がオスマン・トルコの支配下に入った頃に、イスラム教に改宗したのがその起源とされる。

イスラム帝国であるオスマン・トルコの支配を受けたときに、「異端」の迫害を免れるために改宗したといえる。異宗派より、異教のほうが親和性を持つ宗教の性格を示す面白い例かもしれません。

ユーゴスラビアが崩壊し、ボスニア・ヘルツェゴビナで内戦が勃発したときにイスラム教徒たちははじめてカソリックを信仰するクロアチア人とも正教のセルビア人とも違うという、「ムスリム」としてのアイデンティティに気づき、「民族」としての自覚をもつにいたる。

「近代国家」というシステムが少数民族を生む、最近の例といえるであろう。

しゅうじさん

「少数民族」御礼 2004/ 3/30 10:01 [No.11253 / 15916]

「独自の国を持たない」というシバリを加えたため

結構難しくなったと思いますが、
ともかく何とか20件揃いました。

クルド人／イランイラクトルコアルメニア

アレウト／アメリカ・アラスカ

アイヌ／日本

ラップ（サーミ）／ノルウェー、フィンランド、スウェーデン、ロシア

バスク人／スペイン・フランスなど

チュワン族／中国

高山族（高砂族）／台湾

マオリ族／ニュージーランド

ロマ（ジプシー）／欧州各国

チェチェン人／ロシア

ホッテントット（コイコイ）／アフリカ南部

チベット族／中国西藏自治区、青海省、甘肅省、四川省、雲南省

アボリジニー／オーストラリア

ウイグル人／中国

フリース人／オランダ

隼人族／日本

コプト人／エジプト

満州族／中国

ブッシュマン（サン）／ボツワナ

ボスニア・ムスリム／ボスニア・ヘルツェゴビナ

お疲れ様でした

永_井_荷_風さん

御題【日本の薬 20 点】 2004/ 3/30 11:27 [No.11254 / 15916]

ペンディングになっていた御題ですが、興味深いので、僭越ながら出題させていただきます。

bbh さんのカキコより

大江戸線の方でペンディングになっているお題です。

あちらでは新題に入ってしまったようなので、本線に持って来てしまいました。

よろしいですか？ろくもんせんさん？

【お題】 日本のくすり 20 点

2004/3/9 18:50

メッセージ: 3407 / 3440

投稿者: rock_mon_sen (40 歳/男性/東京都)

それでは、中 1 題で恐縮ですが、前々から構想してましたお題を出します。

時代に関わらず、日本で使用された、又は今も使用されている薬を、計 20 点レスをお願いいたします。日本で使われたものであれば、外国で発明された物でも OK です。

- ・長く庶民の常備薬として愛用された薬
 - ・不治の病の特効薬として登場し、多くの命を救った薬
 - ・薬害をもたらし、人々の命を奪ったり、障害を与えた薬
 - ・日本に紹介された時には、薬として伝わってきたもの。(追加)
- などなど、よろしく願いいたします。

0 0 石田散薬

今年の大河ドラマで登場しました。多摩の旧家土方家に代々伝わる薬で、土方歳三も本当にこの薬の行商をした事があるようです。昭和時代まで作られていましたが、戦後になって薬効がないことが証明されて歴史を閉じたそうです。

car*era*b*anc*さん

#01 正露丸 2004/ 3/30 22:13 [No.11255 / 15916]

まずは有名どころで。

明治時代の日露戦争時に軍で「腹痛予防」に使われることになり、「ロシアを倒す」ため「征露丸」という名前になりました。第二次世界大戦後、日露間の国交が正常化し「この名前はまずい」ということになり現在の「正露丸」になりました。

ラップのマークでおなじみの「正露丸」という名前は昭和 29 年に大幸薬品株式会社が商標登録したものです。が、一般的に知れ渡っている「正露丸」という名称を商標登録するのはダメ！と他の製薬会社が訴え、認められました。結局、商標登録は取り消されることなく、しかし他の会社も「正露丸」という名称を使えるという奇妙なことになりました。通

常はご存じの通り商標登録されると他の会社はその名前は使えません。

というわけで大幸薬品株式会社は「ラップのマーク」というのを売りにして、他の正露丸と差別化して宣伝しているわけです。(ラップのマークも「ラップ」も商標登録されています)

ちなみに会社によって微妙に各々の薬品の配合量など処方が違うようです。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#02 反魂丹 2004/ 3/31 18:48 [No.11256 / 15916]

江戸時代、各地の殿様が集まっているところで、腹痛？で苦しみだした人がいて、それを見た富山の殿様が印籠から薬を出して与えたらたちまち治った。

それが反魂丹で、家庭配置薬の始まりになったとのことです。
クイズ パンチ de デートさん

#03 メンソレータム 2004/ 4/ 1 0:47 [No.11257 / 15916]

もともとメンソレータムはアメリカの会社だったみたいで

す。その名もメンソレータム社！！(そのままやんけ・・・)

んで、日本にメンソレータムがやってきたのは、1905 (明治 38) 年のこと。

アメリカからキリスト教の布教と実践のために英語教師として近江 (滋賀県) にやってきた、ウイリアム・メレル・ヴォーリズ (William Merrell Vories) が持ってきたとのこと。

ちなみにこの人は結構いろいろすごくて、宣教師、英語教師をやりつつ、

建築や医療品の製造・販売をやっていたらしい。

特に建築家としては有名で代表作としては、大阪大丸心斎橋店、関西学院大学、神戸女学院をはじめ、各地の教会堂やミッションスクールなどがあります。

で、彼がそのまま「近江兄弟社」という会社を設立して、メンソレータムを売っていました。

日本での販売は1920（大正6）年からだそうです。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#04 メンターム 2004/4/1 10:49 [No.11258 / 15916]

メンソレータムの続きです。（笑い）

しかしその後、近江兄弟社は経営に行き詰まりアメリカから契約を破棄されました。

その後、ロート製薬が1975年8月に米国メンソレータム社からメンソレータム専用使用権を取得して、現在販売しているということです。

ちなみに近江兄弟社はその後、岩原侑（いわはらすすむ）社長自らが最前線に立って、一万軒もの小売店まわりを実行し、「全員生産、全員販売」の目標で活動し見事復活しました。ただ「メンソレータム」はロート製薬が権利を持っているので、名前を「メンターム」に変えて販売しているということです。

またキャラクターのリトルナースもロート製薬のメンソレータムで使用されているので、近江兄弟社のメンタームのキャラクターは、「メンタームキッド」というインディアン(?)の女の子が使われています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#05 陀羅尼助丸 2004/4/1 10:32 [No.11259 / 15916]

陀羅尼助は、古くからの伝統に支えられた民間薬で、関西地方その周辺では家庭常備薬、あるいは修験山伏の持薬としても知られており、子供の頃から苦い薬といえばダラスケとしてまかり通っていました。

陀羅尼助は和薬の元祖ともいわれ、現代にいたるまで薬効で知られています。

飛鳥時代の斉明天皇3年(657)のこと。内大臣の藤原鎌足が急に腹痛をおこして苦しみ、天皇は大変に心配して、百済の禪尼法明に維摩経を唱えさせた。すると験があり薄紙をはぐように鎌足の腹痛が治りました。ところが一説によると、実は役行者が鎌足の病気をなおしたとも伝えられています。

その頃、疫病が、大和、河内、摂津から山城、近江と広がり、朝廷では医師を派遣したり薬を配給しました。この時、

役行者は道場茅原寺(今の奈良県御所市茅原吉祥草寺)の門前に大釜を据えて薬草を煎じて吞ませました。さしもの疫病の大流行もおさまり、役行者に対する民衆の信頼は一層高まりました。

役行者には、前鬼・後鬼と呼ばれた弟子がいました。行者には大峯山で修行中に、今後山中で修行する山伏達のため山中に多いキハダの皮から万病に効く「だらすけ」の製法を後鬼に伝授しました。これが大和洞川の陀羅尼助の起源とも伝えられています。陀羅尼助の主原料は黄柏すなわちキハダです。キハダは古くから朝廷に貢物として納められていました。

car*era*b*anc*さん

#番外 頂透香 2004/4/1 12:47 [No.11260 / 15916]

とうちんこう。

歌舞伎の「外郎売」に登場する薬です。

ちょっと調べたところでは

“現在でも小田原名物としてあげられる”

ということだったので

あまりはっきりしなかったので、番外に致しました。

効能??

bbhさま～～～、よろしく願い致します☆（笑）

にざりいさん

#06 外郎 2004/4/3 0:03 [No.11261 / 15916]

了解。

頂透香の本名(?)

タンをきり、咳を鎮める、のどの薬だそうです。

<http://homepage3.nifty.com/tewaza/douraku/uirou.htm>

～かように一粒（いちりゅう）舌に乗せまして腹内へ収めますると、いやどうも言えぬは、胃心肺肝が健やかになりて、薫風のんどより来たり、口中美涼を生ずるが如し。魚鳥きのこ廻類の食い合わせ、その他万病即効あること神の如し。～

、と言うほどには効かないらしいですが、気付に使われていたようです。

元の時代に「外郎」というのは外交官の官位だったらしく、

その任に付いた陳某というヒトが朝廷に献上したとのこと。ちなみに、「ういろう」というお菓子は、外郎があまりにも苦いので、外郎を包んだり、口直しの為に甘いものを食べたのが始まりとされています。

「外郎の口直し」が、いつの間にか「ういろう」と呼ばれるようになり、本来の薬の方がいつの間にか忘れられてしまったというコトらしいです。

歌舞伎の外郎売りは、口上の部分が、滑舌の稽古に使われています。

～さてこの薬、第一の奇妙には、舌の回ることが錢ごまが裸足で逃げる。ひょっと回りだすと矢も盾もたまらぬじゃそりゃそりゃそりゃすりゃ回って来たわ、回ってくるわ、あわやのんどさたらな舌にかけさしおん、涙のふたつは開口さわやかにあかさたなはまやらわおこそこのほもよろを、ひとつへぎ、へぎ干しはじかみ～～～
今宵はここまでにいたしとう存じます。

b_blue_hearts さん

#07 中将湯 2004/4/3 7:12 [No.11262 / 15916]

carrera_bianch さん、以前出題しまして没になったお題につきまして、発掘いただきありがとうございます。今週何かと忙しかつたので書き込みが遅くなり失礼いたしました。メッセージ11254の出題の通りでよろしく願います。さて、婦人病の妙薬として100年余りの長い歴史を持つこの薬の由来ですが、能や浄瑠璃に演じられてきた「中将姫伝説」にはじまります。

天平19年（747）、藤原鎌足の曾孫である藤原豊成とその妻、紫の前との間に待望の女の子が生まれ、中将姫と名づけられました。しかし、姫が5歳の時母が亡くなり父は後妻を迎えましたが継母は姫を憎み、ついには殺害を企てるようになりました。姫が14歳の時、継母は家臣に中将姫を殺すように命じましたが、心優しい姫を殺せなかった家臣は、ひばり山の青蓮寺に姫を隠しました。

翌年、父に発見され都に連れ戻された姫は、世間での栄華を望まず、当麻寺で仏の道に入ることを決めました。

この中将姫がひばり山で最初に身を寄せた奈良県の藤村家

で、中将姫はこの家に婦人病の妙薬の製法を伝え、藤村家ではこの中将湯を家伝の薬として製造を続けて来ました。明治26年(1893)に「中将湯本舗津村順天堂」を設立した初代津村重舎の母親の実家がこの藤村家で、その縁から中将湯の販売を開始、明治も20年代に入り、それまでの文明開化の名の下に日本のあらゆる伝統文化が否定され、西洋の物なら何でも迎えられるという風潮も反省されて、日本古来のものの価値が改めて再評価されるようになっていたこの時期に、中将湯は民衆の中に潜在していた古いものへの郷愁を掘り起こして人気を集め、その後長く、血行不順、自律神経の乱れ、生理機能障害などの女性特有の不快感を改善する妙薬として親しまれ、現在では名を改めた株式会社ツムラによって販売が続けられています。

六文銭さん

#08 タイガーバーム 2004/4/4 14:12 [No.11263 / 15916]
香港で、萬金油の名前で肩こりに効くといって、お土産で買ってこれらるかたも多いと思います。日本では、それなりに有名な会社が製造しています。タイガーバームの創始者は大金持ちになって、香港に観光スポットにもなっている、タイガーバーム公園を作りました。

car*era*b*anc*さん

#09 サンショウウオ 2004/4/4 23:37 [No.11264 / 15916]
昔は薬として黒焼きにして食べていました。

kos*uuya*h*nab*shiさん

#10 蝦蟇の油 2004/4/5 11:06 [No.11265 / 15916]
～一枚が二枚、二枚が四枚、四枚が八枚、八枚が十六枚～～
止血剤らしいことは予測がつかますが、
蝦蟇の分泌物は毒性があり、目に入ると失明の恐れもあるとか。

大丈夫なんですか？

こういうものだそうです
↓

<http://www.hct.zaq.ne.jp/epaka301/sub-22.htm>

>大阪夏の陣・冬の陣で家康方に従軍した筑波山神社の住職が、戦中の救急薬としてガマの油を使用し、傷口によく効いたことから一躍有名になり、筑波山名物「陣中膏ガマの油」と云う名が世に知れ渡ったと云われる
桜ももぞうさん

#11 奇応丸 2004/4/5 11:19 [No.11266 / 15916]
子供の夜泣きなどに効く薬、なんでも380年の歴史があるそうです。

<http://www.hiyakiogan.co.jp/>
クイズ パンチ de デートさん

#12 高麗人參 2004/4/5 22:11 [No.11267 / 15916]
現在私共が一般に薬用人参と呼んでいるものは高麗人参で、中国で数千年の太古から珍重され、かつては中国の山西省太行山脈一帯と東北部(旧満州)の中部以南、ロシアの沿海州および朝鮮半島の全羅道の南面を除く一帯に日生していました。現在は天然産のものは殆どなく、ごく稀に中国、朝鮮などで発見されますが、値のつけようがないほどの貴重品です。現在私たちが使用できるものは主として韓国および我が国において栽培されたもので、高麗人参、朝鮮人参、御種子人参、特に主生産地である朝鮮半島の古い国名に因んで高麗人参の名で呼ばれています。薬用人参は、我が国ではもともと自生のものではなく、江戸時代中期に幕府が密かに種子を入手して栽培に成功し、各藩に種子を下附して栽培させたため御種人参(オタネニンジン)と呼ばれ、現在も島根、長野、福島などで栽培がつづけられています。

ryo*a*paku_*0*4さん

#13 コーラ 2004/4/6 17:00 [No.11268 / 15916]
ココアの葉の抽出物を炭酸で割ったのが、コーラです。薬剤師のジョン・ペンバートンが究極の薬を作ると、人生を

かけて作り出した万能薬がココア・コーラです。因みにペプシ・コーラのペプシは、消化酵素のペプシンを意味していた、消化を助ける薬として売られていました。

car*era*b*anc*さん

#14 龍角散 2004/4/6 22:56 [No.11269 / 15916]
龍角散は秋田・佐竹藩の家伝薬として伝えられてきました、藤井正亭治が改良をくわえ、藩薬として処方・創製し、龍角散の名がつけられました。明治になり東京東神田の現在の地で創業し売薬として広く一般に売られだされるようになりました。

kos*uuya*h*nab*shiさん

#15 赤玉はら薬 2004/4/7 17:01 [No.11270 / 15916]
元は「如神丸」と呼ばれ、世界各地の貴重なものが含まれた平べったい丸薬だったそうですが、赤い衣を持っていたことから、「富山の赤玉」として知られるようになったそうです。子供の頃はおなかをこわすと赤玉でした。

永_井_荷_風さん

#16 イモリの黒焼 2004/4/7 17:02 [No.11271 / 15916]
江戸時代に両国に「四ツ目屋」という店が、いろんなエッチな商品を販売して流行っていたそうで、媚薬として知られる「イモリの黒焼」なんかも主力商品だったそうです。

永_井_荷_風さん

#17 孫太郎虫 2004/4/7 18:31 [No.11272 / 15916]
孫太郎虫とは、ヘビトンボの幼虫。ヘビトンボはトンボじゃなくて、カゲロウの仲間だと思いましたが、幼虫はヤゴと言ったらいいのでしょうか、水の中に棲んでいます。古くから子供の癪のムシの民間薬として用いられたそうです。宮城県のものがあるとか。

「乾燥孫太郎虫 1 g 中、総窒素量は 105.62mg、総アミノ酸窒素量は 75.53mg で、必須アミノ酸に富む。

また、多くの脂肪、ステリン体が含まれ、パントテン酸の非常に多いことが知られている。」
具体的なイメージが掴みづらいけど、かなり栄養価は高いようですね。
クイズ パンチ de デートさん

#18 ウコン 2004/ 4/ 7 23:21 [No.11273 / 15916]
ウコンは、琉球王朝秘蔵の薬草で、肝臓障害・高血圧症・糖尿病・狭心症・脳血栓・胃もたれ・胸焼け等に非常に効果があるとされる高貴薬です。殺菌力が強く、傷薬・化膿止めとしても用いられ、また、呑み過ぎたときには、寝る前に少し飲んでおくと二日酔いしないと云われています。乾燥品が多く出回っていますが、有効成分として精油を多く含むため、生のものを服用するのが一番だそうです。
ryo*a*paku_*0*4 さん

#19 茴香 (ウイキョウ) 2004/ 4/ 8 21:34 [No.11274 / 15916]
生薬・民間薬として、芳香性健胃、駆風、去痰などの作用があるとされており、一般販売薬では主に胃腸薬、咳止めなどの成分として用いられています。また漢方薬では安中散 (あんちゅうさん) などの成分として用いられています。中華料理のスパイスとしても知られており、家庭におなじみの生薬です。
kos*u*ya*h*nab*shi さん

#20 熊の胆 2004/ 4/ 9 12:46 [No.11275 / 15916]
熊の胆のうを干したもので、内蔵系の病気にはたちまち効果を発揮するといわれています。いま世間で出回っているのは、成分を化学合成したもののほか、密輸品などもあって多少問題があるようです。
クイズ パンチ de デートさん

お題【 実在した人の超人伝説 】 2004/ 4/ 9 16:20 [No.11276 / 15916]
こちら、どなたも出題なさらないので。
日本史世界史共通で、実在したとされる歴史上の人物が対象になります。
歴史上の人物には、いろんな面で卓越した能力を示した人がいますが、
その中には、どう見てもスゴすぎるだろう、それじゃオリンピックで金メダルを取りまくるだろうとか、物理的に、医学的に無理だと思われるような、いわば後世の人によって誇張されたと思われる超人的な伝説も数多くあります。
ここでは、そんな超人的な伝説を二十件紹介してください。同一の歴史上の人物でも、全く別の超人伝説であればオッケーとします。
永_井_荷_風_さん

#01 義経の跳躍 2004/ 4/ 9 20:11 [No.11277 / 15916]
壇ノ浦の戦いでみせた「八艘飛び」(もっとも「平家物語」では一艘飛びと呼んだ方がよい) は、甲冑姿で助走なし、3メートルの幅跳びをやっているほか、逃避行中の吉野山中でも川を飛び越えている。
いやもっとすごいのは、弁慶との対決シーンであろう。大男弁慶の頭上を飛び越え薙刀の攻撃をかわず高飛びの能力。そして落ちてきたかと思いきや、また宙を蹴って飛び上がるあたり、超人ならぬ鳥人。
toshy.y.takahashi さん

#02 荒木又右衛門の三十六人斬り 2004/ 4/10 14:18 [No.11278 / 15916]
ドラマの立ち回りではこれくらいは斬ってしまいますが実際に一人で三十六人も斬るのは無理です。
それでも、相手方の死者が四人いて、そのうちの二人は荒木が斬ったそうで、その他に四人ほどを傷つけたとも聞きましたから、大変な剣豪であることは確かです。
都合六人を斬ったところで木刀で殴られて気絶したとも聞

きます。
永_井_荷_風_さん

#03 聖徳太子 2004/ 4/10 18:51 [No.11279 / 15916]
聖徳太子は子供のころ、10人の人の話を聞き分けたといいますが。
仮に聞くことはできても、口はひとつしかないから、会話は成立しなかったと思いますが。それとも「いっこく堂」みたいに一人時間差で会話したか! ?
クイズ パンチ de デートさん

#04 無人島に生きた男達 2004/ 4/10 21:03 [No.11280 / 15916]
享保四年(1719)に漂流した遠州の船乗りたちは、日本の歴史上最も誇るべき庶民である。彼らの記録は涙なしには語れまい。

12人の船乗り(一説に11人)は鳥島に漂着、そこでアホウドリや魚を捕獲しながら細々と生きつづけた。僅かながら米も収穫していたらしい。服は擦り切れたので鳥の羽や皮を衣類の代わりとする。火打石は磨り減って使えなくなり、火山に登って火をとってきた。
年々、病死する人たちが出る。無人島での生活に耐え切れず、自殺するものも3人を数えた。
こうして生き残ったのは僅かに3人。
ある日江戸の船が鳥島に漂着し、この3人と出会う。この船に乗って3人は帰国するのだが、それが1739年。
実に20年の無人島生活を生き抜いていたのである。
参考文献『遠州船無人島物語』
ついでに吉村昭氏「漂流」(新潮文庫)もお読みください。
この主人公もすごいです。
toshy.y.takahashi さん

#05 那須与一 2004/ 4/11 23:22 [No.11281 / 15916]
寿永4年(1185年)2月、讃岐屋島へ逃れた平家を追って、義経は海路阿波に上陸、陸路屋島に迫り、背後から平家を急襲した。

驚いた平家軍は、船に乗って海へ逃げたが、源氏軍が案外少数と知って応戦し激しい攻防が繰り返された。

日が暮れて両軍が兵を引きかけている時、沖の平家軍から年若い美女を乗せた小舟が一艘漕ぎ寄せてきた。

美女は、紅地に金の日輪が描かれた扇を竿の先にはさんで船べりに立て、陸の源氏に向かって手招きをしている。

これを見た、義経は、弓の名手・那須与一宗高に扇を射抜くよう命令した。

与一は、馬を海に乗り入れたが、扇の的までは、まだ40間(けん)余り(約70メートル)もあり、しかも北風が激しく吹いて扇の的は小舟と共に揺れている。

「南無八幡」と心に念じた与一が渾身の力で鏑矢を放つと、矢はうなりを立てて飛び放たれ見事に扇の要近くに命中。扇は空へ舞い上がり、ひらひらと海へ落ちた。

この様子を固唾を飲んで見守っていた源平両軍は、どっと歓声を上げて与一を褒め讃えたのであった。

ぜひ、「扇の的」を五輪種目してもらいたいものです。

ryo*a*paku_*0*4 さん

御礼【日本の薬 20 点】 2004/ 4/12 17:03 [No.11282 / 15916]

ゆっくりとした足取りでしたが、たまにはこういったマニアックな御題も如何でしょう。

皆様、無事 20 個を終え、ありがとうございました。

car*era*b*anc*さん

#06 本多平八郎忠勝 2004/ 4/12 22:08 [No.11283 / 15916]

徳川四天王・徳川十六神将の一人。

徳川家きっての猛将。永禄三年(1560年)大高城兵糧入れで初陣後、関が原の戦いまで生涯五十七度の戦いにおいて傷一つ負わなかったと言われる。

武将でも、スポーツ選手でも怪我は付き物。傷ひとつ負わないのも超人の証でしょう。

kos*u*ya*h*nab*shi さん

#07 芥川龍之介の超能力 2004/ 4/13 20:51 [No.11284 / 15916]

犬が大嫌いだったという芥川龍之介。

「あの家には犬がいる」ということを数十メートル先で察知し、同行の人が確かめると本当に犬がいたというエピソードが残っている。

龍之介さん、あんたは犬か? とツッコミをいれたいくなるような犬嫌いの人だ。

toshy.y.takahashi さん

#08 水戸光圀 2004/ 4/13 22:42 [No.11285 / 15916]

この人の場合は色々エピソードがありますが・・・

若い頃は美男子で長身のプレイボーイでありましたが、実は怪力の持ち主でもありました。

相撲も強かったそうです。

あるとき舟遊びをしているとき共のものが過って船から落ちたとき、黄門様は片手でヒョイと共の者を救い上げてあげたそうです。

kos*u*ya*h*nab*shi さん

#09 文覚の荒行 2004/ 4/14 1:02 [No.11286 / 15916]

平家物語の中では、後白河院に掛け合って院宣を出させ、贗の義朝の首を携えて東下し頼朝の決起を促し、更には維盛の遺児六代を出家させて命を救おうと奔走したりと、風車の弥七のような黒衣的活躍をした文覚上人は、もとは渡辺党の武人で高雄山神護寺に入った実在の僧侶でしたが、平家に描かれる熊野での修行は人間業ではありません。

真冬も真冬の十二月に那智の滝つぼに首まで漬かり二十一日間滝に打たれるつもりが、二、三日は平気だったものの、四、五日経つと堪らず浮かび出してしまい、そうなると滝がマトモに当たってしまったために、その力で押し流されて、浮きつ沈みつしながら五、六町も流されてしまい、可愛らしい童子に救われて蘇生します。

その後も滝つぼに戻って修行を再開すると、今度は八人の童子が救いに来て、そのうち次の日に来た二人に問うと、実は彼らは不動明王の脇侍で、不動明王も照覧の中見事に二十一

日の修業の後、千日の荒行をこなし.....

すごすぎます。

永_井_荷_風さん

10 平将門の首 2004/ 4/14 12:41 [No.11287 / 15916]

こちらは最期を迎えた際の伝説ですが。坂東に起こした大乱も鎮圧され、平将門は首を打たれましたが、斬首の瞬間首は猛スピードで空を飛んで行き、その首をまつたのが今も丸の内のオフィス街の中にある将門公首塚です。戦後撤去をしたら崇りで関係者が亡くなったため再建し、現在も周辺のオフィスでは首塚に足を向けられないよう気をつけているとか。

六文銭さん

11 お釈迦様の誕生 2004/ 4/14 12:52 [No.11288 / 15916]

これは生誕時の驚異ですが。仏陀・釈迦牟尼こてゴータマ・シッダールタは、母の摩耶夫人が出産の際、両手を上下に向けて「天上天下唯我独尊」と唱えて生まれて来たと言われます。

六文銭さん

#12 日蓮 2004/ 4/14 18:34 [No.11289 / 15916]

日蓮も超能力伝説の持ち主です。

1) 日蓮上人が千葉から鎌倉に向かって船に乗っているとき時化に合い、船底に穴があいて船が沈みかけた。そのとき日蓮が舳先にたつて題目を唱えると海水の浸入が止まった。見ると、船底に大きなアワビが貼り付いて浸水を防いでいた。
2) アワビパワーでようやく沈没を免れた日蓮。しかし、時化は収まらずあたり一面真っ暗になって方向までわからなくなった。再度題目を唱えると、こんどは白い猿が現れて無事に島に導いた。

3) やつこのことで米が浜にたどり着いた一行、遠浅の浜で船が進めない。石渡左衛門という土地の人が日蓮を背負って歩いて上陸しようとした。しかし、そのとき石渡左衛門は浜にあったサザエを踏んで足を切ってしまった。上人が題目を唱えるとサザエの角が無くなってしまった。

4) 斬首の刑(瀧口の法難)に処せられた際、執行人が刀を

振りかぶった瞬間に光物が現れ、執行人の刀を折ってしまい、死罪は免れ佐渡流罪が決定された。

car*era*b*anc*さん

#13 秀吉の中国大返し 2004/ 4/14 21:27 [No.11290 / 15916]

1582年(天正10年)6月2日、室町幕府を滅ぼし、天下をほぼ手中に収めていた織田信長が家臣明智光秀によって京都本能寺で討たれた。(本能寺の変)

この報は次の日、遠く中国地方で毛利家の最前線、備中高松城攻めをしていた羽柴秀吉の所にも届いた。秀吉は主君信長が討たれたことを秘し、すぐさま毛利と和睦。そして主君の仇を討つため、一路京都を目指す。秀吉軍の動きは非常に早かった。ほとんど休むまもなく居城の姫路城に帰ってきたのが6月8日。

この間機内の諸将へ檄文を送り、光秀打倒を呼びかける。これほどまでの秀吉の動きを光秀は予期していなかった。秀吉は11日には尼崎城へつき、12日夜には摂津富田に陣をおきました。

ryo*a*paku_*0*4さん

#14 大坂城築城 2004/ 4/14 21:30 [No.11291 / 15916]

もうひとつ秀吉からみで

秀吉の大坂城は、本丸の築造に約1年半を費やし、その後も秀吉が存命した15年の全期間をかけて、徐々に難攻不落の巨城に仕上げられた。また、城づくりと同時に町づくりが行われ、秀吉時代の大坂は近世城下町の先駆けとなった。領主の邸宅である城を中心とした広大な領国の首都、そして政治・経済・軍事・文化の中心都市として城下町大坂が建設されたのです。

現代科学をもってしてもあの大坂城を1年で築城するのは無理だそうです。

ryo*a*paku_*0*4さん

#15 天草四郎時貞 2004/ 4/15 22:36 [No.11292 / 15916]

彼の洗礼名はジェロニモ!!なんか、イメージとちくって

しまうけど、とにかくジェロニモさんです。彼は、隠れキリシタン達に教義を説き、さまざまな奇跡をご披露したそうです。天から鳩を招き寄せ卵を生ませてそれを割って經典をとりだしたり、海の上を歩いて見せたり、また、スズメがとまっている枝を四郎が手折っても、スズメはその枝にとまったままだったそうです。それって、踏ん張りのきくスズメがすごいのでは?まあ、そんなこんなで、たちまち一揆の総リーダーにまつりあげられてしまう訳です。

kos*uaya*h*nab*shiさん

#16 役小角(役行者) 2004/ 4/15 23:22 [No.11293 / 15916]

修験道の開祖で、大峰山を始め数々の山岳霊場を開いたとされていますが、多くの超人的伝説を残しています。

役小角は舒明天皇6年(634)正月1日、大和国葛上郡芽原郷(現在の奈良県御所市芽原)矢箱村の高加茂氏の家に生まれていますが、母親がある夜、天空に金色に輝く金剛杵が浮かんでおり、これが静かに降りてきて口に入ってしまうという不思議や夢を見た後まもなく懐妊したと伝えられています。また産室にはまるで蘭の花の部屋にいるような良い香りが漂い、手に一枝の花を握って誕生したといわれています。

そして若き日には、葛城山で修行していましたが、その際この地の鬼神を使役して、葛城山と大峰山の間に橋を架けたといわれます。

長じては政府の謀反の疑いをかけられ、伊豆大島に配流されましたが、ここでも雲に乗って空を翔ると言う超能力を持って、富士山に一つとびして修行したと言われます。

その最期は、大宝元年(701)6月7日、68歳の時と伝えられますが、役小角は老母を連れ天上ヶ岳へ登り、「本覚円融の月は西域の雲に隠るといえども、方便応化の影はなお東海の水にあり」との遺偈を残し、五色の雲に乗って母とともに天上に登って行った伝えられます。また一説には、唐の国に渡ったともいわれます。

六文銭さん

#17 空海(弘法大師) 2004/ 4/15 23:44 [No.11294 /

15916]

伝説を残した数でいえば、日本のチャンピオンといえるのでは?

水不足に困っていた村を訪れた弘法大師が、大地を杖で突くと清水が湧出して人々救ったという伝説が全国多数存在しています。伊豆の修善寺では、大師が独鈷で地面を打ったところから温泉が湧き出し、これが露天風呂「独鈷の湯」になっています。

その他にも、貧しい修行僧として全国を回っていた大師を親切にしてくれた人々には、お礼に念じると、蕎麦や、栗の木が豊作になったとか、大師が大地に立てた杉の箸が後に大木になったとか、大師が薦めて得度させた村の女性がその後観音菩薩になったとか、伝説を全国集めたら軽く数百、いや千件も超えるのでは?

六文銭さん

#18 小野篁 2004/ 4/16 8:18 [No.11295 / 15916]

映画化された某氏よりも、篁の方が百人一首にも選ばれ、貴族としても位は高く、ミステリアスだと思います。

802~852。平安時代の文人・貴族。野相公、野宰相と称される。小野小町の祖父。篁は、毎晩冥府に通い、閻魔王庁で裁判を手伝っていた人物としても知られる。篁がまだ学生であったときに、罪を犯した。そのとき、藤原良相(よしみ)が篁のために弁護をした。歳月が流れ、篁は参議となり、良相も大臣になっていた。そのうち良相は重病となり、他界した。直ちに閻魔王の使いの者にかからめ捕らえられて、王宮で罪を定められようとした。見ると、閻魔のかたわらに篁がいる。篁は閻魔に「この大臣は、正直で良い人だ。篁に免じて許してくれないか」と言う。閻魔は「篁がぜひにもと言うのならば、許してやろう」と答える。こうして良相は、生き返った。ある日、良相が内裏に行くと、篁がいた。あのおりの閻魔王庁でのことを尋ねた。篁は「先年、私のために弁護をしてくれたお礼をただけ。決して人に話しなさるな」と言う。話を聞いて、良相はますます篁を恐れながら、「篁は普通の人間ではない。閻魔王庁の臣であった」と知った。このことは自然と世間に聞こえ、人々は、「篁は閻魔王宮の

臣として冥途に通っている人だ」と恐れたという（「今昔物語集」）。同じような話が、大江匡房（おおえのまさふさ）の「江談抄（ごうだんしょう）」にも記されている。篁が、藤原高藤（たかふじ）に車の簾を切られるという事件が起こった。篁はそのことを高藤の祖父の冬嗣（ふゆつぐ）の家へ行き、事情を話していた。すると、突然、高藤が気を失った。篁が高藤を起こすと、息を吹き返したが、高藤は庭に降りて、篁を礼拝し、「気を失い、閻魔の庁へ行っただが、篁が閻魔の庁の第二の冥官として座っていた」と語った。それで、高藤が篁を拝んだというのであるが、平安時代、篁は冥府へ通う得体の知れない人物として、人々から恐れられていたものであろう。京都の六波羅蜜寺近くの六道珍皇寺境内の閻魔堂には、閻魔大王と篁の木像が並んでいる。寺の裏には篁が冥界へ通っていたという井戸がある。篁は、この井戸から毎晩閻魔の庁へ出かけ、裁判を手伝っていたのである。そして、嵯峨の清涼寺横の薬師寺境内の井戸（生の六道）から、この世に戻って来たという。

car*era*b*anc*さん

19 丹羽長秀 2004/ 4/17 22:47 [No.11296 / 15916]
時は天正天正 1 3 年 4 月 1 6 日、医者 of 投薬の効果も無く、衰弱したおのれの肉体に、その命が長く保たないことを悟った長秀は自ら腹をかつさばいて死んだ。享年 5 1 歳であった。しかも、ただ腹を切ったのではなく、次のようなエピソードも残っている。

丹羽家の家譜によれば、長秀の病気は結石（当時は奇病とされた。むろん現在では治療によって治るが）であったとされるが、長秀はもはや、治療も及ばず死期が近い事を悟るや「自ら腹を割いて切り抜き」、鳥の嘴のような形をした病根をほじくり出したそして、「こいつが俺を苦しめたのか」、そう言うやこの病根を砕き、そのまま死んだと言います。

ryo*a*paku_*0*4 さん

20 果心居士 2004/ 4/18 0:43 [No.11297 / 15916]
このひとの存在自身がうさんくさいが、幻術使いで秀吉の御前で腕前を披露した際、不興をかってしまい、殺された、ま

たはネズミに変身してトビの足につかまって逃走したという話があります。

クイズ パンチ de デートさん

【お題】 日本史上の養子 2 0 人 2004/ 4/18 10:03
[No.11298 / 15916]
それでは次のお題を。
日本の歴史上では、一つの血統での世襲を維持するため、古来より後継者に恵まれない場合養子縁組が恒常的に行われて来ましたが、日本の歴史上、養子縁組によって生家から他家に入って活躍した人物を 2 0 人、レスをお願いいたします。日本の歴史上であれば、年代は問いません。

0 0 近藤勇
ご存知今年の大河ドラマの主人公。武州上石原村の豪農の末っ子、宮川勝五郎として生まれましたが、天然理心流三代目、近藤周助に弟子入りして才能を見込まれ、養子となってこの名に改め、四代目を継いでいます。

六文銭さん

0 1 足利直冬 2004/ 4/18 10:22 [No.11299 / 15916]
足利尊氏の長子ながら庶腹であるため後継者の地位を弟の義詮に譲り、自身は叔父直義の養子となる。
尊氏・直義の争いがおこると、直冬は養父をたて実父を敵に回した。一時的に九州を制圧。直義の死後は南朝に属し、山陰を中心とする勢力圏を築いて京都を攻め落とすこと数度。この人物の戦いを見るに、実父や実弟を敵とする寂しさがある。

toshy.y.takahashi さん

「超人伝説」御礼 2004/ 4/18 13:59 [No.11300 / 15916]
やはり、むつかしかったかもしれません。
かなり時間がかかってしまいましたね。
義経の跳躍

荒木又右衛門
聖徳太子
無人島に生きた男達
那須与一
本多平八郎忠勝
芥川龍之介
水戸光圀
文覚上人
平将門
お釈迦様
日蓮
秀吉（中国大返し）
秀吉（大坂城築城）
天草四郎時貞
役行者
空海
小野篁
丹羽長秀
果心居士
他に、行基、藤原秀郷あたりなら伝説が結構ありそうですが、ちょっと調査不足で...
以上、回答ありがとうございました。
永_井 荷_風さん

02 上杉治憲 2004/ 4/18 14:00 [No.11301 / 15916]
鷹山が、今の羽前の国にある米沢藩の世継ぎになったとき、まだ十七歳の少年でありました。
九州の小大名である秋月家に生まれた鷹山は、自分の家よりも格が高く所領も大きな上杉家の養子になったのでした。しかし後述するように、その養子になったことは、鷹山にとっては有難迷惑なことでした。
鷹山は、全国にもまれなほど重い責任を負わされる運命に出会ったからです...
内村鑑三の「代表的日本人」の記述ですが、なんでも若い頃にこの本を読んだ J F K もいたく感銘を受けたそうで、大統領に当選した際に日本の記者から「尊敬する日本人はいるか」

という質問を受け、「上杉鷹山」と答えたところ、当時の記者連中は誰も鷹山のことを知らなかったそうです。

永_井 荷_風さん

#03 菊池大麓 2004/ 4/18 14:08 [No.11302 / 15916]

実父の箕作秋坪が、菊池家から箕作阮甫の養子になった人で、その関係で次男であった大麓は父の実家に養子になります。西洋の数学や物理学を日本に総合的に紹介した最初の人で、後に東京帝大総長や学習院院長などを歴任します。

憲法学者美濃部達吉の夫人はこの人の娘ですから、美濃部亮吉は孫に当たります。

だんだん血が薄くなってきているのか、もともとその程度だったのか...

永_井 荷_風さん

#04 徳川慶喜 2004/ 4/18 21:33 [No.11303 / 15916]

ももとは水戸徳川家の七男として生まれました。幼名は七郎麿。

1847(弘化 4)年 一橋家の養子となり家督を相続しこのとき徳川 慶喜と改名

1866(慶応 2)年 には徳川宗家を継ぎ十五代将軍になりました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 塩原多助 2004/ 4/18 23:55 [No.11304 / 15916]

いちおう本所に実在した炭屋ですが、その生涯は三遊亭円朝による潤色が施された像が一般に知られています。

さむらいの身から落ちぶれて山奥に隠棲していた塩原角右衛門の息子多助は、そこで出会った上州利根郡沼田城下の同じ下野塩谷郡塩原出身の同姓同名の塩原角右衛門という大店に引き取られて養子になり、その後養父のために尽くすものの裏切られ、結局江戸へ出て、江戸では士分に戻った実父に助けられたりもして身代をなします。

永_井 荷_風さん

#05 堀部安兵衛 2004/ 4/19 9:18 [No.11305 / 15916]

忠臣蔵でお馴染みのこの人。

越後新発田藩溝口家馬廻役（2百石）・中山弥次右衛門の長男。

母は溝口四郎兵衛盛政の娘。

堀部弥兵衛金丸の養子。

寛文10年5月、越後国新発田にある溝口家中屋敷の外ヶ輪に生誕。天和3（1683）年、父・弥次右衛門が警護する新発田城巽の櫓が焼失し、その罪により家名断絶となった（諸説あり）。この直後に父が逝去した為、母の実家・溝口四郎兵衛宅に身を寄せた。しかし家名再興は叶わず、庄瀬村牛崎の長井弥五郎左衛門宅で数年を過ごした後、上野国馬庭で馬庭念流の剣術を修得した。

元禄元（1688）年、江戸牛込天龍寺竹町の長屋に移り住み、堀内源左衛門の道場へ入門。のち同道場の師範代を務めた。7年2月11日、親交のあった西条藩士菅野六郎左衛門らと村上庄兵衛らの果たし合いに合力し、高田馬場で村上兄弟ら数名を討ち果たした（「高田馬場の決闘」。のちに講談における「高田馬場の十八番斬り」の原形）。この挿話は江戸市中に武庸の武名を轟かせる事となった一方で、赤穂藩江戸留守居役・堀部弥兵衛金丸に見込まれて婿入りを請われた。当初は家名再興を理由に辞退していたが、金丸の人柄に惹かれて堀部の婿となり、200石を賜って馬廻役に、更に金丸隠居後は江戸留守居役となった。11年の尾張光友正室・千代姫薨去の際には浅野長矩の名代として弔問に赴いている。
car*era*b*anc*さん

#6 松平頼常・松平頼恕 2004/ 4/19 9:47 [No.11306 / 15916]

頼常は1664年高松藩主頼重の養子となる。ちなみに父は徳川光圀。

頼恕は1815年高松藩主頼儀の養子となる。父は水戸藩主徳川治紀。

iwa**_kaz*jp さん

#07 村上貞助 2004/ 4/19 20:16 [No.11307 / 15916]

ちょっと馴染みの薄い名前。

養父は測量士の村上島之允。間宮林蔵の師匠。貞助は養父から測量術や書、画などを学んでいた。

間宮林蔵の樺太調査口述をまとめたのが貞助である。その後も日露の関係の間で活躍することが多く、日本側に拿捕されたゴロヴニンの世話役としてロシア語を学び、高田屋嘉兵衛事件（人質交換）の時に通訳として日露対談の席についた。

toshy.y.takahashi さん

#08 岩倉具視 2004/ 4/19 21:04 [No.11308 / 15916]

下級公家堀川氏の次男として生まれ、のち岩倉氏の養子となる。関白鷹司政通に接近し、孝明天皇の近習となり、政治家として活動を始めた。安政5年（1858）日米修好通商条約の勅許を願い老中堀田正睦が上洛すると、反対派公家88人で勅許阻止のため列参。朝廷での地位を築いた。和宮降下の件では、朝廷の権力回復の為に、幕府と通じ、孝明天皇を動かしたりと幕末にはお公家さんらしからぬ暗躍もしております。

もともと堀川氏自体が貧乏公家で口減らしのためにこれまた貧乏な岩倉氏のもとに養子に出されました、物売りも岩倉邸の前では素通りして言ったそうです（お金を払ってくれないので）

また、岩倉は屋敷の中で賭博を開きテラ銭を稼いだりしていました。

kos*uya*h*nab*shi さん

#09 上杉謙信 2004/ 4/19 22:05 [No.11309 / 15916]

1530（享禄3）－1578（天正6）

#02の鷹山こと上杉治憲のご先祖に当たる戦国大名の雄です。代々越後国の守護代を務めた越後府中の長尾氏の、長尾為景の子として生まれ、後に長尾景虎として家督を継ぎましたが、関東管領の上杉憲政が北条氏康に敗れて領国を追われ越後に逃げ延びると保護して、憲政の養子となって一字を譲り受けて上杉政虎を名乗り、関東管領の職を継いで、北条氏を戦い、また甲斐の武田信玄とは五度にわたって川中島で合戦を繰り返します。その後手取川の戦いで織田信長の軍を破り、大軍を持って上洛を企てましたが、48歳で脳溢血で

倒れました。その後上杉氏は何度か領地が移り、石高も大きく減少しましたが、鷹山の財政再建もあり明治維新まで存続していきます。

六文銭さん

10 小早川秀秋 2004/ 4/19 22:59 [No.11310 / 15916]
1982 (天正10) - 1602 (慶長7)

豊臣秀吉の正室、北政所おねの兄、木下家定の五男として生まれますが、まもなく秀吉の養子となり、羽柴秀俊を名乗りますが、さらに文禄2年(1693)には小早川隆景の養子となり、秀秋と改名します。この養子縁組も、当初秀吉は宗家の毛利家への養子を望んでいましたが、秀秋の資質を疑った隆景が身代わりに引き取ったともいわれます。

隆景の隠居後、35万7千石を擁する筑前名島城の城主となり位階も中納言となりますが、慶長の役での朝鮮出兵の際、大将を務めた釜山を離れ、蔚山城の救援に赴いた軽挙を石田三成らに咎められ、所領を12万石に減封されています。この時一時的に越前北庄に遷せられたのをが秀吉没後、徳川家康の計らいにより旧領へ復帰することができ、こうした経緯から、家康との関係が深まりました。

そして関が原の合戦では、ご存知の通り西軍に属しながら、途中寝返って家康に加勢し、東軍の勝利に貢献し、備前・美作55万石を与えられ、備前岡山城主となりますが、捕虜になった石田三成に罵倒されたり、裏切り者の烙印を押されて冷ややかな扱いを受けたためか、精神の安定を失ったようで、諫言した老臣杉原紀伊守を殺すなどして政道に乱れを生じ、城下から逐電する者も跡を絶ちませんでした。そして関が原からわずか2年後の1602年(慶長7)21歳の若さで病死しています。その死については宗家である毛利家の毒殺説、また関ヶ原で寝返った時に殺した大谷吉継の怨霊に悩まされての狂死説など、さまざまな風説があります。

六文銭さん

11 上杉景勝 2004/ 4/19 23:25 [No.11311 / 15916]

09 上杉謙信がその信仰上の理由とも性癖からともいわれていますが実子がなく、一門より養子に入ったのが、上杉景

勝。

意外にも養子になったのは5歳とも8歳ともいわれており、比較的早い。

上杉謙信が実子に恵まれないことは、客観的に確実だったのだろう。

その後、越前同盟の関係で、謙信は北条氏から景虎も養子として迎えることになる。

謙信の急逝後、景虎との相続争い「御館の乱」が勃発。北条氏が全面的にバックアップし、さらに武田勝頼まで味方した景虎だったが、コレを撃破。

上杉家の頭領となる。

その後、豊臣政権下では五大老をつとめ、直江兼続との名コンビで会津120万石の大大名に。

秀吉亡き後、石田三成と打倒徳川を目指すが、ならず、米沢30万石に押し込まれることとなる。

桜ももぞうさん

12 豊臣秀吉 2004/ 4/20 10:42 [No.11312 / 15916]

柴秀吉は摂関家の1つ・近衛家の当主・前久の猶子(名目上の養子)となり、藤原秀吉として関白に就任し、その後「豊臣」という氏(うじ)と「朝臣」という姓(かばね)を天皇から授かりました。

car*era*b*anc*さん

番外 近衛忠輝 2004/ 4/20 11:00 [No.11313 / 15916]

現代人なので番外で。

細川元首相の実の弟さんです。

母親の生家である近衛家に養子に入り、日赤かなんかに勤めているそうです。

顔は「源氏」出身らしくなく

完全に「藤原」の顔です。

永_井_荷_風さん

13 山岡鉄舟 2004/ 4/20 11:01 [No.11314 / 15916]

元は小野鉄太郎といい、飛騨郡代を勤めた旗本の五男で、幼い頃は父親の任地の高山で育ちましたが、のちに

出入りしていた槍の道場の主である山岡静山が急逝すると、妹の婿として養子に入り山岡家を継ぐこととなります。

山岡家には静山の弟で高橋家に養子に出た泥舟がいましたが、

鉄舟が継ぐことをことのほか喜んだと言われ、

西郷への使者に鉄舟を推薦したのも泥舟だそうです。

永_井_荷_風さん

番外 夏目漱石 2004/ 4/20 11:02 [No.11315 / 15916]

三男か四男だったので、塩原という家に養子に入りますが、兄が相次いで亡くなったために大学生の頃に生家に引き取られます。

初めは養父母を実父母、実父母を祖父母だと思込まされていたそうで、

その養父母の虚言癖みたいなものに反発したり、情緒的にも枯渇した

状況が長く、高等学校の頃は結構荒れていたとも言われます。

「道草」で留学帰りの健三が道でバツタリ出くわして、都合が悪いので知らん振りをする相手は、かつての養父がモデルになります。

永_井_荷_風さん

番外 勝小吉 2004/ 4/20 14:03 [No.11316 / 15916]

勝海舟の父。

本名 勝左衛門太郎惟寅。

旗本男谷平蔵の三男(妾腹)に生まれ、7歳で禄高40石の貧乏御家人勝家の養子となる。

14歳の時、養家の祖母との確執から出奔。

4ヶ月に及ぶお伊勢回りの乞食旅を経て帰宅。

旅で得た怪我が元で2年ほどは外に出ずに過ごす。

その後、無役から役付きになろうと運動するが果たせず、剣(直新影流)の鍛錬と喧嘩、吉原通いに明け暮れる。

借財で身動きがとれなくなり21歳で再び出奔。

甥の新太郎(後の剣聖男谷精一郎)に説得され帰宅するが、父によって丸3年間座敷牢に押し込まれる。

出奔後、再び役付きの運動をするが実現せず、生活費は処道

具の売買、刀の目利きなどをして自ら稼ぐこととなる。

その後、深川本所の顔役のような存在となり、生涯無役として市井に埋もれた。

37歳で隠居、夢酔と号す。

嘉永3年49歳で死去。死因は脚気といわれる。

娘お順は佐久間象山の妻。

まさに江戸末期の大江戸を体現したような生き様。

彼が有名なのは、勝海舟の父というだけでなく、42歳にして鶯谷に庵を結んだおりに書いた自伝「夢酔独言」のためでもある。

学の無いのが幸いして自分を美化することなく、率直かつダイナミックに書かれており、日本人の自伝としては無類の面白さを持つ。

「歴史上活躍した養子」となると評価はどうかかわらないので、一応番外で。

fo0**さん

#14 芥川龍之介 2004/4/20 20:26 [No.11317 / 15916]

父・新原敏三、母・ふくの長男として生まれた。

半年を過ぎた頃、母ふくが発狂。龍之介は 夫く の実家芥川家に引き取られ、夫くの兄芥川道章・儔(とも)夫婦及び 夫く の姉ふきによって養育されることになる。

新原敏三はのちに、龍之介を取り戻そうと試みたが、芥川家に実子がないこともあって実現しなかった。

龍之介は12年後に、芥川家の養子として入籍している。

toshy.y.takahashi さん

#番外 藤原清衡 2004/4/21 21:08 [No.11318 / 15916]

奥州十二年戦争(明治期にアホな歴史家が<前九年の役>と名づけた戦い)で戦死した藤原経清の子。

生き延びた母と清衡は、父の仇である清原家に引き取られて養育される。そのため一時的だったが清原清衡を名乗っていた。

しかし成人して父の姓藤原に復帰したから番外であろう。

toshy.y.takahashi さん

#15 清原成衡 2004/4/21 21:21 [No.11319 / 15916]

清衡が養育された清原家(当主は武衡)には、立派な跡取がいた。清原真衡という。しかし真衡には子種がなく、まだ若いうちからその後継問題に悩みを抱えることとなる。そのころ清衡の母は武衡との間に一人の子を作っていた。

少しややこしいから系図で。

経清

└─清衡

女

└─家衡

武衡

└─真衡…成衡

女

家衡は庶子だが清原家の血を引くから、後継者に抜擢されて良いはずだが、真衡はそれをせず、家臣の子成衡を養子に迎えてしまった。さらにその妻は源義家の妹。

これが真衡・成衡 v s 家衡・清衡の対立を招き、「後三年の役」の発端になるわけだが……

不思議なのは、

>妻は源義家の妹

彼女が生まれたのは前九年の役以前と推定され、つまり武衡と同年代である。成衡は養子であるから、まさか同年代ではあるまい。バランスの悪い夫婦だが、ハクをつけるためだったのだろう。

toshy.y.takahashi さん

番外 林裕章 吉本興業社長 2004/4/21 22:04 [No.11320 / 15916]

ケチで有名な吉本興業の社長も養子です。

kos*uya*h*nab*shi さん

#16 水野忠成 2004/4/22 9:06 [No.11321 / 15916]

「みずの・ただあきら」

江戸後期の老中・沼津藩主。旗本岡野知暁の子ではじめ旗本水野忠隣の子。次いで沼津藩主・老中水野忠友の婿養子に入る。1802年家督相続。1817年老中格。翌年老中。将軍徳

川家斉の信頼厚く田沼意次の子意正や林忠央など腹心を若年寄につけて幕政を牛耳った。

iwa**_kaz*jp さん

#17 齋藤茂吉 2004/4/22 14:45 [No.11322 / 15916]

山形県赤湯の生まれでしたが、東京で精神科医院を営む遠縁の齋藤家に引き取られて、後に養子に入ります。

茂吉のやや朴訥とした性格にたいして、奥さんのほうはハイカラ好みで、茂吉の死後も、晩年まで世界中を旅行で飛び回っていたそうです。

永_井_荷_風さん

#18 榊原忠次 2004/4/22 22:18 [No.11323 / 15916]

関が原の戦いの折、徳川秀忠は主力部隊を率いて中山道を進むが、途中上田城で真田真幸の抵抗に手間取り、関が原の戦いに間に合わないという大失態を犯してしまう。康政は激怒した家康を命がけでなだめ、秀忠と家康の間を取り持った。この事に恩義を感じた秀忠は「徳川家が続く限り、榊原家を断絶させることは無い。」と確約する。後にこの約束は守られ、榊原家に嫡子が途絶えた時には、親類筋の大須賀家から嫡子を入れ、大須賀家を潰してまでも榊原家を守っている。また榊原家が八代将軍吉宗に反した尾張徳川宗春に味方した時も、当主榊原忠次だけを処罰し、家は存続させた。

大須賀家は、榊原康政の妻の家系で、康政の長男忠政が大須賀家に養子に入り横須賀6万石を継いだ。大須賀家は、名門千葉氏に通じる名門の家系で、それを潰して榊原家を存続させたところが凄い。

car*era*b*anc*さん

#19 松平定信 2004/4/22 23:18 [No.11324 / 15916]

田安宗武の第3子で、8代将軍徳川吉宗の孫にあたります。安永3年(1774)、17歳で白河城主松平定邦の養子となり、天明3年(1783)、白河藩11万石を相続する。天明7年(1787)6月、30歳の時、江戸幕府の老中に任ぜられ、寛政5年(1793)に退くまで幕政の立て直しに努めた。江戸幕府の三大改革の一つ、「寛政の改革」である。72歳で没。

田安家の出身ゆえ、当然將軍継嗣の資格がある定信でしたが、一橋家の策略により養子にだされ、將軍になれませんでした。
ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 平沼赳夫 2004/ 4/23 16:58 [No.11325 / 15916]
ひょっとしたら次の総裁選挙には出るんじゃないかと言われている平沼さんは、平沼騏一郎の養子筋。
平沼騏一郎は生涯妻帯せず、孫娘の家族を家族ごと養子にして、いろんな事業の跡を継がせたそうで、その家族の子供が平沼赳夫氏になります。
永_井_荷_風_さん

#20 立花宗茂 2004/ 4/23 23:36 [No.11326 / 15916]
実父は高橋紹運、立花道雪の娘・ぎん千代と結婚して婿養子となり、立花姓を名乗りました。
クイズ パンチ de デートさん

お題「日本史上の暗殺事件」 2004/ 4/24 12:46 [No.11327 / 15916]
はじめまして。
新参者がお題を作っているのかどうか分かりませんが、一応。日本史上の暗殺事件をお願いします。
#00 崇峻天皇暗殺事件
ご存知、日本書紀にある蘇我馬子の命を受けた東漢直駒が崇峻天皇を暗殺した事件です。
その後、日本史上はじめての女帝である推古天皇が即位しました。
aja*ann*ve*sar*さん

補足「日本史上の暗殺事件」 2004/ 4/24 15:44 [No.11328 / 15916]
aja_anniversary さん、こんにちは。どんどんお題を作ってください。
過去の出題は、
http://www.geocities.co.jp/Bookend-Akiko/5995/database/r_eki_yama.html

をご参考まで。
30【暗殺事件20選】
坂本龍馬、志半ばにして死す
蘇我入鹿暗殺さる！
將軍足利家の危機！
井伊大老桜田門外にて刺殺さる！
道三の最後
三村家親が謎の死
ヒュースケン暗殺
尾張藩主連続怪死事件
伊藤博文朝鮮にて暗殺される
保守テロ 京都で大殺戮
藤原泰衡、忠臣河田次郎に暗殺さる
崇峻天皇、暗殺される
奥国太子射殺。わが国も参戦。
源頼家、修禅寺で暗殺さる
太田道灌、上杉定正の館で暗殺
大久保利通 紀尾井坂にて暗殺される
犬養首相暗殺される。
小次郎成敗
新選組内ゲバ伊東甲子太郎惨殺
伊集院忠棟除外される！
51【暗殺者】
チャールズ・マンソン
ジョン・ブース
白井権八
眉輪（目弱）王
麻原彰晃
東漢直駒
安重根
佐々木只三郎
公暁
佐郷屋留雄
山口ニ矢
明智光秀を突いた百姓
マーク・デビット・チャップマン

人切り半次郎
河本大作
伊庭想太郎
佐野善右衛門
ブルータス
那須信吾
ガブリロ・プリンチップ
171【暗殺された日本人】
高橋是清
広沢真臣
清河八郎
源頼家
手研耳命
足利直義
藤原種継
伊達輝宗
伊藤博文
姉小路公知
田沼意知
大久保利通
星亨
崇峻天皇
犬養毅
上総介広常
井上準之助&団琢磨
伊東甲子太郎
工藤祐経
吉田東洋
がありますので、これ以外で行きましようか。
car*era*b*anc*さん

お題「日本史上有名な日記」 2004/ 4/24 17:10 [No.11329 / 15916]

carrera bianch さん。ご指摘ありがとうございます。やはり過去に出題されて

いたのですね。

多分このお題はなかったと思うので、これをお願いします。

0 0 「小右記」

小野宮右大臣こと藤原実資の日記。

藤原道長の「この世をば～」の和歌は小右記に記載。

aja*ann*ve*sar*さん

01 言経卿記 2004/ 4/24 19:13 [No.11330 / 15916]

権中納言山科言経が天正 4(1576)・慶長 13(1608)年に書いた日記。

本能寺の変を知る資料となっている。

ただし、「変」当日から 2 週間ほどの日記は、中断したり、追記してあったり、簡単な記述しかなく、状況を見定めようとしたのではないか、と考えられる。

car*era*b*anc*さん

02 晴豊公記 2004/ 4/24 22:58 [No.11331 / 15916]

安土・桃山時代の公家、勸修寺晴豊は権大納言、准大臣、武家伝奏の職にあった人物で、その関係から日記には信長、秀吉政権の内情に詳しく区別がされています。

本能事変などに興味深い内容のものがああります。

ryo*a*paku_*0*4 さん

0 3 玉葉 2004/ 4/25 7:09 [No.11332 / 15916]

九条道家の日記。承元 3 (1 2 0 9) - 仁治 3 (1 2 4 2) までが現存。息子に將軍藤原頼経が 4 男としている。

iwa**_kaz*jp さん

0 4 一条天皇御記 2004/ 4/25 15:15 [No.11333 / 15916]

一条天皇の日記。

ただし現存せず、逸文が『北山抄』所引のものと、『柱史抄』

所引のものと

の 2 条のみ伝わる。

aja*ann*ve*sar*さん

05 兼見卿記 2004/ 4/25 20:58 [No.11334 / 15916]

吉田兼見 1 5 7 0 (元亀元) ~ 1 5 9 2 年 (慶長 1 5)

兼見は吉田神社神主で神祇官。吉田神道の拡大のために全国の神社へ神道裁許状を発給した。日記にはその吉田神道に関する記事が見られるほか、織田・豊臣政権の記事に詳しい。細川藤孝、明智光秀と関係が深く、伝本の種類によっては、本能寺の変後の記事の内容が変わっていて、書き直したものと見られています。

kos*u*ya*h*nab*shi さん

0 6 中右記 2004/ 4/26 8:28 [No.11335 / 15916]

中御門右大臣藤原宗忠の日記。応徳 3(1086)一保延 4(1138)が現存。中御門右大臣を略して中右。

iwa**_kaz*jp さん

玉葉 2004/ 4/26 10:34 [No.11336 / 15916]

九条家の祖藤原兼実の日記。(ちなみに彼の子孫から、一条家、二条家という摂関家が出た)

平安末から鎌倉初期にかけての一級史料。

歴史研究において重要な史料であると同時に、体調不良、悪口など、兼実の人間的な部分もうかがえて面白い。

hitujihime さん

↓ # 0 7 玉葉 2004/ 4/26 10:41 [No.11337 / 15916]

です。番号忘れていました。

hitujihime さん

番外 吾妻鏡 2004/ 4/26 10:43 [No.11338 / 15916]

鎌倉幕府の公式記録。

ただし、当時の記録係が書いたものではなく、色々な記録を鎌倉中期に編纂したもので、史料としては少し用心してあつかわなくてはならないものである。

頼朝と政子の夫婦喧嘩など、北条義時の結婚のいきさつなどおもしろい話題も満載されている。

hitujihime さん

0 8 梵舜日記 2004/ 4/26 21:56 [No.11339 / 15916]

別当の梵舜が豊国社の創建から破却に至るまでの記録を記した。この史料によって、近年「北政所＝三成支持」説が有力視され定着しつつある。

toshy.y.takahashi さん

10 和泉式部日記 2004/ 4/26 22:31 [No.11340 / 15916]

歌才豊かな美女和泉式部が、帥の宮敦道(そちのみやあつみち)親王と実に百五十首もの贈答歌を詠みかわしつつ愛を深めていく過程を綴った、約十か月間の日記です。

三人称を用いて書かれているが、作者は式部自身といわれている(別人説も)。

結構、内容は・・・

ryo*a*paku_*0*4 さん

↓ # 09 です 2004/ 4/26 22:31 [No.11341 / 15916]

失礼。

ryo*a*paku_*0*4 さん

10 土佐日記 2004/ 4/26 23:11 [No.11342 / 15916]

をともすなる日記といふものを、をんなもしてみんとてするなり。それのとしのしはすのはつかあまりひとひのいぬのときに、かどです。そのよし、いささかものかきつく。

紀貫之が土佐守の任期を終え、京に戻るまでの旅日記。935(承平 5) ごろ成立。

平仮名が「女文字」といわれていた時代なので、上記にあるように作者は女性に仮託して叙述している。

歴史書というより、「日記文学」のさきがけとして、日本古典文学で大きな価値をもつ。

「古文」でテキストとして習った人も多いのでは?

しゅうじさん

11 多門院日記 2004/ 4/27 0:09 [No.11343 / 15916]

奈良興福寺の多門院英峻が書いた日記で、よく戦国時代の出来事の資料として引き合いに出されます。(でも、全体としてどういう日記なのか、存じ上げませんが)。几帳面な方だったのでしょうか。

クイズ パンチ de デートさん

12 ベルツの日記 2004/ 4/27 2:01 [No.11344 / 15916]

ドイツ出身の御雇外国人教師エルウィン・ベルツの未亡人が出版した「エルウィン・ベルツ」の翻訳。

ベルツは 1876 (明治 9) 年に来日、明治日本の様子を詳細に記録した。その中には当時の社会、政治、風俗に対する鋭い批判が見られる。

それによると、ベルツは医学者として来日し、帝大で医学(内科、産科)の教鞭をとった。また岩倉具視を診察し、彼にがん告知をしている。岩倉は、がん告知を受けた最初の日本人である。

1889 (明治 22) 年の「大日本帝国憲法」発布当時の様子について「ベルツの日記」はこう書いている。

二月九日、東京全市は十一日の憲法発布をひかえてその準備のため、言語に絶した騒ぎを演じている。到るところ、奉祝門、照明、行列の計画。だが滑稽なことには、誰も憲法の内容をご存じないのだ。

しゅうじさん

御堂関白記 2004/ 4/27 9:26 [No.11345 / 15916]

平安時代を代表する権力者藤原道長の日記。

年中行事、彼の家庭内の話題、愚痴なども書かれている(らしい)。

hitujihime さん

↓ # 1 3 です 2004/ 4/27 9:31 [No.11346 / 15916]

またやっしまいました。

ごめんなさい。

hitujihime さん

14 義演准后日記 2004/ 4/27 11:06 [No.11347 / 15916]

重要文化財

義演准后(ぎえんじゅごう)は醍醐寺第80代座主として、豊田秀吉の帰依を得て、応仁・文明の乱後、荒廢のままであった醍醐寺を復興した、いわば醍醐寺中興の祖である。

この日記は文禄5年(1596)から寛永3年(1626)までの、政治や生活様式など寺の内外のことまで詳細に記されており、当時の貴重な資料となっている。

秀吉と親交が厚く、いわゆる醍醐の花見を開き、日記にもその宴を記載している。

car*era*b*anc*さん

15 断腸亭日乗 2004/ 4/27 13:25 [No.11348 / 15916]

耽美主義の作家として名高い永井荷風が、戦前より、千葉県市川の家で急逝するまで記し続けた日記。太平洋戦争への道を突進する日本政府への批判精神も強くこめられ、文学的価値も高いと言う事で岩波文庫にも収録されています。

六文銭さん

16 跡見花蹊の日記 2004/ 4/27 14:52 [No.11349 / 15916]

タイムリーだったので。

<http://www.asahi.com/culture/update/0425/002.html>

跡見学園創立者の日記、出版へ 激動の幕末、生き生きと

跡見学園女子大を創立した明治時代の教育者・跡見花蹊(かけい)の五十数年に及ぶ日記が出版されることになった。幕末の政変に揺れる京都で見聞した攘夷(じょうい)派の公家暗殺や新選組の活動、ええじゃないか運動などが20代の女性の目で生き生きと描かれている。

花蹊は1840(天保11)年、大阪に生まれた。書や絵画に才能を発揮し、大阪の父の私塾で子女を教育、公家の姉小路家の求めで京都でも教えた。66年に京都に転居し、維新後は東京に出て75年、神田猿樂町に跡見学校を開いた。

日記は和とじと当用日記の計47冊。21歳から1926年に没する前年、85歳まで書き続けた。跡見女子大図書館の岩田秀行館長らが十数年かけて読み解き、全文をパソコン

に起こした。

攘夷派の姉小路公知には花蹊の父、姉、弟が仕えていた。1863年5月(旧暦)、公知が御所から帰宅途中、暗殺された事件(猿が辻の変)について日記の記述は生々しい。

公知は浪人3人に襲われ、胸を長さ18センチ、深さ12センチ切られた。「太刀を太刀を」と4回叫んだが、太刀持ちは逃げた。顔も切られながら扇子で応戦。相手の刀を奪って切り返し退散させた。自宅に戻り、真夜中、絶命した。

65年1月には、壬生浪人(新選組)が京都で取り逃がした勤王浪士を大阪・堂島で捕らえた話が出てくる。

ええじゃないか運動は1867(慶応3)年10月の日記に登場。鳩居堂で買い物帰り、踊る人々で道が歩けないほど。「家の門前、表裏とも踊りにてそれはそれはなかなか賑(にぎ)わしき事なり」

同年12月の王政復古、御所に入ろうとした花蹊は、薩摩藩が表門を固めて入れず、ほかの門に回った。町は混乱し、地方へ逃げる人もいた。乱暴を恐れ夜通し起きていた。

岩田館長は「花蹊は茶道を教育に採り入れたことでも知られる。旺盛な好奇心で社会を見つめ、激動の歴史のなかで、時に日本の将来を案じて涙している。出版は来年秋の予定です」という。

(04/25 15:40)

car*era*b*anc*さん

1 7 船長(ふなおさ)日記 2004/ 4/27 20:29 [No.11350 / 15916]

史上最大の漂流・督乗(とくよう)丸の船頭重吉が、その漂流期間中に記した文学的日記。

・嵐にあい、舵や帆柱の破損で操行不能になる場面

・船員の1人が海に落ち、その救助もかなわないという胸締め付けられる場面

・生鮮食料や水の欠乏で苦しむ描写

・1人また1人と船員たちが死んでいく様子

などなど、読んでいて非常に辛い海の記録である。

なおこの漂流は450日にも及ぶもので、世界記録にも認定(?)された。これほど長期にわたる漂流で味わった苦難の

程は想像を絶する。

toshy.y.takahashi さん

1 8 清慎公記（せいしんこうき） 2004/ 4/27 22:21
[No.11351 / 15916]

平安時代中期の公卿、藤原実頼の日記。

水心記ともいう。

原本は藤原公任が部類記を作る際に反故になってしまい、現存していない。

ただし、小右記などによって逸文を知る事が可能。

ていうか、わたしの紹介する日記は逸文状態のものばかり。

aja*ann*ve*sar*さん

1 9 入江相政日記 2004/ 4/27 22:31 [No.11352 / 15916]

昭和期の侍従入江相政の日記。

学生の時に読んだことがあるんだけど、二二六事件の時の記述が面白い。

誰それが機関銃で何十発撃たれて死んだなど、血なまぐさい話をしているにも関わらず、

その直後に晩飯に牛鍋を美味しく食べ、家族でお風呂に入っ
て寝たとある。

思わず絶句。

aja*ann*ve*sar*さん

20 寛平御記 2004/ 4/28 11:05 [No.11353 / 15916]

宇多天皇の日記です。子の醍醐天皇・孫の村上天皇の日記とあわせて『三代御記』とも呼ばれます。

生きた猫が文献に最初に現れることで有名のようです。

朕の閑時に、猫の消息を述べて曰ふ。

驪猫一隻、大宰大弐源精の秩満ちて来朝し、先帝に献ずる所なり。

（『寛平御記』寛平元年 2 月 6 日条）

まず、宇多が猫を手に入れるまでの経緯が記されています。その猫は大宰大弐（大宰府の次官）であった源精が任期を終えて、先帝、つまり宇多の父である光孝天皇に献上したもの

であることが分かります。純黒色の名馬を表す「驪」を冠しているのが黒猫だったようです。たぶん、中国から輸入された唐猫だったのでしょう。

その毛色、類はず愛しき云々。皆、浅黒色なるに、此れ独り黒く墨の如し。

其の形容を為すは、ああ、韓盧に似たり。長さ尺有五寸、高さ六寸ばかり。

其の屈するは秬粒の如くして、其の伸びるは長き弓を張るが如し。

眼睛晶口、針口の乱の如し。眩鋒の直豎の起き上がるが如く揺れず。

其の伏臥する時、団円して足尾見えず。宛も堀中の玄壁の如し。

其の行歩する時、寂寞にして音声聞こえず。恰も雲上の黒龍の如し。

性、道行を好み、五禽に暗合す。常に頭を低くし、尾を地に著く。しかるに背脊を聳せば高さ二尺ばかりなり。毛色、口澤蓋、是に由るや。

亦、能く夜鼠を捕らへること、他猫に勝る。

（『寛平御記』寛平元年 2 月 6 日条）

次にはその黒猫の様子描写が続くのですが……圧巻の一言に尽きます。当時の猫について、ここまで詳しい記録は他にないでしょう。原文は全て漢文なのですが、猫を例えるのに「韓盧（中国戦国時代の韓の名産だった黒い名犬）」「堀中の玄壁」「雲上の黒龍」といった言葉が使われます。漢文は、名文ほど誇張が強くなる文ですが、猫にここまでの美辞麗句を並べた日本人は過去にいませんでした。宇多の猫好きが、群を抜いていたことが分かります。様子描写の最後に、ネズミを捕ることが登場します。

先帝、愛玩すること数日の後、之を朕に賜ふ。朕、撫養すること今五年なり。毎旦、乳粥を以て之に給ふ。豈にただ、材能の□□（勝っていること）を取るや。先帝の賜はる所に因りて、微物と雖も殊に懷育の心有るのみ。

（『寛平御記』寛平元年 2 月 6 日条）

先帝、つまり光孝からこの猫を賜ってから 5 年といたしますから、宇多が猫を飼い始めたのは元慶 8 年(884)となります。

光孝即位の年です。そこから、この猫は即位の祝いだったのかもしれない。その猫に宇多は毎日、乳粥を与えて可愛がっていましたが、そこで言い訳が入ります。

「私はこの猫の才能が優れているから愛しているわけではない。本当は取るに足らぬものなのだが、先帝に賜ったものだから大切にしているのだ」と。

断言します。大ウソです(笑) そんな義務感だけで、こんな文章は書けるものじゃありません。天皇だけに、日記でもカッコつけなければいけなかったのでしょうか(笑)

仍りて曰ふ、「汝、陰陽の気を含み、支穴の形を備ふ。心有りて心寧、我を知るや」と。猫、すなはち歎息して首を挙げて吾が顔を仰ぎ睨む。心咽びて臆盈たすに似れども口で言ふこと能はず。

（『寛平御記』寛平元年 2 月 6 日条）

そこで宇多は猫に話し掛けます。「お前は陰陽の気を含んでいるし、四肢七穴（両手・両足・両眼・両耳・両鼻・口）を備えているのだから、私の心が分かるだろうね」と。すると猫は歎息して宇多の顔を見、咽び泣くような見えたが、口では何もいうことができなかったのです。

car*era*b*anc*さん

お題「〇〇革命」 2004/ 4/28 19:17 [No.11354 / 15916]

ナントカ革命、と呼ばれている出来事、モノ、人物等をお願いします。

日本史、世界史問いません。

ちょっと山手線っぽく、ヒネってみたいので、普通に「産業革命」などと回答いただいても、もちろん良いのですが、革命と呼んでも差し支えないようなものは御自身の判断で投稿していただいて結構です。

たとえばこんな風です。

洗濯機革命→三洋電機が発売した洗剤の要らない洗濯機。

いろいろな分野で革命を起こした人、物が存在してるんじゃないかと期待しております。よろしくをお願いします。

クイズ パンチ de デートさん

0 1 ビロード革命 2004/ 4/28 23:56 [No.11355 / 15916]

1 9 8 9 年、東ヨーロッパの共産圏の諸国では、これまでの宗主国ソ連の、ゴルパチョフ主導のペレストロイカをきっかけとした、民主化の運動が進んでいましたが、世界の衝撃を与えたベルリンの壁解放が実現したこの年 1 1 月、チェコスロバキアでも民主化を求める市民の大規模な集会やデモが首都プラハで展開され、ついに共産党書記長ヤケシュが辞任、一切流血の事態をもたらさずに民主化が成立しました。これがソフトに行われた革命ということで「ビロード革命」と称されました。チェコにとっては 1 9 6 8 年に巻き起こった民主化運動「プラハの春」がソ連軍の介入で潰されていて、2 0 数年目の悲願成就という所でした。しかしその後チェコとスロバキアの間で分離の動きが強まり、1 9 9 3 年には 2 つの国家に分かれてしまいます。

六文銭さん

0 2 緑の革命 2004/ 4/29 0:28 [No.11356 / 15916]

北アフリカのリビアは、第 2 次大戦後イタリアから王国として独立しましたが、1 9 6 9 年、当時の国王がトルコで療養中に、2 8 歳の大尉カダフィを中心にした青年将校団が、無血クーデターに成功して、リビア・アラブ共和国を成立させました。この新国家は、外国軍基地の撤去、国際石油資本の資産国有化などアラブ・ナショナリズムを奉じた政策を推し進めましたが、この政策を「緑の革命」と称しています。緑はイスラム教の創唱者マホメットのターバンの色で、神聖な色とされ、イスラム教を国家運営の根幹にする事からついた名称ですが、これを表すため、リビアの国旗は緑色一色になっています。もっともこの緑一色の国旗については、従来エジプトと同盟関係を持ち、同一の国旗を使っていたリビアが、急に同盟破綻となり、新たに国旗を設ける事になり、製作に時間がないため、無地で一色だけの国旗を創るしかないということで、制定したのが真相のようです。(去年トリビアの泉で取り上げられました)

六文銭さん

御礼「日本史上有名な日記」 2004/ 4/29 8:03 [No.11357 / 15916]

初めてこのトピに参加し、出題しました。
参加・ご解答いただき有難うございました。
なかには、「これを出すか！」と思うような解答もあり、大変面白かったです。
史料によって確認できる本邦最古の日記は、『日本書紀』斉明天皇 5 年 7 月条などに引く『伊吉博徳書 (いきのはかこのふみ)』だそうです。その辺もひょっとしたら出るかなと思っていました。
あと、割合近現代の日記が少なかったような気がします。『ベルツの日記』と『入江相政日記』の 2 つでしたしね。
なにはともあれ、盛りあげてくださった皆様に感謝し、お礼の言葉といたします。
aja*ann*ve*sar*さん

03 IT 革命 2004/ 4/30 0:28 [No.11358 / 15916]

このようなことを楽しめるのも、まさしくこれのおかげですね。でもこれって番外なのでしょうか？
muz*no*ohi*s*ji さん

04 流通革命 2004/ 5/ 2 12:06 [No.11359 / 15916]

四十年ほど前に、東大の林周二というセンサーが発表した流通システムの変化の予想を示したもので、実際にある程度その通りになったことで、今ではちょっとした古典として扱われています。
永_井_荷_風さん

05 ティッシュ革命 2004/ 5/ 2 22:25 [No.11360 / 15916]

1996 年日本で起きた革命。
大手製紙会社王子製紙が中の紙の量を変えずに箱の薄くした箱ティッシュを発売。テレビ CM で「ティッシュ革命」と大々的に打ち出しました。その後、同業他社製品も薄くな

りました。
しゅうじさん

06 第 2 次ティッシュ革命 2004/ 5/ 2 22:36 [No.11361 / 15916]

2001 年日本で起きた革命。
1996 年に「ティッシュ革命」を起こした王子製紙がまたもや起こした革命で「コンパクトからスリムへ」をスローガンにさらに箱ティッシュのサイズダウンを決行。たて 197mm よこ 229mm の箱に従来どおりの 300 枚 150 組のティッシュペーパーを収めたもの世に送り出した。
発売当初はあまりの小ささに「なかみはいっしょ」と箱に明記しなければならないほどであった。
しゅうじさん

06 洗剤革命 2004/ 5/ 2 22:38 [No.11362 / 15916]

ほんとうにそんな言葉が正式に使われたのか、はっきりとは記憶していないのですが、それまでの巨大な箱の洗濯洗剤に代わって、数分の一の分量で同じ効果が得られる洗剤として花王のアタックが発売され、これは日経のヒット商品のひとつになりました。
これに対して開発が遅れたライオンの方はだいたいぶシェアを落としてしまいましたが、その後トップを開発して対向して、革命の方は軟着陸という形になったようです。
永_井_荷_風さん

08 文学革命 2004/ 5/ 3 0:09 [No.11363 / 15916]

やっぱ中国はいろいろ革命が多いようで、、
1911 年の辛亥革命で清朝は倒れたものの、相変わらず軍閥の支配がつづき、民衆の意識は伝統的な儒教に支配され、暗黒の世界であった。このようなとき、陳独秀の創刊した「新青年」にアメリカ留学中の胡適が「文学改良芻議」(1917)を書き、旧来の文語文学にかわって、白話文学を書き、文学を民衆に解放すべしと説いた。これをうけて陳独秀は「文学革命論」を書き、貴族文学・古典文学・山林文学(現実逃避文学)を打倒して、国民文学・写実文学・社会文学を建設せよ

と訴えた。第一次世界大戦のなかでこの呼びかけは青年たちの熱狂的な歓迎を受けた。やがておこってくる五・四運動のなかで、全国各地で新聞や雑誌が無数に発行されたが、それらはいずれも白話文で、白話文は文語文を圧倒した。そのなかで文学革命に実質的な内容を与えたのは魯迅であった。彼は『狂人日記』(1918)を書き、『阿 Q 正伝』を書いた。こうして初めて近代文学が生まれたのであるが、文学革命は五・四運動の思想的基盤となったもので、近代史上画期的な運動であった。

クイズ パンチ de デートさん

#09 産業革命 2004/5/4 12:15 [No.11364 / 15916]

18世紀後半から19世紀にかけて、イギリスで起こった工場制大工業による大量生産、大量消費は現代の産業の元となっております。

ryo*a*paku_*0*4さん

#10 フランス革命 2004/5/5 5:08 [No.11365 / 15916]

あまりにベタで説明は要らないと思う。

tot*n3j*さん

#11 デジタル放送革命 2004/5/5 21:29 [No.11366 / 15916]

本格的な地上波デジタル放送時代の幕開けはまじかです。

ryo*a*paku_*0*4さん

#12 褐色革命 2004/5/5 22:21 [No.11367 / 15916]

どうもご無沙汰しています。

正式な歴史用語ではない(と思うのですが)が、1933年、ドイツでナチスが政権をとったことを指して「褐色革命」と呼ぶ。ナチスのシンボルカラーである濃い茶色(ほとんど黒)から命名された。ひいては褐色=ファシズムの意味に転用されるようになる。

関目企画さん

#13 緑の革命 2004/5/5 23:13 [No.11368 / 15916]

#02のものとは違います。

第2次世界大戦後、アジア・アフリカ諸国がつぎつぎと独立を果たしますが、これらの新しい国々は間もなく食糧危機に直面することになります。

アジア・アフリカの食糧問題は国際問題となり、近代農法の導入やコマや麦の品種改良が各国協調のもと推し進められ、その結果アジア・アフリカ地域の食糧生産性は劇的に向上しました。

これを農業経済の分野などでは「緑の革命」といいます。
しゅうじさん

#14 ロシア革命 2004/5/6 20:17 [No.11369 / 15916]

これもベタ。説明はいらないと思う。

tot*n3j*さん

電腦革命 2004/5/6 21:49 [No.11370 / 15916]

別名 Web 革命とも言う。

既存のメディアは、表面的・常識的な記述しかしなが、Web上では、権威にとらわれない個人が、自由な発言を展開している。

既存のメディアを脅かす革命的な存在を見せ始めている。

databank1103さん

#15でした 2004/5/6 21:51 [No.11371 / 15916]

初めてなもので(^_^;))

databank1103さん

#16 文化大革命 2004/5/7 0:51 [No.11372 / 15916]

皆さんご承知だと思いますが、拙い記憶を頼りに書きます。確か1965から10年続いたと思われま。

中国共産党毛沢東が改革の為に又は保身の為に、人民に儒教的価値観を捨て去せる為、中国人民全員に古い文物を破壊させ、古い習慣を壊そうとした。

革命最中、気に入らない人間はこれを口実に殺されたりした。これにより、中国にある古い芸術品や美術品は大分なくなり、それらの所蔵は日本の方が多いとも聞きました。

また、文革の為にやる事がなく、若者は夜、性交を繰り返して人口が爆発的に増加し、現在の一人っ子政策に繋がっているという噂もある。

あくまでも記憶耳学問です。

お粗末でした

sakurambo_19さん

イラン革命 2004/5/7 21:53 [No.11373 / 15916]

私の記憶では一番最近に起きた政治革命。

tot*n3j*さん

↓#17 でした 2004/5/7 21:58 [No.11374 / 15916]

忘れました。スイマセン!

tot*n3j*さん

番外、田中革命 2004/5/7 22:52 [No.11375 / 15916]

真紀子のオヤジ

それは角榮

でもあの活躍ぶりは凄かったと聞きます。戦後日本には革命的に変化をもたらしたでしょうし。今の日本の混迷を彼ならどう脱却させるんでしょうね

ascot620さん

#18:辛亥革命 2004/5/8 20:54 [No.11376 / 15916]

さらにベタ。中国の清王朝に引導渡した革命。

tot*n3j*さん

#19 キューバ革命 2004/5/9 22:08 [No.11377 / 15916]

1953年7月26日、アメリカによる半植民地状態の克服を夢見た弁護士フィデル・カストロ率いる青年たちが蜂起(モンカダ兵営襲撃)し、失敗に終わった。投獄されたカストロは、恩赦によって出獄すると反政府組織「7月26日運動(M26)」を結成、同志とともにメキシコに亡命した。この地でアルゼンチン人医師のチェ・ゲバラと出会ったカストロらはゲリラ戦訓練を受け、1956年12月にヨット「グランマ」号によってキューバに上陸。シエラ・マエストラ山脈を拠点として政

府軍を相手に2年余りのゲリラ闘争を行った末、ついに1959年1月1日バティスタを国外逃亡に追い込み、これによって革命政権が誕生した。バティスタ政権という傀儡政権を失った米国は、革命政権とは別の政権樹立に向けた動きを見せていたが、5月に革命政権により実施された徹底した農地改革に直面したことによって、革命政権を敵視するにいたった。おりからの米ソ対立の影響を受け、米国に敵視された革命政権はソ連に接近し、1960年にソ連と正式な外交関係を結んだ。

米国政府との対立が決定的になると、キューバ政府は国内からの米国企業の排除に努め、米国資本の石油精製会社、製糖会社、電話会社、銀行・商業・工業の大企業を国有化する。1961年、米国政府はキューバとの外交関係を断絶し、少量ながら続けていたキューバ産砂糖の輸入も全面禁止した。そして1962年2月3日に米国のケネディ大統領はキューバとの輸出入を全面禁止し、キューバの経済封鎖を行うと発表し、現在に至っています。

ryo*a*paku_*0*4さん

#20 フィリピン革命 2004/5/10 3:51 [No.11378 / 15916]

1986年にフィリピンで起きた革命。20年間独裁を布いたマルコス政権が崩壊し、民衆の支持をえたアキノが大統領となった。

マルコス大統領夫妻のいる、マラカニアン宮殿を取り囲む無数の市民の様子など、「ピープルズ・パワー」と呼ばれた、市民運動が独裁者を失脚させる過程は逐時、テレビで世界に報道されました。

しゅうじさん

お題 あなたが出会った珍姓さん 2004/5/10 4:10 [No.11379 / 15916]

日本人の名字は10万とも言われています。これは世界的に見て多いほうといえます。

そこで、あなたが、学校で、職場で、家の近所で出会った珍しい名字をあげてください。

「珍しい」の基準は皆さんにおまかせします。

著名人などテレビや新聞などマスコミを通じて知った人や歴史上の人物として知られているものは番外でお願いします。

#00 上水流

「かみずる」と読みます。私の高校時代の同級生にいました。

調べると、宮崎県都城市の町名や鹿児島県の郡名にあります。

しゅうじさん

#01 郷右近 2004/5/10 10:34 [No.11380 / 15916]

職場で出会った珍姓です。

さて、なんと読むでしょう？

答えは、「ごうごん」です。

それだけでフルネームになりそうな名前です。

ちなみにこの苗字を聞いたのは東北にいる時です。

muz*no*ohi*s*jiさん

02 寿司 2004/5/10 19:47 [No.11381 / 15916]

もう30年以上昔ですが、保育園と小学校の同級生がこの苗字でした。途中でたしか転校して、今はどこに住んでいるかも不明ですが、ご先祖が寿司作りに係わる職業だったのでしょか？

六文銭さん

#03 若神子 2004/5/10 23:07 [No.11382 / 15916]

「わかみこ」と読みます。

高校の同級生にいました。

kos*u*ya*h*nab*shiさん

#04 石切山 2004/5/11 22:58 [No.11383 / 15916]

「いしきりやま」と読みます。

高校の同級生にいました。

kos*u*ya*h*nab*shiさん

#05 峠 2004/5/12 21:09 [No.11384 / 15916]

「とうげ」

時代劇好きの私としては峠九十郎（荒野の素浪人：三船敏郎）

と同じ姓が実在したというのには驚いた。

昔、同じ職場で峠さんがいました。

tot*n3j*さん

#06 とうかいりん 2004/5/12 22:08 [No.11385 / 15916]

「東海林」と書きます。

会社の同僚にいます。

普通「しょうじ」と読んでしまいそうですが、「とうかいりん」と読むのでちょっと戸惑いました。

kos*u*ya*h*nab*shiさん

大親友りゅうのすけさん #7 2004/5/12 22:59 [No.11386 / 15916]

珍名です(w

```

      /_____\
./          |
/          |
|          / \ \ / | |
|          / .iiiiiiiiiiiiiiii. | |
.|         / ___ 、 _ _ |。
.| (6 U .   |_| |_|
|_| |      .   ( ) ) |   /_____
```

|| . ^ ^ | | 消えたようで
ちやっかり

```

 \ \      .   <三> /   <
 \ \      /          |   多重HNで活躍
```

中
 \ . _ _ / _____

mash_poteto_tabeyouyoさん

#8 長 (ちょう) 2004/ 5/13 20:49 [No.11387 / 15916]
私の母の旧姓
山形県米沢市じゃ珍しくないらしいが全国区じゃあ珍しいんじゃないか？
音だけ聞くと中国系だけどれっきとした日本姓。「長谷部」から来ているらしい
tot*n3j*さん

#09 土方 2004/ 5/13 22:04 [No.11388 / 15916]
新撰組副長の土方歳三で有名ですが。
私の小・中・高で同級生にこの土方姓がおりました。
子供の頃は歴史に関心がなく、もちろん新撰組のことも知りませんでした。
当然「ど〇かた」というのが渾名でした。
後に知ったのですが、この土方君日野市高幡の出身だそうで、歳三の縁者だったのかもしれない。
いま思い出せば「二枚目」の部類に入ります。
ryo*a*paku_*0*4 さん

#10 下山田 (しもやまだ) 2004/ 5/13 23:21 [No.11389 / 15916]
昔同じ職場に居ました。
珍しい姓だと思う。
東北の人でした。
tot*n3j*さん

#11 種子島 2004/ 5/14 11:40 [No.11390 / 15916]
なんでも直系だそうで、それ以外でこの姓を名乗る人は原則的にいないだそうです。
永_井_荷_風さん

#12 村主 (すぐり) 2004/ 5/14 22:28 [No.11391 / 15916]
学校の同級生だった。神奈川の人
近年、女子フィギアスケートで頭角を表してきた村主も神奈

川出身。
もしかして一族か？
tot*n3j*さん
#13 朴 (ほおのき) 2004/ 5/15 0:20 [No.11392 / 15916]
直接会った事はないけど、先輩の先輩くらいの人でこういう人がいました。
「ぱくさん」ではなく、「ほおのきさん」だそうです。
永_井_荷_風さん

#14 悉知 (しっち) 2004/ 5/15 23:29 [No.11393 / 15916]
小中の同級生でいました。
渾名はしっちゃん。
人に教えると
そんなの嘘だ、と言われます。
sakurambo_19 さん

#15 鞠古 (まりこ) 2004/ 5/15 23:41 [No.11394 / 15916]
こういう姓の男子がいました。真理子さんと相思相愛でも結婚できないでしょう。
let_us_go_to_the_moon さん

番外 吉田茂 2004/ 5/16 16:04 [No.11395 / 15916]
珍姓さんではありませんが、つい最近取引先の人と名刺交換をしましたが取引先の営業担当者の名刺を見たらなんと「吉田茂」！しかも平社員。
社長のな名前はもしかして、「池田勇人？」「田中角栄？」なんて冗談を言い合いました。
kos*uya*h*nab*shi さん

#16 塩 (しお) 2004/ 5/16 19:41 [No.11396 / 15916]
昔同じ職場で働いてました。
まあ、面白いエピソードはありませんが珍しいと思うので。
tot*n3j*さん

#17 大神田 2004/ 5/16 21:18 [No.11397 / 15916]
この漢字を書く人と何人か出会いました。
中学校の担任の教師で「おがた」と読みました。
高校の同級生にもいましたがこちらは「おおかんだ」と読みました。
ryo*a*paku_*0*4 さん

#18 天王寺屋 2004/ 5/17 15:26 [No.11398 / 15916]
以前勤務していた会社の同僚にいました。平家の末裔だと、本人は言ってましたが、茶人の今井宗久も屋号が天王寺屋じゃなかったかな～。
クイズ パンチ de デートさん

#19 御手洗 2004/ 5/17 15:28 [No.11399 / 15916]
みたらいさん、取引先にいました。他にも、たまに見かける苗字です。神主関係の先祖を持たれた方ではないかと推測しますが、子供のころはからかわれたでしょうね。
クイズ パンチ de デートさん

#20 伊能 (いよく)・伊与久 (いよく) 2004/ 5/17 16:59 [No.11400 / 15916]
初代民選群馬県知事が伊能 (いよく) さん。小淵元首相のご近所です。日本地図の伊能 (いのう) 忠敬さんとは関係ありません。
もともとは伊与久さんだったらしい。群馬県境町大字伊与久地区の豪族だったようです。
ito*_068 さん

お題【日本史上の「〇〇門】 2004/ 5/17 17:49 [No.11401 / 15916]

軽めのお題で。

範囲は日本史限定です。

人名でも実際の門でもそれ以外でも構いません。

日本史上に現れる名称や用語の中で、おしまいが「門」の形の言葉や名前を二十件挙げて下さい。

#00 日本駄右衛門

「白波五人男」の五人の盗賊の首領。

いちおう実在したそうです。

四月に歌舞伎座で見てきたばかりです。

永井 荷風さん

#番外 ドラえもん 2004/ 5/17 18:18 [No.11402 / 15916]

誰かが書く前に書いておく

toshy.y.takahashi さん

#01 長門 2004/ 5/17 19:18 [No.11403 / 15916]

旧国名。現在の山口県の半分。(周防とどっちがどっちだったか、位置関係、忘れました)

日本海軍の戦艦の名前にも使われてます。奇跡的に太平洋戦争を唯一生き延びた戦艦となり、米軍の核実験の標的とされて寿命を終えました。

関目企画さん

#02 平将門 2004/ 5/17 20:14 [No.11404 / 15916]

平安期の武将。関東八州の独立を宣言し、自らを新皇と名乗ったらしい。

この時期関東は平氏の大地だったが、この将門とのちの忠常の乱によって弱体し、源氏にとって代わられることに。

toshy.y.takahashi さん

#番外 21 エモン 2004/ 5/17 20:42 [No.11405 / 15916]

悔しいので藤子不二男作品で

こちらはちょっとマイナーです。エモンは漢字でも当てられ

そうですが(実際つづれやという宿の21代目だし)日本歴史上の人物ではないですね

ascot620 さん

#03 民谷伊衛門 2004/ 5/17 21:50 [No.11406 / 15916]

四谷怪談：お岩さんの旦那

tot*n3j*さん

#04 酒井田柿右衛門 2004/ 5/17 22:56 [No.11407 / 15916]

なんでも鑑定団に良く出てくる名前ですが。

初代、酒井田柿右衛門は

1596~1666(慶長1~寛文6)江戸時代前期の有田の陶工。かわら造酒井田円正の子で、幼名は喜三右衛門。赤絵の技法を發明した陶工であり、佐賀藩主鍋島家から柿右衛門の名を与えられ、それが通称ようになる。元来、古唐津風の陶器を焼いていたが宝永年間に博多承天寺僧の紹介で朝鮮人陶工、高原五郎七に弟子入りして、染付白磁の焼き方を習得した。次に伊万里商人の徳左衛門より、中国伝来の赤絵の方法の教示を受けたが成功をみず、さらに五郎七の門弟の呉須権兵衛の協力を得て、苦心惨胆の結果、正保年間になってから、赤絵の技法を完成することができた。ここにおいて、乳白色の磁器に独特の赤絵を描いて人々の関心をひきつけ、ついに中国・オランダをはじめ、海外諸国へ輸出し、国内でも赤絵法は有田焼の名とともに、京や加賀へ波及していく。そして“赤絵の柿右衛門”として、その名は世界的に普及していった。

一説には柿の実のような「赤」を出せないものかと試行錯誤した末に赤絵を生み出したことから柿右衛門の名貰ったとも言われています。

現在の柿右衛門は14代目になります。

kos*uaya*h*nab*shi さん

#05 水戸黄門 2004/ 5/17 23:20 [No.11408 / 15916]

あ、またやっちゃった、ベタ回答

tot*n3j*さん

あなたが出会った珍姓さん・番外 2004/ 5/18 10:36 [No.11409 / 15916]

六平さん。ロクヒラさんではありません。ムサカさんと読みます。知り合いの保険屋さんです。

<http://www.citydo.com/prf/gunma/guide/sg/215000143.html>

ito*_068 さん

#06 近松門左衛門 2004/ 5/18 15:23 [No.11410 / 15916]

1653年生-1724年没

江戸前期の浄瑠璃・歌舞伎作者。

本名は杉森信盛で、別号が平安堂・巢林子。

越前出身。

浄瑠璃で竹本義太夫と、歌舞伎で坂田藤十郎と協力そて、数々の傑作を生みました。

最新の事件を劇にした「曾根崎心中」の成功で

世話浄瑠璃を主に書くようになり、義理人情の葛藤により生じる悲劇を多く書きました。

代表作：「出世景清」「国性爺合戦」「心中天網島」「女殺油地獄」など。

にざりいさん

#06 土左衛門 2004/ 5/18 20:27 [No.11411 / 15916]

江戸時代の力士。

水死体の様に太っているので水死体の事を土左衛門と言う様になっらしい。

tot*n3j*さん

#08 桜田門 2004/ 5/18 20:30 [No.11412 / 15916]

人名に偏っているので、ここで門を一つ。

大老井伊直弼が殺されたのがこの門の前であるらしい。

1858年。いや、わしも号外を読んで愕然としたものです。

toshy.y.takahashi さん

9 榎本弥左衛門 2004/ 5/18 21:56 [No.11413 / 15916]
江戸前期、武蔵国川越の豪商。
iwa**_kaz*jp さん

10 半蔵門 2004/ 5/18 22:32 [No.11414 / 15916]
江戸城西の口の門は半蔵門と呼ばれています。
信州へ伸びる甲州街道は、八王子に千人同心隊が置かれ、城の口には鉄砲百人組や忍者の伊賀組同心が置かれました。伊賀同心の組頭服部半蔵に因んで半蔵門と呼ばれるようになりました。
kos*uaya*h*nab*shi さん

番外 門 2004/ 5/19 0:23 [No.11415 / 15916]
夏目漱石の小説。
「三四郎」「それから」と続く三部作の完結編で、ストーリーとしての連続性はないものの、「それから」で巻き起こった不倫事件のその後の人生のような状況が設定され、全体的に陰鬱な調子の文体で、社会から切り離された日陰者としての夫婦の暮らしを描いています。
「〇〇門」の形じゃないので、いちおう番外にしときました。
永_井 荷_風さん

11 石川五衛門 2004/ 5/19 0:24 [No.11416 / 15916]
至上最も有名な泥棒。
毎度毎度のベタ回答
tot*n3j*さん

応天門 2004/ 5/19 13:15 [No.11417 / 15916]
8 6 6 年、宮中にあったこの門が焼失したことがきっかけとなって、大納言伴善男は失脚。いわゆる応天門の変です。古代以来の名族、大伴氏はこれ以後歴史に現れなくなります。藤原氏の陰謀といわれていますが今となっては真相は？です。
ayao さん

13 坂下門 2004/ 5/19 13:26 [No.11418 / 15916]

皇居の正面に向かって、皇居前広場から見て二重橋（正門）の右側にある門。
経験的には、皇太子は半蔵門、その他の皇族は乾門が多いようで、一般ピープルが皇居に上がる際には宮内庁の正門に当たる坂下門から入る場合が多いようです
江戸末期、公武合体作の中心だった老中安藤信正が坂下門外で襲われ、先に暗殺された大老の例を教訓にして警戒はしていたものの傷を負って失脚することになります。
永_井 荷_風さん

14 蛤御門(禁門) 2004/ 5/19 21:52 [No.11419 / 15916]
天明の大火（1 7 8 8 年）の際に初めて開門されたことから「焼けて口開く蛤」にたとえられ「蛤御門」と呼ばれるようになりました。
また、通常は不開の門であることから「禁門」ともよばれています。
この門が歴史上で最も表面に現れたのはもとろん「蛤御門（禁門）の変」においてであります。
ryo*a*paku_*0*4 さん

15 雷電為右衛門 2004/ 5/19 22:42 [No.11420 / 15916]
富岡八幡宮にある、江戸時代最後の横綱、陣幕久五郎が建てた横綱力士碑に
横綱の中で只一人大関の名が。。
そこには
「無類力士 雷電為右衛門」と記されている
2 5 4 勝 1 0 敗、引き分け他 2 1。勝率
実に 9 割 6 分 2 厘
tot*n3j*さん

15 芝辻清右衛門 2004/ 5/19 22:46 [No.11421 / 15916]
種子島に鉄砲が伝来した翌年、津田監物が紀州根来に鉄砲一丁を持ち帰り、刀剣鍛冶だった芝辻清右衛門に、模作させました。これにより根来が鉄砲集団として活躍する原動力となります。

芝辻清右衛門は堺出身の鍛冶で、現在、堺は自転車の生産が盛なんだそうですが、鉄砲生産の技術はスポークの中心のハブなどに応用されているといえます。
クイズ パンチ de デートさん

16 弾左衛門 2004/ 5/19 23:14 [No.11422 / 15916]
歴史用語としては結構重要な名称です。
世襲で関東のえたひにんをまとめた頭の名前で、江戸時代初期は方々からの流れ者も加わった非人の犯罪率があまりにも高いので、対策として分かりやすいようにもとどりを切らせて、いわゆるザンギリ頭にしたそうで、弾左衛門を頂点とする支配によってコントロール可能なものになったようです。
明治になって当然この制度は廃止になります。
永_井 荷_風さん

18 荒木又右衛門 2004/ 5/20 0:58 [No.11423 / 15916]
18 ですよね。
日本の三大仇討ちの一つ、決闘！鍵屋の辻で有名。
tot*n3j*さん

1 9 松右衛門 2004/ 5/20 12:09 [No.11424 / 15916]
穢多弾左衛門の支配下にいた浅草非人頭・車善七につぐ勢力を持っていた品川非人頭を松右衛門と言う。代々襲名らしい。フーテンの寅さん（車寅次郎）の命名に一役買ったと想像される車善七ほど有名ではないが・・・
ito*_*068 さん

20 片岡仁左衛門 2004/ 5/20 13:15 [No.11425 / 15916]
片岡仁左衛門といっても、いまの 15 代目ではないっす、12 代目です。こんな事件があったんですね～。
1 9 4 6 年（昭和 2 1 年）3 月 1 5 日、東京都渋谷区の歌舞伎俳優・1 2 代目の片岡仁左衛門宅で、住み込みの座付き作者の飯田利明（当時 2 2 歳）が仁左衛門（6 5 歳）、元日活女優の妻の登志子（2 6 歳）、三男（2 歳）、女中（6 9 歳）、

子守り女中のまき子（12歳）を薪割りで撲殺。飯田は、日頃から、一日2食しか食事を与えられなかったことを恨みに思っており、前日に書き上げた原稿を仁左衛門に「これでも作家か」と言われ、投げつけられたことが、犯行の引き金になった。殺された子守り女中は飯田の実の妹だった。飯田に無期懲役の判決が下った。

クイズ パンチ de デートさん

お題:屋号いろいろ。 2004/5/20 13:27 [No.11426 / 15916]

ふと、過去に出題されていなかったのではないかなあと思っただけ

思いきって出題してみます。

歴史上で有名な『〇〇屋』（屋号）をお願いします。

#00 越後屋

「お主もワルよの〜」

…って、どうして越後屋というイメージなんだろう？

三井の前進、呉服の越後屋がもっとも有名でしょうか。

にざりいさん

#1 安田屋 2004/5/20 14:26 [No.11427 / 15916]

安田財閥創業者

安田善次郎[やすだぜんじろう]

(1838~1921)

富山県富山市出身。幼少の頃から読み書きそろばん金儲けが大好きという人物で、寺子屋の仲間を集めて貯金組合をつくる。26歳の時、25両の資金を元手に日本橋に両替店「安田屋」（富士銀行の前身）を開く。金融業を中心に成長発展し、産業部門は同郷親友の浅野財閥を全面的にバックアップして、のちに芙蓉グループ（富士銀・伊藤忠・日産等）を形成する。晩年、東京大学安田講堂・日比谷公会堂などを寄付し、社会事業にも貢献、大正10年国粋主義者に刺殺される。

82歳。

ito*_068さん

#02 近江屋 2004/5/20 19:58 [No.11428 / 15916]

京都河原町蛸薬師にあった醤油屋。

ここで、寓居していた坂本龍馬と中岡慎太郎が暗殺されます。

永_井_荷_風さん

番外 松坂屋 2004/5/20 20:30 [No.11429 / 15916]

先日、大阪・天満橋の松坂屋が閉店になりました・・・。

幼少の頃から親しんできた百貨店だけに結構残念です。

関目企画さん

#03 米沢屋 2004/5/20 20:41 [No.11430 / 15916]

石巻にあった米問屋。

ここの跡取平兵衛が船頭である船・若宮丸が漂流し、日本初の世界一周というドラマが生まれたのである。

<http://homepage2.nifty.com/snowwolf/tsu.htm>

toshy.y.takahashiさん

:#04 玉屋 2004/5/20 21:12 [No.11431 / 15916]

毎度毎度のべた回答 花火で有名

上がった！上がった！上がったあ〜！

た〜まや〜〜！

tot*_n3j*さん

番外 加賀屋 2004/5/20 21:19 [No.11432 / 15916]

ホッピーが飲めて、もつ煮込みがうまいサラリーマン御用達の居酒屋。

クイズ パンチ de デートさん

#05 白木屋 2004/5/20 21:25 [No.11433 / 15916]

いまは居酒屋のほうが有名ですが、1932年に日本橋白木屋火災というのがありました。

屋上に逃げた従業員のため、飛行機からロープをたらして救出する作戦が考えられましたが、従業員は和服で下着を着用

していなかったため、躊躇してしまい14人が死亡したとい

クイズ パンチ de デートさん

御題御礼「あなたが出会った珍姓さん」 2004/5/20 22:31

[No.11434 / 15916]

今回も返答ありがとうございます。

意外と苦戦されたようで、終了のペースはゆっくりでしたね。

単純に「珍姓」とすると歴史に詳しい皆さんのことから「正親町三条」なんていう答えがすぐに出てきそうなので、「あなたの出会った」と条件をつけさせてもらいました。

ちなみにわたしが出会った「珍姓」は

毛地（もち）

采原（うねはら）

美濃林（みのばやし）

野呂瀬（のろせ）

名屋（なや）

高田谷（たかだや）

儀我（ぎが）

幣原（しではら、幣原喜重郎総理の親族でした）

阿保（あほ）

土師（はじ）

治部（じぶ）

真下（まつか）

東馬場（ひがしばば）

新免（しんめん）

肥（ふとり）

早矢（はやし）

鯉川（こいかわ）

あと沖縄姓では

謝花（しゃばな）

南風原（はいばる）

などの方にお会いしました。

ちなみに私の名字も平凡なようで珍しいようです。歴史上の偉人に同姓の人がいて自己紹介されるたびにその方の話題

が出ます。
しゅうじさん

#06 淀屋 2004/ 5/20 22:39 [No.11435 / 15916]

元禄期の大坂中之島の米問屋。当時を代表する豪商であり、店を構える中之島に自前の橋を建設し、それが淀屋橋として今に残っている。

辰五郎のころ贅沢奢侈が幕府のお咎めを受け没落した。
しゅうじさん

#07 成田屋 2004/ 5/20 23:00 [No.11436 / 15916]

遠慮なさっているようなので。

市川団十郎の祖先は甲州出との説もあるが、初代團十郎の父は成田近くの幡谷<はたや>出身、しかも家の栄えの基礎は、出身地の守り神、不動尊にまつわる宗教劇のお蔭だったから、市川宗家の成田山信仰は根強いものがある。屋号の成田屋も勿論これに由来する。今でも代々團十郎襲名は成田山新勝寺でお練り<おねり>が行われる。初代は成田不動に願をかけ、二代目をもうけたという程、因縁<いんねん>浅からぬ両者だ。
ryo*a*paku_*0*4 さん

#08 天野屋 2004/ 5/20 23:42 [No.11437 / 15916]

忠臣蔵で有名

「天野屋利兵衛は男でござる」

の名台詞！

tot*n3j*さん

#09 池田屋 2004/ 5/21 0:49 [No.11438 / 15916]

超ベタですが。

現在の所在地で言うと、京都市中京区三条通河原町東入中島町にあった、長州藩士が常連になっていた旅籠屋ですが、元治元年（1864）6月5日夜、長州藩の京都放火、天皇の長州動座の企てを知った新撰組隊士が急襲、当初斬り込んだのは近藤勇以下4名という劣勢を跳ね返し、10人余りの長州藩ほかの浪士を切り伏せました。これで明治維新が1年遅れたとも言われますが、都が戦火に焼かれるのから救われた

ということは、当地の京都でも余り語られていないといえます。
さて今年の大河で描かれるのは夏か？秋になってからか？
六文銭さん

#10 泉屋 2004/ 5/21 11:39 [No.11439 / 15916]

住友財閥の創始者、住友政友（1585～1652）の義兄（姉婿）蘇我理右衛門（1572～1636）が、天正18年（1590年）京都で銅細工の店「泉屋」を創業した。のちに南蛮吹き（製錬技術）を修得して別子銅山の経営にいたり、住友財閥の基幹を支えてきた。

住友政友は、泉屋創立時は5歳だから実際の住友の創始者は蘇我理右衛門か？

政友は、1630年京都で書物と薬の店「富士屋」を開いたが、蘇我理右衛門の実子友以が住友家に養子に入った関係から、南蛮吹き・銅山経営事業も住友家のものとなった。で、創始者も政友ということか。よくわからんが・・・
ito*_068 さん

番外 めし屋 2004/ 5/21 12:06 [No.11440 / 15916]

三船敏郎の時代劇に、「めし」の看板を掲げた「めし屋」が出てきますね。

じつはこれ、私が18～9の頃までであったんです。私の住む地方の駅前に。

時代劇に出てくるような婆さんに「めし」と言うと、その日の「めし」が出てきます。

メニューはありません。「めし屋」ですから。単品です。

ごはんと味噌汁、おかずはその日によって違うが、おおむね魚と小皿に入った煮物とたくわん。

魚が終わってしまったら、海苔と卵と煮物とたくわんで食わせてくれる。

安くて気に入ってたんですけど、昭和38～9年頃店を閉めてしまいました。

ito*_068 さん

「〇〇門」御礼 2004/ 5/21 12:42 [No.11441 / 15916]

回答ありがとうございました。

まとめますと、人名は14で、右衛門が7（民谷伊右衛門、酒井田柿右衛門、石川五右衛門、雷電為右衛門、芝辻清右衛門、荒木又右衛門、松右衛門）、左衛門が5（近松門左衛門、土左衛門、榎本弥左衛門、弾左衛門、片岡仁左衛門）、

それ以外が2（平将門、水戸黄門）、

実際の門は5（桜田門、半蔵門、応天門、坂下門、蛤御門）、

それ以外は1（長門）でした。

他には、人名は山ほどありますし、

長屋門

冠木門

雷門

羅生門

獄門

青の洞門

傾城阿波鳴門

なんかもありますね。

ところで、なぜ「左衛門」が「さえもん」なのに「右衛門」が「えもん」なのか、結局良く分かりません。

元は都の警護をする役所や官名からきたと思われる。

「近衛府」は禁中を、「兵衛府」はその外側で建春門と宜秋門との内側を、「衛門府」はその外側を管轄とし、それぞれが左右に分かれていたので「六衛府」と呼ばれていました。

「右衛門」「左衛門」は、その下の「督（カミ）」とか「佐（スケ）」なんかが省略された形でしょうか。

「兵衛」も人名に使われていますが、こちらは左右がつかないという省略されています。

「近衛」の場合は、督や佐ではなく、大将とか中将なので、省略の仕方が異なり「右近」とか「左近」とかになったのでしょうか、いずれにしても人名に使われる頻度は少ないようです。

永_井_荷_風さん

#11 松屋 2004/ 5/21 12:46 [No.11442 / 15916]

日本橋の三井越後屋と並んで、東京で最初に百貨店形式を始

めた呉服店。

元は神田今川橋にあった松屋呉服店が今の銀座三丁目に営業所を出してのちに百貨店とし、昭和の初めには銀座を本店にして、戦後は神田を開けて、浅草に支店を出します。

永_井 荷_風さん

12 萬屋 2004/ 5/21 13:05 [No.11443 / 15916]

中村時蔵や、従兄弟に当たる中村獅童などの屋号。

萬屋錦之介は二人の叔父だそうです。

永_井 荷_風さん

1 3 高田屋 2004/ 5/21 18:31 [No.11444 / 15916]

司馬リョーのクソ本「菜の花の沖」の主人公・嘉兵衛で有名。高田屋は寛政十一年（1799）以来、択捉開発に尽力してきた。

ゴロヴニン事件で嘉兵衛はロシアに拿捕され、半年後に帰国する。それが縁でロシアとの間に友好関係も生まれるが、これが仇となって高田屋は潰れた。

高田屋所有の船は沿岸を航行中、ロシア船とすれ違った。掠奪を恐れた船乗りが、嘉兵衛の持ち船であることを示すため旗を挙げたところ、ロシア船はそのまま立ち去った。

これを見ていた役人が、高田屋に密貿易の疑いをかけたのである。

toshy.y.takahashi さん

14 紀伊国屋 2004/ 5/21 19:44 [No.11445 / 15916]

今では、大手書店の方が通りがいいですが・・・

紀伊国屋文左衛門（前のお題でもOKだったか）は江戸時代中期の豪商。紀州からみかんを運んで江戸で売って大儲けしたが（詳細は忘れました）、一代で財産を使い果たし、その末路は貧窮を極めたそうです。

関目企画さん

15 鍵屋 2004/ 5/22 0:08 [No.11446 / 15916]

玉屋を出したからこっちも出そう

花火で有名

上がった！上がった！上がったあ～！

か～ぎや～～！

tot*n3j*さん

番外：たが屋 2004/ 5/22 0:10 [No.11447 / 15916]

上がった！上がった！上がったあ～！

た～がや～～！

（落語：たが屋から）

tot*n3j*さん

16 納屋 2004/ 5/22 1:53 [No.11448 / 15916]

納屋助左衛門：通称 呂宋助左衛門

戦国時代末期の堺の豪商。

大河「黄金の日々」の主人公。

ただ、この「納屋」がいわゆる「屋号」なるものなのか？？

確証がイマイチない。

エイヤで投稿してしまいました。

tot*n3j*さん

17 銭屋 2004/ 5/22 12:27 [No.11449 / 15916]

金沢の豪商銭屋五兵衛の本当の姓は清水だそうです、

銭屋は明らかに屋号です。

両替商から北前船の海運業に進出し、各地に支店を持ち、プランテーション的な林業の経営にまで手がけたといわれますが、

河北潟の干拓事業に乗り出した際に漁民の反対運動を抑えるために

毒を入れたとして投獄され、息子たちも磔になるなどして断絶し、

家財は全て没収されます。

これは加賀藩の重臣が新興勢力と結んで銭屋を排除しようとしたとか、

ロシアとの密貿易の隠蔽のための口封じであるとか、ともあれ

これによって加賀藩の経済的な機動力は大きく後退したそうで、

後の幕末の加賀藩の優柔不断さにもつながった可能性があります。

永_井 荷_風さん

番外 しわい屋 2004/ 5/22 12:28 [No.11450 / 15916]

これも落語ネタです。

けちんぼうの意味です。

永_井 荷_風さん

1 8 大黒屋 2004/ 5/22 18:42 [No.11451 / 15916]

米沢屋・高田屋と、わしの得意な日露ネタを続けているので、いちばん有名なところを出さねば。

ロシアからの最初の帰還漂流民・光太夫は大黒屋の婿養子だったらしい。妻は大黒屋の跡取娘だ。漂流時、光太夫は32歳だから、妻もまだ若かったことは想像にかたくない。だから帰国後の光太夫は、伊勢に帰郷できなかつたのである。帰ったところで、新しい婿がいるのを目の当たりにするだけだから。…

toshy.y.takahashi さん

19 天王寺屋 2004/ 5/23 10:37 [No.11452 / 15916]

芝居の「白石噺（碁太平記白石噺）」では、吉原揚屋のナンバーワン遊女宮城野は大黒屋惣六のお抱え。

そこに宮城野の実の妹信夫（しのぶ）が現れ、実は父の敵を探して姉を訪ねて来たと言う。

二人は大黒屋の計らいで遊郭を抜け出して仇討ちの旅に出ることになります。

奥州訛りで会話をする宮城野信夫の姉妹の名といい、大黒屋の名といい、白石噺というタイトルとて、

当然モチーフは奥州にあります。実際には

五月の歌舞伎座でその大黒屋を演じている

天王寺屋中村富十郎は、歌舞伎界の重鎮で人間国宝。

味のあるいい脇役をこなす役者さんです。

と、見てもいないのに見てきたかのように書いてしまっている...

永_井 荷_風さん

#20 蔦屋 2004/ 5/23 21:00 [No.11453 / 15916]

蔦屋重三郎

江戸時代の版元

最近よく見る TSUTAYA とは関係ないと思う (多分)

tot*n3j*さん

お題: あだ名のある有名人 2004/ 5/23 21:04 [No.11454 / 15916]

新参者なので軽い所で。

一応存命中あるいは平成に故人となられた方は避けて下さい

例: フジヤマのとびうお、東洋の巨人、等。。。既出ならお次の方御題お願いします。

tot*n3j*さん

こんばんは、ニックネームは 2004/ 5/23 21:18 [No.11455 / 15916]

過去に3回ほど出題されています。

【ニックネーム(官名はNG)】

「妖怪」鳥居甲斐守耀蔵

きんかん頭

明智光秀

槍の叉左

鬼僧(きぞ)

大うつけ

猿

姫若子

羽州の孤

槍半蔵

鬼半蔵

火吹き達磨

甲斐の虎

海道一の弓取

美濃の虻

犬公方

さようせい様

茶臼山の古狸

はげねずみ羽柴秀吉

虎

蝙蝠(こうもり)

【「あだ名・世界篇」】

鉄血宰相 ビスマルク

音楽の父 バッハ

蒼き狼 チンギス・ハン

憎しみのハイゲンクラ〜ツノヒトラ

メルヘン王 ルートヴィヒ2世

沈黙公 オラニエ公ウィレム

ベルリンの赤い雨 スターリン首相

砂漠の狐 ロンメル元帥

バルバロス/ハイレディン

ミスターニエット/グロムイコ

フィリップ尊厳王

偉大なる魂 ガンディー

失地王 腰抜けジョン

聖母の画家 ラファエロ

串刺し公 ヴラド=ドラクール

立法者 スレイマン一世

発明王 トーマス・アルバ・エジソン

イワン雷帝

ダイナマイト王/T. E. ロレンス

リチャード獅子心王

【あだ名 part3】

日本一の大天狗(後白河法皇)

橙大名(薄田兼相)

悲運の梟雄(浅井長政)

米五郎佐(丹羽長秀)

東洋のマタハリ(川島芳子)

恐怖時代の大天使(サン・ジュスト)

鬼九郎(戸沢盛安)

越後の鍾馗(斎藤朝信)

押しとおる(星亨)

そうせい公(毛利敬親)

悪地女(西太后)

闇の仕置人(屋代景頼)

鬼将軍(加藤清正)

強盗慶太(五島慶太)

二心殿(徳川慶喜)

昭和の妖怪(岸信介)

丹波の赤鬼・青鬼

計算機付きブルドーザー(田中角栄)

肥前の熊(竜造寺隆信)

海賊大名(九鬼義隆)

いかがいたしましょう?

ryo*a*paku_*0*4 さん

お題: どなたかおまかせします 2004/ 5/23 21:37 [No.11456 / 15916]

自身で20も把握できてるお題一寸思いつかない。。。

tot*n3j*さん

お題【日本史的に重要なエッセイ20】 2004/ 5/23 21:57 [No.11457 / 15916]

最近「日記」のお題がありましたが、自身でも考えていたお題であるものの、思いつくのが随想などばかりで、躊躇しているうちに終了してしまいました。そこで、今回は、日本史上の「エッセイ」に属するもので、歴史的にも重要な資料となっているものを、20件挙げて下さい。

「日記」編の回答との重複はもちろんNGです。

#00 方丈記

「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず…」という書き出しで知られる鴨長明のエッセイです。

永く懸案だったのですが、先日読み始めたら、あつという間に読み終わってしまった。もっと早く読んでおけば良かった。
永_井_荷_風さん

#02 枕の草子 2004/ 5/23 23:08 [No.11458 / 15916]
日本最古の女性の手によるエッセイ
tot*n3j*さん

#02 徒然草 2004/ 5/24 8:06 [No.11459 / 15916]
たぶん↓は#01 かと思われるので私が 02 をとります。
やはりこのお題と言えばこれははずせないでしょう。吉田兼好による鎌倉後半から南北朝期にかけての随筆。
平安時代への郷愁とかウィットに富んだ世相批判などが面白いですね。
muz*no*ohi*s*ji さん

#03 三河物語 2004/ 5/24 9:18 [No.11460 / 15916]
一心太助が登場人物として活躍する大久保彦左衛門(1560-1639)のエッセイ。
戦乱の世を生き抜いた彦左衛門は、平和な時代になってから武断型が疎まれ官僚型が幅を利かせる世の中の不平をまとめました。
この話は、公表するつもりは無く、子孫に残した遺言です。
car*era*b*anc*さん

#04 玉勝間 2004/ 5/24 16:12 [No.11461 / 15916]
本居宣長の随筆集。14 巻。
以下コピペ
刊行は、寛政7年(1795) から文化9年(1812)。
読書の時の抜き書きや、読書遍歴、また賀茂真淵との出会いなど、読んでもらうことを目的として選び、また書いた 1005 項目を載せる。
数多い近世随筆の中でも、刊行されたものとしては、分量が多い部類に属するだろう。
文章の妙を見せ、個人的な感想を述べる現代の随筆 (エッセ

イ) と違い、近世随筆と呼ばれるジャンルは、考証や抜き書きが多く、自らの感想や意見を述べることはむしろ少ない。だが、本書は硬軟バランスよく配列しており、読み物としても最上のものとなっていて、愛読者が多い。
また、「宣長」と言う人を知る上でも基礎資料となっている。
巻 14 の途中まで清書して没したため、大平の息子・建正が後を継いで完成させ、奥書を書く。
fo0**さん

番外 陰翳礼讃 2004/ 5/24 16:16 [No.11462 / 15916]
谷崎潤一郎の随筆。
随筆として名著と思いますが、日本史上重要かどうかは、疑問なので、番外ということ。。。
fo0**さん

折たく柴の記 2004/ 5/24 21:43 [No.11463 / 15916]
江戸時代の学者新井白石が著したものです。
白石は6代家宣、7代家継の治世で重要な役割を果たしました。
内容は白石自信の自叙伝的な色合いがあります。
kos*uya*h*nab*shi さん

↓ #05 2004/ 5/24 21:44 [No.11464 / 15916]
#05 です。
kos*uya*h*nab*shi さん

#6 夢酔独言 2004/ 5/24 21:52 [No.11465 / 15916]
勝海舟の親父勝小吉の手になるもの。
(多分) 口語体で書かれた最初のエッセイだと思う。
tot*n3j*さん

#7 蘭学事始め 2004/ 5/25 1:00 [No.11466 / 15916]
杉田玄白著
「解体新書」の翻訳にまつわる苦労話の回顧談
まあ、エッセイの一種だと思う。
tot*n3j*さん

#08 花月双紙 2004/ 5/25 11:39 [No.11467 / 15916]
寛政の改革の指導者、首席老中、松平定信の著。
寛政8年(1796)成立。
軽妙な擬古文。
当時の社会、風物について感じたことを皮肉やこっけいを交えて綴る。
fo0**さん

#09 宇下人言 2004/ 5/25 12:13 [No.11468 / 15916]
「うかのひとごと」と読むそうです。
同じく松平定信の自伝的エッセイ。
最近買ったのですが、積読のままで....
永_井_荷_風さん

#10 甲子夜話 2004/ 5/25 16:31 [No.11469 / 15916]
江戸後期に松浦静山が著したエッセイで、
甲子の夜に書き始めたからこういう名前だそうです。
当時の市井の風俗を知る資料として重要だそうです。
永_井_荷_風さん

#11 福翁自伝 2004/ 5/25 22:21 [No.11470 / 15916]
一万円札の男、福沢諭吉の自伝
なんだけどエッセイだ！と主張してもマチガイじゃないんじゃないか??
tot*n3j*さん

#12 氷川清話 2004/ 5/25 23:05 [No.11471 / 15916]
福沢が出れば、勝海舟も。
江戸城無血会城を果たした、勝海舟のエッセイです。
ryo*a*paku_*0*4 さん

「陰翳礼讃」オッカー、次は#14 で 2004/ 5/26 11:03 [No.11472 / 15916]
>随筆として名著と思いますが、日本史上重要かどうかは、疑問なので、番外ということ。。。

これは、日本史的にも重要だと思います。

前からガイジンに読ませようと思って英訳本を探しているのですが、なかなか見つかりません。

永_井_荷_風さん

14 病床六尺 2004/ 5/26 23:11 [No.11473 / 15916]

死を目前にした正岡子規の手による日本初の連載病床エッセイ

。。。じゃないかと思う。。。。

tot*n3j*さん

15 硝子戸の中 2004/ 5/27 1:03 [No.11474 / 15916]

子規のマブダチ漱石のエッセイのひとつ。

気に入らない人物を実名で攻撃したり、結構すごいこともやっています。

病床六尺はなぜか途中で抛ってしまったけど、漱石の方はどれでもサラッと読んでしまいます。

永_井_荷_風さん

16 常山紀談 2004/ 5/27 12:19 [No.11475 / 15916]

備前岡山の藩士・湯浅常山の著で、二十五巻からなるもの。戦国時代から江戸初期頃までの武士のすぐれた言行を、わかりやすい文章で書きとめている。

fo0**さん

17 武士道 2004/ 5/27 19:50 [No.11476 / 15916]

福沢諭吉、夏目漱石も出たので、新渡戸稲造も出しましょう。

「武士道」といえば、新渡戸稲造が「日本には宗教教育がないのに、どうやって道徳を子供に教えているのか」という留学先の恩師の質問に触発されて書いたエッセー。

日本の武士の間での伝統的価値観を「日本の象徴である桜の花のように」日本人の精神の基礎的なものと定義し、その詳細を格調高い英語で書き表した。

日本人の価値観を世界に紹介した著作としてだけではなく、非西欧文明圏にもきわめて洗練された文明があることを、西洋に対し発信した点でも重要な著作といってよい。

しゅうじさん

18 駿台雑話 2004/ 5/27 21:54 [No.11477 / 15916]

『駿台雑話』室鳩巢が著した風趣ある国文の随筆集です。

ryo*a*paku_*0*4 さん

19 美しい日本の私 2004/ 5/28 21:47 [No.11478 / 15916]

川端康成

日本人の自殺観、自然観、宗教観を端的な言葉で述べたエッセイ。このころは、「いかに現世を厭離するとも、自殺はさとり姿ではない。いかに徳行高くとも、自殺者は大聖の域に遠い」と云っていた川端氏もその三年後には自殺を選ぶ人になっていました。

kos*uya*h*nab*shi さん

番外 東斎随筆 2004/ 5/28 22:57 [No.11479 / 15916]

天下の才人一條兼良だったらなんか書いているだろうと思って調べたら、

「随筆」という名称を最初に用いた書物だそうです。

ただ、内容は説話などを集めたもので、随筆と呼ぶにはちょっと無理があると言われているそうです。

永_井_荷_風さん

20 「放屁論」 2004/ 5/28 23:03 [No.11480 / 15916]

平賀源内：著

これも、まあ、エッセイの一種じゃないかと思う。。。。

tot*n3j*さん

【お題】飲ん兵衛 20傑 2004/ 5/29 1:22 [No.11481 / 15916]

それでは、次のお題と生きたいと思います。

日本史、世界史共通ということで、酒類を飲むのが好きだっ

たと言われる人物を20人、レスいただけるようお願いいたします。年代は問いませんが、現在は故人になっている人ということでお願いいたします。存命の人は番外でお願いします。酒豪伝説を持った人、酒乱で身を滅ぼした人、などなどご回答お待ちしております。

00 芹沢鴨

新撰組の結成時、近藤勇と共に初代局長となりましたが、「朝から酒の匂いがして酔っていないことはない」と伝えられる無類の酒乱癖があったといわれ、上洛時に宿割りの不手際に怒って小屋を壊して大焚火をする、新撰組結成後も島原の「角屋」で接待に難癖をつけ建物を破壊したり、大坂で相撲取りとトラブルを起こし大乱闘となったり、糸間屋「大和屋」に強引に金策を要求、断られると土蔵に大砲を打ち込んで炎上させようとするなど、数々の乱暴狼藉で隊名を汚し、ついには近藤の指示で、べろんべろんに泥酔して宿舎に帰ったところを土方歳三、沖田総司、原田佐之助、山南敬介の四人に急襲され、愛妾のお梅や配下の平山五郎とともに暗殺されました。

さて今年の大河ではこのあたりどう描かれるか・・・

六文銭さん

1 李白 2004/ 5/29 1:27 [No.11482 / 15916]

唐代の詩人

酔っぱらって、水面に映った月があまりにも綺麗だったのでそれを取ろうと水にはまって溺死したとの伝説がある。

李白翁、酒一斗詩 100 篇

tot*n3j*さん

2 古今亭しん生 2004/ 5/29 2:00 [No.11483 / 15916]

昭和の名人と言われた噺家の一人

無類の酒好きでも知られ、ある時、酔ったまま高座に出てそのまま寝てしまった。しかし、それでも会場からは、笑いが絶えず、誰も文句を言う者は居なかったという話がある。

tot*n3j*さん

3 藤原道隆 2004/ 5/29 9:40 [No.11484 / 15916]

中関白道隆。「大鏡」に、わざわざ「酒の飲み過ぎで亡くなった」と書かれた飲兵衛。賀茂神社に天皇の名代で参詣しており、下社の神官たちも彼の酒好きを心得て大かわらけで杯事をさせたが、三度の決まりを無視して七、八度もあおりつけ、上社へ回る車の中で酔って寝てしまい、弟の道長に起こされるといふ失態があったとか。

ayao さん

＃番外 久保竜彦 2004/ 5/29 11:12 [No.11485 / 15916]

プロスポーツ選手の世界から番外を。

サッカー日本代表で所属は横浜 F マリノスの FW。

酒に強いといわれる九州は福岡県の出身。

高い身体能力を持っていると期待されているが、無類の酒好きでもある。

前所属チームのサンフレッチェ広島時代には、マークした相手選手から「マークすると焼酎の匂いがする」といわれたとか、広島にいる見知らぬホームレスと一緒に飲んでいたりとか(人見知りといわれているので信憑性は薄いと考えられるのだが…)、彼の飲酒に関する伝説は後を絶たない。

現在はハードスケジュールを懸念する現所属チーム(横浜 F マリノス)のドクターから禁酒令を出されているとか。

kimi さん

＃04 福沢諭吉 2004/ 5/29 12:35 [No.11486 / 15916]

「福翁自伝」によると、若い頃、ことに大阪の敵塾にいたころは、

本当に酒が好きで、毎日浴びるように飲んでいたりそうで、その後酒の量を自力でコントロールできるようになったことを

自慢気に語ったりもしています。

永_井 荷_風さん

＃05 伊藤博文 2004/ 5/29 12:36 [No.11487 / 15916]

この人も酒が好きだったそうで、新橋や柳橋で暴れ廻り、或いは人の別荘に芸妓を呼んで酒宴を開いて、夜が更けてからも台所でちびちびやっていたそうで、

君は大政治家なんだからあんまり新柳に出入りするもんじゃない

それよりも方々に妾でも拵えたらどうかと勧められたりもしています。

ただ、当時は著名人の暗殺が頻発した血なまぐさい時代で、若い頃から暗殺よけに熟達していた伊藤ならではの

護身方法でもあったようです。

永_井 荷_風さん

＃06 山内容堂 2004/ 5/29 17:12 [No.11488 / 15916]

幕末、いや、江戸時代の三百諸侯の中でも、一番の酒豪といえ、この方。元来、土佐山内家でも一生部屋住みの身分だったはずが、ひよんな経緯から藩主位を継承、自らを織田信長に擬する放蕩児で、將軍継嗣問題に松平春嶽や島津斉彬とともに口を突っ込んだことで井伊大老の激怒を買い、強制隠居させられる。

この人の酒量は半端ではなく、自ら「鯨海酔侯」と号し、中でも大政奉還直後の小御所会議には泥酔状態で参列し、徳川擁護の弁を酔いにまかせてわめき散らすも、岩倉具視に揚げ足をとられて沈黙を余儀なくされた。

明治5年、長年の飲みすぎが祟って脳溢血で死去。

関目企画さん

番外、景浦安武 2004/ 5/29 21:49 [No.11489 / 15916]

ホークスの代打屋にして大酒飲み、というキャラクターで昭和48年にスタートしたマンガも既に30年を超え、実在の人物と勘違いしている人も時折見かける程もいたりします。ビックコミックオリジナル、で未だ連載中の「あぶさん」の主人公です。

しかし現役31年目は如何なものか・・・話としては随分苦しいと思います。南海で終わって欲しかった

ascot620 さん

＃07 田中角栄 2004/ 5/29 23:17 [No.11490 / 15916]

福田赳夫、宮沢喜一も酒好きで有名だ。

宮沢はからみ酒(酒乱)とも評されたが、

酒の上の失敗談は聞かない。

田中角栄は、無役で議会在なければ朝からウイスキーを飲んで、

一日中酒浸りだったそうだ。

竹下登が経世会を旗揚げして、田中派若手をゴッソリ引き抜いたことが原因で

酒量が増え、脳溢血を引き起こして再起不能になったのは記憶に新しい。

田中角栄が酒飲みでなかったら歴史は少し違っていたか？

酒飲みでなかったら、山一証券救済の日銀特融もなかったし、選挙も弱かっただろうし、総理にもなれず、

日本列島改造論などというアバウト(で正解)な政策も

出てこなかったかも知れない。

ito*_068 さん

番外 織田信長 2004/ 5/29 23:24 [No.11491 / 15916]

イメージ的には酒豪というイメージがありますが。

実は信長、酒はまったくといっていいほど駄目だったそうです。

渡哲也演じる信長が酒を飲み干すシーンがコマーシャルでありましたが。史実とは・・・

kos*uaya*h*nab*shi さん

＃08 母里太兵衛 2004/ 5/30 11:09 [No.11492 / 15916]

酒は呑め呑め黒田節は、この人のエピソードから生まれました。

母里(もり)太兵衛の本名は但馬守友信、播磨姫路近郊の妻鹿(めが)出身で黒田孝高(官兵衛)・長政親子に仕えた人物である。

「黒田二十四騎」中の「黒田八虎」の一人に数えられた勇将で槍術にすぐれ、栗山備後守利安とともに黒田長政の先手左右の大將として、朝鮮の役等数多くの合戦で活躍した。またその性格は豪放で、主君に向かって数々の直言・強諫を残している豪傑型の武將である。

あるとき黒田長政が、これも豪傑酒豪として知られている福島正則

の元へ使者を立てることになったのだが、その使者に母里太

兵衛を選んだ。ただ、両人が顔を合わせると必ず酒の話題が出るであろうし、もしそのおかげで役目をしくじってはまずいと思った長政は、太兵衛を呼び厳しく禁酒を言い渡した上で使者として遣わした。

さて、先方の福島正則とはいえば、案の定、朝から酒宴を張っていたらしい。そこへ黒田家から母里太兵衛到着と聞くと、喜んでその席へ呼び、「用件など後回しでよい、ささ、まざ一杯」と酒を大杯になみなみと注いですすめる。

太兵衛これにはグラグラってきたが、主君からの厳命のある以上飲むわけにはいかない。「それがし酒は不調法でござる」と、心にもない言葉で断る。しかし正則も正則、酒が入っていたせいもあり、執拗にすすめる。

「どうじゃ、そちがこの大杯を見事に飲み干したあかつきには、望みのものを何なりと取らせようぞ」

「は、ありがたきお言葉なれど、主命もありますれば・・・」次第に会話はエスカレートする。

「飲めぬと申すなら口を割っても飲ませようぞ」

「たとえ八つ裂きにされようとも、飲め申せませぬ」

あげくの果てに、正則は

「名に負う母里でさえ一杯の酒に後ろを見せるとは、黒田家は腰抜け侍ばかり、豆腐同然、骨も筋もない弱虫藩じゃの」

自分のことならともかく、主家をここまで言われては武士の面目が立たない。ついに太兵衛は承知する。

「そこまで仰せられては・・・。ではおそれながら、頂戴いたします。されど、先ほどの仰せにお間違いはござりますまいな」

太兵衛はきっちり念を押してから、直径一尺、朱塗りの大杯になみなみと注がれた酒を立て続けに三杯飲み干し、うろたえる正則から約束通り秘蔵の名槍・日本号をもらった。

この日本号という槍は、もとは正親町天皇の所有されていたもので、信長、秀吉の手を経たのち正則が所有していた、正則自慢の天下の名槍である。

太兵衛はこの槍をかつぎ、黒田藩歌の「筑前今様」を吟じながらゆうゆうと帰っていったという。これが後に替え歌となり、現在謡われている「黒田節」に至る。

car*era*b*anc*さん

#09 福島正則 2004/ 5/30 11:11 [No.11493 / 15916]

#08 で出てきた福島正則も上げておきます。

尾張の桶屋のせがれが、後には安芸広島の大大名…。正則の経歴は俗に桶屋や大工の子と言われるがはっきりとはせず、一説に北条氏康の股肱の臣・北条綱成のもと(旧姓福島氏)で養育されたとする所伝もあるらしいが、むろんその真偽は定かではない。彼は武闘派の武将には違いないが、けっして粗暴で力まかせだけの武将ではなく、安芸広島の大名になってからは家中の統制もとれ、非常に合理的な政治システムを作ったといわれている。

ところが、酒が入るととんでもない失敗を繰り返すのである。彼は酒豪としても知られているが、こんなエピソードがある。

ある日のこと、彼は朝から酒をくらって上機嫌であった。ところがある家臣の諫言が気に障り、ふとしたことから口論となり、退がらせた上で別の家臣に「あやつの腹を切らせよ、そして首を持って来い」と酒の勢いで命じてしまった。事情を知った当の家臣は即切腹してしまった。さて、しばらくして酒の酔いも醒めた正則は何喰わぬ顔で切腹した家臣の名を呼んだ。周りの面々は驚き、切腹して果てた旨を告げたが彼は信じない。そこで首を正則の前に持ってくると、その首を見るやいなや号泣して詫び続けたという。

またある時酒を飲み、こっそり妾のもとへ忍び込んだことが正妻にバレたのだが、この時正妻はなぎなたを振り回して正則を問いつめた。正則はそれこそ真剣な顔で詫びつつ逃げ回ったという。何ともしまりのない話であるが、彼の憎めない性格がよくわかる話だと思う。しかし、彼の妻も妻…。

さらに彼には、堀尾忠氏の家臣で松田左近という仲のいい酒飲み友達がいた。堀尾忠氏が伏見城の秀吉にご機嫌伺いに出向いてきたときのこと、正則は忠氏の下城を大手門のところで待ち受けていた。もちろん松田左近に会うためである。ところが左近は同行しておらず、忠氏に事情を聞くと、左近は病にかかって大坂で静養中とのことだった。それを聞くや正則は供も連れずに単騎大坂へと馬をとばした。左近は驚きながらもたいそう喜び、病も少々な怪我だけだったことから

家来に酒をたっぷり求めてくるよう命じた。それを聞いた正則は、「そんなにたくさん飲んで体には悪い。ともに一椀ずつの酒ならこころよく馳走になろう」といい、二人で一椀ずつの酒をさも旨そうに飲み、語りあったという。

もう一つ有名な話。徳川の天下も固まり、世によくやく戦が絶えた頃、安芸広島から江戸の将軍家へ献上する酒を積んだ船が悪天候で八丈島付近まで南下してしまった。船に乗っていた武士たちが島を見ると、よぼよぼの老人が船に向かって手を振っている。何かと思ひ島に船を付けると老人が寄ってきて、「私は宇喜多秀家です。この島に流され何年も故郷の音信を聞きませんでした、ふと海を見ていると、船に『備後三原の酒献上』の旗があるではありませんか。思わず手を振ってしまいました。久しく三原の酒は飲んでいないので…」顔中涙でくしゃくしゃにしてうずくまる老人を見て、福島家の武士たちも哀れに思い、「これは主人が将軍家へ献上する酒ですが、宇喜多殿のお言葉を聞いては差し上げずにはおれません。いささかなりともお分けいたしましょう」といったところ、秀家は幾度も礼を言い、受け取りの証拠に一首したためて正則にことづけてもらうよう頼んだ。

後にこれを聞いた正則は涙ぐみながら、「ようしてくれた。その方たちが秀家殿へ酒を差し上げたこと、わしからも礼を言うぞ」と言い、深々と頭を下げたという。

car*era*b*anc*さん

#10 毛利弘元 2004/ 5/30 11:31 [No.11494 / 15916]

毛利弘元は毛利元就の親父であります。39才で、酒害で死亡したことになっています。ちなみに兄の興元も酒で若くして死亡、元就が家督を継ぐこととなります。

元就はこれを教訓としたか、酒は飲まなかったといえます。クイズ パンチ de デートさん

#11 宇喜多秀家 2004/ 5/30 22:56 [No.11495 / 15916]

福島正則で思い出しました。安芸広島から江戸の将軍家へ献上する酒を積んだ船が悪天候で八丈島付近まで南下してしまった。船に乗っていた武士たちが島を見ると、よぼよぼの老人が船に向かって手を振っ

ている。何かと思ひ島に船を付けると老人が寄ってきて、「私は宇喜多秀家です。この島に流され何年も故郷の音信を聞きませんでした。ふと海を見ていると、船に『備後三原の酒献上』の旗があるではありませんか。思わず手を振ってしまいました。久しく三原の酒は飲んでいないので…」顔中涙でくしゃくしゃにしてうずくまる老人を見て、福島家の武士たちも哀れに思い、「これは主人が將軍家へ献上する酒ですが、宇喜多殿のお言葉を聞いては差し上げずにはおれません。いささかなりともお分けいたしましょう」といったところ、秀家は幾度も礼を言い、受け取りの証拠に一首したためて正則にことづけてもらうよう頼んだ。

後にこれを聞いた正則は涙ぐみながら、「ようしてくれた。その方たちが秀家殿へ酒を差し上げたこと、わかからも礼を言うぞ」と言い、深々と頭を下げたという。宇喜多の場合は飲兵衛というにはチト哀れですが…
ryo*a*paku_*0*4 さん

12 足利義量 2004/ 5/31 12:29 [No.11496 / 15916]
室町幕府の第 5 代将軍として、父義持を継いで就任しましたが、17 歳の若さだというのに酒色に溺れていて、父義持にも叱責されていたと言われます。将軍になっても、実権は大御所の父に握られた不満もあってか、さらに飲酒も進み、それが原因か在位 2 年、19 歳の若さで世を去りました。
六文銭さん

13 堀部安兵衛 2004/ 5/31 12:37 [No.11497 / 15916]
赤穂四十七士の一人ですが、「飲ん兵衛安」として名高く、旧姓中山安兵衛として、叔父の仇討ちに高田馬場に助太刀として駆け付けた時もしたたかに酔った状態。しかし見事仇討ちを果たしました。これに感心した堀部弥兵衛の養子となり、吉良邸への討ち入りで二度目の仇討ちを果たしています。
六文銭さん

14 上杉謙信 2004/ 5/31 20:16 [No.11498 / 15916]
意外とこの方がまだ出てなかったですね。
女色と肉食を断ってましたが、大の酒好きで有名。

四十九年、一睡の夢。
末期の栄華、一杯の酒。
余談ですが、天下統一に向かった 3 人、信長、秀吉、家康が、酒が弱かったのはなぜでしょうかね。。。
戦国大名といえば、酒好きがあたりまえみたいな印象がありますが。
fo0**さん

番外・小原しょうすけ 2004/ 5/31 22:12 [No.11499 / 15916]
♪小原しょうすけ（漢字がわかりませんが）さん、なんで身上潰した、朝寝・朝酒・朝湯が大好きで、それで身上潰した。
あーもともとだーもともとだー。
cat*tam**cat_*1c さん

番外 ヤマタノオロチ 2004/ 5/31 23:18 [No.11500 / 15916]
ヤマトタケルにしてやられた。
kos*u*ya*h*nab*shi さん

1 5 六代目笑福亭松鶴 2004/ 6/ 1 0:34 [No.11501 / 15916]
戦後滅びかかった上方落語復興に尽くした上方落語協会初代会長。
笑福亭仁鶴・鶴光・鶴瓶の師匠。
初参加です。よろしくおねがいします。
tkn*ms*s さん

16 チョウヒ 2004/ 6/ 1 9:46 [No.11502 / 15916]
三国志の猛将。またしてもコテコテ
彼から「酒飲み」って所をなくしたら魅力が半減すると思う。
tot*n3j*さん

17 殷の紂王 2004/ 6/ 1 9:51 [No.11503 / 15916]
今朝の毎日新聞トップに殷王朝の遺跡が発見されたとなりました。殷と言えば紂（ちゆう）王ですね。酒池肉林ですよ、

うらやましい。
殷の紂王
古代中国・殷（商）王朝最後の王。夏王朝最後の王である桀王と並び、亡国の暴君と言われる。史記によれば体力・知力ともに優れるが、乱行が多く、「傾城の美女」妲己（だっき）を寵愛してその言をすべて聞き入れ、賦税を重くし終夜の宴「酒池肉林」に明け暮れた。彼を諫めた微子啓は亡命し王子比干は殺され、箕子（きし）は狂気をよそおって奴隷に身を落とし、賢者商容は廃されるに及んで、諸侯は殷王朝に背き、ついに牧野の戦いで周の武王に敗れ鹿台に火を放って死んだという。
ito*_068 さん

番外：酒天童子 2004/ 6/ 1 9:55 [No.11504 / 15916]
人が飲んでも平気だけど鬼が飲むと酔う酒ってどんな酒なんだろう？
鬼のくせに酒飲んで寝てる所を襲われた点では鴨、チョウヒとおんなじ。
tot*n3j*さん

18 夏の桀王 2004/ 6/ 1 10:26 [No.11505 / 15916]
殷の紂王が出たから、ついでに夏の桀（けつ）王を出しますね。
夏の桀王
古代中国最古の王朝・夏（BC2070～1600 年）第 17 代最後の王。史記によれば、桀王の在世にはすでに夏王朝の国勢は衰え、多くの諸侯が離反していたが、桀王は徳を修めず人民を苦しめ、日夜の酒宴を行い、これを諫めた賢臣関龍逢を殺したとも、虎を市場に放って人々が逃げまどうのをみて楽しんだとも伝えられる。
BC1600 年頃、殷の湯王（とうおう）に放逐されて死んだという。殷の紂王と並び称される代表的な亡国の暴君と言われる。
いるが、なんだか王朝を略奪した側が取って付けた理屈のようにも見えますね。
ito*_068 さん

#19 ゲーテ 2004/ 6/ 1 11:08 [No.11506 / 15916]

八十過ぎまで毎日ワインを一本あけていたそうで、
老齢に達しても立ち机で詩を書きつけ、
ファウスト第二部などの豊かな作品を残しています。

若さとは、酒のない酔いである
とも言ってます。

本人は七十を過ぎて温泉地マリエンバートで出会った
十九の娘に求婚したりしています。

永_井_荷_風さん

20 本田忠朝（ほんだただとも） 2004/ 6/ 1 12:32
[No.11507 / 15916]

戦国～江戸初期の武将

徳川家康の武将本田平八郎忠勝の次男。

父親譲りの武勇、豪傑を示しながらも、どの戦場においても
酒樽を持参していた。

大阪夏の陣で毛利勝永と戦っていたときもちろん酒樽と
ともにあり、べろんべろんに酔っ払っており、毛利鉄砲隊の
乱射を受け、あえなく戦死、最後の言葉は「絶つべきものは
酒なり…」といったそうである。

現在、大阪市内に彼の墓があり、いまだに断酒を誓う願掛け
の人が多く訪れているとのことである。

yon*oko**nakiji*o*さん

お題【 不慮の死 】 2004/ 6/ 1 12:52 [No.11508 / 15916]

範囲は日本史世界史両方です。

歴史上の有名人の死に方としては、

病死をはじめとして、戦死、自殺、暗殺、刑死などが一般的
で、

冒険家などはその途中で遭難なども多いようですが、
それ以外の原因、すなわちその人の歴史的役割とは直接関係
のない

不慮の事故や事件による死を遂げた人を、20人挙げて下さい。

#00 ダイアナ妃

いろいろと疑惑はあるものの、
公式には自動車事故によるものとされます。

永_井_荷_風さん

#01 マルコ・パンターニ 2004/ 6/ 1 14:04 [No.11509 /
15916]

グレッグ・レモン、インデュラインと自転車ロード界では、
タイムトライアルスペシャリストがステージレースを制する
中、Bianchi にまたがる山岳スペシャリストのマルコ・パ
ンターニが、1998 年ジロ・デ・イタリア、ツール・ド・フ
ランスのダブルツールを制覇する快挙を見せた。

しかし、1999 年ジロ・デ・イタリア最終ステージでリーダ
ージャージを着ていたものの、血液検査で赤血球濃度が高く
ドーピングとして失格、出場停止処分となる。

その後、ツールなどで復活し、ステージ優勝を飾ったりする
ものの、絶頂期の面影は無かった。

2004 年 2 月、滞在中のホテルで死体となって発見されるが、
死因は特定されなかった。その後の検査で、血中からコカイン
が検出され、麻薬による死ではないかとささやかれている。
car*era*b*anc*さん

#2 力道山 2004/ 6/ 1 14:24 [No.11510 / 15916]

言わずと知れた戦後最大のヒーローの一人。

考えてみると、プロレスラーは不慮の事故で死んだ人、多い
なあ

tot*n3j*さん

#番外 六代目 大谷友右衛門 2004/ 6/ 1 15:12 [No.11511
/ 15916]

1943 年 9 月、鳥取・大黒座で公演中に

大地震により圧死したそうです。

子息の中村雀右衛門（当代）は当時徴兵されており、
父親が死亡したという知らせは耳に入ったものの、

終戦となって日本に戻るまでは

地震で亡くなったとは知らなかったそうです。

歴史上の人物かというところかなと思いますが、
この人しか思いつかないので番外で(^_^)

にぎりいさん

#03 源頼朝 2004/ 6/ 1 16:02 [No.11512 / 15916]

落馬・・・17 日後死亡・落馬が原因の脳内出血か？
謎？であることとして、様々な憶測が飛び交っています。

吾妻鏡での説明不足・記述不足に、その分けが隠されたのだ
と？ 意識不明

のまま、現在のように点滴も無く17 日間は長すぎる？ 権
力争いのはじまり はじまり・・・ということでしたかな
よろしく・・・ハトマメです。

hatomame22 さん

大谷友右衛門オッカー、次は #05 で 2004/ 6/ 1 16:10
[No.11513 / 15916]

お願いいたします。

永_井_荷_風さん

#番外 朴正熙 2004/ 6/ 1 17:43 [No.11514 / 15916]

朴正熙（パク・チョンヒ）元韓国大統領。暗殺されたので番
外。

没落両班の家に生まれたが、日本が設立した小学校・大邱師
範学校・満州国陸軍士官学校で学び、近代化された諸外国と
自国の現状を知る。戦後、韓国陸軍に入り 1961 年無血クー
デターで実権を掌握、2 年後に大統領に就任する。

知日派の金鐘秘首相とコンビを組み、国民の大多数が反対す
る日韓国交正常化を断行、韓江の奇跡と呼ばれる高度経済成
長を実現した韓国近代化の功労者。1979 年、金載圭 KCIA
部長に暗殺された。殺害の動機は未だ不明であるが、以前か
ら北の関与も疑われていた。

韓国マスコミは、「知日派」の朴正熙の実績を否定する傾向
があり、金載圭が「民主主義を実現するために大統領を殺し
た」と裁判で主張しているのをヨイショする傾向がある。と

ころが、1974年、朴大統領が在日韓国人青年に狙撃され（未遂）、流れ弾で夫人が死亡した「文世光事件」を巡り、今年5月訪朝した朴元大統領長女・朴槿恵議員に対して、金正日が北朝鮮の関与を認めた上で謝罪した。この発言で北朝鮮の関与が初めて判明した。

こうしてみると、韓国のマスコミや各界には北のシンパが数多く潜んでいることが想像され、その工作員が引っ張る世論（反日・反米）に揺れている実情がわかる。金載圭の背景と動機は未だ不明である。

ito*_068さん

#05 ニコライ・レザノフ 2004/6/1 18:36 [No.11515 / 15916]

ロシアの使節として1804年来日。

対日折衝が失敗に終わり、その汚名を晴らすべく北太平洋で活動中に病気になった。

ロシア本土に戻り、体調が悪いにもかかわらず、シベリアを横断して首都ペテルブルグに向かうが、馬車が転倒し怪我を負い、これがもとでクラスノヤルスクで死亡。

toshy.y.takahashiさん

#06 織田信長 2004/6/1 18:44 [No.11516 / 15916]

いわゆる、戦死、自殺、暗殺、刑死でもない、部下に裏切られて死んだん訳だから 歴史的役割とは直接関係のない不慮の事故や事件（本能寺の変）による死を遂げた人に該当はするとは思うけど。。

それにしちゃあ、事件が大きすぎる気もするし。。

いつもコテコテ系の回答が多い私。今回は隙間を狙ってみました。。イマイチ完全に隙間だ！って自身がない。。

tot*n3j*さん

番外：戦死した人達 2004/6/1 18:56 [No.11517 / 15916]

第2次大戦中、多くの人々が戦死してるけど、有名な所では野球選手の沢村栄二、映画監督の山中貞夫、が戦死を遂げている。

戦争とは関係の無い分野で活躍した人達の戦死はひとときわ

悲しいなあ。

2度とそんな時代が来ない事を強く望んで、平和万歳！

tot*n3j*さん

#07 藤田東湖 2004/6/1 21:56 [No.11518 / 15916]

うーん、考え出すと結構難しいお題ですね。

幕末、水戸藩の尊皇攘夷運動の精神的支柱とされた、この人の死因は、安政の大地震での圧死でした。

死因そのものは不慮のものでしたが、彼の死の影響は、藩主・斉昭をはじめ、水戸藩にボディブローのようにじわじわと効いていくことになります。

関目企画さん

#08 カルスレー 2004/6/1 22:23 [No.11519 / 15916]

19世紀はじめの英国外相。

1822年8月22日に自宅寝室でペンナイフでのどを切り自殺。享年53歳。

アイルランド貴族の出身で、27歳の時に下院に入り、アイルランド相をはじめ、陸相、外相を歴任し、1812年のウィーン会議では首席全権大使を務めた。

彼は精神的に不安定なところがあり、陸相在任中には決闘騒ぎを起こしたり、自殺の数年前から政界引退をほのめかしていた。

カルスレーが動機がわからない自殺を遂げたあと、外相に就任したのは決闘騒ぎの相手だったカニングであった。

しゅうじさん

信長は番外で 2004/6/1 22:32 [No.11520 / 15916]

いちおう、クーデターですから、暗殺でもあり戦闘でもあり、さらには自刃でもあったりしますし....

永_井_荷_風さん

番外 プーシキン 2004/6/1 22:36 [No.11521 / 15916]

ロシア詩の父プーシキンの死因は、決闘です。

不慮のものではないものの、詩人の最期としては劇的に過ぎるものです。

永_井_荷_風さん

#08 ピエール・キュリー 2004/6/1 22:40 [No.11522 / 15916]

キュリー夫人のダンナで、一緒にノーベル賞を受賞したピエールの死因は交通事故。

当時は自動車は発明されて間もない頃で、町にはほとんどなかったのですが、猛スピードで疾走する馬車に轢かれて亡くなっています。

永_井_荷_風さん

番外 藤原四兄弟 2004/6/1 22:52 [No.11523 / 15916]

藤原不比等の息子である房前（ふささき）、麻呂（まろ）、武智麻呂（むちまろ）、宇合（うまかい）の4人。長屋王を排斥し、きょうだいの光明子を聖武天皇の皇后とするなど、藤原氏の興起を本格的にするが、4人とも天然痘で急死。

不慮の死であるが、病死ともいえそうなので番外とします。しゅうじさん

#09 アルベール・カミュ 2004/6/1 23:53 [No.11524 / 15916]

Albert Camus (1913-1960)

アルジェリア生れ。

フランス人入植者の父が幼時に戦死、不自由な子供時代を送る。

アルジェ大学卒業後、新聞記者となり、第2次大戦時は反戦記事を書き活躍。

1942年『異邦人』が絶賛され、いきなり世界的名声を得る。

『ペスト』『カリギュラ』等で地位を固めるが、1951年『反抗的人間』を巡りサルトルと論争し、次第に孤立。

以後、持病の肺病と闘いつつ、『転落』等を発表。

1957年、44歳という異例の若さでノーベル文学賞受賞。

1959年の末、数年来想を練っていた小説『最初の人』の執筆にとりかかる。

この大作の完成発表の日が待たれたのであったが、1960

年1月4日、執筆先の別荘からパリへの帰途、不慮の自動車事故のため即死。

47歳の若さで、惜しんでも余りある急逝であった。

fo0**さん

#9 中岡慎太郎 2004/ 6/ 1 23:54 [No.11525 / 15916]

竜馬暗殺の巻き添いで死亡。

暗殺のターゲットは状況証拠から竜馬一人。おかげで止めは刺されず数日間いきのびた。今日、暗殺の状況を詳しく知る事が出来るのは彼の証言によるもの。

tot*n3j*さん

↓ #10 お願いします 2004/ 6/ 1 23:59 [No.11526 / 15916]

番外

ラスプーチン

ロシアの怪僧

ロシア革命の際、リンチに合い死亡

。。。不慮の死には違いないが、どお考えても事故死とは思えん！

tot*n3j*さん

番外編 ラッキー男・西園寺公望 2004/ 6/ 2 0:30 [No.11527 / 15916]

西園寺は大村益次郎の弟子とでもいうべき人物。また西園寺も大村を師匠として慕っていた。

その大村は明治2年京都で刺客に襲われ、その傷がもとで死ぬことになるのだが、大村が襲われたまさにその夜、西園寺は師匠・大村の誘いを受けその宿（暗殺現場）に招かれる約束だった。

ここで西園寺がこの約束を守っていたら、その後60年以上にわたり昭和史にまでその名を刻むことになるこの大政治家は、その天寿を全うできなかっただろう。

ところが公家仲間の一人（万里小路道房）が西園寺に幸運をもたらす。

その公家は「大村なんぞ詮は百姓じゃないか。俺と祇園に

行こうぜ」と西園寺に持ちかける。

西園寺も、「それもそうだ。大村のところへ行っても豆腐が出るだけだ」と気分を変えてしまい、結局約束をすっぽかして祇園へ出かけてしまった。

この時もし西園寺が大村を訪ねていたのなら、大村暗殺の巻き添えになった可能性は高く、師匠との約束を破ったことが、結果的にはこの大政治家の91歳という天命を救った。

was*da*ww*さん

#11 吉良義央（上野介） 2004/ 6/ 2 9:39 [No.11528 / 15916]

懲りずに投稿

まあこれも、本能寺同様、1人の人間の為に40人以上もの人間が押し入っての戦闘行為を伴う派手な暗殺と言う見方も出来るけど、世間的には暗殺じゃなく主君の敵討ちであり、吉良側からしてみれば予測不能の「討ち入り」と言う事件に巻き込まれた不慮の死であると思う。

tot*n3j*さん

↓ 2004/ 6/ 2 9:56 [No.11529 / 15916]

番外ではないでしょうか？

おそらく、今回のお題の趣旨は「起承転結」ではない死に方だと思います。

吉良の場合、赤穂事件があり、その後のごちゃごちゃがあり、その結果の「討ち入り」というストーリー上での死なので、起承転結が完結しています。

もしも吉良が、討ち入り前に、フグに中って死んじゃった、とかいうのなら、お題の主旨に合うのだと思いますが、、、そういう意味では藤田東湖の件などはど真ん中なのかと思います。

いかかでしょうか？お題主様。

b_blue_heartsさん

番外：徳川家康 2004/ 6/ 2 9:57 [No.11530 / 15916]

鷹狩の際、食事に出された「鯛のごま油あげ」（今の天ぷらの様なもの）なるものが旨いと言って幾つも平らげ、それが

元でハラを壊して死んだとう伝説がある。

こんな伝説がある位だから家康は結構食いしん坊だったんだろうなあ

tot*n3j*さん

#1? T・E ロレンス 2004/ 6/ 2 10:08 [No.11531 / 15916]

通称「アラビアのロレンス」

吉良が番外になった時のスペア

交通事故で死亡

皆さんもスピードの出しすぎには注意しましょう。

tot*n3j*さん

吉良番外、ロレンスOKで、 2004/ 6/ 2 11:24 [No.11532 / 15916]

次は#12をお願いします。

吉良は討ち入りで殺されたことが最大の歴史的な役割になってしまいます。

ロレンスは、確かバイク事故ですね。

自身が運転していたバイクで、飛び出した子供を避けようとして転倒して亡くなったので、ずっぽしです。

今回は、確かに藤田東湖を真ん中に想定していました。

永_井_荷_風さん

#12 藤原四兄弟 2004/ 6/ 2 11:49 [No.11533 / 15916]

奈良時代の貴族、藤原不比等の子。

武智麻呂（むちまる）

房 前（ふささき）

宇 合（うまかい）

麻 呂（ま ろ）

長屋王陰謀事件にも絡んだとされるこの四兄弟。

この事件後、奈良朝の実権を握り、まさにこれからが我が世の春といった矢先に、九州方面より発生した、天然痘によりこの四人はあっけなく全員死亡してしまったのであった。

yon*oko**nakiji*o*さん

番外 ジーパン刑事 2004/ 6/ 2 12:13 [No.11534 / 15916]
たしか、本編とは全く関係ないシーンで、ラストにいきなり刺されたような記憶が、、、

「なんじゃこりゃー」は TV 史に残る台詞ですね。

b_blue_hearts さん

↓刺されたのは。。。 2004/ 6/ 2 12:17 [No.11535 / 15916]
マカロニです。

ジーパンは銃弾をハラに受け死亡

tot*n3j*さん

13 宮城道雄 2004/ 6/ 2 12:22 [No.11536 / 15916]

琴の演奏の名匠で、「春の海」などの作曲も手掛けていますが、盲目のため、急行列車「銀河」に乗った時、トイレと間違えたか、愛知県刈谷市を走る頃、出入口から転落して、世を去りました。

六文銭さん

14 ジェームス・ディーン 2004/ 6/ 2 12:35 [No.11537 / 15916]

1950 年代、映画「エデンの東」で銀幕デビュー、たちまち大人気を集めました。わずかに 3 作の映画に出演したのみで、ハイウェーをボルシェで疾走中に大事故を起こして短い命を散らしました。享年 23 歳。

六文銭さん

番外 マリリン・モンロー 2004/ 6/ 2 12:41 [No.11538 / 15916]

ディーンと同年代のこのセックス・シンボルは、1962 年某日の朝、遺体で発見されました。死因ははっきりしませんが、J・F・ケネディ大統領と交際していて、重大の国家機密を知ったため暗殺されたという説もあります。

六文銭さん

藤原四兄弟は、番外で 2004/ 6/ 2 13:02 [No.11539 / 15916]
微妙なところではありますが、すでに番外で出ているので。

永_井_荷_風さん

14 坂本九 2004/ 6/ 2 13:21 [No.11540 / 15916]

忘れもしない昭和六十年夏の日航機の事故で亡くなっています。

「上を向いて歩こう」で、日本人で唯一、全米ビルボードで第一位になったことがあります。

永_井_荷_風さん

15 グレース・ケリー 2004/ 6/ 2 13:28 [No.11541 / 15916]

ハリウッド女優からモナコ大公の後になり国民に愛されたグレース妃は、年頃を迎えた三人の子供たちの問題に悩んでいる中、自身が運転する自動車が転落して亡くなりました。

永_井_荷_風さん

番外 ガロア 2004/ 6/ 2 14:57 [No.11542 / 15916]

天才的数学者

若くして決闘で死亡

プーシキンにしるガロアにしる頭脳労働者で、どーも目に見ても決闘なんか強そうじゃないんだからやらないかいいのに。。と思う。

tot*n3j*さん

16 向田邦子 2004/ 6/ 2 16:56 [No.11543 / 15916]

もう 20 年くらい前になるとと思いますが、飛行機の墜落事故でお亡くなりになりました。東南アジアでの出来事でしたが、突然でショックでしたねえ。

クイズ パンチ de デートさん

16 葉挺 2004/ 6/ 2 16:59 [No.11544 / 15916]

葉挺（ようてい）1896～1946

元国民党軍～中共軍の将軍で、中国軍官学校～ソ連赤軍大学卒のエリート軍人。1925 年帰国して国民革命軍第 12 師団葉挺独立連隊（小隊長に林彪がいた）を率いていたが、1927 年蒋介石の上海クーデターに反発して、国民革命軍第 20 軍

団長の賀竜（元山賊）と共に南昌蜂起に参加し、中国紅軍を誕生させた。

歴史に名高い南昌蜂起は、中国共産党中央政治局委員の李立三と周恩来が指導していたが、国民党軍の葉挺・賀竜の参加がなければ生まれていたかどうか、と言われる（昔読んだイギリス人の本）。紅軍草創期では、葉挺にとって朱徳・彭徳懐・葉剣英は格下、劉伯承・賀竜は同士、林彪は部下だった。1937 年新編第四軍長に就任したが、1941 年の皖南事件で国民党に捕えられ、5 年間抑留された。日本敗戦で釈放されたが軍は朱徳が八路軍総司令として掌握していたため、劉少奇の下で政治工作部門に従事していた。1946 年、重慶工作委書記の王若飛・解放日報編集長の秦邦憲と共に政治協商会議に出席して国民党と協議し、延安に引き返す途中、飛行機事故のため死亡した。

中国共産党は、ゲリラ派の毛沢東を支持する長老の董必武、朱徳・彭徳懐・林彪将軍に対して、フランス留学派の周恩来・鄧小平・陳毅・王若飛、モスクワ留学派の劉少奇・葉挺・劉伯承・葉剣英などが派閥抗争を行っていた。国共内戦が続いている限りは武闘派の毛沢東が支持されるが、政治工作が重要になってくると劉少奇・葉挺・王若飛・周恩来・鄧小平などのエリート（非軍人）が力を発揮してくる。そんな時代だった。蒋介石との話し合いによる政権作りを模索していた葉挺・王若飛・秦邦憲の飛行機事故は、当時 NO2 だった劉少奇にとっては大きな打撃だったに違いない。中間派の周恩来・鄧小平が毛沢東支持に回ってしまうから・・・

あの飛行機事故がなかったら、中国の歴史は大きく変わっていたかも知れない。

ito*_068 さん

番外 日本留学派 2004/ 6/ 2 17:37 [No.11545 / 15916]

孫文 日本に亡命・東北大学

蒋介石 陸軍士官学校

陳独秀 東京高等師範（東京教育大）

董必武 法政大学

汪兆銘 法政大学

周恩来 日本に一時留学

郭沫若 九州大学
李登輝 京都大学
等々、顔ぶれはすごいですね。
ito*_068 さん

#18 藤吉 2004/6/2 18:09 [No.11546 / 15916]
竜馬の下僕。
主人暗殺に巻き添え。
was*da*ww*さん

#19 高野長英 2004/6/2 21:19 [No.11547 / 15916]
捕り方に捕まる際、捕り方によって撲殺
本来なら生け捕りの筈なんで事故の一種じゃないか？
tot*n3j*さん

#19 中川五郎治 +おまけ：左兵衛 2004/6/2 21:19
[No.11548 / 15916]
中川五郎治は日本初の天然痘予防接種を松前で施したことで、歴史にその名を残す。
五郎治と左兵衛は1807年の魯寇で捕虜になり、オホーツクに連行された。彼らは日本に帰るため脱走するが、飢えに苦しんだ左兵衛はクジラの腐肉を食べ食中毒で死亡。
五郎治は1812年にロシアの船で日本に送り届けられた。
(高田屋嘉兵衛事件の前触れである)
長生きした五郎治は、老齢になるまで天然痘予防接種を業とする。だが真冬の夜、川に落ちて凍死(溺死)。
参考文献「北天の星」(吉村昭)
toshy.y.takahashi さん

#20 羽柴秀勝 2004/6/2 22:46 [No.11549 / 15916]
秀吉の実子と言われる秀勝(幼名：石松丸)の存在は疑問視されていましたが、墓が発見されたことにより、真実味を帯びてまいりました。
7歳?で水死したとも言われております。
なお、後に秀吉は、信長の四男於次丸を養子に迎え、秀勝を名乗らせております。

この於次秀勝は病死といわれております。
この後秀吉の姉の子(秀次の弟)を養子に迎えたときにも秀勝を名乗らせてお
りますが、こちらの秀勝は朝鮮の役においてこれまた水死?したといわれております。
歴史上、秀吉の子に秀勝は3人存在したことになります。
さらに、秀吉の子、秀頼もまた、息子に秀勝を一時名乗らせており、大変混乱します。
ryo*a*paku_*0*4 さん

「不慮の死」御礼 2004/6/3 1:05 [No.11550 / 15916]
あまり明るい話ではないので、面白くないと思う方も居られたと思います。
いちおう有効回答が21個になったようなので、「羽柴秀勝」は番外ということで悪しからず。
簡単に分類しますと、
事後的なものとしては、
地震2：六代目大谷友右衛門、藤田東湖
落馬1：源頼朝
馬車2：ニコライ・レザノフ、ピエール・キュリー
バイク1：T・E ロレンス
自動車3：アルベール・カミュ、ジェームス・ディーン、グレース・ケリー
飛行機3：坂本九、向田邦子、葉挺
列車1：宮城道雄
水死1：羽柴秀勝
事件的なものは、
喧嘩1：力道山
中毒は、
フグ中毒1：中川五郎治
麻薬中毒1：マルコ・パンターニ
その他、毛色が変わったものとしては、
巻き添え2：中岡慎太郎、藤吉
捕縛の際に撲殺：高野長英
錯乱による自殺：カルスレー
などでした。

その他、現代人も含めて、思いついたところにざっと調べたものを加えますと、
オーストリア皇妃エリザベート(アナーキストに襲われ)
ビル・コスビー(強盗に襲われ)
江利チエミ(酔って吐いた物を喉に詰まらせ)
タコ八郎(海水浴中に水死)
バイエルン王ルートヴィヒ二世(湖で溺死)
八世坂東三津五郎(フグ中毒)
サンテグジュペリ(飛行機事故)
大場政男、ヴィクトール・スタルヒン、アントニオ・ガウデイ、ロラン・バルト、モーリス・ラベル(自動車事故)
浦辺糸子(料理中に火傷)
景山民夫、横山光輝(火災)
山村新治郎(ノイローゼの娘に刺される)
などが挙げられましようか。
ちょっと重いお題でしたが、回答ありがとうございました。
永_井_荷_風さん

お題【名君列伝 江戸時代編】 2004/6/3 12:56 [No.11551 / 15916]
どなたもお題を出さないようなので、出させていただきます。
日本史上、最も太平を謳歌できた時代「バクス・トクガワナ」
この時代の名君20人をお願いします。
将軍家、各大家から。
幕閣からももちろんOKですが、身分は大名でお願いします。
旗本や、各大家の臣下は大身であっても一応番外とさせていただきます。
#00 徳川吉宗
まずは将軍家から。
8代将軍。
評価はいろいろあるかもしれませんが、やっぱり将軍家の中では、一番の名君でしょうか。

fo0**さん

1 徳川家康 2004/ 6/ 3 13:17 [No.11552 / 15916]

神君 もはや神様 くてくて

tot*n3j*さん

#02 伊奈忠次 2004/ 6/ 3 13:30 [No.11553 / 15916]

代官頭としての地方政治に長け、他の代官頭に先んじて従五位下備前守に叙され、子孫は代々関東郡代という関東内の代官役として、武蔵国小室陣屋に一万三千石で封じられたので、いちおう大名格ということになります。検地、治水、新田開発などを見事にこなし、その手法は伊奈流と呼ばれ、あるいは備前堀のような形でその名を残しています。永_井_荷_風さん

#02 細川重賢 2004/ 6/ 3 13:40 [No.11554 / 15916]

1720～85（享保 5～天明 5）

肥後熊本藩主。

江戸中期の代表的名君の一人。

もともとは藩主の弟であったが、兄の不慮の死により、図らずも藩主の座に就く。

重賢が藩主となったころの熊本藩は財政的に最も逼迫していたときであった。

藩主になると、堀平太左衛門を起用して藩政刷新に乗り出す。重賢の改革はとくに「宝暦の改革」と呼ばれ、改革のおもな内容は、一つには質素儉約の励行であり、領内把握のための検地を旺盛に行ったことで、これを「地引合わせ」といった。さらに、ハゼ（実からろうが取れる）の栽培等を殖産振興も奨励。

また、藩校時習館をおこしたことも特筆される点である。この方の改革は、かの上杉鷹山が模範としたと伝えられる。

fo0**さん

↓ 0 3 で 2004/ 6/ 3 13:40 [No.11555 / 15916]

お願いします。

fo0**さん

0 4 松平定信 2004/ 6/ 3 15:40 [No.11556 / 15916]

老中としての寛政の改革の功績の賛否はともかく、陸奥白河藩主としては、天明の大飢饉に際して、窮民救済に尽力し、藩内から餓死者を一人も出さなかった実績は名君といえよう。

しゅうじさん

#05 保科正之 2004/ 6/ 3 22:26 [No.11557 / 15916]

徳川秀忠の妾腹の子として生まれました、つまり家光の弟、後に保科家の養子となり、朱子学者山崎闇斎を起用して、藩政を整えるとともに、将軍家綱を補佐して幕政を安定させ、名君とされています。

家光は同腹の弟、忠長とは仲が悪かったのですが、この保科正之は可愛がり、家綱の行く末を託したのです。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#06 上杉鷹山治憲 2004/ 6/ 4 9:31 [No.11558 / 15916]

成せばなる 成さねばならぬ なにごとも

成らぬは人の 成さぬなりけり

末期養子で 15 万石にまで減らされた名門上杉家の 9 代目。高鍋藩秋月家から養子に来て、藩政改革を行い、かのケネディ大統領にもっとも尊敬する日本人言わせ、有名になった。

car*era*b*anc*さん

#07 徳川治貞 2004/ 6/ 4 12:48 [No.11559 / 15916]

御三家、紀州徳川家第 9 代藩主。

上杉鷹山、細川重賢とカルテットをなすほどの江戸中期の名君。

上杉鷹山、細川重賢らと同じく、質素儉約、殖産振興、有能な人材の登用等によって危機を迎えていた藩財政を立て直すことに成功。

また、天明の大飢饉等にも藩庫を開いて米や銭を施したことで有名。

寛政元年（1 7 8 9）日在位 1 5 年、領民に惜しまれつつ 6

2 才にて薨去。

当時、「今の世に過ぎたるもの二つあり、紀州に麒麟、肥後の鳳凰」とまで言われた。

紀州は徳川治貞、肥後は細川重賢のことである。

fo0**さん

#08 吉良義央 2004/ 6/ 4 14:11 [No.11560 / 15916]

身分は名家筆頭で大名ではありませんが、上野介でもあるので、とりあえずあげときます。

「忠臣蔵」で悪役として知られていますが、領地だった三河国吉良（愛知県吉良町）では名君といまなお慕われています。

「赤馬の殿様」とよばれ、赤馬にのり領内をつぶさに視察をしたエピソードや、新田開発を推し進め、妻富子にちなんだ「新富新田」など残っていることなどから、名君だったようです。

しゅうじさん

#09 伊達宗城 2004/ 6/ 4 14:21 [No.11561 / 15916]

幕末の四賢侯のひとり。宇和島藩主。

主な業績としては、追われていた高野長英を招いて蘭学の翻訳、教授、砲台の設計をやらせたり、村田蔵六を招いてやはり蘭学の翻訳のほか軍艦の設計をおこなう、シーボルトいね（産科医）を招くなど。海産物や和紙、茶などの製産にも力をいれ、内政にも手腕を発揮。

堤灯屋だった嘉蔵を抜てきして、火輪船の模型製作などもつくったり、新しモノ好きの殿様だったようだ。

クイズ パンチ de デートさん

#10 徳川宗春 2004/ 6/ 4 14:46 [No.11562 / 15916]

尾張藩主として、将軍吉宗の重農儉約政策に真っ向から対立して、大胆な規制緩和による重商政策を実施して、庶民の大喝采を浴びたそうですが、吉宗には目の敵にされ、その怨念は宗春の死後に至るまで続いたそうです。

永_井_荷_風さん

番外：水戸黄門 2004/ 6/ 4 15:53 [No.11563 / 15916]

藩主在任中の活躍より隠居後の架空の活躍で有名。

藩主在任中、領民に対して善政をしたのかはイマイチ分からん。

幕末の志士達の思想的影響は大。

tot*n3j*さん

#10 榊原政令 2004/ 6/ 4 18:11 [No.11564 / 15916]

吉良は、旗本であり交代寄合でもないので、番外ですね。

所得倍増を唱えた大名だそうです。

榊原政令は、1810年（文化10）～1827年（文政10）までの間、高田藩の藩主をつとめた人です。その後、藩主は、政養・政愛と2代かわりましたが、その間も、政令は、藩主のごとをおこないました。

政令は、高田藩の財政をたてなおすために、江戸（東京都）から、かごにのらずに歩いて高田までくるなど、自らつつましいくらしをおくるほか、いろいろな仕事にとりくみました。政令のころにおこなわれた、おもなことは、つぎのとおりです。

- ・ それまでの10年間の年貢などの税を平きんし、それをはこぶことなども考えて額をきめる定免法にあらためる。
- ・ 稻荷中江用水をつくる。
- ・ 新掘川のはい水ろをつくる。
- ・ 犀浜に木をうる。
- ・ 赤倉温泉をひらく。
- ・ べんきょうすることをすすめ、学者をまねいたり、いっしょうけんめいべんきょうしている人を役人にとりたてる。

car*era*b*anc*さん

#11 伊達政宗 2004/ 6/ 4 19:53 [No.11565 / 15916]

又してもこてこて

彼の統治した仙台は今日に至るまで東北最大の都市。

tot*n3j*さん

水戸黄門OKです。お次は13から 2004/ 6/ 5 0:28

[No.11566 / 15916]

徳川光圀公、この方の評価もいろいろ別れるところでしょうが、名君とみなしていいかと思います。

吉良義央公は、もちろん名君でしょう。

しかし、身分が大身とはいえ旗本なので、番外とさせていただけます。

そろそろ、誰かがこの方の復権を声高に唱えてもいい頃かと思えます。。。

fo0**さん

#13 徳川家光 2004/ 6/ 5 10:38 [No.11567 / 15916]

法令の内容や施政の是非は置いとくとして

その後の太平の世に果たした功績は大きく結果OKで考えれば名君だと思う。

tot*n3j*さん

#14 松平不昧 2004/ 6/ 5 12:57 [No.11568 / 15916]

趣味人として知られる松江藩主不昧公松平治郷ですが、教科書的にはその名君カルテットに含まれるそうです。

十七で家督を継いだので、初めは家老朝日丹波が取り仕切り農政を中心に改革を進め、丹波の没後から五十六で隠居するまでの十年ほどは親政を行っています。永_井_荷_風さん

#番外 徳川綱吉 2004/ 6/ 5 14:10 [No.11569 / 15916]

徳川家光の四男

第五代将軍。

動物愛護の権化。

アニマルライトの本邦の元祖。

ジャイナ教徒なみの不殺生を民衆に強制した君主。

しかし、近年少しずつ再評価されてるみたいですね。

また、1691年と1692年に江戸で綱吉に謁見したドイツ人医師エンゲルベルト・ケンペルは「非常に英邁な君主であるという印象を受けた」とその著書『日本誌』に記している。

fo0**さん

#15 池田光政 2004/ 6/ 5 16:36 [No.11570 / 15916]

教科書的な名君といえば、まずこの人を思い浮かべます。

池田光政（1609-82）備前岡山藩主。儒学者熊沢蕃山を重用し、藩学花鳥教場、郷学閑谷学校を設立し、儒学に基づいた藩政をしくの尽力。

幕府が文治政治の転換を図った時代に適合した政治を行った点で名君とされるのでしょう。

閑谷学校は校舎の屋根瓦が備前焼で有名ですね。

しゅうじさん

番外 徳川家斉 2004/ 6/ 5 16:49 [No.11571 / 15916]

以下「山の手談話室」のトタンさまの書き込みから引用。

>とかくお上は庶民の暮らしに規制をかけたがる物で名君の改革の度、窮屈な思いをした様子。

江戸文化が華開いて、庶民に活気があったのはお上があまり政をやる気がなく、庶民が規制を受けずに伸び伸びとした感がある、田沼時代や、文化文政の頃。

江戸庶民にしてみれば、彼らこそ名君なのかなあ？

というわけで、11代将軍徳川家斉。業績？といえば、子作りに励み53人の子室に恵まれたことぐらいしか知りません。子供たちは養子に出され、主要な藩は幕末には徳川の親戚になったとか。

14代将軍家茂も紀伊藩の出身だが、父は家斉の子で養子。13代家定とはいとこである。

しゅうじさん

#16 前田利常 2004/ 6/ 5 22:20 [No.11572 / 15916]

そろそろ出しておきましょう。

いまも金沢市内を悠々と流れる辰巳用水は、寛永8年（1631年）に利常が手がけたものだ。城下での大火を契機に、城水確保や市中防火を目的に引かせたのである。また加賀藩農政の基本体制となる改作法の創始は利常の功績として名高い。さらに寛永16年（1639年）、家督を光高に譲り小松に隠居すると同時に加賀・富山・大聖寺の三藩分治策を行うなど、「富国文化」政策を貫徹した。小松市では、各種産業を奨励

して商工業の発展に尽くした利常に敬意を表し、いまなお商工まつりなどの催事が行われている。

そもそも 47 歳での早すぎる隠居は、その優秀さゆえの幕府の嫌疑によるものと思われる。利常を語る時、百万石を安泰にするため凡庸を装ったという「鼻毛の殿様」の逸話が挙げられるが、実際には行政・文化面で数多くの業績を残した加賀藩随一の名君でした。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#番外 徳川治済 2004/6/6 0:32 [No.11573 / 15916]

御三卿、一橋家二代目。

徳川吉宗の孫にして、松平定信の従兄弟。

そして11代将軍家斉の実父。

この男がいなかったならば、松平定信が将軍になったかもしれないという話ですね。。

歴史にイフは禁物ですが、もしそうなら、徳川幕府、幕末はまた違った道程を経たのでしょうか。

幕末にかけて、多くの藩の血脈を一橋系で染め上げた元本。謀略家としては、家康以来かも。

北方謙三氏のさる小説で極悪人として描かれてるのが印象に残ってます。

fo0**さん

#17 島津斎彬 2004/6/6 14:36 [No.11574 / 15916]

島津に暗君なし、といわれるので、ここらへんで出しておこう。

いろいろ業績はあるが、八島六兵衛なる信州の人を招き、いまに伝わる銘菓「かるかん」が誕生したのもそのひとつ。

クイズ パンチ de デートさん

#18 毛利敬親 2004/6/6 21:35 [No.11575 / 15916]

島津がでたので毛利を、といってもこの人は賛否両論でそうですが。

幕末の長州藩の志士たちはこの「そうせい公」なくしてはありえなかったでしょう。

吉田松陰は11歳の時、藩主の御前講義（親試）を堂々と行

なったので、藩主毛利敬親は少年松陰に目をかけ、その大成を期待しました。これ以来、松陰も藩主に対して特別の敬愛関係を生涯持ち続けることとなります。

嘉永3年8月、21歳の時は、武教全書守城篇「籠城の大將心定め」を進講し、籠城の大將を藩主にみたてて「御心定め」と敬語を使用して、藩国の将来を想い、藩士松陰としては「家絶え、身亡ぶとも」忠諫に励み聖学（山鹿流）を実行することを誓いました。

藩主敬親はこの憂国の講義に感激し、松陰門下として山鹿流を1年間学習したので、松陰と藩主との心の結合はいっそう強められることとなりました。

国政を直接リードすることはありませんでしたが、人材育成の眼は確かであり、

明倫館の人材養成に果たした役割は大きく、幕末長州藩の独自性は、この藩主に負う所が大でした。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#番外 柳沢吉保 2004/6/7 0:27 [No.11576 / 15916]

五代将軍綱吉の寵臣。

史上、迎合的な奸臣として悪名が高い。

（綱吉とは衆道の結びつきというの有名な話ですが）しかしながら、綱吉もそうであるが、学問ができ、頭のよい人物だったことは間違いないでしょう。

また理想家でもあった。

結局、主綱吉と同じく、どこか大局的なものの見方ができず、バランス感覚がなかったということでしょうか。

ピーク時は20万石以上の大名でしたが、領国では誠実な民政を行っていたようです。

fo0**さん

#番外 真田幸弘 2004/6/7 0:49 [No.11577 / 15916]

信州松代藩第六代藩主。

この方は、賢臣「恩田木工」を抜擢したことで有名。

江戸中期、松代藩も他の礼にもれず極度の財政窮乏に陥っていた。

この時期に6代藩主として登場したのが若干13才の真田

幸弘である。

彼は末席家老の恩田木工の人物を見抜き、勘略奉行（行革特命大臣みたいなもの）に抜擢。

恩田木工はその期待に応え、すべてを財政再建の捧げ、成功。このあたりの話は、「日暮硯」という書物に有名。

10代で臣下の力量を見抜くあたり、まぎれもなく名君でしたが、話として家臣の恩田木工のほうが有名なので、一応番外にしときます。

fo0**さん

#19 佐竹義宣 2004/6/7 1:41 [No.11578 / 15916]

佐竹義宣（1570-1633）。出羽秋田初代藩主。

今年は秋田市建都400年だそうです。

佐竹氏は新羅三郎義光の血を引く源氏の名門で鎌倉のころには常陸国に土着した。

しかし、義宣のころ関が原の戦いで日和見の態度をとったため、常陸54万石を募集され、出羽秋田に減封された。

石高の明示のないままの移封だったので、500名ほどの家臣団で1602年秋田湊城に入城。さらに湊城が平城だったため、神明山に築城を決定。1604年には久保田城と呼ばれる新城に移り、ここを中心に城下の町割りを行う。これがいまの秋田市の基礎となった。

また、築城奉行の渋江政光を家老に抜擢する一方、守旧派を処断するなど、人事の大胆な刷新も断行し、新体制を確立。その体制化で街道の整備、領内の検地、新田開発、秋田杉などの産業の振興などが推し進められ。石高は20万5300石とされた。

1633年に病死。遺言は

「葬儀は派手にやれ、そうすれば民への施しにもなろう」であった。

しゅうじさん

#20 九鬼隆義 2004/6/7 3:10 [No.11579 / 15916]

九鬼隆義（1837-91）。撰津三田藩最後の藩主。

1859年に12代三田藩主九鬼精隆（きよたか）が急死すると、分家の丹波綾部の九鬼家出身の隆義は養子として三田藩

主となる。

隆義は藩主になると、飢饉で苦しむ領民のために、備蓄米を供出してこれを救済。

儒官で西洋文化に通暁した白洲退蔵（白洲次郎の祖父）を藩政に参加させ、藩政改革にあたらせた。

隆義が藩主になったときには、すでに黒船が来航しており、藩主就任の翌年には桜田門外の変が起きるとい幕末の混乱のなかであった。

隆義は西洋の技術の導入がこれからは必要と考え、砲術の習得に葦山代官江川太郎左衛門の下に藩士を留学させ、また神戸に勝海舟が神戸に海軍訓練場を設立すると、ここにも藩士を留学させ観光丸に乗船させている。さらに、家臣には先祖伝来の甲冑を売却してでも新式洋銃の購入を行わせている。

その後、大政奉還、戊辰戦争と政局が動くとも早々と新政府に恭順し、城下を戦火から守った。

廃藩置県で藩校が廃されると、丸善から大量の洋書を購入し、親交のあった福沢諭吉のアドバイスを受けながら、洋学校の開設を試みたりした。また教会を建立し、それがいまの摂津第三教会として残る。隆義本人も晩年はキリスト教徒になっている。

維新後は三田知藩事を勤めたのち神戸に移っている。そして宮内庁の郷用掛などの職を歴任し1891年没。

幼少期は禅を学んでいたが、長じて肉食し、洋服で椅子にすわり、馬車で江戸中を回り、キリスト教に改宗し、挨拶としてキスをし、子弟を海外留学させるなど、進取に富んだ殿様であった。

以下余談。

戦後、吉田茂とともにGHQとの交渉にあたり、新憲法の翻訳などに関わった、白洲次郎は、九鬼隆義に起用された白洲退蔵の孫である。もし隆義が新し物好きの殿様でなかったら、白洲次郎のような傑物は出なかったかもしれません。

しゅうじさん

20 過ぎたので番外で山内容堂 2004/ 6/ 7 11:08 [No.11580 / 15916]

15代土佐藩主。吉田東洋を起用し、藩政改革・人材登用・洋式造船技術を導入した。慶応3年、松平慶永・松平容保・伊達宗城らと公武合体を策し、坂本龍馬の意見を採り入れて將軍徳川慶喜に大政奉還を建白した。

慶応3年12月9日、王政復古のクーデターとなった御所会議。

慶喜に大政奉還の建白書を奉じた山内容堂だったが、倒幕は本意ではなかった。朝廷と徳川などの諸藩が協調しあつての政体を考えていた。ところが、大久保・岩倉・西郷らは幕府・摂政・関白の廃止と総裁・議定・参与の三職設置を計画し、慶喜に官職と領土の返上を要求した。

容堂は、この会議に慶喜が参加していないことに異議を唱え、「300年の天下泰平は徳川の功績で、その徳川が大政を奉還した朝廷への忠義」を延べ、「幼沖の天子を擁して権力を盗もうとしている一部の輩」を非難したが、15歳の明治天皇を押さえている倒幕派は、「聖上に対して幼沖の天子とはなにごとか」と反論されて引き下がらざるを得なかったという。こうして薩摩・長州のクーデターは成功した。ちなみに、36歳の若さで崩御した孝明天皇は、慶喜を信頼し容堂たちの唱える公武合体（実権は慶喜に委ねる）に賛成していたため、倒幕派の公卿によって毒殺されたという話もありますね。
ito*_068さん

お題【歴史上の「シカト」】 2004/ 6/ 7 13:56 [No.11581 / 15916]

ちょっとマニアックな「語るお題」になります。

範囲は日本史世界史両方です。

歴史上のいろんな局面の中で、ある側が救援や協力や慈悲や赦しなどを請い、

あるいは帰順や思慕などのサインを送ったのに対して、

もう一方の側が、戦略や立場や好みや躊躇や怠惰などの理由でこれを無視した、

あるいは要請に対して動かなかったという例を二十件紹介

して下さい。

同一人物でも、別々の案件であれば人物の重複もオッケーです。

番外 イラク人質事件

犯人と被害者との希望が一致するという珍しい事件でしたが、

犯人の要求と被害者の周囲の要請に対して、政府は全く動かず、

シカトを決め込んでしまいましたが、無事に解決しました。

実際には人質救出の交渉を行ったそうなので、完全な「シカト」とはいえないと思いますが。

永_井_荷_風さん

番外 マリーアントワネット 2004/ 6/ 7 14:19 [No.11582 / 15916]

「パンが食べなきゃケーキを食べ！」

無視以上のトンチンカンな対応。。。。

わーい、投稿出来たぞ〜！

でもいきなり番外だー

tot*n3j*さん

#1 勸進帳 2004/ 6/ 7 14:57 [No.11583 / 15916]

史実かどうかはアヤシイが。。。

富樫が無視（黙認）したおかげで義経主従は奥州に落ち延びる事が出来た。

tot*n3j*さん

02 ワルシャワ鋒起 2004/ 6/ 7 18:11 [No.11584 / 15916]

1944年、第二次世界大戦の独ソ戦もソ連が優勢になり、ポーランドのワルシャワにソ連軍が接近する中、ワルシャワ市民は占領するドイツ軍に反乱を起こし、ソ連軍にワルシャワ突入、解放を要請しましたが、鋒起軍がロンドンの亡命政府寄り、彼等が新政府を立てれば西側に加わるのを嫌ったソ連は、救援の要請をのりくらし、結局鋒起軍はドイツに壊滅させられました。

六文銭さん

03 真珠湾攻撃 2004/ 6/ 7 18:38 [No.11585 / 15916]

1941 年、日本の外交暗号を解読していたアメリカは、外交交渉が纏まらなければ日本が戦争に出るのをとっくに知っていただけでなく、連合艦隊がハワイに向かっている事まで把握していたようです。しかし日独を潰す事を望みながらも、国内の厭戦ムードで踏み切れなかったアメリカは、現地ハワイに一切情報を伝えず、日本の宣戦布告の下手際もあって、ハワイ攻撃は奇襲になりました。当時の太平洋艦隊司令長官は責任を取って解任されましたが、後ろめたさもあってかずっと後に名誉回復されています。

六文銭さん

#04 孟達と劉封、関羽に援軍を出さず 2004/ 6/ 7 19:51 [No.11586 / 15916]

三国志のクライマックスシーンの一つ、荊州攻防戦、蜀将・関羽の敗北での出来事です。関羽が呉の計略にはまって窮地に陥ったとき、一番近くにいたのが孟達と劉封の軍勢でした。だが、この二人、特に孟達は、関羽を嫌っていました。関羽という人物は兵卒には優しいが、士大夫や格下の同僚に対しては極めて冷淡な人物で、例え救援にいつても感謝されるどころか、来るのが遅すぎる、と怒鳴られるのがオチとばかりに、遂に援軍を送らず、関羽を見殺しにします。

関羽は自らの性格から墓穴を掘ったのでした。

孟達は魏に投降し、初代皇帝・曹丕には厚遇されますが、彼の死後は一転して疑惑の目で見られ、思い余って蜀へ復帰しようと思案しますが、司馬仲達に見破られ、因果応報の最後をとげます。

関目企画さん

#05 百万石のお墨付き 2004/ 6/ 7 21:06 [No.11587 / 15916]

関ヶ原の合戦で伊達政宗は徳川家康より上杉の押さえとして百万石のお墨付きを貰いましたが戦後家康は反故にしました。

一説には政宗が、上杉と和睦して兵力温存。上杉と最上の戦闘後の疲れきったところを狙って両方の領地を奪うことをたくらんみ、同時に東軍の南部領でも一揆を扇動したのが判明したためとも言われています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#06 ロシア大使を無視した日本人 2004/ 6/ 7 21:55 [No.11588 / 15916]

なんていうと悪い話に見えるが……

2000年前、漂流日本人・太十郎という男がロシアにいた。カムチャツカに住んでいた頃、彼の家に泥棒が入り、衣類や有り金などを奪って行った。

日本との通商を目指すレザノフ使節は、いわば国賓にロシア人が迷惑をかけたと心配し、太十郎に「弁償するから取りに来い」と命令。

だが太十郎は無視した。翌日レザノフは太十郎の家に行き、何故無視したのかと質問した。

「私は、ロシア人によって命を救われました。到底恩返しなど出来ないのです。盗まれた金は全く問題になりません」

toshy.y.takahashi さん

#07 愛媛丸を無視したアメリカ海軍 2004/ 6/ 7 23:44 [No.11589 / 15916]

ろくに確認もせずに、日本の高校生が乗る実習船に危険な体当たり。

目の前で愛媛丸が沈んでいくのに、救助もしなかった。

さらに船体が沈んでいるのにもかかわらず引き上げない。

アメリカ人、死ねや！！

was*da*ww*さん

御礼【名君列伝 江戸時代編】 2004/ 6/ 8 11:08 [No.11590 / 15916]

皆様、ご回答ありがとうございました。

実は当初お題を出すときに、範囲を、江戸初期の戦国生き残り組や、幕末の動乱期を除いて生粋の江戸時代の名君に限定しようかと思ったのです。

しかし、そうすると、私自身が20問回答する自信がありませんのでやめました。

(ここに集う方々にかかれば可能だとは思ったのですが。)江戸時代、パクス・トクワガーナは、名君が続出したことで世界史的にみても特殊な時代代そうです。

個人的に、江戸時代はマルクス主義的史観の洗礼によってどこか卑しまれてしまっているように思えてなりません。

日本人自身が、もっと江戸時代を評価していいのではないかと考えています。

この時代の名君の多くは、上杉鷹山公や将軍家出身等の特殊な例をのぞいて、現代の我々にとって無名の存在となってしまうました。

大河ドラマの主人公になったのは吉宗公くらいでしょうか。細川重賢公や徳川治貞公等は、日本人があたりまえに生かされていていい名前だと思います。

やはり太平の時代というのは、後世から見て魅力がないのでしょうか。。。

皆様おつきあいいただきましてありがとうございます。

fo0**さん

#08 チベット侵略を無視したイギリス 2004/ 6/ 8 17:43 [No.11591 / 15916]

1950年10月7日、4万人の中国共産党人民解放軍が東チベットの州都チャムド(昌都)に侵攻し、8000人のチベット軍・義勇兵は2日間抵抗したが4000人を失い、チャムドは陥落した。

11月の第5回国連総会で、エルサルバドルが「チベットに対する侵略を非難し、国連総会がとるべき措置を研究する委員会を設置する」決議案を提出したが、イギリスとインドが、両当事国で平和裏に解決できるとして議題採択決定の延期を提案し、審議は延期された。翌年10月中共軍はチベット全土に侵攻した。

49年10月国共内戦に勝利し、建国を宣言した中国に対して、まずソ連が承認、国民党軍が台湾に敗走した12月にインドが、翌年1月イギリスが中国を承認した経緯がある。イギリスは当時朝鮮戦争に僅かな兵力であるが出兵していた。1950

年 11 月は、北朝鮮陥落寸前で中国軍の参戦が始まったばかりであった。インドもイギリスも戦線拡大は望まず、新生中国と話し合いによる旧利権確保を狙っていたような感じであった。これは、後付であるが、歴史上に於いては誤った判断と言えるであろう。

不可解なのが台湾の国民党政権（蒋介石）。アメリカはもともとチベット周辺に関係がなかったからイギリスに任せていたのはわかる。朝鮮戦争で忙しかつたし。一方、国民党は大陸奪回を大義としていたのだから、戦線拡大の意味でも中共の「侵略行為」を咎めたほうが良いと思うが・・・
結局、蒋介石も毛沢東同様「中華思想」主義者で、チベットは中国のものだと思っていたのでしょな。

ito*_068 さん

0 9 劉巴 2004/ 6/ 8 18:40 [No.11592 / 15916]

三国正史に出てくる人物で、諸葛孔明が「自分は足元にも及ばない」と評したほどの逸材らしいが、三国志ファンから無視されている。

それはさておき、張飛が劉巴の家に滞在した時、劉巴は無視を決め込んだそうだ。

これを聞いた孔明、それとなく諫めたのだが、劉巴の反論にぐうの音も出なくなっている。

似たような性格だからな。

toshy.y.takahashi さん

1 0 腰越状 2004/ 6/ 8 22:11 [No.11593 / 15916]

源義経が書いた、大江広元に兄の頼朝に鎌倉での面会のとりなしを要請した手紙。

平家滅亡後、それまで不和になった兄との関係を修復すべく、源義経は平宗盛など捕虜の身柄引渡しを理由に兄頼朝のいる鎌倉に向いました。

すると、義経が酒匂の宿（いまの小田原市）まできたところで、頼朝は捕虜の身柄引き取りには応じたものの、弟との面会は拒否。

酒匂に逗留することになった義経は大江広元に前述の「腰

越状」と呼ばれる手紙をしたためます。

ところが、大江広元はそれを握りつぶしてしまいます。

兄との面会がかなわぬとわかると、義経は頼朝との対決を決意し、京都へ戻って行くのでした。

「腰越状」は大江広元が握りつぶし、頼朝は見えていないといわれますが。実物が現存していることから、頼朝は読んだと考えるのが自然であろう。

いずれにせよ、頼朝を筆頭とする鎌倉方は、義経との和解の申し出を黙殺したことは確かである。

しゅうじさん

11 クビライの国書 2004/ 6/ 8 22:45 [No.11594 / 15916]

1 2 6 8 年、高麗の使者が「大宰府」に来て「クビライ（忽必列）」の国書を届けた。国書には「高麗」との親密な現状を示し、日本の修好を求め、兵を用いること無き様にせよ」であった。幕府はこれを来襲の予告ととり、数回にわたる督促にも一切返事をせず、来襲に備えて関係御家人を九州に移動させ、現地の将兵と交代で「異国警固番役」を設け沿岸警備を命じました。

この後は皆さんご存知のとおり、二度にわたる元寇（文永・弘安の役）が起こることになります。

kos*uya*h*nab*shi さん

12 脚気栄養説 2004/ 6/ 9 19:51 [No.11595 / 15916]

明治期の海軍の水兵に多発した脚気は、今では考えられないほどの危険な病気で、欧州各国の海軍にはほとんど見られなかったことから、イギリスの経験医学を学んだ高木兼寛を中心に、栄養説が唱えられました。

これを徹底的に無視したのは、東大を中心としたドイツ医学を学んだ勢力で、その中心でもあった軍医総監森林太郎は伝染病説を支持し、栄養説を徹底的に無視し続け、あたら多くの水兵の命を見捨てる結果になってしまいました。

当時は、軍隊に入れば銀ジャリがたらふく食えると思って志願する若者が多かったため、これをわざわざ玄米に戻すことで人気が低下することを恐れたという、政治的な理由もあつ

たそうですが。

永_井_荷_風さん

13 三成の参戦を促す狼煙 2004/ 6/ 9 22:32 [No.11596 / 15916]

関が原の合戦も山場を迎えた頃、石田三成は毛利勢に参戦を促す狼煙を再三あげました。

狼煙に真っ先に気付いたのは長束正家。彼は急いで攻撃体勢を整えて軍を進めるべく、使者を毛利秀元の元にも走らせて直ちに毛利勢の参戦をも促した。秀元はこれに応じて参戦しようとするが、吉川広家がどうしてもこれを聞かず動かないため山を降りることが出来なかった。こうしているうちにも、時間だけが容赦なく過ぎていく。そしてこの様子が有名な以下の文句として世に知られることになる。

「秀元兵卒ニ糧ヲ食セシムト称シテ時ヲ移ス、故ニ世之ヲ伝ヘテ宰相殿ノ穀弁当ト云ヘリ」

有名な毛利の空弁当（宰相殿の空弁当とも）

毛利勢の事実上の指揮官、吉川広家はすでに徳川方へ内通していたのでした。

ryo*a*paku_0*4 さん

14 五丈原 2004/ 6/ 9 23:34 [No.11597 / 15916]

仲達対孔明

三国志の終盤を飾る攻防戦。

孔明の再三の挑発に関わらず、仲達のとった戦術は無視。陣から出てこなかった為、孔明は陣没。

tot*n3j*さん

15 毛利家安堵の密約 2004/ 6/10 23:17 [No.11598 / 15916]

その、関ヶ原で毛利家安堵を吉川広家に約束した家康でしたが、合戦後、毛利輝元の参戦の書状を槍玉に約束を反故にしました。

この結果毛利は元就以来支配した安芸広島を手放すことになり中国 1 2 0 万石から、吉川広家に与えられるはずの周防・長門 3 0 万石に領国を 3 分の一に減らすことになります。

明治維新までの200年以上、徳川に対する恨み辛みは消えることは無かったようです。また、吉川家はこの一件以来本家毛利家より冷遇されることとなります。

kos*uya*h*nab*shi さん

16 大塩決起の書 2004/ 6/10 23:29 [No.11599 / 15916]

大塩平八郎が決起する際幕閣に送った書。

版木を3つに分けて作らせたらしい。

大塩の目論見では、その書には幕閣の不正の事がかかれており、その書を読んで

「ナルホド、大塩はそおいう訳で決起したのか、私達も反省せねば」

となる筈だったが、余りに事がデカクなりすぎ幕府はパニック。そんな書なんぞ読んでる余裕なんかなかった。

tot*n3j*さん

17 牛痘苗 2004/ 6/11 0:11 [No.11600 / 15916]

日本で初めて牛痘法を施したのは中川五郎治だが、彼はロシアで、術をみようみまねで覚えてきただけであった。

(だからすごいのだが)

五郎治の1年後には、久蔵という広島の前僧侶が、やはりロシアから帰国する(高田屋嘉兵衛事件)。久蔵はロシアで牛痘の苗をもらい、日本に持ち帰ってきた。

さてロシアで覚えた技術を広島で……と思ったものの、(当然のことだが)皆恐れて彼のもとに近づかなかった。

こうしてせっかく久蔵が持ち帰った牛痘の苗は使われず、宝の持ち腐れとなったのである。

toshy.y.takahashi さん

18 国共内戦 2004/ 6/11 13:31 [No.11601 / 15916]

戦後中国の国共内戦では、国民党の蒋介石はそれが世界大戦へと発展する

危惧を示してトルーマンに対して軍事支援を要請しましたが、アメリカは

これを無視して、南京から軍事顧問団を引き上げ、あくまでも不干渉の

態度を貫いたため、やむなく当時連合国支配下だった日本から元将校を

百人あまり招き、彼らは中国人名を名乗って部隊を指揮しましたが、

結局適わず、国民党は台湾に封じ込められることとなります。

アメリカが台湾を支援し始めるのは、その後朝鮮戦争が勃発してからで、

軍事顧問団長チューズ少将は、日本の元将校が顧問として軍人を教育して

いることに不満を示しましたが、蒋介石は「彼らはあなた方がわれわれを

見捨てたときに命を顧みず救ってくれた友人であるから、どんなことが

あっても彼らを追い出すことは出来ない」と突っぱねたそうです。

永_井_荷_風さん

19 洞が峠の筒井順慶 2004/ 6/11 14:48 [No.11602 / 15916]

明智光秀と秀吉が山崎で合戦する際、光秀の支援要請を筒井順慶は無視して洞が峠で日和見していたといわれています。

一応、支援要請を断ったのは事実ですが、洞が峠で待っていたのは光秀の方で、「早く順慶来ないかな～」と待ちぼうけをくらっていたのです。

山崎の合戦に順慶は遅れて、秀吉に怒られているので、日和見してたのは多少事実かもしれません。そのへんで、キツパリと秀吉支持を鮮明にした細川父子などとは差がついて、日和見の汚名？が付いてしまったのかもしれませんが。

クイズ パンチ de デートさん

20 山門牒状 2004/ 6/11 15:52 [No.11603 / 15916]

清盛の専横に不満を持つ三井寺が源三位頼政に応じ、同じく不満を持つ山門と南都に対して牒状を送り、決起を促しますが、山門の方は「お互いは門跡としていわば鳥の両翼のようなものだから…」と三井寺に壮烈に扱われたのが気に入らないと、これをシカトします。

南都の方は同調するものの、少しノラクラしてしまったので、三井寺は待ちきれずに挙兵し、結局宇治の橋合戦で以仁王は亡くなり、最期は平家に攻められて焼かれてしまいます。

永_井_荷_風さん

番外 クルド人蜂起 2004/ 6/11 17:06 [No.11604 / 15916]

湾岸戦争後、「極悪フセインうちてしやまん」

というアメリカのスローガンを信じたクルド人はイラク北部で全面蜂起。

ところが、内実、まだまだフセイン政権に倒れてもらっては困るアメリカは完全無視。

そのため、イラク正規軍の化学兵器で多数の惨死者を出し、クルド人は鎮圧されました。

おそかったか。。。。

桜ももぞうさん

番外 金正日 2004/ 6/11 18:52 [No.11605 / 15916]

拉致事件に関する日本政府の150項目に亘る質問事項をまったく無視。

それでコメ20万トンよこせってんだから、腹立つのう。

ito*_068 さん

「シカト」御礼 2004/ 6/11 23:14 [No.11606 / 15916]

難しいお題だったと思いますが、

なんとか二十回答が揃ってホッとしています。

この辺は、後になって、「ああ、あれもシカトの例だった」と気づくこともあると思いますから、その辺は談話室でどうぞ。

以上、お疲れ様でした。

永_井_荷_風さん

御題【独立】 2004/ 6/11 23:25 [No.11607 / 15916]

さて、独立。

国家や組織などを、既存のものの影響を離れて新しく自分たちの手で作ったケース、または2勢力が争う中、第3勢力を作った例など、日本史世界史共通で出していきます。失敗した例もOKです。

ただし寝返りなど、ある組織を出て別の組織についてのケースは除外。

0 0 藤氏一揆

南北朝時代、北関東の結城氏など、関東藤原氏の血をひく豪族集が連携し、後醍醐帝の皇子を擁立して第3勢力を結集しようとしたことがある。

彼らは元々南朝側だったが、南朝を離れ北朝とも結ばず、という構想。

toshy.y.takahashi さん

番外 横浜ウォーカー 2004/ 6/11 23:36 [No.11608 / 15916]

東京ウォーカーから独立したときの創刊号のCMコピーは「ヨコハマ、独立！」でした。

永_井_荷_風さん

1 蝦夷共和国 2004/ 6/12 0:49 [No.11609 / 15916]

ベタベタ回答

説明はいらないと思う。

tot*n3j*さん

02 ベルギー 2004/ 6/12 10:07 [No.11610 / 15916]

スペインの圧政から八十年に及ぶ戦いを経てようやく信教の自由を獲得したネーデルランド共和国でしたが、南部のカトリックの地域は結局ベルギーとして独立します。

永_井_荷_風さん

番外 鈴木亜美 2004/ 6/12 10:30 [No.11611 / 15916]

三年半干されました。

永_井_荷_風さん

3 アメリカ 2004/ 6/12 11:27 [No.11612 / 15916]

これも私の得意なベタ回答

以前アメリカ人に「お前らの国は歴史が浅いから歴史の勉強が簡単だろ」って言ったら「ヨーロッパの歴史からやるから日本と変わらん」と返されました。

tot*n3j*さん

番外 台湾 2004/ 6/12 19:56 [No.11613 / 15916]

どーみても独立国家の様相を呈しているけど、中国と一つだと言っている。

tot*n3j*さん

番外 満洲国 2004/ 6/13 0:21 [No.11614 / 15916]

清朝最後の皇帝だったフギ(携帯からで漢字が出せない)を元首とし、名目上は満洲・蒙古地域の人民が中華民国から独立した形で建国しました。しかし実態は満洲事変でこの地を占領した日本人が政治的実権を握るカイライ国家で、日本の敗戦と同時に消滅しました。

六文銭さん

4 差別がなければ有り得ない豪州の独立 2004/ 6/13 1:13 [No.11615 / 15916]

イギリスの植民地下で、ゴールドラッシュとなったオーストラリアには、アフリカ系黒人奴隷に代わる新たな労働力としてシナ人が多く流入してきた。その大半は金鉱ではたらく労働者だ。

やがてこのシナ人たちが、その労働環境などをめぐって白人と対立し始める。

要するに白人的には、シナ人が多くなりすぎたわけだ。ついに1880年、NSWのシナ人居住区を襲撃。さらに白人労働者が「ノー・シナ人」と氣勢を上げてデモ行進。

やがてこうした反シナ運動がオーストラリア全土へ飛び火。皮肉にもこの反シナ政策によりそれまでイギリスの植民地としてばらばらだった6州が一つにまとまって、独立の気運が高まり、ついに独立国・オーストラリアが誕生した。

そこでは白人以外の有色人種に対して徹底的な差別感情が存在し、白人以外の移民希望者は、役人が読み上げた50語からなるヨーロッパ系言語の文章を書き取ることが出来なかった場合、いかなる有色人種もオーストラリアへの移民を認めないとした。

要するに、はじめから合格不可能な書き取りテストを課すことにより有色人種を排除していこうという「白豪主義」だ。したがって、オーストラリアというのは人種差別がなければ、独立国になったかすらも分からない、筋金入りの人種差別国家だ。

was*da*ww*さん

番外 冷蔵庫 2004/ 6/13 15:54 [No.11616 / 15916]

私が子供の頃の冷蔵庫は、ドアが一つしかなく冷蔵室の一角に冷凍コーナーがあった。

やがて、冷蔵室と冷凍室が分離し使い勝手が良くなり、ホームフリージングや冷凍食品の利用がしやすくなった。

そして、野菜室の独立。

さらにパーシャル室やチルド室、切り替えルーム、独立製氷室と冷蔵庫の各部屋の独立は進む一方である。

しかし、どの位の人が、その多機能を上手に利用しているのだろうか。。

hitujihime さん

05 東チモール 2004/ 6/13 19:57 [No.11617 / 15916]

東インドの島々は大半がオランダの植民地になっていましたが、その中でチモール島の東部のみはポルトガル領でした。第二次大戦後、オランダ領はすぐにインドネシアとして独立しましたが、東チモールはそのままで、1975年にやっとポルトガルが支配権を放棄しましたが、独立の間もなくインドネシア軍が侵攻、強引に併合しました。東チモール独立派は多くの犠牲者を出しながら独立闘争を続け、国際世論の支持もあって、2002年やっと独立を果たしました。現在世界で一番新しい独立国です。

六文銭さん

06 太平天国 2004/ 6/13 21:12 [No.11618 / 15916]

中国西部の山岳地帯から、最初は一つの村単位で始まった勢力が中国本土の半分を支配する大勢力に発展した。南京を「天京」と改名して国都とする。しかし内訌で弱体し、洪秀全一代で滅んでしまった。

陳しゅんしん氏の「太平天国」、なかなか興味深く読ませてもらいました。

toshy.y.takahashi さん

07 関東独立 2004/ 6/13 22:25 [No.11619 / 15916]

平将門が新皇を名乗り日本からの独立を企てる。。。。

独立して何がしたかったのか？それ以前に本気で独立国家を造ろうとしたのか？

今となっちゃあ良く分からない。

tot*n3j*さん

08 奥州藤原氏 2004/ 6/13 22:30 [No.11620 / 15916]

初代清衡・二代基衡・三代秀衡と受け継ぎ、四代泰衡で滅びる古代末期の奥州豪族で、西国の平氏、東国の源氏いずれにもつかない独立国家の様相を呈していました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

09 加賀一向宗共和国 2004/ 6/14 0:51 [No.11621 / 15916]

応仁の乱勃発に乗じた形で、一向一揆が加賀国守護富樫氏の内紛にもからんで、守護を追放して一向宗の共和国を作り、その後百年ほど実質的に本願寺の独立国家の状態だったといわれ、日本史版ネーデルランドとする人もあります。

関が原の後、前田氏が入部してからは、本願寺を取り込んで支配体制に組み込むことに成功し、ネーデルランドのような影響力を示すことはなく終わりました。

永_井_荷_風さん

10 日本が独立させたアジア諸国 2004/ 6/14 1:04

[No.11622 / 15916]

日本の敗戦、それこそが東アジア全域の独立運動に決定的な

意味を持っていた。

大東亜共栄圏の名の下で日本はこれらの国に民主主義を植え付け、それがもはや植民地支配が不可能な領域にまでたってしてしまったということを見せつけた。

これら東アジア諸国の独立こそが、アジアアフリカを長年にわたって植民地として支配してきた白人たちに、自らが一方的に信じ続けてきた、白人こそが不敗の民で半神的存在だという妄想が何の根拠もない人種差別そのものであることを証明した。

was*da*ww*さん

11 ノルウェイ王国 2004/ 6/14 14:16 [No.11623 / 15916]

南隣のD王国が盟主のような形の同君同盟の下に自治州のような存在でしたが、

海運国として成長すると各国に領事館をおく必要からも独立を志向し始め、国民投票を通じて独立が承認され、D王国の王子を王として迎えて独立します。

永_井_荷_風さん

12 大坂城の豊臣秀頼 2004/ 6/14 22:27 [No.11624 / 15916]

1603年、徳川家康が征夷大将軍に就任した後も大坂城の秀頼は我関せずといった感じで独立王国のような振る舞いでありました。

後の大坂冬の陣・夏の陣で滅びることになります。

kos*uya*h*nab*shi さん

13 パシフィック・リーグ 2004/ 6/15 0:40 [No.11625 / 15916]

1949年、南海ホークスの主力投手別所毅彦を、巨人軍が強引に引き抜き、移籍となったの発端に、関西の球団が反発、巨人の親会社読売新聞とライバルで、新球団を設けた毎日新聞が、それに同調して新リーグ結成の動きが高まり、パシフィック・リーグが成立、同年11月2日にセントラル・リー

グとの2リーグ制となりました。

なお阪神球団（当時は大阪タイガース）は、当初関西勢ということでパ・リーグに加盟する予定でしたが、巨人との伝統の一戦がなくなるということで、土壇場でセ・リーグに残留することになりました。

このパ・リーグも、寝耳に水の近鉄・オリックス合併で、存続の危機ですね。

六文銭さん

14 新自由クラブ 2004/ 6/15 1:25 [No.11626 / 15916]

大疑獄ロッキード事件が、ついに田中元首相の逮捕にまで発展し、国民の政治不信が頂点に達した1976年、自民党の若手議員が、河野洋平を代表に「保守政治の刷新」を掲げて結成された新政党で、直後の総選挙では当選18人と大躍進しました。その後平成に入っの政界再編期の新政党と比べても、なぜか今も印象が強いのですが、当時はまだ政界を改革するには早すぎたか、その後は目立った政策も出せずにジリ貧となり、自民党と連立政権も組むようになり、1986年の総選挙では大敗し、ついに解党、大半のメンバーは自民党に復帰、河野は後に自民党総裁となりました。

六文銭さん

15 天龍三郎 2004/ 6/15 9:38 [No.11627 / 15916]

という名の関脇が、昭和初期に起こした大騒動がある。

相撲協会の改革を訴えた天龍は、幕内と十両の力士の大半を引き連れ相撲協会を脱退し、大阪で新団体を結成した。相撲協会は残った幕内力士と十両・幕下で番付を編成したが、客席は閑古鳥。

一方で天龍の興行は大成功をおさめ、前途洋洋と思われていたが……

しかし天龍の団体は、十両以上しかいなかったことが問題。新しく入門しても力量差があるから相手になれず、新戦力の補充が利かない。

逆に力士が高齢化すれば櫛の歯が抜けるように寂しくなっていた。相撲協会に戻っていく力士も増えてきた。

こうして相撲協会の新団体は10年ほどで壊滅。

toshy.y.takahashi さん

#16 会合衆 2004/6/15 22:38 [No.11628 / 15916]

堺では、納屋衆36人の代表者が出て合議制で町政にあたったほか、軍備をととのえて戦国の争乱から町をまもった。

朝廷にも幕府にもつかない独立した組織でした。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#17 中国三国時代 2004/6/16 8:58 [No.11629 / 15916]

魏、呉、蜀

時代的には数十年だけど故事、名言の宝庫の時代でもある。

白眉、三顧の礼、泣いてバシヨクを斬る等。。

tot*n3j*さん

#番外 UWF 2004/6/16 9:18 [No.11630 / 15916]

新日本プロレスから独立した団体。

もとは猪木が、フジテレビと契約するためにひそかに進めていた。数人のレスラーが既に移籍し、興行をスタート。。

しかしテレビ朝日の新日本プロレスとの契約条件が改善されたため、猪木は開幕の時に姿を見せず、前田日明をはじめとするレスラーはただの離脱者扱いとなった。

転んでもただでは起きない前田、開幕シリーズに参加した藤原や高田、元タイガーマスクの佐山悟も加え、「プロフェッショナル・レスリング」を追究する路線を確立していく。

toshy.y.takahashi さん

#18 日本国王 足利義満 2004/6/16 22:19 [No.11631 / 15916]

1401年、明の建文帝により日本国王に冊封され、勘合貿易はじめ、また倭寇を鎮圧した。

早くから、花押を武家用と公家用に使い分けたり、自らの妻を後小松天皇の准母にしたり、公家衆の妻を夜伽のために自分に差し出させたり、次男・足利義嗣の元服を皇族並に行う等、皇位の篡奪を企てていたともいわれ、遣明使を通じての日本国王冊封も当時の超大国・明からの外圧を利用したの篡

奪計画の一環であったともいわれる。また、作家・井沢元彦によれば、義満の唐突とも言えるべきその死は、篡奪を食い止めたとして朝廷側による毒殺であったというのが、真偽のほどは定かではない。

また、義満を「太上天皇」としたしたものもあり、事実上義満を国王とした時期がありました。

kos*uya*h*nab*shi さん

番外：西南の役までの薩摩 2004/6/16 23:17 [No.11632 / 15916]

西郷下野から西南の役までの薩摩はさながら独立国家の様相を体していたらしい。

でも独立したかった訳じゃないだろうなあ

tot*n3j*さん

#19 JR東日本 2004/6/17 22:57 [No.11633 / 15916]

昨年2003年、政府が保有していた株式を売却したことにより、東日本旅客株式会社は名実ともに独立、民営化されました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#20 関東独立II 2004/6/18 12:52 [No.11634 / 15916]

これは、はじめは独立というより、鎌倉公方足利持氏が籤引き将軍義教の人望がないのに乗じて、オレが将軍を取ってやると叛旗を翻しましたが、反対にやられてしまいます。

持氏自刃の後、その子成氏も鎌倉公方に成りますが、また乱を起こして古河に逃れ、北関東の国人たちの支持を背景に古河公方として半ば独立します。

幕府からは御用公方が送られましたが、鎌倉に入れず伊豆堀越にとどまり、幕府の力を背景に南関東だけを緩やかに支配する形で古河公方と対立します。

永_井_荷_風さん

お題「合併」 2004/6/18 16:36 [No.11635 / 15916]

近鉄とオリックスが合併するってんで、世間を騒がせていますが、

前題の独立とは逆に、もともと独立した組織、勢力だったものが他の組織下に組み込まれてしまった例をお願いいたします。もちろん対等な立場での合併もOK,世界史も範囲にいきましょう。

よろしくお願いします。

クイズ パンチ de デートさん

#1 蜂須賀党 into the 豊臣秀吉家臣団 2004/6/18 17:45 [No.11636 / 15916]

蜂須賀小六を棟梁とした野武士団だった。

彼が後の豊臣秀吉こと日吉丸と三河国矢作橋で偶然出会った。

織田信長に仕える前のまだ浪人時代の日吉丸の人柄に魅せられた小六。

その後織田家に使え、出世の階段を上り始め直の家来を求め始めた藤吉郎から自分の家来になることを勧められた小六は、自分の持っていた蜂須賀党ごと藤吉郎の家来になってしまった。

そのごは、蜂須賀党一党、変わらぬ忠誠と、野武士上がりのずるがしこさ、しぶとさタフさを発揮し、竹中半兵衛、黒田如水らとともに、秀吉の天下統一に貢献、後阿波国一国を領するまでになった。

ということで如何でしょうか？

ats**000sup*r さん

#02 日韓併合 2004/6/19 0:07 [No.11637 / 15916]

伊藤博文は併合を考えてはいなかったようで、今のところは独立するだけの内政が整備されていないから、しばらくは保護国として国内を整備して実力を蓄えて、いずれ友好国として... と言っていた矢先に暗殺されちゃったものだから、日本の世論は「併合」一色になってしまったそうです。

永_井_荷_風さん

#03 さくら銀行 2004/6/19 1:00 [No.11638 / 15916]
太陽銀行、神戸銀行、三井銀行となんだっけ？の銀行が合併して出来た銀行

さくら銀行になる前、名前が確か太陽神戸三井銀行って、なんのひねりもない、すんげー名前だった覚えがある。
まあ、歴史とは直接関係ないかも知れないんで、番外にしてもいいです。

tot*n3j*さん

お礼【独立】 2004/6/19 10:05 [No.11639 / 15916]

おつきあいありがとうございました。

国家の独立の話が多めになるかな〜と思っていました、パリーグみたいな軽めの回答もあり、結構幅広い範囲で出てきましたね。

また機会あればよろしくお願いします。

toshy.y.takahashi さん

#04 南朝と直義党 2004/6/19 10:27 [No.11640 / 15916]

1338年の楠木正行戦死以来、南朝は九州の菊池をのぞくと、幕府に対抗する武力の持ち主はいなくなった。

と、その幕府内で問題が勃発。尊氏と直義の兄弟喧嘩は両派の武将達を巻き込み、戦乱は三つ巴に。

しかし直義が死ぬと、その後を継ぐ直冬につく武将は意外と少なく、この一派は南朝に所属することになる。その後南朝は幾度か京都を奪回するが、それはすべて直冬のおかげであり。

toshy.y.takahashi さん

番外 八十二銀行 2004/6/19 13:27 [No.11641 / 15916]

長野県にある地方銀行。

かつて県内にあった十九銀行と六十三銀行が合併して出来たそうです。

長崎の十八銀行と合併すればチョッキリ百になります。

ついでに、新潟の4、仙台の77、岐阜の16、高松の114なんかも

合併すれば三百十一銀行にもできます。

まだあったかな？

永_井 荷_風さん

#05 アメリカ合衆国 2004/6/19 21:43 [No.11642 / 15916]

アメリカの歴史は開拓と合併の歴史でした。

しゅうじさん

#06 大田区 2004/6/19 22:45 [No.11643 / 15916]

田園調布で有名な大田区は大森と蒲田が合併して誕生。

これも実に単純なネーミングだと思う。

なぜかしらんが JR 品川駅は大田区にある（確か）

tot*n3j*さん

#07 オーストリア 2004/6/19 22:53 [No.11644 / 15916]

オーストリア首相シュシニクは、1938年2月半ば、ヒトラーのベルヒテスガルテン山荘に呼びつけられ、ヒトラーから、オーストリア併合を強要される。これに対し、帰国したシュシニクはドイツによるオーストリア併合を避けるため、国民投票の手段に訴えようとした。しかし、ドイツはこの動きを封じるため、3月11日に事実上の最後通告を発し、翌日3月12日午前8時、急ぎオーストリアへ軍事侵攻した。オーストリアは抵抗せず、無血にうちに成功した。シュシニクは亡命し、代わりに首相となった親独派の内相ザイス＝インクヴァルトは、この軍事進駐を要請の形で容認した。1938年3月13日に、「ドイツ帝国とオーストリア共和国の再統合に関する法律」の署名により、正式にオーストリアはドイツによって併合され、地図から抹消されました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 ドイツ 2004/6/19 23:31 [No.11645 / 15916]

第2次世界大戦後、東西に分断、ベルリンの壁の崩壊で再統一。名目上は統一だけど、その実、西が東を吸収合併したんじゃないかと思う。

思えば、私が習った世界地理、随分変わったなあ。。。

tot*n3j*さん

#08 琉球合併 2004/6/20 1:31 [No.11646 / 15916]

江戸時代を通して、日本（薩摩）と中国の両属国家（実質は薩摩支配）の琉球は、明治12年、沖縄県となり、日本の一部となりました。

世に言う琉球合併です。

fo0**さん

琉球合併？ 2004/6/20 5:11 [No.11647 / 15916]

あの・・・「琉球処分」という言葉は聞いたような気がしますが、「合併」ではなかったように思うのですが。

hn2*02 さん

#09 スペイン 2004/6/20 12:28 [No.11648 / 15916]

15世紀にカスティリアの女王イザベルと、アラゴンの王フェルナンドが結婚して、スペインは統一されます。

永_井 荷_風さん

#10 ドイツ 2004/6/20 12:57 [No.11649 / 15916]

1990年10月3日の東西ドイツ統合が番外で出ていますので。

こちらはドイツ人がたんに「統一」（1990年の東西統合は「再統一」という）と言っているほうを上げますね。

1871年1月18日、普仏戦争さなかの、フランス、ベルサイユ宮殿「鏡の間」でプロイセン王ウィルヘルム1世が「連合したドイツ諸邦、諸自由都市の要請にしたがって」ドイツ皇帝に即位。これにより、長年にわたるドイツの分裂状態は終わりドイツ帝国が発足しました。

ドイツ帝国は22の君主国と3つの自由都市（ハンブルク、ブレーメン、リュールベック）、エルザス・ロートリンゲンの2直轄領からなる連邦国家であるが、統一を主導したプロイセンのもと権威主義的強権国家に転じていきます。

しゅうじさん

#11 オーストリア 2004/6/20 13:31 [No.11650 / 15916]

第3帝国に併合される事件はでしたが、それとは無関係のハプスブルク帝国のほうを上げますね。

スイスに田舎貴族にすぎないハプスブルク家がれきしの表舞台に出るのは1273年にルドルフ1世が神聖ローマ皇帝になってからです。ルドルフは、即位に反対したボヘミア王オットカルを征伐し、ボヘミアを併合。1246年のパーベンベルク家断絶以来、支配者の定まらなかったオーストリアを家領に組み入れ、これをハプスブルク家家領の基礎とします。「戦争はほかにさせるがよい。汝、幸いなるハプスブルクは婚姻せよ」

このスローガンにみられるように、「結婚政策」を推し進め、マクシミリアン帝のころスペイン（スペインはブルボン朝成立で放棄）を、フェルディナント帝のころにはハンガリーなどを獲得。

ドイツ30年戦争(1618-48)以後はハプスブルク家はドイツ統合をあきらめ、家領経営に専念し、女帝マリア・テレジアのころにはポーランドをプロイセンとロシアとで山分けしました。また、オスマントルコの衰退に乗じて、バルカン半島のトルコ領を蚕食し、これを併合。ハプスブルクのオーストリアは中央ヨーロッパで膨張し続けます。

オーストリアが周辺諸国の併合をやめることになるのは、1914年にボスニア・ヘルツェゴビナを併合した結果、放たれた一発の銃弾によってでした。

しゅうじさん

#12 仙台市 2004/6/20 17:30 [No.11651 / 15916]

昭和も終わりに近づいていた頃、仙台市は周辺の3市町と合併して、むりやり百万人都市に昇格した。

おかげで現在の仙台市、地図で見ると宮城県の腹巻みたいで非常にカッコ悪い。

(だれですか、「仙台って宮城だったの?」なんて言っているのは)

しかも<中央部>は山沿い。

海岸から1500メートルの山がある百万都市も仙台くらいなものであろう。さらに山形市と隣接したため、県庁所在地が隣接するという珍しい場所でもあり。

toshy.y.takahashi さん

#13 千人同心 2004/6/20 21:21 [No.11652 / 15916]

徳川家康が江戸入府後、西の守りを固めるために旧武田家家臣たちの多くを招き八王子の地に千人同心を築きました。それゆえ多摩地区は武道が盛んで、幕末の新撰組の隊士たちが育つこととなります。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#14 クウェート 2004/6/21 0:58 [No.11653 / 15916]

1990年にイラクがクウェートに侵攻した、いわゆる「湾岸危機」においても、イラクはクウェートの併合を宣言しています。

1990年8月2日にイラクはクウェートに侵攻。わずか6時間で、首都を制圧しました。イラクのフセイン大統領は当初、「クウェートによる、イラクの領内での石油盗掘に対する懲罰」を侵攻理由に掲げていましたが、同月9日にはクウェート併合を宣言。さらに29日にはクウェートを「イラク19番目の州」にする布告を出し。侵攻の意図が中東地域の覇権樹立にあることが明らかになっていきます。

これに対し中東地域の安定を望むアメリカは各国に運動し、国連安保理で「無条件撤退決議」の採択にこぎつける。さらに中東諸国もイラクの撤退を要求。

翌年1月15日には撤退期限切れを迎え、18日にはアメリカを主力とする多国籍軍がイラクを空爆。湾岸戦争がはじまります。

しゅうじさん

#15 新日本製鉄 2004/6/21 21:06 [No.11654 / 15916]

新日鉄は1970年に八幡と富士が合併して世界最大の製鉄会社にのし上がったのだが、...

ちなみに現在の

新日鉄八幡はかつて八幡製鉄

新日鉄釜石はかつて富士鉄釜石と称していました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#16 自由民主党 2004/6/21 21:45 [No.11655 / 15916]

いわゆる五十五年体勢とは言うものの、当時の労働運動と社会党の合同を考えると、ある程度自然な流れだったようです。もし合同せずにいられる状況だったら、とっくに二大政党制になっていたかも。

ただ、二大政党制のアメリカやイギリスは伸びなかったから、その辺を考えると....

永_井_荷_風さん

#17 大東急 2004/6/21 22:56 [No.11656 / 15916]

東京横浜電鉄・目黒蒲田電鉄のオーナーだった五島慶太は、通称「強盗慶太」とも呼ばれる強引なやり口で、周辺の鉄道会社の株買い占めによる吸収合併を続けていましたが、昭和13年、交通会社の合併を推進する陸上交通事業調整法が成立した事もあり、同17年には京浜電気鉄道、小田急電鉄を合併し「東京急行電鉄」を成立させ、通称大東急と呼ばれました。その後京王電気軌道も合併し、関東では中央線の南から湘南地方にかけての私鉄は大半が大東急の傘下となりました。

しかし戦後間もなく、経済民主化による過度経済力集中排除法の趣旨にのっとり会社再編成を行い、1948年には京王帝都電鉄、京浜急行電鉄、小田急電鉄が分離し、大東急時代は短期間で終わっています。しかし今でも大東急系の私鉄各社の社員は、健康保険は共通の健保組合に入っています。六文銭さん

#18 JUSCO 2004/6/21 23:03 [No.11657 / 15916]

三重県の「岡田屋」、京都府の「シロ」、兵庫県の「フタギ」の三社が合併して、

Japan United Stores Company を略して「JASCO」としたそうです。

岡田屋は、民主党の岡田さんの実家ですね。

永_井_荷_風さん

番外 ユーロ 2004/6/21 23:03 [No.11658 / 15916]

ヨーロッパ統一通貨として新たに造られた金銭単位。

これまで使用されてた通貨を合併統一したってより、なんかいきなり新しい単位が出来たって感じなんで番外
(実際併用期間があったし)
tot*n3j*さん

19 さいたま市 2004/ 6/22 0:18 [No.11659 / 15916]
浦和も大宮も古い宿場町で、お互いに役割を分担しながらやってきたので、特に合併しなければならない理由はなかったはずですが、旧自治省の強力な圧力で合併ということになりました。
どうも中央省庁の地方局が鎮座するところは、政令市じゃないと気分が悪いのだそうです。
永_井_荷_風さん

20 イタリア 2004/ 6/23 0:14 [No.11660 / 15916]
ローマ帝国崩壊以降は、小さな領邦国家や都市国家、教皇領などに分かれていて、現在のイタリアの形で統一されるのは19世紀後半のことになります。
今でも、国民は統一されてはいないとも言われ、2年に一度、サッカーのワールドカップと欧州選手権が行われるときだけ統一国家になるとも言われています。
なので、現在は統一中です。
永_井_荷_風さん

お題【 活躍した江戸期の陪臣 】 2004/ 6/23 13:20 [No.11661 / 15916]
ちょっとまた変わったテーマで。
江戸期の陪臣で、活躍した人を二十人挙げて下さい。
「陪臣」の条件としては、
1. 士分であったこと
2. 将軍の直参(大名、旗本、御家人など)ではないことです。
どういう形で活躍したかは問いませんし、

江戸期に陪臣であった人ならば
明治期に活躍した人でも構いません。
番外 福沢諭吉
この人は中津藩奥平侯の陪臣で、
元は長男ではなかったので士分になることすら難しかったはずの身分です。
ですが、その後幕府に仕官しているので
番外ということ。
永_井_荷_風さん

0 1 横井小楠 2004/ 6/23 14:35 [No.11662 / 15916]
肥後熊本藩士。幕末の思想的源流。
勝海舟は「おれはこの世でおそろしいものを二人みた」と、西郷とこの人の名前をあげています。明治になってすぐ暗殺されてしまいました。
ayao さん

02 調所広郷 2004/ 6/23 20:40 [No.11663 / 15916]
薩摩藩士。島津重豪(しまづ・しげひで)に見出され、破綻寸前の藩財政の建て直しに着手。江戸、大坂、京都の三都の商人からの債権を事実上棒引き(半分を棒引き。残りを300年間で返済)させる一方、奄美三島での黒砂糖生産の専売を強化。さらに琉球貿易を振興し、薩摩が雄藩となる財政的基礎を作った。
また、洋式武器の導入をはかり軍力も強化した。
しゅうじさん

03 村田清風 2004/ 6/23 20:48 [No.11664 / 15916]
長州藩士。# 02 の調所と同様、藩財政の建て直し活躍。多額の藩債権を整理する一方、紙や蠟など商品作物の専売制を改革。また、下関に越荷方を設置し、諸国の廻船相手に金融業や委託販売などを実施させ藩財政を潤すことに成功。長州が雄藩として頭角をあらわす契機を作った。
しゅうじさん

04 直江兼続 2004/ 6/24 17:37 [No.11665 / 15916]

戦場の中心で、愛と書いた前立ての兜をしていた、上杉景勝の家老である直江さんです。
樋口与六、山城守、重光。長尾政景の家臣樋口兼豊の嫡男。政景の次男顕景(景勝)の小姓として出仕、次第に頭角をあらわす。御館の乱により景勝が上杉家を相続した後、断絶していた直江家の名跡を継ぐ。天正十年(1582)、羽柴秀吉に臣従。秀吉政権下で景勝に従い佐渡攻略、小田原征伐、文禄の役などに従軍。上杉家の会津転封とともに米沢三十万石を領すと伝えられる。慶長五年(1600)、関ヶ原の合戦の端緒となる会津攻めの立役者となるが、敗戦。徳川家の老臣本多正信の子政重を養子に迎えなど徳川幕府とのつながりを強める。文化面ではわが国初の銅板活字による『直江版文選』の開版や『宋版史記』など貴重な蔵書で知られる。
car*era*b*anc*さん

番外 私の母方の先祖 2004/ 6/24 18:13 [No.11666 / 15916]
伊予宇和島藩士?。母方の祖父(愛媛県南宇和郡出身)の苗字は四国では珍しく東北に多いらしい。
宇和島藩の歴史にくわしい宇和島市役所総務課によれば「もしかしたら伊達秀宗公いらいの陪臣で、土佐との国境の警備役を歴任した家かもしれませんよ」という。
よくわからんうえに身内ネタなので当然番外です。
しゅうじさん

05 河井継之助 2004/ 6/25 17:18 [No.11667 / 15916]
長岡藩の家老。幕末の藩をスイスのように中立な立場に置こうとしましたが、会談が決裂した結果東軍として参戦、かなり奮戦しますが流れ弾がもとで死亡します。
そういった活躍の前にも、ひっ迫した藩の財政建て直しなど、その才能を十二分に発揮しました。
stopanqueen さん

06 平田鞞負 2004/ 6/25 21:47 [No.11668 / 15916]
薩摩藩家老。
徳川幕府の外様弱体化政策の一環として行われた土木工事

「宝暦治水」を指揮。
木曾三川の氾濫から濃尾平野を解放する。
その功績を讃え、現地では平田とその一行を「薩摩義士」と尊称する。
平田靱負の名は、現在平田町として現地に刻まれている。
が、、、
市町村合併のあおりを食らい、「ひらなみ市」なる間抜け地名に吸収されてしまう、、、
と聞いていたが、、、
今調べてみたら、大どんでん
<http://www.nannou.com/~gappei/>
>新市の名称は「海津市」に決定
だ、そうです。
おお、これは英断。
日本人は馬鹿ばかりでないことが証明されました。(祝)
桜ももぞうさん

06 西郷隆盛 2004/ 6/26 11:49 [No.11669 / 15916]
ベタな所から。近年の研究では「隆永」が本当の名だそうですが。薩摩藩主・島津斉彬を敬愛する忠実な家臣で、島流しや自殺未遂などの苦難を乗り越え、明治維新の三傑の一人となりました。
六文銭さん

07 久坂玄瑞 2004/ 6/26 12:01 [No.11670 / 15916]
長州藩士の家に生まれ、多くの維新の英傑を育てた、松下村塾の塾生の中でもきっての秀才と言われましたが、尊皇攘夷に関しては強硬派で、蛤御門の変の主力メンバーとなりましたが、敗戦となり、24歳の若さで自決しました。今年の「新選組！」では、彼の最後の戦いもしっかり描かれるかな？
六文銭さん

#08 山南敬介 2004/ 6/26 20:39 [No.11671 / 15916]

#07 とは「新選組！」つながりで。
仙台藩士。
新選組の隊士のなかでは珍しく、生粋の武士である。

「武士になること」を志向していた近藤や土方と違い、純粋に「尊皇攘夷」を志していたのであろうか。その違いが悲劇を生むのはご存知のとおり。
なお「山南」は「三南」の表記もあり、このことから「やまなみ」ではなく「さんなん」と呼ぶのが正しいと言われてるようです。
しゅうじさん

#09 原田甲斐宗輔 2004/ 6/26 23:53 [No.11672 / 15916]

仙台藩士。いわゆる「伊達騒動」で悪役として有名な人。悪役なのは、後につくられた歌舞伎「伽羅先代萩（めいぼくせんだいはぎ）」の影響でしょう。
山本周五郎が「縦の木は残った」で名誉回復を試みていることでも有名。

「伊達騒動」については以下コピペ

伊達騒動(1671)

寛文 11 年(1671)、3 月 27 日仙台の伊達藩の重臣達の間に関刃傷事件があり、関係者のほとんどが死亡して問題の追求が不可能になり、何やら訳の分からな
いまま「伊達騒動」が決着してしまいました。
当時伊達藩は幼い藩主伊達綱村を擁し、伊達一門筆頭の伊達兵部宗勝が藩主
後見役として家老原田甲斐宗輔とともに実際の藩政を動かしていました。

しかしこれに保守派の伊達安芸宗重らが反発し、藩主毒殺未遂事件なども起

こしながら両派の対立が深まります。そしてやがて寛文 10 年、伊達安芸は兵部一派が悪政を行っていると幕府に訴え、幕府から老中板倉重矩が派遣されて、取り調べが始まりました。

当時は徳川初期の激しい大名改易の嵐は一段落した所でしたが幕府としては
このような巨大大名の勢力を削ぐにはいいチャンスです。この取り調べでは

伊達兵部も原田甲斐もうまい返答ができず、保守派有利のうちに吟味は進みます。

そして最後の吟味が大老酒井雅楽頭忠清の屋敷で行われることになり、一同
がそこに呼び集められるのですが、この時先に取り調べを終えて控え室に戻

った原田甲斐は突然伊達安芸に斬りかかります。
安芸やその部下たちは即死、原田も騒ぎに気づいて駆けつけた酒井家の家臣
に斬られ、居合わせた関係者がみな命を落としてしまったため、結局兵部一

派が悪事をしてたのかどうかは追求不能になってしまいました。

この結果、原田甲斐の家は断絶とされその息子達も死罪、生き残った伊達兵部は土佐に流されますが、仙台藩 62 万石にはおとがめなしとなります。

この事件では古来原田甲斐はとんでもない極悪人のように言われていたのですが、仙台藩が結果的には安泰となったという結論と、甲斐の墓の微妙な位置に注目した山本周五郎は「縦の木は残った」を書き、原田甲斐は仙台藩分割を狙う酒井らから藩を守ったという忠臣説を提示して大きな反響を呼びました。
しゅうじさん

#10 中江藤樹 2004/ 6/27 15:17 [No.11673 / 15916]

近江高島郡小川村の百姓の家に生まれますが、伯耆米子藩士であった祖父の養子になり、伊予大洲に転封後家督を次いで藩士となります。
藤樹が活躍したのは藩を辞して近江に戻って陽明学を講じ始めてからで、藤樹の門人KBを招聘して陽明学を藩政に取り入れていた備前岡山藩主池田光政は、

藤樹を敬愛し、当時の身分差からは異例なことに
わざわざ藤樹を小川村に訪ね、また、後に
藤樹の三人の子供たちを藩士にしています。
永_井_荷_風さん

武市半平太 2004/ 6/27 22:13 [No.11674 / 15916]
土佐藩の白札郷士
ugo**n20*0 さん

11 ですよね。 2004/ 6/27 22:29 [No.11675 / 15916]
すみません。入れ忘れました。
ugo**n20*0 さん

12 高杉晋作 2004/ 6/28 14:14 [No.11676 / 15916]
はじめまして
トビの皆様宜しくお願ひします。
難しいですねー。
○0o(^.^)y~~
penpei2002 さん

13 恩田木工 2004/ 6/28 21:48 [No.11677 / 15916]
おんだもく
信州松代藩真田家家臣。
江戸中期の著名な名家老。
江戸中期松代藩も極度の財政窮乏に陥っていた。
その事態に捨て身の覚悟であたった人。
若くして財政難に立ち向かったその手法は現在多くの経営
者にも再注目されている。
この人の事跡は、当時書かれ、今も読まれている「日暮硯」
に有名である。
現代までいたる名声において、上杉鷹山にも比すべき人であ
る。
fo0**さん

14 大石内蔵助 2004/ 6/28 22:01 [No.11678 / 15916]
ベタなところで。

赤穂藩国家老です。
ryo*a*paku_*0*4 さん

15 吉川広家 2004/ 6/29 17:14 [No.11679 / 15916]
吉川元春の三男吉川広家は関ヶ原にあたって家康に内通し、
毛利軍を動かさず東軍勝利の功績をあげる。
吉川広家は毛利家旧領安堵の約定を得ていたというが、実際
に下された裁定は、毛利宗家は改易、防長二州を吉川家に、
というもので、驚愕した広家は、吉川家に下された防長二州
を毛利宗家に、ということで収拾を図る。
毛利宗家からは、家を売った裏切り者として白眼視されるに
至る。
そのため、吉川家は徳川幕府からは、岩国六万石の宛がいを
正式に得、参勤交代もしているが、毛利宗家が独立の大名と
認めず、陪臣として扱ったため、正式の大名とは言えない微
妙な地位となる。
car*era*b*anc*さん

16 千坂兵部 2004/ 6/29 17:53 [No.11680 / 15916]
吉良上野介の息子を藩主に迎えた米沢藩の家老で、吉良討ち
入り阻止や上杉家の安泰のために腐心する役柄、大石にとっ
ては大物の陰の敵役として赤穂浪士ものには良く出てきま
すが、その実像はあまり分かっていないようです。
永_井_荷_風さん

17 小和田道助 2004/ 6/29 22:22 [No.11681 / 15916]
江戸末期、村上藩沖にも「黒船」が姿を現わします。嘉永元
年（1848）4月、内藤藩は酒井藩とともに海岸防衛のため
に出兵します。その中に、小和田道助の名前が見えます。
道助は、安政6年（1859）親鸞上人の大法要の時、本悟
寺（村上市細工町）に絹に銀の刺繍をした立派な打敷を寄進、
今も同寺に残っています。幕末、小和田家はいくつかの分家
を出したといわれ、皇太子妃雅子様のご先祖もそのひとつに
なります。
kos*uaya*h*nab*shi さん

18 帆足万里 2004/ 6/29 23:44 [No.11682 / 15916]
よく名前は見るけど、よく知らなかったの...
豊後日出藩の家老だった人ですが、蘭学者として知られ、後
に藩政改革にも尽力している、そうです。
永_井_荷_風さん

19 西郷頼母近恵 2004/ 6/30 1:11 [No.11683 / 15916]
さいごうたのもちかのり 1830-1903
西郷家は代々会津藩の家老職を世襲する家柄で、当主は代々
「頼母」の通称を継いでおり、この人は近恵が名になってい
ます。
幕末、藩主松平容保が京都守護職に就任するよう内命があっ
た際は、その困難を察し、騎馬で会津若松から江戸藩邸に駆
けつけ、「薪を背負って火の中に飛び込む如し」と辞退する
諫言しましたが、容れられず、あくまでも反対を唱えたので、
家老をやめて若松城外に蟄居することになりました。
戊辰戦争の、新政府軍の会津攻略に際しては、家老に復職し
ていた彼は非戦論、恭順説を容保に勧めましたが、かなわず
開戦となり、籠城戦になると自邸では妻千恵子をはじめ、母
や娘や妹九人と、一族合わせて二十一人が自決すると言う悲
劇を生んでいます。
会津陥落後明治2年には降伏し、晩年は旧主容保が日光東照
宮官司に就くと、同じ宮の禰宜となつて仕えています。
六文銭さん

20 渡辺華山 2004/ 6/30 1:50 [No.11684 / 15916]
寛政5年（1793）-天保12年（1841）
現在は愛知県になる、渥美半島の田原藩の城主、三宅土佐守
の江戸詰めの家臣を代々務める、渡辺家に生まれました。
外国事情に感心が深く、田原藩で海防掛に就任しましたが、
この時代に高野長英や小関三英など一流の蘭学者と交流し、
本格的に洋学に取り組みを始めました。
そして日本側の砲撃を受けて退去したアメリカ船が、再び日
本に渡来するという風説が出る中、評定所が打払令を適用し
撃退すべしと答申したのを知ると、「慎機論」を著して撃退

に反対し、また「海外事情書」を書いて意見を幕政に反映させようとしたが、怒りを買ってきた町奉行所に捕えられ、入牢となりました。

獄中生活7ヶ月ののち、国許の田原へ蟄居の処分となりましたが、弟子が崑山の生活のため画家としても名高い彼の絵を江戸で売り払ったのに非難が集まり、主君の三宅氏にも咎が及ぶという流言が流れると、天保12年、切腹して果てました。

六文銭さん

【お題】タレント出身の政治家 2004/6/30 2:08 [No.11685 / 15916]

それでは、次のお題ですが、参議院議員選挙の真っ最中ということで。参議院というといわゆるタレント議員が多数当選していますが、今回はタレント出身の政治家を20人、レスをお願いいたします。

「タレント出身」の範囲ですが、俳優やお笑い芸人、スポーツ選手など、TVや劇場、スタジアムなど大衆の目に触れる仕事で活躍し、衆議院・参議院・都道府県知事や市町村長・都道府県と市町村の議員の選挙など、公職の選挙に打って出て当選した人として。なお普通タレントとはされない、作家や大学教授や僧侶などの職業出身であっても、TV出演や雑誌への登場、著書の刊行などで多くの人々に知られるタレント的な活動をして知名度を得て、選挙で当選した人はOKとします。

ただし、1回でも当選した人のみとします。立候補したが落選して政治家になれなかった人は番外でお願いします。なお日本国内に限らず海外でのタレント出身の政治家もOKとします。

#00 アーノルド・シュワルツェネッガー

ターミネーターシリーズなどで大人気の肉体派の人気俳優ですが、この度アメリカのカリフォルニア州知事に当選しました。

六文銭さん

#01 アントニオ猪木 2004/6/30 6:09 [No.11686 / 15916]

プロレスからスポーツ平和党を名乗る政党を設立した。

最初の当選はギリギリで、50人中48位。

比例区なのに支持者の多くは政党名ではなく彼の名前を書いたらしい。

toshy.y.takahashi さん

#02 扇千景 2004/6/30 10:23 [No.11687 / 15916]

確か、旧制の神戸一中と神戸第一高女が戦後統合して神戸高校になったと聞きましたが、この人はその一期生くらいに相当するはずです。

本名は林寛子だったと思う。

永井 荷風さん

#03 青島幸男 2004/6/30 11:45 [No.11688 / 15916]

都知事になる前のほうがよかったな。今度の参議院選挙にも立候補していますが・・・これ以上コメントするのは控えよう。

クイズ パンチ de デートさん

#番外 羽柴秀吉 2004/6/30 17:04 [No.11689 / 15916]

タレント候補と言うよりは、立候補によってタレント化したので、候補タレントと呼ぶべきか。

当選したこともないはずなので、当然番外です。

桜ももぞうさん

#04 橋本聖子 2004/6/30 22:52 [No.11690 / 15916]

元スピードスケートの銅メダリストで現参議院議員になります。

なお、橋本聖子の実家は丸善橋本牧場という競走馬の生産牧場で、無敗の名馬マルゼンスキーの生産者兼馬主（馬主は父の橋本善吉氏）でもあります。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 小泉純一郎 2004/6/30 23:13 [No.11691 / 15916]

政治家とタレントの区別がつかない典型的な馬鹿の例。

賢人さん

#05 ロナルド・レーガン 2004/7/1 0:45 [No.11692 / 15916]

先日お亡くなりになられた元米国大統領

俳優出身。

tot*n3j*さん

#06 コロンビア・トップ 2004/7/1 0:48 [No.11693 / 15916]

先日亡くなった国会議員。

漫才師出身でしたね。

しゅうじさん

#07 エストラダ 2004/7/1 0:51 [No.11694 / 15916]

フィリピンの前大統領。

大物俳優だったそうで。国民の人気で大統領になったものの賭博疑惑など素行の悪さで人心を失い辞任。

しゅうじさん

#08 立川談誌 2004/7/1 1:07 [No.11695 / 15916]

応援演説に行った林家三平は談誌の事に一切触れず自分の名前を連呼したら「三平票」が入ったとか、同じく応援に行った林家彦六は団地で「長屋の皆さん！」と言ったとか、さすが噺家！のエピソードには事かかない。

tot*n3j*さん

#09 石原慎太郎 2004/7/1 10:25 [No.11696 / 15916]

私が子供のころ、自分も含めてクラスのひとつの子が「鼻炎」に罹患してまして、学校が終わって、そのあと近所の耳鼻科で友人とまた会うことがたびたびでした。耳鼻科が遊び場になってたりして・・・。

いま考えると、それだけ東京の空気は汚れていたということ

なんです。いま東京都はディーゼル車の排ガス規制をやっていますけど、喘息にまでなってしまった私としては、どんどんやれ〜という気分。とはいえ、もうすでに私は東京都民ではないので、投票もなにもできません。

クイズ パンチ de デートさん

#10 森田健作 2004/ 7/ 1 10:57 [No.11697 / 15916]

秘書逮捕やらいろいろありましたが、今はどうされてるのでしょうか。。

fo0**さん

#11 船場太郎 2004/ 7/ 1 11:04 [No.11698 / 15916]

マニアックなところで。

大阪市議会議員。

吉本新喜劇がまだ関西ローカルだった頃、岡八郎らとともに吉本の中心のお笑い役者さんでした。

あの頃の吉本は本当におもしろかった。。

<http://www.jimin-osaka.com/maibo/senba.html>

fo0**さん

#12 チッチョリーナ 2004/ 7/ 1 11:24 [No.11699 / 15916]

イタリアの国会議員。

肉体派女優で話題になりました。

car*era*b*anc*さん

#13 西川和孝 2004/ 7/ 1 11:32 [No.11700 / 15916]

いま「子連れ狼」再放送見てて思い出しましたが、この人は萬屋錦之助の子連れ狼の大五郎役の人で、新潟県白根市の市議でした。

ところが数年前、殺人事件を起こしてしまい、無期懲役の判決が出たかと記憶しています。

クイズ パンチ de デートさん

14 山口淑子 2004/ 7/ 1 12:23 [No.11701 / 15916]

日本人ですが、子供の頃中国に渡って養女となり、中国人の

女優「李香蘭」としてデビュー、満洲の映画に出演して人気を集め、日本でも日劇で公演した時は観客が七回り半行列する人気でした。戦後中国人の裏切り者として処刑されかけましたが日本人なのが証明されて助かり、帰国ご本名の山口淑子で参議院議員になりました。

六文銭さん

15 西川きよし 2004/ 7/ 1 12:35 [No.11702 / 15916]

漫才コンビとしての人気をバックに参議院の大阪選挙区でトップ当選を重ねましたが、政治活動は社会福祉一本で地道に続け、好感が持てるものでした。与野党の抗争で最後の登壇が潰れたのは残念です。

六文銭さん

#16 野末陳平 2004/ 7/ 1 14:53 [No.11703 / 15916]

この人は早稲田の東洋哲学かなんかを出ているそうだし、女子大の先生もやっていたけど、議員になる前は明かにタレントでした。

永_井 荷_風さん

番外 ジーコ 2004/ 7/ 1 15:20 [No.11704 / 15916]

現役を引退した後、ブラジルのスポーツ大臣に就任しています。

この場合は、政治家としてというよりも、協会のトップみたいなものですから、番外にしておきます。

日本でプレーをしたのは大臣を辞めてしばらくしてからです。

永_井 荷_風さん

#17 ミルコ・クロコップ 2004/ 7/ 1 15:22 [No.11705 / 15916]

クロアチアの国会議員だそうです。

現役で戦ってみたいです。

永_井 荷_風さん

#18 ザ・グレート・サスケ 2004/ 7/ 1 21:46 [No.11706 /

15916]

みちのくプロレスのレスラーで現在は岩手県議会議員を務めております。

覆面はどうするのか。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#17 横山ノック 2004/ 7/ 1 21:55 [No.11707 / 15916]

就任当時の東京都知事青島幸男。

今思えば冗談のような話だ。(当時も思ったけど)

tot*n3j*さん

#18 柏村武昭 2004/ 7/ 1 22:21 [No.11708 / 15916]

中京テレビのアナウンサーから国会議員に、転身。イラク日本人人質事件では人質3人を「反日的分子」と呼び物議をかもしました。

「お笑いマンガ道場」の司会をしていた人ですね。

しゅうじさん

番外 赤尾敏 2004/ 7/ 1 22:52 [No.11709 / 15916]

戦後間もない頃衆議院に一度当選していますが、タレント出身なんていうと本人が怒ったに違いないから番外で。

泡沫と言われて怒ったという噂も。

永_井 荷_風さん

すいません、20 出てますね 2004/ 7/ 1 23:19 [No.11710 / 15916]

私アカウント間違えて投稿しました。

もう 20 出てますね

tot*n3j*さん

番外 大仁田厚 2004/ 7/ 1 23:44 [No.11711 / 15916]

20 件行っちゃったようなので、番外で。

この人がもし大臣になったら、次官に向かって「ファイヤー」とか言うんだらうか？

永_井 荷_風さん

お題【 町の観光資源になっている人 】 2004/ 7/ 2 0:24

[No.11712 / 15916]

歴史上の人物の中で、その出身地や活躍した町の

主要な観光資源になっている人も多いようです。

そこで、自治体としての市町村の観光資源になっている人を、自治体とのコンビで二十人挙げて下さい。

ただし、ひとつの市町村自治体につき、一番有名な人物

一人だけとし、自治体の重複は不可とします。

人物の重複も不可とします。

#00 上杉鷹山／米沢市

米沢といえばこの人です。

上杉神社の前に銅像があります。

永_井_荷_風さん

番外 横山やすし 2004/ 7/ 2 0:25 [No.11713 / 15916]

実は、「やすし・きよし」として名コンビを組んだこの人も、1回参議院の比例代表選挙に、新右翼の活動家の野村秋介が代表の「風の会」の名簿登載者として立候補し、落選となっています。

六文銭さん

【補遺】 2004/ 7/ 2 0:27 [No.11714 / 15916]

市町村と同格の、東京の23特別区は除外しますので、ネタがあっても番外でお願いします。

永_井_荷_風さん

【御礼】タレント出身の政治家 2004/ 7/ 2 0:38 [No.11715 / 15916]

今回も活発な投稿をいただきありがとうございました。予想していた方もかなりレスいただきましたが、地方議会などにも予想以上にタレント出身者は多い物だ思いました。

他に候補としては、田中康夫（作家・長野県知事）、大松博文（全日本女子バレー監督・参議院議員）、宮田輝（NHKアナウンサー・参議院議員）、今東光（僧侶・参議院議員）、江本孟紀（プロ野球投手・参議院議員）などでした。

六文銭さん

#01 土方歳三／日野市 2004/ 7/ 2 1:00 [No.11716 / 15916]

今年の大河ドラマから。

鬼の副長土方歳三今の東京都日野市の生まれ。生家があったところには、今なお歳三の傍系の子孫の方がお住まいになってらっしゃいます。

しゅうじさん

#01 土方歳三／東京都日野市 2004/ 7/ 2 1:01 [No.11717 / 15916]

甲州街道の宿場町日野、というとやはり一番名高いのはこの人ですね。生地である市内石田には、実家の一角を公開した土方歳三記念館があります。市内の古刹高幡不動には立派な銅像もあり、市内では今年、大河ドラマの放映に合わせ新撰組フェアを展開中です。

六文銭さん

#02 小村寿太郎／宮崎県日南市 2004/ 7/ 2 1:10 [No.11718 / 15916]

#01は見事にかぶってしまったですね（笑）

現在は日南市内になっている城下町、飢肥で、下級藩士の家に生まれた小村は、藩校振徳堂きつての秀才と謳われ、後に外交官となり、日露戦争の終結に当たっては大国ロシアと堂々渡りあって、実は余力を残したロシアに対して消耗しきった日本をぎりぎりの所で、有利なうちに講和に持ち込みました。城下町には立派な小村の記念館も設けられています。

六文銭さん

#02 支倉常長／宮城県石巻市・大郷町 2004/ 7/ 2 1:12 [No.11719 / 15916]

すげえ〜#1がかぶってる！

おっと支倉常長。説明は不要だ。

公式発表では帰国後処刑されたことになっているらしいが、実際には松島に近い山村大郷町でひっそりと余生を過ごしたのである。

この町には支倉常長メモリアルパークが建てられた。

石巻市は常長出航の地であり、サン・ファン・パークがある。

（ファンの発音は fan ではなく huan）

toshy.y.takahashi さん

↓#03で 2004/ 7/ 2 1:13 [No.11720 / 15916]

>#01は見事にかぶってしまったですね（笑）

この発言も見事にかぶりました（わら

toshy.y.takahashi さん

#04 本居宣長／三重県松阪市 2004/ 7/ 2 12:31 [No.11721 / 15916]

松阪には武家屋敷の近くに本居宣長の資料館があるのですが、教科書に出てくる宣長の肖像を等身大に引き伸ばして顔の部分を削り抜いてあるパネルがあり、しっかり顔を出して写真を撮ってきました。

永_井_荷_風さん

#05 坂本竜馬／高知市 2004/ 7/ 2 14:05 [No.11722 / 15916]

高知県全体の観光資源になってるのかも。空港も「高知竜馬空港」になってしまいましたし。似たようなもので、「コウノトリ但馬空港」がありますが、人名をかぶせた空港はここだけです（日本）。

竜馬像が桂浜にあるのも、よく考えられていると思う。ヘンな政治家が、県庁の前に竜馬像を建ててしまったら、今日までのような観光客は訪れなかったでしょう。

クイズ パンチ de デートさん

番外 ジョン・レノン／さいたま市 2004/ 7/ 2 14:12 [No.11723 / 15916]

全国47都道府県の中で観光客が一番少ないのは埼玉県だそうですが、それを少しでも伸ばすためなのか、ジョン・レノンミュージアムがさいたま市に存在します。しかし、ジョン・レノンとさいたま市の因果関係は良く分かりません。出身者ではないのは明白です。

クイズ パンチ de デートさん

06 宮沢賢治／岩手県花巻市 2004/ 7/ 2 14:45
[No.11724 / 15916]

もとは小佐野賢治が買い占めたことでも知られる温泉が一番の観光資源だったようですが、東北新幹線に新花巻駅が新設されたのを期に、駅の近くに宮沢賢治博物館をはじめとした多くの施設が作られ、一大賢治ワールドが形成されています。

賢治ファンにとっては嬉しいかも知れませんが、その貴重な観光資源をしゃぶりつくしているようにも見え、少し食傷感があります。

花巻空港に宮沢賢治の名を冠するのは結構アリかもしれませんが。

ダブル賢治空港なんてどうでしょうか？

永_井_荷_風さん

番外 清水の次郎長／旧静岡県清水市 2004/ 7/ 2 20:10
[No.11725 / 15916]

ついこの前までだったら、清水の次郎長は静岡の清水市の観光資源。と言い切れることも出来たのですが、昨年静岡市と合併して清水市は消えてしまったので番外です。

六文銭さん

番外 佐久間象山／長野県松代 2004/ 7/ 2 20:13
[No.11726 / 15916]

こちらの人物も、真田家の城下町松代を代表する人物で観光資源。といたい所ですが、松代は長野市の一地域になってしまっているのが番外。

六文銭さん

7 武田信玄 甲府市 2004/ 7/ 2 21:00 [No.11727 / 15916]

甲府駅前に銅像があり、駅の近くには「信玄産湯の温泉」なるものの看板があったが。。ホントかよ？

tot*n3j*さん

番外 桑田佳祐／神奈川県茅ヶ崎 2004/ 7/ 2 21:29
[No.11728 / 15916]

茅ヶ崎には桑田佳祐通りがあり、JR茅ヶ崎駅の発車ベルはサザンの「轍の歌」です。

kos*uya*h*nab*shi さん

番外 太十郎・儀平／宮城県鳴瀬町 2004/ 7/ 2 22:42
[No.11729 / 15916]

世界一周した日本人第一号（こればかりだな）4人のうち2人、太十郎と儀平は宮城県鳴瀬町宮戸島の出身だ。同地では二人の功績を称え（というか功績でもないんだが）、世界一周の記念碑を海が見える小高い丘の上に建立した。しかしだれも見にこないから番外。

toshy.y.takahashi さん

番外 ゲゲゲの鬼太郎／鳥取県境港市 2004/ 7/ 3 0:58
[No.11730 / 15916]

水木しげるの出身地ということで、ゲゲゲの鬼太郎を観光資源として活用しています。

<http://www.sakaiminato.net/>

水木さんも元気なので番外です。

永_井_荷_風さん

08 正岡子規／愛媛県松山市 2004/ 7/ 3 9:51 [No.11731 / 15916]

ゆかりの住居などが保存されていて、道後温泉近くには記念館もありました。

が、観光資源になっている一番の人物は「夏目漱石」です。「坊ちゃん列車」「坊ちゃんスタジアム」、町をあるけば「坊ちゃん駐車場」「喫茶 赤シャツ」と坊ちゃんづくしです。

松山は日露戦争の秋山兄弟の出身地でもあり、観光資源となりうる人材が多い地方都市だと思います。

あと、関係ない話ですが、坊ちゃんスタジアムは地方球場にしてはもったいない豪華さなので、経営難のプロ野球球団はここにフランチャイズを移したらどうかな～と思います。地

元にスポンサーがあるかどうかわかりませんが・・・。

クイズ パンチ de デートさん

09 松尾芭蕉／三重県上野市 2004/ 7/ 3 10:13
[No.11732 / 15916]

松尾芭蕉の出身地の三重県上野市では松尾芭蕉の格好で、市議会が開かれたことがある。（「トリビアの泉より」）

忍者の里として有名で、忍者を観光資源として大いに活用しているのは周知のとおり。

さらに松尾芭蕉も同市の観光資源
しゅうじさん

番外 榎本武揚／宮城県塩釜市 2004/ 7/ 3 10:29
[No.11733 / 15916]

ちもとのネタを連発する。しかもすべて海運系統。

で、榎本が何故宮城に関係しているかというと。

仙台湾にある寒風沢（さぶさわ）という離島は、榎本が日本初の西洋式軍艦を建造した土地として知られ……ていない。記念碑は建っているが、結局この島の観光資源は潮干狩りと海水浴場である。

toshy.y.takahashi さん

1 0 伊達政宗／仙台市 2004/ 7/ 3 10:41 [No.11734 / 15916]

宮城の観光資源になっている人々といえば、

伊達政宗

松尾芭蕉

いずれも地元人ではない。

※こういう書き方は、大嫌いな某歴史小説家に似てるな～と我ながら。

夏は七夕です。皆様是非お越しくください。

toshy.y.takahashi さん

番外 原人／宮城県築館町 2004/ 7/ 3 10:54 [No.11735 / 15916]

宮城県の北端の町築館では、なんと七十万年前の地層から石

器が見つかり、日本にも原人がいたことが分かり、町ではこれを観光資源として大いに売り出そうと準備をしていたそうです...

永井 荷風さん

番外 はなわ／佐賀市 2004/ 7/ 3 10:55 [No.11736 / 15916]

そのうち、駅前に

「マクドナルドまで2 km」

なんていう看板が出来るのでは....

永井 荷風さん

番外 車寅次郎／東京都葛飾区 2004/ 7/ 3 11:02 [No.11737 / 15916]

フーテンの寅さんとしてほとんど全国に足跡を残している人ですが、故郷として寅さんを観光資源にして栄えているといえば、ご存知葛飾柴又。寅さん記念館も作られています。他にも葛飾だと両さんこと「こちら葛飾区亀有公園前派出所」の両津勘吉なども観光資源ですね。

六文銭さん

1 1 西郷隆盛／鹿児島市 2004/ 7/ 3 11:15 [No.11738 / 15916]

今年の春、開通したばかりの九州新幹線に乗り鹿児島へ旅行に行ってきましたが、この町での西郷人気は衰えずですね。鹿児島中央駅に近いところに、「維新ふるさと館」が出来ていましたが展示のメインは西郷どんで、終焉の地となった、洞窟のある城山や、勇壮な軍服姿の銅像など、観光コースのポイントになっています。天文館あたりの飲み屋で、西郷の悪口を言うとつまみ出されるとか、西郷を西南戦争で打ち破った同郷の大久保利通はこの地では嫌われているといわれますが、その点は今も変わらないのかな？

六文銭さん

1 2 野口英世／福島県猪苗代町 2004/ 7/ 3 11:23 [No.11739 / 15916]

この度新しい千円札に肖像が載る事が決まった、偉人伝の定番の人ですが、故郷であるこの町には、生家そのまま残され、「野口記念館」として観光客を集めています。生家の柱には、志を果たさなければ二度とこの地を踏まないという野口本人の彫り込みがあります。会津地方全体でも野口は観光資源になってまして、地域内の会津鉄道では、野口の母シカが字を覚えて送った手紙の文字を書いた列車が走っています。

六文銭さん

番外 樋口一葉／東京都台東区 2004/ 7/ 3 13:00 [No.11740 / 15916]

樋口一葉もお私人気で観光資源として重要になりつつありますね。

浅草の北部、鳳神社に碑が、近くに記念館があります。

小説の舞台もほとんどがこの付近です。

永井 荷風さん

番外 松井秀樹／石川県根上町 2004/ 7/ 3 13:02 [No.11741 / 15916]

すでに観光資源として重要な役割を果たしているようです。ゴジパパも立派な観光資源です。

後援会長である森前首相の地元でもあるそうですが、こちらは観光資源にはなりにくそうです。

永井 荷風さん

13 良寛／新潟県出雲崎町 2004/ 7/ 3 13:31 [No.11742 / 15916]

出雲崎は江戸時代には佐渡の玄関口として栄えたそうですが、

この町の観光資源はなんと言っても良寛さまで、良寛記念館があります。

貞心尼とともに晩年を過ごした隣の和島村にも

「良寛の里」というのがあそうです。

永井 荷風さん

14 斎藤道三／岐阜県岐阜市 2004/ 7/ 3 18:25 [No.11743 / 15916]

本当は信長を前面に立てて

「楽市楽座」で売り出したいのに

名古屋市に「三英傑」を取られているので

「信長祭り」ならぬ

「道三祭り」「楽市楽座発祥の地」で

売り出している・・・のかなあ。

岐阜県は、歴史上の有名人を

けっこう多く出してるのに

観光資源になかなかならない。

本巢町の「古田織部」

大野町の「竹中半兵衛」は

生誕地を唄ってるけど、効果のほどは？

笑っちゃうのが

郡上市（元郡上郡八幡町）の

「山内一豊の妻」生誕地。

いったい誰が見に来るの？

彦左衛門_〇さん

15 森鷗外／島根県津和野町 2004/ 7/ 4 0:13 [No.11744 / 15916]

昔ながらの町並みが今も残り、蒸気機関車も走らせ、それが観光資源ともなっていますが、森鷗外が生まれたことで有名。生家が保存公開されています。

幕末明治に近代文明の導入に活躍した、西周（にし・あまね）も津和野の生まれです。

しゅうじさん

16 吉田松陰／山口県萩市 2004/ 7/ 4 0:18 [No.11745 / 15916]

松下村塾が萩焼きなどと並ぶ観光資源です。修学旅行で行ってみましたが、まことに小さい建物です。

ここから幕末維新を動かす俊英が多数輩出したのは驚きです。

しゅうじさん

#17 頼山陽／広島県竹原市 2004/ 7/ 4 0:36 [No.11746 / 15916]

竹原は城下町ではなく、製塩や清酒の醸造で栄えた商人町だそうで、そうした富裕な市民層が武家との交流を好み、儒学などが発達したそうです。

この町の観光資源の中心は頼山陽で、駅から保存地区に行く途中に、頼山陽とその奥さんの写真用パネルもありました。
永井 荷風さん

番外 荻原兄弟／群馬県草津町 2004/ 7/ 4 0:40 [No.11747 / 15916]

草津は好んで逗留した文人も多いので、観光資源には事欠きませんが、湯量も豊富で泉質だけでも他を凌駕しているせい

か、その辺にはこだわらないようです。
その草津の観光に役買っているのが、当地出身の荻原兄弟で、片方がスキーウェア、片方がタオル一枚の裸というポスターを見ることが出来ます。

でも結局どっちがどっちか分かりません。

永井 荷風さん

1 8 福沢諭吉／大分県中津市 2004/ 7/ 4 9:37 [No.11748 / 15916]

明治維新期の大ベストセラー「学問のすすめ」の作者で、脱亜入欧を主張、そしてこちらにも1万円紙幣に肖像が載っている福沢諭吉ですが、大分県の中津藩の下級藩士の家の生まれで、現地には「諭吉旧居」が保存されて公開されています。市のウェブサイトでもHPに諭吉の肖像が載り紹介記事があり、観光資源としても大いに活用されています。

六文銭さん

番外 石原裕次郎／北海道小樽市 2004/ 7/ 4 9:44 [No.11749 / 15916]

小樽運河と明治の繁栄期の美しい建築で観光客を集める小樽ですが、石原慎太郎・裕次郎の兄弟が父親の転勤に従って幼い頃を過ごしており、そのゆかりもあって港に面したとこ

ろに「石原裕次郎記念館」が設けられ、多くの観光客を集めています。

個人ですが「歴史上の人物」にはまだ早いと思うので番外で。
六文銭さん

#19 菱川師宣／千葉県鋸南町 2004/ 7/ 4 9:59 [No.11750 / 15916]

「見返り美人」で有名な絵師、菱川師宣は千葉県鋸南町出身で、道の駅鋸南の敷地内に彼にちなんだ記念館があります。小さいけど、旅のついでに寄るにはちょうどいいでしょう。
クイズ パンチ de デートさん

20 太宰治/青森県金木町 2004/ 7/ 4 10:22 [No.11751 / 15916]

昭和の前半、無頼派の作家として人気を集めた太宰治は、この金木町の出身で、父は青森県でも有数の素封家で、衆議院議員と名家に生まれました。この太宰の生まれた豪邸が、後に彼の作品にちなんで「斜陽館」と言う旅館になり、太宰文学に魅せられた多くの観光客を集めました。現在は太宰文学の資料館になっています。そして町内の桜の名所芦野公園には太宰の文学碑もあります。

六文銭さん

番外 石ノ森章太郎／宮城県石巻市 2004/ 7/ 4 11:55 [No.11752 / 15916]

Toshy_SnowWolf さんが出すと思い遠慮しておりましたが、ここで。

マンガ文化及び地域文化の発信による文化の発展と地域経済の振興を目的として、石巻市が中瀬地区(北上川の中洲)に「石ノ森萬画館」を設置し、平成13年7月23日に開館しました。

石巻市では、マンガやマンガの発想を活用したまちづくり構想である「マンガランド構想」に基づき、さまざまな取り組みを行っています。「石ノ森萬画館」は、マンガによる地域文化の発信拠点、市民が交流できる「マンガで結ばれるまちづくりステーション」として、さらには中心市街地の活性化

の中核施設として整備されたものです。

「石ノ森萬画館」は、石巻市にゆかりの深い「萬画家」故・石ノ森章太郎氏の作品やキャラクターを主に展示するマンガの博物館です。JR 石巻駅から萬画館までの約1kmの道は「マンガロード」として整備されており、街の各所で石ノ森キャラクターに出会うことができます。

ryo*a*paku_*0*4 さん

↓ 2004/ 7/ 4 12:55 [No.11753 / 15916]

それを忘れていたんですよ（わら

toshy.y.takahashi さん

お題 京都1210年史 2004/ 7/ 4 19:29 [No.11754 / 15916]

先日、京都へ行ってきました。今年の大河ドラマを受けて、三条通りには「誠」の旗がたくさんはためいております。また、「池田屋事件の地」「佐久間象山・大村益次郎遭難の地」などの特設看板もあり、大いに大河効果を狙っているようです。

来年は鞍馬や六波羅、鹿ヶ谷が注目されるのでは？

ということで、日本一観光資源に事欠かない町、京都のあれこれをお願いします。

#00 新選組。「新選組ゆかりの地京都へは（阪急・京阪・JR 西日本）が便利です。

しゅうじさん

#01 池田屋事件 2004/ 7/ 4 21:40 [No.11755 / 15916]

文久3(1863)年8月18日の政変後、京都では公武合体派が勢力を伸ばし尊王攘夷派が圧迫されたため、長州・土佐・肥後などの志士が勢力回復をめざし、中川宮や京都守護職松平容保の暗殺計画を企てた。元治元(1864)年6月5日、三条池田屋において会合中の志士30余名が新選組に襲撃され多数の死傷者をだしました。

明治維新が1年遅れたとも、いや早まったとも言われています。

木屋町通りにあります。

来週の「新選組！」いよいよ、池田屋です。

ryo*a*paku_*0*4 さん

2 島原角谷（すみや） 2004/ 7/ 4 22:27 [No.11756 / 15916]

新撰組などの隊士や幕末の志士達が、倒幕は、砲幕派にかかわらず、宴会を開いた

料亭です。島原地区にはこのほか、輪違屋、島原大門が残されています。

cat*tam**cat_*1c さん

「町の観光資源」御礼 2004/ 7/ 5 0:59 [No.11757 / 15916]

実はお題の着想は古いものの、条件設定をサボっていたまま見切り発車の形の出題でしたが、活発なご回答ありがとうございました。

他に考えていたのは、伊能忠敬とジョン万次郎、番外での東京渋谷区の

ハチ公くらいで、やはり行ったことのない町に関しては、なかなか

これが観光資源と自信をもって回答できないところもあります。

それらと番外も含めて、挙げられた回答を北から順に並べますと、

石原裕次郎／北海道小樽市

太宰治／青森県金木町

宮沢賢治／岩手県花巻市

原人／宮城県築館町

伊達政宗／宮城県仙台市

榎本武揚／宮城県塩釜市

太十郎・儀平／宮城県鳴瀬町

石ノ森章太郎／宮城県石巻市

支倉常長／宮城県石巻市・大郷町

上杉鷹山／山形県米沢市

野口英世／福島県猪苗代町

荻原兄弟／群馬県草津町

ジョン・レノン／埼玉県さいたま市

菱川師宣／千葉県鋸南町

伊能忠敬／千葉県佐原市

樋口一葉／東京都台東区

車寅次郎／東京都葛飾区

ハチ公／東京都渋谷区

土方歳三／東京都日野市

桑田佳祐／神奈川県茅ヶ崎市

良寛／新潟県出雲崎町

松井秀樹／石川県根上町

佐久間象山／長野県旧松代町

武田信玄／山梨県甲府市

清水の次郎長／静岡県旧清水市

斎藤道三／岐阜県岐阜市

松尾芭蕉／三重県上野市

本居宣長／三重県松阪市

ゲゲゲの鬼太郎／鳥取県境港市

森鷗外／島根県津和野町

頼山陽／広島県竹原市

吉田松陰／山口県萩市

正岡子規／愛媛県松山市

坂本竜馬／高知県高知市

ジョン万次郎／高知県土佐清水市

はなわ／佐賀県佐賀市

福沢諭吉／大分県中津市

小村寿太郎／宮崎県日南市

西郷隆盛／鹿児島県鹿児島市

お近くにお立寄りの際は、是非それぞれの観光資源をご堪能ください。

永_井_荷_風さん

3 国際会議場 2004/ 7/ 5 20:40 [No.11758 / 15916]

宝ヶ池の畔に立つ国際会議場。

ここで京都議定書が作られるも、アメリカ、オーストラリア

が批准拒否。

was*da*ww*さん

お題変更 **幕末京都あれこれ** 2004/ 7/ 6 2:38 [No.11759 / 15916]

京都にまつわるお題では新規性を出さないといけないと指摘を受けましたので、範囲を1210年から幕末に縮小します。範囲は1854年から1868年までです。

3 京都国際会議場がごめんなさい。番外とさせていただきます。

次は# 3からです。

しゅうじさん

03 目明し文吉天誅 2004/ 7/ 6 12:41 [No.11760 / 15916]

安政の大獄の尊攘派弾圧の走狗として暗躍した目明し文吉は、「猿の文吉」（「ましらのぶんきち」と読むそうです。「さるのもんきち」ではなさそうです）とも渾名されていたが、人斬り以蔵の異名を持つ岡田以蔵らに斬られ、三條河原に晒されます。

永_井_荷_風さん

04 二条城 2004/ 7/ 6 22:29 [No.11761 / 15916]

徳川幕府における京都の拠点となった二条城は、徳川家康が慶長8（1603）年に京の宿館として建設した平城です。家康と豊臣秀頼との会見、大坂夏・冬の陣の参謀本部になり、慶応3（1867）年15代将軍慶喜がここで大政奉還をしています。

徳川将軍の最初と最後に重要な場所となりました。

kos*u*ya*h*nab*shi さん

05 蛤御門の変 2004/ 7/ 7 23:24 [No.11762 / 15916]

『蛤御門』 江戸時代末期の元治元年（1864年）この門の周辺で長州藩と、御所の護衛に当たっていた会津・薩摩藩との間で激戦が行われました。

この戦いが「蛤御門の変（禁門の変）」で、門の梁にはその

時の鉄砲の玉傷が残っています。

この門もとは新在家門といわれていましたが、宝永の大火（1708年）のさい、それまで閉ざされていた門が初めて開かれたため「焼けて口開く蛤」にたとえて、蛤御門と呼ばれるようになったといわれています。

ryo*a*paku_*0*4さん

#06 文久三年八月十八日の政変 2004/7/8 13:02 [No.11763 / 15916]

薩摩と会津が孝明天皇を抱き込んで、長州藩とこれに通じた公家を追放した政変で、これが七卿落ちということになります。

永_井_荷_風さん

#07 寺田屋騒動 2004/7/8 22:29 [No.11764 / 15916]

尊王攘夷派の先鋒の薩摩藩士9名が寺田屋に集まり幕府要人の暗殺を目論んでいたところ、公武合体派の同藩士の説得を受けたが乱闘になり同士討ちとなる悲劇を生んだ「寺田屋騒動」、坂本竜馬が常宿として使っており幕府の追っ手に囲まれ乱闘の末脱出したという幕末では有名な旅籠。

kos*u*ya*h*nab*shiさん

「活躍した江戸期の陪臣」御礼 2004/7/9 13:59 [No.11765 / 15916]

お礼を忘れていました（毎度のことだけど）。

陪臣という忠と孝（あるいは忠と忠）とが微妙に絡む立場で活躍した人ですから、結構それなりに豪胆な人が多かったと思います。

横井小楠、調所広郷、村田清風、直江兼統、河井継之助、平田鞆負、西郷隆盛

久坂玄瑞、山南敬介、原田甲斐宗輔、中江藤樹、武市半平太、高杉晋作、恩田木工

大石内蔵助、吉川広家、千坂兵部、小和田道助、帆足万里、西郷頼母近恵、渡辺崋山

考えてみれば、家老だけでも二十人くらい揃ったかもしれません。

永_井_荷_風さん

#08 姉小路公知 暗殺 2004/7/10 22:32 [No.11766 / 15916]

尊攘派公卿のエースとして活躍するが、勝海舟、坂本龍馬と摂海沿岸の警備を視察して以降、攘夷の無謀さを知り、やがて周囲の過激尊攘派から開国派に傾いたとみられるようになる。文久3年（1863）5月、猿ヶ辻付近で刺客に襲われました。

kos*u*ya*h*nab*shiさん

#09 佐久間象山暗殺 2004/7/11 15:13 [No.11767 / 15916]

佐久間象山は幕末の著名な知識人で、その弟子に吉田松陰もいます。

また、その識見は勝海舟、坂本竜馬にも影響を与えたと言われています。

その佐久間象山は、元治元年（1864）に上洛し、開国論を唱えたため、同年7月11日に刺客に斬殺されました。

彼を斬ったのは、肥後熊本藩の河上彦斎（げんさい）。

河上彦斎は、土佐の岡田以蔵、薩摩の田中新兵衛とともに三大人斬りに数えられた一人です。

fo0**さん

#10 将軍家茂上洛 2004/7/11 21:41 [No.11768 / 15916]

文久三年（1863）出羽庄内出身の浪士、清河八郎が将軍徳川家茂上洛の護衛と言う名目で幕府の公許を得浪士三百数十人を率いて上洛

しかし清河の真の目的は将軍警護にあらず攘夷指向であったため朝廷の意向にふれて勅諭により全員江戸に帰ることになったがそのうち

江戸試衛館の近藤勇、土方歳三、水戸脱藩浪士芹沢鴨、新見錦、他計15名の者があくまで将軍警護の為に京に留まった。思えばコレが新撰組の始まりですね。

ryo*a*paku_*0*4さん

#11 孝明天皇崩御 2004/7/12 4:02 [No.11769 / 15916]
慶応2年（1866）12月25日。

36歳の若さでした。

死因は天然痘だったそうです。

しかし、はっきりとした佐幕派であった孝明天皇の崩御は、あまりに倒幕派にとって都合のよすぎるタイミングであったため、未だに毒殺説が流布しています。

fo0**さん

#12 将軍家茂上洛Ⅱ 2004/7/12 11:51 [No.11770 / 15916]

家茂の二度目の上洛の際には、勝海舟が日本が海軍を起こすには将軍が率先してこれを奨励する必要があるとして、

軍艦での上洛を老中に建言し、軍艦を持つ大藩にも船を出させて、幕府諸藩の連合艦隊での上洛となりました。

永_井_荷_風さん

#13 赤松小三郎暗殺 2004/7/12 18:39 [No.11771 / 15916]

幕末の京都は血腥い事件ばかりです。

勝海舟の門弟には、幕臣の赤松大三郎（だいざぶろう）というのと、

上田藩士の赤松小三郎（こさぶろう）というのがいるのですが、

その赤松小三郎の京都の塾が評判で在京の各藩が争って招聘する中、

初め薩摩に応じて藩士の教育にあたり、その後会津藩がしきりに

招請する折に藩から帰省の命令が出て、京都を発つ三日前に東洞院五條で斬られます。

暗殺者は、直前に餞の杯を交わしたばかりの薩摩藩士で、後に桐野利秋と名乗ることになる中村半次郎だったそうで、当時は人斬り半次郎と呼ばれるほど人を斬っていたと言われます。

永_井_荷_風さん

14 攘夷祈願の賀茂・石清水行幸 2004/ 7/12 21:09
[No.11772 / 15916]

文久3年3月11日と4月11日、孝明天皇は賀茂上下神社・泉涌寺、及び石清水神社への攘夷祈願の行幸を行った。攘夷親征を画策する長州藩の建議を入れた朝議により決まった行幸でした。

将軍家茂は賀茂行幸には供奉したが、尊攘派が社前で攘夷の節刀授与を計画していたという石清水行幸は仮病を使って辞退しました。

行幸に付き合わされた将軍家茂はなんとも惨めだったそうです。

ryo*a*paku_*0*4 さん

15 小御所会議 2004/ 7/13 22:41 [No.11773 / 15916]

1868年1月3日(慶應3年12月9日)

大政奉還をうけて王政復古宣言が出された1868年1月3日(慶應3年12月9日)、総裁・議定・参与の三職によって京都御所内小御所で開催された御前会議です。

岩倉具視、大久保利通ら武力討幕派が山内容堂、松平慶永ら公議政体論者の反対を激論の末に押さえ込み、徳川慶喜の官位辞退、所領返納を決定。

この会議中、山内の「幼少の天子を擁し」との発言に岩倉が「非礼である」と叱責する場面がありました。

kos*uya*h*nab*shi さん

16 坂本龍馬暗殺 2004/ 7/14 0:53 [No.11774 / 15916]

京都の醤油屋近江屋に隠れていたところを、見廻組に暗殺されます。

お題主様、お題が満了したら、是非出来事を時系列で並べてみてください。

なんて、余計な仕事を押し付けたりしてみる。

永_井 荷_風さん

17 山南敬助切腹 2004/ 7/14 22:09 [No.11775 / 15916]

慶應元年、山南敬助が脱走。大津で見つかってしまい屯所へ

連れ戻される。

沖田総司介錯のもと切腹したとされています。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 鞍馬天狗の活躍 2004/ 7/14 22:13 [No.11776 / 15916]

新撰組を相手に杉作ともども大活躍でありました。

「杉作、日本の夜明けは近いぞ！」

ryo*a*paku_*0*4 さん

18 天満屋事件 2004/ 7/15 22:20 [No.11777 / 15916]

紀州藩の三浦休太郎を竜馬暗殺の首謀者と思い込んだ海援隊16名が、旅館天満屋を襲撃。海援隊と新選組の激しい乱闘となりました。

kos*uya*h*nab*shi さん

19 平岡円四郎暗殺 2004/ 7/15 22:58 [No.11778 / 15916]

徳川後三卿と言うのは石高十万石とは言うものの、領国があるわけではなく、徳川宗家家中と言う扱いで、家臣も幕臣が出向する形であったために、主従の一体感には乏しかったようです。

若くして一橋家に入った慶喜にとって、懐刀、あるいは両腕として働いたのが平岡円四郎と原市之進でしたが、慶喜が将軍職後見役として京都にいた際に平岡が斬られ、後に原も江戸で暗殺され、この二つのテロはその後の慶喜の優柔不断さに大きな影響を与えたと言われます。

永_井 荷_風さん

20 王政復古のクーデター 2004/ 7/15 22:59 [No.11779 / 15916]

大政奉還だけなら、政治の実権は徳川四百万石を中心に続けられるはずでしたが、公家と諸藩とがこれを覆して、徳川家を徹底的に弱体化するために、王政復古のクーデターを起こし、これが鳥羽伏見のきっかけになります。

でも、王政復古って、将軍だけでなく、摂政関白も廃止しちゃうんですね。

関白は復活しても良いのにも思いますが...

永_井 荷_風さん

お題【 活躍した百人一首歌人 】 2004/ 7/15 23:00
[No.11780 / 15916]

またまたマニアックなお題に挑戦。

百人一首に歌が入っている百人のうち、百人一首に歌が入っている以外での活動が歴史的に知られる人を二十人挙げて下さい。歌人として活躍した人でもオッケーですが、単に六歌仙や三十六歌仙に含まれるだけではNGで、歌集があるなど、独自の活躍で知られる人に限ります。表題には、なるべく百人一首で使われている呼称を掲げて下さい。

#00 中納言行平

立ち別れいなばの山の峯におふる まつとし聞かば今かへりこむ

在原行平はN朝臣の兄で、百人中の知名度は上から三分の一ほどでしょうか。

文徳天皇の時代にちょっとした事件で須磨に謫居することになり、

その地で松風村雨の汐波の姉妹に心を奪われたことが、謡曲の題材になっています。

「源氏物語」の須磨流謫のモデルもこの人です。

永_井 荷_風さん

#01 持統天皇 2004/ 7/16 1:15 [No.11781 / 15916]

春すぎで 夏来にけらし 白妙の 衣ほすてふ 天のかぐ山

天智天皇の皇女。叔父にあたる天武天皇の後となるが、天武天皇崩御後、皇位を継承し、藤原不比等らを用いて律令制の

確立につとめた。

持統称制前紀には「深沈にして大度あり」と評された。

古代律令制を確立し、天皇の権威が最高潮に達したときに君臨した大女帝。

fo0**さん

0 2 崇徳院 2004/ 7/16 6:41 [No.11782 / 15916]

瀬をはやみ 岩にせかる 滝川の われても末に あはむとぞ思ふ

第 7 5 代天皇

弟の後白河天皇と皇統を巡る争いが、これが保元の乱の原因の一つとなる。

この乱の敗北の為、讃岐に流され、その地にて崩御される。その後起こった戦乱などは、崇徳院の怨霊のしわざと取り沙汰された（江戸末期まで、怨霊説がささやかれる）。

hitujihime さん

0 3 法性寺入道前関白太政大臣 2004/ 7/16 7:04 [No.11783 / 15916]

わたの原 こぎいでてみれば 久方の雲いにまがふ 沖つ白波

関白藤原忠通。

保元の乱では後白河天皇と組み、# 0 2 の崇徳院と対立する。ちなみに崇徳院の後聖子は忠通の娘である。

長いこと忠通には男子に恵まれなかった為、弟の頼長が彼の後継者となると見られていた。

しかし、4 0 を過ぎて嫡子基実が生まれ、摂関家に内紛が起こる。

あくまでも、関白の地位を退かぬ忠通に対し、頼長支持の父忠実は摂関家財産などを渡さず、摂関家の実権は忠実、頼長が握る。

摂関家の対立が深刻となった頃、近衛天皇の崩御、後白河天皇の即位、鳥羽院崩御と続いた結果、皇統を巡る争いもあって、保元の乱が起こる。

忠通はこの乱に勝利はしたが、この後摂関家の地盤は大きく後退する。

なお、保元の乱に関しては、摂関家の内紛の方が原因としては大きい、とか、双方とも戦闘の意志は無かったとか諸説が出ており、現在乱の評価そのものの見直しが行われている。
hitujihime さん

#04 菅原道真 2004/ 7/16 9:56 [No.11784 / 15916]

このたびは 幣もとりあへず 手向山 紅葉の錦 神のまにまに
すぐ思い付く人では、このひとかな・・・。

set**chi_j*a*utyo さん

0 5 右大将道綱母 2004/ 7/16 16:04 [No.11785 / 15916]

なげきつつ 独りぬる夜をあくるまは いかにかに久しきものとかは知る

嘆きながら独り寝て過ごした、
そんな夜が明けるまでの時間がどれほど長いものか、

あなたは御存知でしょうか

父は藤原倫寧。

夫は藤原兼家。息子の道綱は兼家の三男。

『蜻蛉日記』で有名です。

0 4 ・菅原道真の6代孫にあたる菅原孝標女（更級日記の著者）は

姪だそうです。

にぎりいさん

御礼 幕末京都あれこれ 2004/ 7/16 20:18 [No.11786 / 15916]

今回も途中でのお題変更にも関わらず、返答ありがとうございました。

事件に関して時系列に並べると以下ようになります（年号は西暦月日は旧暦）。

1862 年 4 月 23 日 寺田屋事件（伏見区）

1862 年 8 月 30 日 目明し文吉天誅（中京区三条河原）

1863 年 3 月 徳川家茂上洛

1863 年 4 月 11 日 賀茂・石清水行幸（上賀茂神社、下賀茂神社と石清水八幡宮）

1863 年 5 月 20 日 姉小路公知暗殺（御所猿ヶ辻）

1863 年 8 月 18 日 文久三年八月十八日の政変

1863 年 9 月 3 日 赤松小三郎暗殺（下京区東洞院五条下る）

1864 年 6 月 5 日 池田屋事件（中京区三条木屋町）

1864 年 6 月 15 日 平岡円四郎暗殺

1664 年 7 月 11 日 佐久間象山暗殺（中京区木屋町御池上る）

1864 年 7 月 19 日 蛤御門の変（京都御所）

1865 年 5 月 15 日 徳川家茂上洛

1866 年 6 月 12 日 孝明天皇崩御（京都御所）

1867 年 7 月 10 日 大政奉還（二条城）

1867 年 7 月 12 日 王政復古のクーデター

1868 年 1 月 3 日 小御所会議（京都御苑内）

1868 年 11 月 15 日 坂本竜馬、中岡慎太郎暗殺（中京区河原町蛸薬師）

1868 年 12 月 天満屋事件（西本願寺）

その他「島原角谷」

京都にお越しの際には、王朝の雅だけでなく、幕末維新の風雲にも思いをはせてください。

しゅうじさん

#06 天智天皇 2004/ 7/16 20:34 [No.11787 / 15916]

秋の田をかりほの庵の苫をあらみ

わが衣手は露にぬれつつ

中大兄皇子の呼称のほうが、なじみがあるでしょうか。

蘇我氏を滅ぼし「大化の改新」を推し進めます。

彼の改革の成果は、彼の弟、娘が天皇になるころに、表れはじめます。

しゅうじさん

#07 権中納言定家 2004/ 7/16 23:18 [No.11788 / 15916]

こぬ人を まつほの浦の 夕なぎに

焼くやもしほの 身もこがれつつ

「ごんちゅーなごんさだいえ」って誰？

と思いがちですが、要は、百人一首の選者でもある、

当時の最高の歌人の一人藤原定家のことです。

廷臣でG上皇に寵愛されながらも、幕府との関係も良好で、承久の乱ではあまり動揺しなかったそうです。

関係ないけど、今日まで『更級日記』というのを読んでいたのですが、これも定家が自筆の写本に有意義な注記を加えたことが文学作品としての価値を決定したようで、他の作品にも定家本と呼ばれるものも多いので、やはり当時の文壇の大御所と言うべき存在だったのでしょうね。また、その本で、初めて菅原孝標女が右大将道綱母の姪であることを知りました。

永_井_荷_風さん

0 7 赤染衛門 2004/ 7/17 7:43 [No.11789 / 15916]

やすらはで 寝なましものを さ夜ふけて
かたぶくまでの 月をみしかな
藤原道長の妻倫子に仕えた女房。

「栄花物語」の作者なのではないかと言われている。
同性に対しては辛辣な紫式部も、彼女の歌の才能を認めている。

本人も大変な才女であったが、夫の大江匡衡も当時有名な学者。インテリ夫婦として、後年川柳のネタにされた。

hitujihime さん

↓ # 0 8 です 2004/ 7/17 7:45 [No.11790 / 15916]

間違えてました

hitujihime さん

0 9 前大僧正慈円 2004/ 7/17 9:05 [No.11791 / 15916]

おほけなく うき世の民に おほふかな
わがたつそまに 墨染の袖

0 3 法性寺入道前関白太政大臣（藤原忠通）の子。

13歳で出家して、後に天台座主となる。

独特の文体と史観を持つ「愚管抄」を記す。

同書は平安末期から鎌倉初期における政治動向も記された貴重な史料でもある。

hitujihime さん

1 0 紫式部 2004/ 7/17 20:20 [No.11792 / 15916]

めぐりあひて見しやそれともわかぬ間に雲隠れにし夜半の
月かな

いうまでもなく、日本古典文学の最高峰「源氏物語」の作者であります。

彼女の娘も百人一首に選ばれていますね。

しゅうじさん

番外 在原業平朝臣 2004/ 7/17 23:50 [No.11793 / 15916]

ちはやぶる神代もきかず竜田川からくれなゐに水くくるとは

00 の中納言行平の異母弟。「伊勢物語」の主人公のモデルとされて有名。でもそれ以外に歴史上にはっきりした足跡をのこしていないので番外扱い。

兄の行平はわが国最古の歌合せ「在民部卿歌合」（885年）などで歴史に足跡を残しているのにである。

しゅうじさん

1 1 紀貫之 2004/ 7/18 8:46 [No.11794 / 15916]

人はいさ 心もしらず ふるさとは

花ぞ昔の 香にほひける

三十六歌仙の一人で、「古今集」時代を代表する歌人。

三大歌集の一つ「古今集」の選者の一人。

平安時代を代表する紀行文学「土佐日記」の作者としても知られる。

hitujihime さん

番外 小野小町 2004/ 7/18 8:54 [No.11795 / 15916]

花の色は うつりにけるな いたづらに

わが身よにふる ながめせしまに

六歌仙の一人で、「古今集」時代の代表的な歌人。

三大美人として数えられる。

この歌もおとろえゆく美貌を嘆いた歌とも言われる。

しかし、数々の伝説を持つものの、実像は未だもって不明である。

hitujihime さん

12 和泉式部 2004/ 7/18 10:17 [No.11796 / 15916]

あらざらむ この世のほかの 思い出に

今ひとたびの 逢うこともがな

平安朝の才色兼備のプレイガールにして情熱的歌手。

紫式部や藤原道長等にその奔放ぶりが響きを買っていたが、その歌才は紫式部も認めていた。

貴族としては中級だったが、弾上宮為尊親王とその弟、帥宮敦道親王など皇族との恋愛経験あり。

その親王兄弟との恋愛体験を綴った「和泉式部日記」が有名。（別人が書いたという説もある）

また膨大な数の歌を残している。

fo0**さん

番外 小式部内侍 2004/ 7/18 10:25 [No.11797 / 15916]

大江山 いくのの道の 遠ければ

まだふみもみず 天の橋立

こしきぶのないし

和泉式部の娘。

小式部内侍も歌が非常に上手だったため、実は和泉式部が内緒で代作しているのではないかとの噂があった。

それで、都の歌合せに歌人として召された時に「お母さんに代作を頼んでも返事がこないと困りますね。」とからかわれた時に即興で作ってやりこめたのがこの歌。

名所の地名を読みこみながら掛詞や縁語を駆使して「生野」と「いく」、「文も見ず」と「踏みもみず」を掛けるなどして

母に匹敵する才能を見せつけた。

没したのは26～7歳くらいと言われ、母より先に亡くなったので、和泉式部が嘆き悲しんだそうである。

fo0**さん

13 参議篁 2004/ 7/18 13:18 [No.11798 / 15916]

わたの原 八十島かけて 漕き出でぬと

人には告げよ あまのつりぶね

小野篁のことで、才知に溢れ、狷介な性格であったため、多

くの逸話が残っています。

若くして清原夏野に従って令義解を撰し順調に出世したものの、遣唐副使に任じられた際に大使藤原常嗣の専横を怒って同船を拒否して隠岐に流されます。

後に赦されて参議まで上りつめ野宰相と呼ばれ、地獄との間を自在に行き来したなどの伝説が伝わっています。

百人一首の歌は隠岐に赴く際に詠んだものだそうですが、僕が子供の頃に遊んでいたうちに古くからあるカルタはなぜか85組しかなく、この歌は聞いたことがありませんでした。

永_井_荷_風さん

#14 鎌倉右大臣 2004/7/18 13:42 [No.11799 / 15916]

世の中は つねにもがもな なぎさこぐ

あまの小舟の 綱手かなしも

鎌倉第三代將軍実朝です。

東国の武家の頭領でありながら歌人としての

活動ばかりが目立ち、貴族化しすぎたために、

北條氏によって始末されたと言われます。

自選集「金塊和歌集」の「金」は「鎌倉」、
「塊(えんじゅ)」は「大臣」を意味するそうです。

永_井_荷_風さん

#15 清少納言 2004/7/18 16:13 [No.11800 / 15916]

夜をこめて鳥の空音ははかるとも

よに逢坂の関はゆるさじ

紫式部、和泉式部と出ましたらやはりこの人を。

上記の二人が一条天皇の中宮彰子に仕えたのに対し、彼女はライバル格の中宮(後に皇后)定子の後宮に仕えました。創作面では「源氏物語」と並び称される平安文学の傑作「枕草子」のほか、家集「清少納言集」も残しています。

特に紫式部とはライバル意識が強かったらしく、「紫式部日記」には、「清少納言は実に得意顔をして偉そうにしていた人で、利口ぶって、漢字を書き散らしておりますけれども、よく見ればまだひどくたりない点がたくさんあります」と彼女を批判する文章が残されています。

そして彼女も鼻っ柱が強かったようで、後に荒れ果てた彼女

の家の前を殿上人が通りかかったとき「清少納言も落ちぶれたものだな」と噂すると聞きつけて顔を出し「駿馬の骨を買ったらどうだい？」と言ったそうです。中国の戦国時代の故事に、燕の昭王が良い臣下を求めて相談した郭隗という者が「昔ある王が駿馬を求めて使者を他国に出した。行ったところ既に馬は死んでいたが大金を払って駿馬の骨を買い求めてきた。すると死馬の骨にまで金を出すとは立派な名君だと評判が立ち。王の元には自ずと駿馬が集まってきた。今あなたが優秀な人材を欲しければ、まづ私を用いれば必ず私より優れた者がやって来る」と言って臣下になろうとしたと言う話があり、落ちぶれたと言ってもまだ負けてないと言う気骨を示したと言います。

六文銭さん

#16 西行法師 2004/7/18 16:31 [No.11801 / 15916]

なげけとて月やはものを思はする

かこちがほなるわが涙かな

名高い漂泊の詩人です。

元の名は佐藤義清、先祖は平将門の乱を平定した藤原秀郷という名門の家柄で鳥羽院の下北面の武士、左兵衛尉に任じられていましたが、保延6年(1140)10月15日、23歳の時、妻子を持ちながら突然出家しました。その理由については、さる高貴な女性に恋し、一度は思いを遂げたが、人の噂を恐れはばからねばならぬ立場の女性だったため、苦しい恋をあきらめて出家したとも言われ、それゆえ西行には切々たる恋歌が多いと言われますが、真相は不明のままです。その後彼は世捨て人として山野に身を置き、その名の通り西方浄土への往生を念願して人生を送ったと言われますが、家集としても「山家集」を残しています。

六文銭さん

番外 二条院讃岐 2004/7/18 23:39 [No.11802 / 15916]

わが袖は潮干に見えぬ沖の石の人こそ知らね乾く間もなし

「にじょうのいんさぬき」って誰?といたいところですが、「源頼政の娘」と言えば大体の実像はつかめそう。

源頼政は摂津源氏の棟梁といえる人物であり、以仁王の平

家追討の令旨に呼応し挙兵したことで有名。この挙兵は宇治川の戦いで頼政が敗れ自殺という結果に終わるが、平家打倒の機運は本格化することになる。

本人より父親が有名なので番外です。

しゅうじさん

#17 中納言家持 2004/7/19 6:29 [No.11803 / 15916]

かささぎの 渡せる橋に おく霜の

白きを見れば 夜ぞふけにける

大伴家持。

万葉時代最後を代表する歌人。

「万葉集」編纂に大きくかかわったとされる。

政変の多かった奈良時代、彼の晩年は事件に巻き込まれ不遇だった。

まず、不破内親王とその子氷上川継の謀反事件に連座。

復権したものの、家持の死後一月もたたないうちに、

彼が長岡京造宮を推進していた藤原種継暗殺の黒幕、とされた。その結果、家持が親しくしていた皇太子早良親王も巻き込まれ、皇太子の地位を剥奪されて配流。その途中で早良親王は食をたって亡くなられた。

かなり、でっちあげ臭い事件だが、この件で一応、政治史上でも名前が出ているので一票。

hitujihimeさん

番外 入道前太政大臣 2004/7/19 7:08 [No.11804 / 15916]

花さそふ 嵐の庭の 雪ならで

ふりゆくものは わが身なりけり

西園寺公経

源頼朝の姪(同母姉の子)を妻にしていた関係もあって、親幕派の公家であった。

その影響か承久の乱においては、反幕派により、幽閉の憂き目にあったが、承久の乱の後、朝廷において勢力を得た。皇室、摂関家、將軍家と親族派遣や婚姻などで人脈を張り巡らし、大変な権勢を得た。

当然反感もあり、その死後、「まるで平清盛のようだった」

とある公家の日記に記された程である。

この歌は権勢を誇って、手に入れないものがない彼が、ただ一つどうすることもできない「老い」というものを嘆いたものとも言われる。

なお、百人一首の選者といわれる藤原定家の妻は公経の姉であったので、定家は公経の権勢のおかげをかなり得たとも言われる。

鎌倉時代の公家社会や定家を語る上で欠かせない人物でありますが、今一つメジャーではないので番外とさせていただきます。

hitujihime さん

1 8 喜撰法師 2004/ 7/19 13:55 [No.11805 / 15916]

吾が庵は 都のたつみ しかぞすむ

世を宇治山と 人はいうなり

この歌以外に彼の消息は明らかではないらしい

都の辰巳＝宇治＝憂し と掛けているらしいが 解説を読んでもなお凡作だ

何故 収録されたのか？

不思議です おそらくは言霊なり鎮魂なり

とかいった理由なのだろう

ita*it*uuu さん

1 9 阿倍仲麿 2004/ 7/19 16:01 [No.11806 / 15916]

天の原ふりさけ見れば春日なる

三笠の山に出でし月かも

阿倍仲麿（仲麻呂）（698?～770）は奈良時代の遣唐留学生で、霊龜2年（716）の遣唐使多治比県守の船で、吉備真備らと共に、16歳で入唐しました。当時の唐は玄宗皇帝の時代で全盛期でしたが、仲麻呂は玄宗に仕えて中国名を朝衡（ちょうこう）と名乗り、同年代の代表的詩人である李白は王維とも交遊を深めていました。

そんな仲麻呂も日本への帰国を志し、天平勝宝5年（753）遣唐使藤原清河に帰朝に伴って日本への船に乗船しました。この歌はその際、中国の出航地、明州で見事な満月を見て、故国の奈良の三笠山を思っ詠んだものですが、この帰国船

は難破して安南（インドシナ）に漂着。仲麻呂は唐に戻って帰国は諦め、唐朝で鎮南都護安南節度使となり、唐で一生を終えました。

六文銭さん

2 0 後鳥羽院 2004/ 7/19 16:33 [No.11807 / 15916]

人もをし人もうらめしあぢきなく

世を思ふゆゑに物思ふ身は

政治家としても鎌倉幕府の台頭をよしとせず、承久の乱を招いた後鳥羽院（後鳥羽上皇）は、和歌の創作にも長けて、新古今和歌集を勅選したほか、管弦、蹴鞠、囲碁、有職故実など王侯のたしなみに精通し、また刀剣や、相撲、水泳、競馬、弓術、狩猟に秀でるなど、文武両道に長けた君主でしたが、この歌を詠んだ頃は、鎌倉幕府との軋轢が高まり、心迷わず日々も多かったようで、いとしい者もいれば憎い者もいる。つまらない世ではあるが、詮ないことだがそれでもこの世のあれこれを思い、物を思うと言うような意味で、院の心情を反映した歌と言われています。

六文銭さん

【お題】生涯独身だった人物（40歳以上） 2004/ 7/19 17:14 [No.11808 / 15916]

それでは次のお題です。

日本史・世界史共通で、生涯独身のうちに一生を終えた人物を、20人レスをお願いいたします。故人であれば年代は問いません。ただし条件として、享年40歳以上の人の中からお願いします。

また条件としまして、正式に婚姻してなくても、事実婚の状態があったり、側室や第二、第三夫人など公に認められた夫人の立場にあった人などは番外で、お願いします。それと最初から僧侶や修道士など宗教関連の職について一生を終えた人も、これだけで軽く20件超えますので、番外でお願いします。

#番外 アドルフ・ヒトラー

政治家としては、独身であれば特に女性の人気を得られるとして、ドイツの総統になってからも独身を通していましたが、首都ベルリンがソ連軍に攻略されていよいよ陥落間近というとき、長年の愛人だったエヴァ・ブラウンとドイツの役場の戸籍係の立会いのもと結婚式を挙げ、その翌日にはエヴァと共に自殺しています。

六文銭さん

#01 上杉謙信 2004/ 7/19 21:23 [No.11809 / 15916]

まず、思いついたのがこの人。

なぜ独身だったのかについては、「同性愛者説」「性的不能説」「信仰説」などありますが、よくわかりません。

独身で死んだので子供はなし。甥の上杉景勝があとを継ぎます。

しゅうじさん

#02 平賀源内 2004/ 7/19 22:20 [No.11810 / 15916]

詳細は知らんけど一応条件はクリアしてる筈。

tot*n3j*さん

0 3 元正天皇 2004/ 7/20 5:31 [No.11811 / 15916]

第44代天皇

弟の文武天皇の死後皇位についた母の元明天皇のあとを受け即位。

それまでの女性天皇は、皇后もしくは天皇の生母だった皇族であったのだが、初めて独身の内親王が即位された。

その後結婚されることもなく、天皇、上皇として過ごされた。元正天皇以降の女性天皇は、全て独身の内親王が即位され、その方々は生涯結婚されなかった。

なお元正天皇は大変お美しい方であったと伝えられる。

hitujihime さん

0 4 八条院 2004/ 7/20 5:38 [No.11812 / 15916]

鳥羽天皇の第4皇女。

従来女院（上皇並の待遇を受けられる方）は皇后もしくは天

皇の生母に限られていましたが、院政期に入ると独身の内親王の中にも院号を宣下される方も出てきました。

その中でも代表的な方がこの八条院です。

父鳥羽法皇、母美福門院からの遺領を相続し、その後も多くの荘園の寄進を受け、後白河院院政期最大の荘園の持ち主となりました。

その数は一人で全盛期の平家一門全員分合わせた数よりも多かったと言われ、当時一番の富貴の女性と言われました。その経済力と女院の権威を頼って多くの人々が女院に出入りをしました。

その結果女院の廻りに一つの勢力を醸成することとなりました。

源平合戦の幕開けとなる以仁王の令旨の発行や、源頼政の挙兵は八条院が深くかかわっていたようです。

女院ご自身は、鎌倉幕府成立以降も健在で結婚されることもなく75歳でなくなりましたが、その前後その膨大な遺産を巡っての相続問題がやはり起こったようです。

hitujihime さん

#05 宮本武蔵 2004/ 7/20 10:59 [No.11813 / 15916]

生涯女性を近づけなかったことで有名。

ただ、まったく風呂に入らなかったため女性が近づかなかったのかもしれませんが。

fo0**さん

#06 松尾芭蕉 2004/ 7/20 21:03 [No.11814 / 15916]

嫁を娶った話も、側室を持った話も聞かないし、坊主でもない。

tot*n3j*さん

番外 吉田松陰 2004/ 7/20 22:57 [No.11815 / 15916]

この人も生涯独身でしたが、享年は30歳ですので番外で。
ryo*a*paku_*0*4 さん

番外：黒柳徹子 2004/ 7/20 23:13 [No.11816 / 15916]

御歳70にして結婚経験無し！

今更結婚はしないと思うが

元気一杯現役バリバリ！

tot*n3j*さん

#7 レオナルド・ダビンチ 2004/ 7/21 20:28 [No.11817 / 15916]

ルネサンス最大の天才と言われた男。

彼も生涯独身だったと聞く

tot*n3j*さん

#08 津田梅子 2004/ 7/21 21:55 [No.11818 / 15916]

津田塾大学の創立者。

8歳で米国に留学。帰国後、女子英学塾（現 津田塾大学）を創設するなど近代日本の女子教育の普及に貢献。

一緒に留学した女性は次々と結婚したが、彼女は生涯独身だった。

hitujihime さん

#09 エリザベス1世 2004/ 7/21 22:05 [No.11819 / 15916]

英国繁栄の基礎を築いたイングランドの女王

「私はすでに国家と結婚している」との名言で、縁談を断りつづけ生涯独身。

なお、アメリカ合衆国のバージニア州は生涯独身を貫いたエリザベス1世のニックネームから命名されたと言われている。

夫を持たなかったものの、公然の秘密の恋人はいたので非常に微妙なところですが、とりあえず一票いれておきます。

hitujihime さん

#10 カント 2004/ 7/22 0:15 [No.11820 / 15916]

ドイツの哲学者。

確信的な独身主義者。

はんで押したような規則正しい生活を送り、生涯故郷を離れることもなかったという。

fo0**さん

#11 ベートーヴェン 2004/ 7/22 6:01 [No.11821 / 15916]

不滅の楽聖ルードヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンは、18歳ごろのピアノのレッスンを教えていた伯爵令嬢に初恋をして以来、ピアノの弟子や、友人の結婚相手の妹など、多くの女性と恋愛関係を持ちましたが、相手の両親に結婚を反対されるなどしてついに結婚は果たせずに、56歳で生涯を閉じています。

エリザベス1世ですが、レスをしようと思っていた1人でした。恋愛関係にあった人物はいたそうですが、正式な結婚ともそれに等しい状況とも言えないと思われますのでOKです。

六文銭さん

#12? 孝謙天皇 2004/ 7/22 12:43 [No.11822 / 15916]

重祚して称徳天皇。聖武天皇の内親王。道鏡とのロマンス?はあまりにも有名ですが、#03 元正天皇の説明にある「内親王即位の女帝は独身」の原則に従えば、この人も終生独身でした。

しゅうじさん

#14 アイザック・ニュートン 2004/ 7/23 0:02 [No.11823 / 15916]

言わずもがなの近代物理学の祖。

幼少時に、母が彼を捨てて再婚したことから、長じても女性不信だったそうなの。。

とにかく独身を貫いたらしいです。

fo0**さん

↓13です 2004/ 7/23 0:03 [No.11824 / 15916]

失礼しました。

fo0**さん

番外 徳川家継 2004/ 7/23 0:08 [No.11825 / 15916]

死期が早すぎます（8歳）

婚約はしていたらしいのですが
珍苗字さん

1 4 上西門院 2004/ 7/23 10:20 [No.11826 / 15916]

鳥羽天皇の第 2 皇女。

八条院とならんで、院政時代を代表する女院。

源平それぞれに上西門院と深くかかわった。

上西門院もまた母待賢門院から膨大な荘園を相続しておりかなり富を蓄えていた。

また、弟の後白河院とも仲が良く、その関係もあって、当時多くの人物が出入りした。

平清盛の妻の妹である平滋子は、上西門院の女房として出仕していたところを後白河上皇に見染められて、高倉天皇を出産した。高倉天皇が即位したことが、平家の躍進に大きく寄与した。

また、源頼朝は、平治の乱の前まで、上西門院に仕え、そこを起点に朝廷での官位を上昇させていた。

上西門院は平家滅亡後まで生き続けた。(1189年没 64歳)

なお、母譲りの美貌の持ち主であったといわれたが、当時の女院の常識として結婚されなかった。

hitujihime さん

15 卑弥呼 2004/ 7/23 10:46 [No.11827 / 15916]

弟以外を近づけんことで有名だった邪馬台国の女王

おそらく40は超えていたと思われる

珍苗字さん

1 6 淀川長治 2004/ 7/23 13:32 [No.11828 / 15916]

映画評論家

「日曜洋画劇場」での「サヨナラ、サヨナラ、サヨナラ」が有名でした。よく物まねのネタにされていました。

生涯独身のまま、映画に全てを捧げられました。

hitujihime さん

17 タウンゼント・ハリス 2004/ 7/23 20:58 [No.11829 /

15916]

彼の生まれは貧しかったが、ニューヨークで乾物の商店を開いたのを手始めに独学で商人の道を歩み、サンフランシスコで皮革の貿易商人となるや、中国、インドシナ、タイ、インド、香港、エジプトで活躍した。

早くから日本に関心を寄せていた彼は、ペリーの話を目にした直後、時のアメリカ大統領ピアスに、自分を日本総領事にしてもらおうよう直訴した。

「私は独身で身軽です。それゆえ、どんな困難にも打ち勝てるはずです」

こうしてタウンゼント・ハリスが、初代駐日アメリカ総領事として伊豆・下田に着任したのは安政3年(1856)のこと。独身とは言っても、その時ハリスは52歳。当時、日本で通じる外国語といえばオランダ語だったので、オランダ語のできる書記としてヒュースケンを連れだつての来日でした。

ハリスというと、唐人お吉との話が有名ですが、ハリスとお吉の名誉のために。

幕府との交渉に疲れたハリスは看護婦をよこしてほしいと幕府に依頼するも、当時の日本には看護婦なるものは存在せず、「女性」が欲しいと勘違いした幕府がお吉をよこしたのでありました、敬虔なクリスチャンのハリスはこの次第を知りすぐにお吉を帰したのですが・・・

ハリスは74歳で生涯を終えましたが生涯独身でありました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

18 ジョバンニ・カサノバ 2004/ 7/23 22:08 [No.11830 / 15916]

色事師の代名詞と言われるカサノバ(1725-1798)は自伝「回想録」でヨーロッパを遍歴しながら多くの女性と浮名を流したと記していますが、妻と呼べるような特定の女性との関係はなかったようです。

イタリアはヴェネツィアで役者の子として生まれたカサノバは10代で司祭の妹と恋をした咎で追放。その後は巧みな弁舌と幅広い教養で、欧州各地の宮廷を出入りするようになり、賭博師、外交官、密偵、投機家、占い師としての肩書

きを駆使し、浮き沈みの激しい流浪の人生を送ることになりました。

その遍歴の中で多くの女性と関係を持つことになりませんが、彼にとっては「恋」というより「処世術」だったのかも知れません。

1798年にボヘミア貴族の図書係として73歳で孤独のうちに死去。

しゅうじさん

1 9 平沼騏一郎 2004/ 7/23 22:31 [No.11831 / 15916]
1867-1952

法曹界出身で、大審院検事などを勤めた後政界に進出しました。検察時代に創りあげた平沼閥や、軍の強硬派、政友会右派などは連携して、浜口内閣などの穏健派内閣に揺さぶりをかけていましたが、平沼はその黒幕と言われます。また当人も右翼思想の普及団体「国本会」を結成しています。

昭和14年(1939)首相に就任してからは、日独伊軍事同盟の成立に尽力しましたが、突如ドイツが仇敵と目されていたソ連と独ソ不可侵条約を締結。平沼は「欧州の天地は複雑怪奇なる新情勢を生じ・・・」と言う迷言を残して内閣総辞職しています。彼は趣味豊かな人物と言われますが生涯独身で通しました。ただし兄の孫夫婦を一家養子としまして、この養子夫婦に生まれたのが、最近まで経済産業大臣を務めた平沼赳夫です。

六文銭さん

20 小野小町 2004/ 7/24 21:03 [No.11832 / 15916]

深草の少将の百夜通いは有名で、多くの男性にモテタことは確かなのだが、なぜか受け入れない。

ってことで、100歳まで独身。

car*era*b*anc*さん

お題 あなたの知ってる難読地名 2004/ 7/25 14:46
[No.11833 / 15916]

以前「あなたの出会った珍姓さん」というお題を出しましたが、次は珍地名です。

地元の人しか読めそうもない地名。由来が面白い地名など挙げていってください。

ただし、あなたの生活しているあたりにあるもの、旅先で出くわしたものなど、たまたま知ったものをできるだけ挙げていってください。

#00 立売堀

「いたちぼり」と読みます。大阪市にある地名。もともと伊達藩邸があったところで、

「伊達堀」→「いたつぼり」→「居立ち堀」→材木を立てて売るようになり→「立売堀」

となったそうです。

しゅうじさん

1 扇が谷 2004/ 7/25 15:38 [No.11834 / 15916]

「おおぎがやつ」と読みます。由来は不明。ここに住んだ上杉顕定が扇谷上杉氏の祖であるである

ちなみに近衛文麿の別荘もあったらしい。

珍苗字さん

02 等々力 2004/ 7/26 18:07 [No.11835 / 15916]

東京都内ではご存知の方も多いと思いますが、世田谷区内の地名で「とどろき」と読みます。由来はこの地域に小さな溪谷を作っている谷沢川と言う川に落ちる、古寺等々力不動の中にある滝の音が周辺にとどろいていたからと言われていいます。ただしこの地名、各地にあるようで、信州の穂高町でも同じ地名と苗字を発見しました。

六文銭さん

03 左沢 2004/ 7/26 21:56 [No.11836 / 15916]

「あてら沢」と読む

曰く因縁は知りません。

30年程昔山形にありましたが、町村合併かなんかで消えてる

かもしれません。。

tot*n3j*さん

0 4 間人 2004/ 7/26 23:57 [No.11837 / 15916]

京都府北部、日本海に突き出た丹後半島にある丹後町の一集落ですが、この字で「たいざ」と読みます。

この呼び方ですが、聖徳太子の生母、穴穂部間人（あなほべのはしうど）皇后が、蘇我氏と物部氏の戦乱を避けてこの地に避難して滞在したことがあり、後に戦乱が落ち着いて大和に戻ったのですが、その際この里の人々のもてなしに感謝して、自らの名を取ってこの里を間人（はしうど）と名付けました。しかし地元の人々は、皇后の名を口にするのは恐れ多いと、漢字はそのまま、読み方は皇后が退座したので「たいざ」と呼ぶようになり現在に至ったそうです。

この地は日本海の名産カニの中でも特に美味な松葉ガニの一種「間人ガニ」の産地としても知られ、冬のシーズンは旅館など大賑わいとか。

六文銭さん

0 5 遠敷 2004/ 7/27 18:12 [No.11838 / 15916]

福井県小浜市の地名。「おにゅう」と読みます。

語源については、江戸後期、国学者伴信友が「若狭旧事考」の中で、「さて、遠敷という義（こころ）は美しき丹土（にっち）の出るところ多し、故に小丹土（遠敷）といふ」と書いている。

また、「おにゅう」に「遠敷」の字をあてたのは、遠くまで黄金を敷き詰めた秋の実りの豊かな土地。という説もあります。

pep*i*g2*01 さん

0 6 太秦 2004/ 7/27 22:53 [No.11839 / 15916]

京都市右京区の地名。「うずまさ」です。映画村とか広隆寺で有名です。

古代にここに住んでいた、渡来人の秦一族からついた地名です。

この広隆寺は平安京建立以前からこの地

にありました。

また、秦氏は聖徳太子ともて行き来していたそうです。

cat*tam**cat_*1c さん

#07 西都原 2004/ 7/28 4:13 [No.11840 / 15916]

宮崎県にあります。「さいとばる」と読みます。

原を「はる」と読むのは九州には数多くあります。

ryo*a*paku_*0*4 さん

0 8 指宿 2004/ 7/28 22:32 [No.11841 / 15916]

鹿児島にある温泉です。「いぶすき」

詳細はわかんないです、ごめんなさい。

ただ、九州のほうって独自の土地名が多いた県ね。(笑)

鳥栖、久留米、大牟田、諫早、水俣など。

cat*tam**cat_*1c さん

#09 及位 2004/ 7/28 23:07 [No.11842 / 15916]

「のぞき」と読みます。

由来は確かですが、米沢上杉家の家臣及位某から来ていると思います。

また、JR奥羽本線に同名の駅名があり、かつて国鉄に勤めていた三遊亭円歌が入社試験でこの駅名が読めず、隣の人の答案を覗いたが見えず、仕方なしに「のぞき」と書いたらこれが正解と落語のネタにしていました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 毛斯倫大橋 2004/ 7/29 12:52 [No.11843 / 15916]

「モスリンおおはし」と読みます。

大阪市淀川区加島地区と尼崎市の間にある橋で、淀川の支流の神崎川に架かっています。

大正期に毛斯倫株式会社架けた民間の橋で昭和7年に大阪市の管理になりました。

「モスリン」とは西洋から渡来した綿製の生地、質の良さから日本では着物の生地に使用されています。現在では北日本で、消費されているだけのようです。

なお「モスリン」の名はイラクの都市「モスル」で作られ

たのに由来する。最近ではイラク関連のニュースでしばしば耳にすることが多い、あの「モスル市」です。

しゅうじさん

#10 放出 2004/ 7/30 19:27 [No.11844 / 15916]

「はなてん」と読みます。大阪市鶴見区にある地名。

もともと「放ち出で(はなちいで)」がなまったもので「はなちいで」とは寝殿や母屋から突き出た建物のことをいう。この言葉は平安時代には、一般に使用されていたようです。

なぜ大阪市鶴見区にこの地名があるかについては、よくわかりません。

しゅうじさん

#11 海士有木 2004/ 7/30 23:30 [No.11845 / 15916]

「あまありき」、千葉県市原市にあります。小湊鉄道の駅名でも確認。周囲はこれといってなにもない田舎町で、地名の由来はわかりません。

クイズ パンチ de デートさん

【御礼】生涯独身だった人物 2004/ 7/31 9:56 [No.11846 / 15916]

どうも。お礼が遅くなりましたが、皆様投稿ありがとうございました。

改めて見返すと、一つの分野で頂点を極めた人物と言うのは、いわばその仕事と結婚したような点があるのか、生涯独身になるケースが多くなるような気がします。

他に想定していた人物としては、

石田梅岩(心学者)

フローレンス・ナイチンゲール(近代看護の母)

ヘレン・ケラー(三重苦の聖女)

中里介山(小説家)

小津安二郎(映画監督)

市川房枝(女性運動家・政治家)

エドガー・ドガ(画家)

アントニオ・ガウディ(建築家)

などでした。今後もまたよろしく願います。

六文銭さん

#12 人里 2004/ 7/31 10:02 [No.11847 / 15916]

東京都の奥多摩山中の檜原村にある集落名ですが、これで「へんぼり」と読みます。

この読み方の由来は確定していませんが、(1)「ㇿ(へつ)、ㇻ(ほつ)」の二字を人の字に誤つたとする説。(2)モンゴル語「フンホル」または朝鮮語「クンペル」(いずれも人の住む邑の意)から来たとする説などがあります。

六文銭さん

#13 特牛 2004/ 7/31 10:14 [No.11848 / 15916]

#109の及位と並んで、難読の駅名の代表として挙げられるのが、JR山陰本線のこの「こつとい」です。

この駅は山口県豊浦郡豊北町の特牛の集落にあります。その名の由来ですが、この地がかつて牧畜が盛んな土地で、牝牛の意味を示す方言の「コトイ」から地名を取ったという説と、日本海に面した小さな入り江を示す「琴江」から取ったという説があるようです。

六文銭さん

#14 双ヶ岡 2004/ 8/ 1 21:39 [No.11849 / 15916]

双ヶ岡(ならびがおか)は、京都府京都市右京区に属し、太秦のやや北東あたりにそびえる標高150m程度の低山です。

ryo*a*paku_*0*4さん

#15 田牛 2004/ 8/ 1 22:33 [No.11850 / 15916]

伊豆の地名です。

下田からちょっと奥まったところにある海沿いの集落で、「とうじ」と読みます。

言われてみれば

「た うし」→「たうじ」→「とうじ」

と、転訛の過程は容易に想像出来ます。

実は最初に知ったのが、現地集合のとあるイベントでした。幹事が「でんぎゅう、でんぎゅう」と連呼していたのも、今

となつては懐かしい(藁

桜ももぞうさん

#16 勿来 2004/ 8/ 2 0:33 [No.11851 / 15916]

福島県いわき市にある町名。茨城県寄り。

この字で「なこそ」と読みます。

マジ超難読。

cat*tam**cat_*1cさん

#17 長万部 2004/ 8/ 2 23:18 [No.11852 / 15916]

オシャマンベと読みます。

北海道内の多くの地名同様アイヌ語に由来します。

長万部は「オ・サマム・ペツ、川尻が横になっている」ところという意味です。

ryo**npak*_y*さん

#18 艦作 2004/ 8/ 3 0:55 [No.11853 / 15916]

青森県西津軽郡深浦町の集落名で、これで、「へなし」と読みます。JR五能線には、最寄りにこの名の駅もあります。地名の由来ですが、昔朝鮮からこの地の朝鮮からの船がこの地に難破して漂着したとき、船の艦(とも・へさきの意味もあり)を直して国に帰っていったという伝説から来ているといわれます。

この艦作には、全国の名湯ガイドでは度々登場する、海岸に面して褐色の湯船があつて夕陽が眺められる「黄金崎不老ふ死温泉」がありますが、今年の春五能線の観光列車で訪ねて見ると、湯船が予想したよりかなり小さくつて、少しガッカリした記憶があります。

六文銭さん

#19 雑餉隈 2004/ 8/ 3 23:25 [No.11854 / 15916]

雑餉隈(ざっしょのくま)

様々な物が集まる界限・・・という意味です。

博多から太宰府への街道の中間休憩地として賑わい、雑餉が多く集まったからこの名が付いたらしい。

福岡市の最南端で、武田鉄也氏の生まれ育った地でもありま

す。

松本清張の『点と線』にも 雑餉隈駅というのが出てきますが、雑餉隈駅に車両基地ができ「雑餉隈行き」の列車が運行されると他県の人を読めないという苦情が寄せられ今は「南福岡」という駅名に変わっています。

西鉄には同名の駅名がまだ存在します。

ryo*a*paku_*0*4 さん

番外 横須賀市不入斗町 2004/ 8/ 3 23:34 [No.11855 / 15916]

不入斗（いりまず）と読みます。

横須賀市立不入斗中学は山口百恵が在学していたことでも有名。

ryo**npak*_y*さん

番外 東京都港区狸穴町 2004/ 8/ 3 23:37 [No.11856 / 15916]

狸穴（まみあな）と読みます。

ryo**npak*_y*さん

2 0 登米 2004/ 8/ 4 9:31 [No.11857 / 15916]

登米（とめ）郡

登米（とよま）町

と、難解であるうえに二つの読み方があるから、さらにわかりづらい。

登米町は宮城の明治村といわれ、開化期の建物が文化財として数多く残される。江戸時代は伊達藩の支藩がおかれ、北上川の水運を利用して米を運んできたことが地名の元らしい。また俺が昨年の中頃まで、農業研修生として働いていたのもこの登米である。

来年には登米町をはじめとする登米郡周辺の9町が合併し、「登米（とめ）市」になるそうだ。

嗚呼また由緒ある地名が消えていく…

toshy.y.takahashi さん

お題【稲穂のクニ】 2004/ 8/ 6 0:18 [No.11858 / 15916]

豊葦原の瑞穂のクニと申します。

ウチの近所の田んぼでは、はや稲が穂を噴き、コウベを垂れようとしています。

で。

古来より日本人にゆかりの深い「コメ」「稲」に関わる出来事、逸話、人名、地名など、20 挙げてください。

#00 お稲荷さん 「稲」を荷うと書くのに、好物は大豆製の油揚げ。なんででしょう。

桜ももぞうさん

01 米騒動 2004/ 8/ 6 19:13 [No.11859 / 15916]

大正時代、米の流通が滞り、実は米穀商が売り惜しみしているのに怒った富山県の主婦たちが、強訴に押しかけたのが発端になり、全国的な米の供出を求める騒動に発展、軍隊も出動する一大事となりました。この騒動のため、開始されて間もない、夏の全国高校野球大会の前身の中等学校野球大会は中止になっています。

六文銭さん

02 上米 2004/ 8/ 6 21:02 [No.11860 / 15916]

享保の改革で吉宗が1 0 0 0 0 石につき1 0 0 石の割合で上納する代わりに、参勤交代の江戸滞在期間を短くするもの。

1 7 2 2 年制定 3 0 年廃止

珍苗字さん

#03 亜米利加 2004/ 8/ 6 22:26 [No.11861 / 15916]

アメリカを漢字に当てるとこう書きます。

パン食ってるのになんで、米国なんだと？思っておりました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

#04 鈴木さん 2004/ 8/ 7 11:20 [No.11862 / 15916]

「鈴木」姓はとても稲作とかかわりのある姓です。

来年、種籾にする稲をどんどん積み上げ、それに稲魂を吹き込むため、てっぺんに柱をたてる風習が大昔ありました。この柱が「すすき」で、柱をたてる人（神主）が「鈴木」さん、

また稲を積み上げる人は「穂積」さんとなりました。

また、このような柱信仰から生まれた姓に「高橋」さんという姓もあります。

鈴木姓が日本に多い理由のひとつに、熊野神社の戦略があります。あるとき、熊野詣でがブームになったことがありまして（後白河上皇は34 回も詣でてる）、一般のひとでも憧れていた時期があったようですが、実際に訪れることは難しいので、熊野神社は各地に支社をつくっていき、そこに詣でれば同じですヨ、という風にしました。それにともない、鈴木さんという神主が各地に散らばっていきまして、そのゆかりのものが増殖したのが理由とのことです。

クイズ パンチ de デートさん

0 5 米穀通帳 2004/ 8/ 7 12:18 [No.11863 / 15916]

日米開戦間近の昭和1 6 年（1 9 4 1）4 月、当時の6 大都市で米が配給制になり、この時世帯に配布になった通帳で、この通帳を持参しないと配給米は一切もらえないというものでした。

この通帳、食糧難であった戦後も生活維持に欠かせない物として大事にされ、また身分証明書としても役立っていましたが、日本の高度成長で米も自由に購入できるようになると役割を失って行きましたが、正式に廃止になったのはちょうど4 0 年目の昭和5 6 年（1 9 8 1）でした。

六文銭さん

06 米米 CLUB 2004/ 8/ 8 8:34 [No.11864 / 15916]

1990 年代前半、「浪漫飛行」「君がいるだけで」などのヒットでブレイクしました。カールスモーキー石井をリーダーとする大編成のポップグループでしたが、正確なメンバーの人数は良くわかりませんでした。「KOME KOME WAR 」と言う曲も歌っていて、米の輸入の是非の論争を報道番組でやっていた時、BGM で流れていました。

六文銭さん

番外 清水次郎長 2004/ 8/ 8 9:50 [No.11865 / 15916]

本名、山本長五郎。

この方は、もと米屋の若旦那。

fo0**さん

07 米沢 2004/ 8/ 8 11:47 [No.11866 / 15916]

山形県にある地名。

米より、織物、牛、上杉ヨウザンで有名

tot*n3j*さん

#番外 ヨネスケ 2004/ 8/ 8 13:14 [No.11867 / 15916]

「となりの晩御飯」などで知られる名レポーター、ヨネスケさん、もともとは桂米助だった。いつから「ヨネスケ」になったんだろうか。「スガシカオ」に見られるような、カタカナ表記の名前の先駆者として、成功したのは事実ですね。クイズ パンチ de デートさん

#08 石高 2004/ 8/ 8 23:19 [No.11868 / 15916]

江戸時代、領地の面積ではなく米の収穫量で大きさを表したのは日本独自のものでしょう。

一石は 10 斗で、10 斗は 100 升です。0.18039 立法メートルになります。

また、1 人が 1 年間に消費するお米の量が大体一石だそうで約 6 0 k g です。

ryo*a*paku_*0*4 さん

「活躍した百人一首歌人」御礼 2004/ 8/ 9 21:19 [No.11869 / 15916]

旅に出っていたりバタバタしていて、失礼してちょっとおサボリ決め込んでおりました。

持統天皇

崇徳院

法性寺入道前関白太政大臣（藤原忠通）

菅家（菅原道真）

右大将道綱母

天智天皇

権中納言定家（藤原定家）

赤染衛門

前大僧正慈円

紫式部

紀貫之

和泉式部

参議篁（小野篁）

鎌倉右大臣（源実朝）

清少納言

西行法師

中納言家持（大伴家持）

喜撰法師

阿倍仲麿（阿倍仲麻呂）

後鳥羽院

百人一首をテーマに一度お題にしてみたかったのと、

意外と政治的に重要な人ほど、われわれが知る名前とは異なる

当時の尊称のような形で名を連ねていたりもするので、その辺を一通りおさらいできればと言う主旨でした。

出題の際に、それぞれの知名度を、第一水準 2 0 人、第二水準 1 0 人ほど

自分なりにピックアップしておきましたが、そのうち出なかったものは、

第一水準が、

柿本人麻呂

山部赤人

皇太后宮大夫俊成（藤原俊成）

第二水準では、

陽成院

凡河内躬恒

壬生忠岑

紀友則

大式三位

周防内侍

式子内親王

などがありました。

回答ありがとうございました。

永_井_荷_風さん

御礼 「あなたの知ってる難読地名」 2004/ 8/ 9 22:21 [No.11870 / 15916]

またまたアバウトな御題を出してしまいましたが、無事終了しました。

「地名に歴史在り」ということで、皆さん、珍しい地名はご存知ではないかということで出題させていただきました。

ありがとうございました。

しゅうじさん

0 9 忍者の通信手段 2004/ 8/ 9 23:20 [No.11871 / 15916]

忍者は、米に色をつけたものを通信手段として使っていた。たぶん、指定された場所に米を置き、その色や数によって時間・方角・距離などを仲間に知らせていたのだろう。

着色した米は、虫や鳥には食べられないが、自分たちの非常食になるという利点がある。

toshy.y.takahashi さん

1 0 米將軍 2004/ 8/10 5:24 [No.11872 / 15916]

八代將軍吉宗の時代、米価基準のだった市場の相場が米価の変動に物価が左右されなくなってきて、米価の価値が変わってきていました。

そこで、色々と米価にたいする政策が行われました。

この米価の調整に非常に苦心を強いられた為、

吉宗は「米將軍」とあだ名をつけられたそうです。

もっとも現代では、吉宗は「暴れん坊將軍」という呼ばれかたの方がなじみ深いのですが。。。

hitujihime さん

11 雷さま 2004/ 8/10 16:11 [No.11873 / 15916]

中国風の天神雷神というイメージとは少し違うのかもしれませんが、

古い日本の雷神信仰と言うのは、稲作とともに南方から伝わったと言われ、

雷は人知を超えた荒々しく恐るべきものであると同時に、

殊に灌漑技術が未発達な時代のイメージとしては、女性である大地に対し男性としての雷が、稲妻（元は稲の夫という意味だそうです）を媒介として、大地に豊かな実りをもたらす重要な存在だったようです。この辺は、あまり正確な知識がないので…
永_井_荷_風さん

#番外 米飯 2004/8/10 17:52 [No.11874 / 15916]
べいばん、と読んで下さい。
私の故郷近辺にある地名です。
“べいばん”とは、
“おいしい水の流れる川”
という意味なのだそうです。
…ということで、『米』がついてますが
どうも意味合いは無関係なようなので（いわゆる当て字？）
番外に…。
にざりいさん

#12 干飯 2004/8/11 7:30 [No.11875 / 15916]
詳しい作りかたはわかりませんが、炊いたご飯を天日で干すなどして作った携帯食。
ある程度保存が出来、水にしばらく浸すと食べられたようです。
旅や、軍陣でよく使用されたようです。
「伊勢物語」にも登場しました。
日本古来のインスタント食品と言えると思います。
hitujihimeさん

#13 おこわ 2004/8/11 7:41 [No.11876 / 15916]
お米の炊きかたとして、
水に米を入れて炊くのを「姫飯（ひめいい）」
お米を蒸して炊くのを「強飯（こわいい）」
というのが平安以前からあった炊きかただそうです。
現在の「ご飯」は「姫飯」の炊きかたですが、
お赤飯など蒸してつくるご飯もまだ健在。
蒸してつくるご飯は現在でも「おこわ」と呼ばれています。

hitujihimeさん

#14 コシヒカリ 2004/8/11 23:07 [No.11877 / 15916]
コシヒカリというと、新潟県をすぐに思い浮かべますが、実は福井県がコシヒカリの故郷です。
<http://info.pref.fukui.jp/noutikusan/nousansinkou/koshi/mokuteki/mokuteki.htm>
ryo*a*paku_*0*4さん

#15 米田哲也 2004/8/11 23:31 [No.11878 / 15916]
阪急、阪神、近鉄に在籍した投手で、金田正一に次ぐ歴代2位の通算350勝をあげた大投手です。
クイズ パンチ de デートさん

#16 千枚田 2004/8/12 0:21 [No.11879 / 15916]
日本全国に展開されている稲作ですが、中には田んぼを開くのが困難な斜面もあり、そういった所では、斜面に段差をつけて多数の小さな田んぼを拓いていく「千枚田」が設けられています。ただし機械を使つての田植えや収穫が困難なため数は少なくなっています。
その中で、石川県輪島市の白米、高知県高岡郡梶原町、千葉県鴨川市大山などの千枚田は残された数少ないものとして知られ、観光客も集めています。
六文銭さん

#17 皇居の稲作 2004/8/12 0:46 [No.11880 / 15916]
日本の伝統の農耕文化である稲作を尊重して、昭和天皇は皇居内の水田で、春には種粃を蒔き、初夏には田植え、そして秋には稲刈りをするという一連の農耕作業を毎年続けられました。今上天皇もこれを引き継いでいて、昨年秋には150株の田植えをされています。
六文銭さん

#18 イナゴ 2004/8/13 7:31 [No.11881 / 15916]
漢字だと「稻子」と書き、稲につく主要な害虫であることからこう呼ばれるそうです。

そうして、稲を荒らす代わりに貴重な動物性蛋白源ともなり、佃煮にして食べると言うのも極めて合理的なものでした。
永_井_荷_風さん

#19 勤労感謝の日 2004/8/13 22:05 [No.11882 / 15916]
国民の休日である勤労感謝の日は新嘗祭が元になっています。
以下抜粋。
新嘗祭(にいなめさい)は古くからの国家の重要な行事であり「瑞穂の国」の祭祀を司る最高責任者である大王(おおきみ,天皇)が国民を代表して、農作物の恵みに感謝する式典でした。「新嘗」とはその年収穫された新しい穀物のことをいいます。
律令制度のもとでは、季秋(9月)11日に神嘗祭(かんなめのまつり)、仲冬(11月)の最初の卯の日に相嘗祭(あいなめのまつり)、2番目の卯の日に新嘗祭(いになめのみまつり)を行うことになっていました。この新嘗祭のうち、天皇が即位してから最初に行うものを特に大嘗祭(おおなめのまつり)といい、これが実質的にその天皇の即位を天下に知らしめる大規模な祭典となっていました。

現在は新暦に移行したため、伊勢神宮では10月の15~25日に神嘗祭、11月23日に新嘗祭を実施しています。宮中では10月17日が神嘗祭、11月23日が新嘗祭です。
昔はその年の新米は新嘗祭が終わるまでは誰も食べないのが習慣でした。陰暦の11月の第二卯日というと太陽暦で見ればこれはちょうど冬至頃に相当します。
日本には昔からいろいろなダブルスタンダードがあるのですが、基本的に公式の暦は中国風に立春から始めるということになってはいて

も、実はここに農業
民族最大の祭典である新嘗祭をほぼ冬至に行うということ
で本当は1年を冬至
から始めていたわけです。新嘗祭はつまり本当は新年の祭り
であり、だからこ
そ、大規模な式典が行われ、天皇にとっても重要な儀式であ
ったわけです。
新嘗祭がいつ頃から行われていたのかは必ずしもはっきり
しないのですが、
日本書紀で皇極天皇元年(642)の11月16日に新嘗祭の記述
があるのが文献に出て
くる最初です。この日は西暦では642年12月12日(グレゴ
リウス暦642年12月15日)
で干支は丁卯にあたり、既にこの時代には新嘗祭は11月の
第二卯日というのが、
確立していたのでしよう。
昔は新嘗祭の前日(つまり大晦日)には鎮魂祭(たましずめの
まつり)が行われ、
翌日に群臣が小忌衣を着て集まって豊明節会(とよあかりの
せちえ)が行われ、
各氏族の自慢の姫たちによる五節舞(ごせちのまい)が舞われ
ました。むろん
その中で大王が目留めた姫はそのまま入内する意味も兼
ねていたようです。
なお「五節舞」という名前は、その舞の見事さに天の貴人た
ちが見物に降りて
きて、その様がまた慶ばしいこので、その天女たちを大王が
五度見上げた、
ということから名前が付いています。通常の新嘗祭では舞姫
は4人、大嘗祭の
時だけは5人で、いづれも卯日をはさんで2日前の丑日から
翌日の辰日まで、
4日間(つまり大晦日～正月三日)行われました。
この新嘗祭関連の民俗行事としては、やはり年迎え的な行事
が残っています。
能登半島の「あえのこと」などは、まさに「あえ(饗)」は嘗

の意味でしょう。
東日本各地には「油しめ」といって、餅をつきテンプラを食
べて髪に油を付ける
という行事があります。
クイズ パンチ de デートさん

2 0 悲劇の鳥取城攻防戦 2004/ 8/15 22:43 [No.11883 / 15916]
戦国時代、鳥取は自給自足の出来ない土地で、米を近隣諸国
から買い上げていた。
この鳥取を攻撃することになった秀吉、近隣で米を相場より
も高く買い上げ、値段が急騰。そして鳥取城では軍資金を蓄
えようと、籠城用の米を売ってしまったのである。
秀吉が鳥取城を包囲したころ、城には数か月分の米も残って
いなかった。そして鳥取城は、目を覆うばかりの飢餓地獄に
おちてしまった。
toshy.y.takahashi さん

御題 海の日本史 2004/ 8/16 1:23 [No.11884 / 15916]
日本は島国であり、長大な海岸線を有する海洋国です。
猛暑の続くことしの夏、皆さんは海にいきましたか。夏の
終わりを前に、「日本人または日本史と海」をテーマしたい
と思います。
海にゆかりの深い出来事、逸話、人名、地名を20挙げて
ください。
0 0 「海の日」国民の休日の一つ。つい最近できた休日。
夏休みの始まりを告げる休日ですね。
しゅうじさん

0 1 漂流 2004/ 8/17 9:46 [No.11885 / 15916]
江戸時代の和船は逆風に弱く、嵐で遭難することが多かった。
舵と帆柱が壊れると、船というよりも大きな箱であり、海流
に乗ってそのままアリューシャンや遠く北アメリカ、あるい

は小笠原の無人島や東南アジアに流されることもある。
そうした不幸な日本人船乗りを、ロシアを初めとして諸外国
が多大な費用をかけて送還するようになった。
日本の開国には、漂流民が大きくかかわっていたのである。
toshy.y.takahashi さん

0 2 神奈川沖浪裏 2004/ 8/18 22:14 [No.11886 / 15916]
葛飾北斎の「ふがく三十六景」のなかの代表作です。
いくらなんでも、あんな浪こないだろうに。
つーくらい大げさな絵ですが、ヨーロッパの印象派の画家た
ちに多大な影響を与えました。
http://www.seibidou.com/36_kei/f21.html
ryo**npak*_y*さん

0 3 塩 2004/ 8/19 21:51 [No.11887 / 15916]
海外では、塩岩を採掘して食塩にしている国が多いのですが、
日本は塩田を作る等、海から塩を取り出す方法で食塩を作っ
ていました。
その塩は、武田信玄に上杉謙信が塩を贈った話、赤穂浪士討
ち入り事件の発端となる松の廊下事件の原因の一つに製塩
技術問題があったと言われるなど色々な歴史上の事件にか
かっているようです。
hitujihime さん

0 4 元寇 2004/ 8/21 21:50 [No.11888 / 15916]
島国のせいかどうかとも外国がわが国に攻めてくるという感覚
が少ないようですが、わが国に攻め込んできた外国としては
クビライの元が最初ではないでしょうか。
1回戦の文永の役では上陸され苦戦を知られましたが、2回
戦では石塁を築き水際作戦が功を奏し暴風雨の影響もあり
元軍を蹴散らすことができました。
ryo*a*paku_*0*4 さん

0 5 弟橘媛命 2004/ 8/21 21:54 [No.11889 / 15916]
記紀によると、ヤマトタケルノミコトが東国を平定に向かう
道筋で舟に乗っていたところ、大変海が荒れてしまったそう

です。

そこで、妃の弟橘媛命が、海に我が身を投げ海神の怒りをしずめた所、海が穏やかになり、舟が水の上を走るが如く動き出したそうです。

現在でも東京湾や房総半島には弟橘媛命の伝承やそれにまつわる地名が数多く残っています。

hitujihime さん

番外 濱口 優 2004/ 8/21 21:56 [No.11890 / 15916]

「いきなり黄金伝説」の1カ月一万円生活バトルで後半ピンチになると必ず海に行つて魚などをとつて生活をしています。

彼は海の男だそうです。

hitujihime さん

0 6 日向三代 2004/ 8/22 9:06 [No.11891 / 15916]

天孫ニギノミコトから始まる日向三代の神話には、「海」の要素が強烈に入っており、古事記の他の部分に比べ、異彩をはなっております。

またそれに続く、カムヤマトイワレヒコノミコト＝神武天皇とその兄たちの話にもやはり海のファクターは強いですね。大和朝廷はその初期に、海人族・海洋民族の強い影響があったのでしょうか。。

fo0**さん

07 日本海海戦 2004/ 8/22 21:55 [No.11892 / 15916]

日露戦争がおこると、ロシアはバルチック艦隊を東洋に派遣し、日本海軍を制圧しようとした。

迎え撃つ日本は1905（明治38）年5月27日より翌日にかけて、東郷平八郎を司令長官とする日本の連合艦隊は対馬海峡東水道にこれをむかえうち、圧倒的勝利をえました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

8 貝塚 2004/ 8/22 22:45 [No.11893 / 15916]

縄文時代、海の近くで生活していた人々が貝や魚をとつて食べた後に残り物を捨てた「ゴミ捨て場」。貝層からは石器

や石器類も見つかる。

宮城県や関東地方に多く見られる。東京都大森貝塚(モースが発見、発掘した)千葉県の加曾利貝塚、宮城県の里浜貝塚が有名。

縄文前期の海進期の最盛期には栃木県まで海水域がおよんでいた。

hal28152 さん

0 9 遣唐使 2004/ 8/24 15:28 [No.11894 / 15916]

菅原道真による廃止の建白まで、行われた遣唐使。荒れる東シナ海の影響で舟が難破したことも度々あった。その例として、帰国出来なかった阿部仲麻呂、何度も難破にあつても諦めず、盲目になってまで来日した鑑真などが有名。

なお、遣唐使の廃止以後大陸との交流はなかったと従来みられていたが、民間での交流はむしろ平安時代になってから活発になったとの見解も有力になってきている。

hitujihime さん

10 倭寇 2004/ 8/25 0:23 [No.11895 / 15916]

朝鮮半島から東シナ海を暴れまわつた日本の海賊。しかし、倭寇活動の後期（15、16世紀）には、むしろ中国人の倭寇（こういう言い方も変ですが）のほうが多かつたとか。

倭寇は明王朝の滅亡にも大きく影響しています。

中世に始まり、徳川幕府の出現によって終焉する日本の大航海時代の一つのシンボルでした。

fo0**さん

1 1 東廻り・西廻り行路 2004/ 8/25 10:06 [No.11896 / 15916]

わが国では陸路牛馬を利用するより、一度に大量の物資を動かすことのできる水上交通が輸送手段の主流として古代から使われていたらしい。

江戸時代に入って物資の流通がますます盛んになると、海上航路の整備が必要となり、河村瑞賢によって東廻り行路、西

廻り行路が開発された。

また、江戸と大阪を結ぶ菱垣廻船、樽廻船も成立した。

hitujihime さん

番外 セーラー服 2004/ 8/25 10:55 [No.11897 / 15916]

元々海軍の水兵さんの制服であつたのですが、いつの間にか女子中高生の制服の定番になっていました。（最近ではセーラー服を制服にする学校は少数派だそうですが）

また、最近実写版でリメイクされている超人氣アニメ「美少女戦士 セーラー〇ーン」のコスチュームにもなりました。

hitujihime さん

12 村上水軍 2004/ 8/25 21:56 [No.11898 / 15916]

能島（のじま）、来島（くるしま）、因島（いんのしま）の三島村上水軍は、戦国時代、瀬戸内しまなみ海道をすっぽりとおおい、瀬戸内海を支配していました。海に生きた男たちの物語は、はるかな世界へと広がりきらびやかな夢を呼び覚まします。

暖かな日射しに、金砂を流したようにきらめく瀬戸の海は、あくまでも穏やかに見えます。しかし、村上水軍の根拠地だった能島城址、あるいは来島海峡にたてば、ゴォーと耳を覆う潮騒と生き物のような潮のうねりに息をのみます。激しい潮流は、戦国時代、この地に「日本一の水軍」といわれた、能島、来島、因島の三島村上水軍を育んだのです。

当時、京都で布教を目指していたイエズス会のコエリョ神父は、瀬戸内海をわたる途中、能島村上水軍の本拠地に立ち寄り、「日本最大の水軍がいる島に着いた。能島殿と呼ばれ、多くの領地、部下や船を所有している。」と書き残しています。

「能島殿」とは、能島村上水軍の棟梁・村上武吉のことですが、現在、宮窪町の村上水軍資料室に、武吉着用のもと伝えられる陣羽織があります。真紅のビロードに黒く「上」の字を浮かせとそれは、モダンできらびやかで、南蛮交易の盛んだった当時を忍ばせてくれます。

村上水軍の起りについては定かではありませんが、伊予の豪族・河野氏と深いつながりを持つことは確かです。

三人の兄弟が、能島、来島、因島にわかれて根拠地を定め、やがて村上水軍の支配は、現在の瀬戸内しまなみ海道をすっぽりととおおい、瀬戸内海全域へと拡大していきました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

13 九鬼嘉隆 2004/ 8/26 23:05 [No.11899 / 15916]

嘉隆は地元海賊衆（13地頭）を平定し、織田家の鉄砲大将・滝川一益の仲介で信長に会い、長島一揆や熊野一揆に参戦し、織田信長の北畠家攻略に功績をあげる。

九鬼嘉隆の歴史上最大の業績は、信長の日本制覇の野望に対して10年以上も抗戦してきた石山本願寺の戦いで瀬戸内海で名声を轟かせていた毛利水軍（村上水軍）を撃退したことであった。

信長の死後も、秀吉の命を受け前代未聞の大艦船（安宅船）「鬼宿＝日本丸（全長33m）」を建造し、朝鮮出兵において60隻の船団の総督を務めました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

14 熊野水軍 2004/ 8/27 8:24 [No.11900 / 15916]

平安時代後期頃から盛んに活躍した紀州熊野を本拠地とした水軍。

彼らを味方につけたことにより、源氏が壇の浦で優勢になったとも言われている。

軍事的意味合いで語られることの多い彼らであるが、その海上活動は九州、四国、関東、東北にまで及び、かなりの範囲で水上交通の要所に進出し輸送者や情報伝達者としての側面を抱えていたとも言われている。

hitujihime さん

番外 浦島太郎 2004/ 8/27 8:25 [No.11901 / 15916]

これも海が舞台となった物語である。

hitujihime さん

15 黒船 2004/ 8/30 22:09 [No.11902 / 15916]

「泰平のねむりをさます 上喜撰 たった四はいで、夜も眠れず」と狂歌にも謳われたペリーが率いる黒船は、黒船の代

表的なものとなっ艇ますが黒船は室町～江戸時代にかけての黒く塗られた外国船の総称でした。

この狂歌にでてくる上喜撰とは上質のお茶のことで、これを飲むと夜に眠れなくなる。上喜撰と蒸気船をかけおり、黒船（実際は蒸気船2隻と帆船2隻）の出現は、日本人にとって夜に眠れなくなるほどの衝撃だったので、あまりの大きさに伊豆大島が動いたなんていわれました。

当時の日本人にとっては、この世の物とは思えないペリーの蒸気船だが、実は、外輪式蒸気軍艦は、すでにイギリス・フランスで発展していたスクリュー式蒸気軍艦に比べ、鈍重さが目立ち、時代遅れのものとなりつつあった。ペリー来航の年に勃発したクリミア戦争では、大きな外輪が敵の砲撃の的となり、外輪を破壊されて航行不能となった艦が続出し、実戦での弱点を露呈していました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

16 壇ノ浦の合戦 2004/ 8/31 22:59 [No.11903 / 15916]

元暦2年(1185)の壇ノ浦の合戦が行われ、平家は滅亡しました。

戦闘は朝6時頃から始まります。

当初は海戦に慣れた平家がもう後が無い必死さも手伝って押し付けておりましたが、

昼頃潮が速くなりだと平家と源氏の船がいたところで接触。接近戦になって

源氏は次第に挽回し始めます。

また、当初平家方はわざと、いかにも貴人が乗っていそうに見える目立つ船を

おとりにし、実際の要人は小さな船に乗せるという目くらまし戦法をとって

ましたが、これも時間が立つにつれバレてしまい、源氏はターゲットを間違え

ないようになってきました。

源氏が少しずつ挽回していくと平家方から源氏方へ裏切る者も相次ぎました。

そうして戦局はわずか1時間ほどで逆転してしまいます。

午後になると平家の者たちは敗戦を認識し、源氏の手にとら

えられる前に死を

選ぶとします。経盛と教盛、資盛と有盛、なども手をつないで一緒に水の中

へ消えて行きました。

御座船では二位尼（平清盛の妻で安徳天皇の祖母時子）がまだ8歳の天皇を抱

き三種の神器を身につけて入水しました。つづいて建礼門院（安徳天皇の母で

清盛と時子の娘、徳子）も飛び込んだのですが、彼女は衣服に飛んできた矢が

刺さって沈めずにいた所を源氏の武将に引き上げられました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

17 東海道 2004/ 9/ 1 22:46 [No.11904 / 15916]

陸路のイメージの強い東海道ですが、桑名一熱田間は海路でした。

現在の東海道本線とは違うルートでした。

ちなみに古代の東海道でも、相模一上総間も海路を使用していた時期もあったようです。

（当時、後の江戸となる部分は海もしくは湿地帯だったようです）

hitujihime さん

18 榎本艦隊 2004/ 9/ 1 23:05 [No.11905 / 15916]

「開陽」「回天」「蟠龍」「千代田形」の4艦を主力とし、北の大地を目指すも...

主力の「開陽」を座礁で失い力尽きました。

ryo*a*paku_*0*4 さん

19 咸臨丸 2004/ 9/ 2 21:41 [No.11906 / 15916]

1860年2月10日に浦賀を出向した咸臨丸は、37日間の苦難の航海を終え、3月17日サンフランシスコ湾に入りました。

咸臨丸一行は、サンフランシスコで連日大歓迎を受け、サンフランシスコ市民は日本から来た珍しい一団の冒険心を称えたそうです。

この時のメンバーには勝海舟や福沢諭吉などがいます。

ryo*a*paku_*0*4 さん

20 出雲大社旧社殿 2004/ 9/ 3 14:21 [No.11907 / 15916]

明治期の出雲国造だった千家尊統氏が書いた本で触れられていましたが、

源為憲の『口遊』などで、平安時代に「雲太和二京三」と言われていたとされ、

奈良の大仏殿や京都の大極殿よりも高く、高さが三十二丈あったことが、

実地調査からも推定されていますが、その参道に当たる長い階段のスロープが、

実は一種の栈橋ではなかったかとも言われています。

出雲建設当時は、今の島根半島は本州とは離れた島で、その後、斐伊川から

堆積した土砂などが島を陸続きにし、間に宍道湖や中海を形成したとされ、

当時は間の海峡を船が航行し、出雲の東に発した勢力も、その西の入口に

中心の神殿を建てたのではないかという話でした。

すいません、黒潮関係で何か書いてみたかったのですが、

結局良く分からなかったので、列島の裏側の話で。

永_井 荷_風さん